

MIC Ministry of Internal Affairs

平成 31 年 4 月 18 日 消 防 庁

消防用設備等の点検の基準及び消防用設備等点検結果報告書に添付する点検票の様式の一部を改正する件(案)及び消防法施行規則第三十一条の六第一項及び第三項の規定に基づく消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類及び点検内容に応じて行う点検の期間、点検の方法並びに点検の結果についての報告書の様式の一部を改正する件(案)に対する意見公募の結果及び改正告示の公布

消防庁は、消防用設備等の点検の基準及び消防用設備等点検結果報告書に添付する点検票の様式の一部を改正する件(案)及び消防法施行規則第三十一条の六第一項及び第三項の規定に基づく消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類及び点検内容に応じて行う点検の期間、点検の方法並びに点検の結果についての報告書の様式の一部を改正する件(案)の内容について、平成31年1月22日から平成31年2月20日までの間、国民の皆様から広く意見を公募したところ、41件の御意見がございました。この結果を踏まえて、本日、「消防用設備等の点検の基準及び消防用設備等点検結果報告書に添付する点検票の様式の一部を改正する件」及び「消防法施行規則第三十一条の六第一項及び第三項の規定に基づく消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類及び点検内容に応じて行う点検の期間、点検の方法並びに点検の結果についての報告書の様式の一部を改正する件」(以下「改正告示」という。)を公布しましたのでお知らせします。

1 主な改正内容

1 点検結果報告書様式及び点検票様式における印鑑の簡素化について

消防用設備等の点検結果報告書様式及び点検票様式において、報告義務者である防火対象物の関係者以外の者にまで押印を求めているところ、当該者については消防機関において本人確認を行う法的必要性が無いことから、当該者の押印を不要とし、即マークを削除することとした。

2 点検結果報告書様式における記載内容の見直しについて

点検結果報告書様式において、点検結果報告時に必ずしも確認の必要がない項目や記載すべき内容が明確でない項目があったこと等の課題を踏まえ、点検結果報告書様式の記載内容の見直しを行うこととした。

3 工業標準化法の一部改正に伴う改正について

不正競争防止法等の一部を改正する法律(平成30年法律第33号。平成31年7月1日施行 予定。)による工業標準化法の一部改正に伴い、各様式備考中「日本工業規格」を「日本産業 規格」に改めることとした。

2 意見公募の結果

消防用設備等の点検の基準及び消防用設備等点検結果報告書に添付する点検票の様式の一部を改正する件(案)及び消防法施行規則第三十一条の六第一項及び第三項の規定に基づく消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類及び点検内容に応じて行う点検の期間、点検の方法並びに点検の結果についての報告書の様式の一部を改正する件(案)の内容について、平成31年1月22日から平成31年2月20日までの間、意見を公募したところ、41件の御意見がございました。

いただいた御意見及び総務省の考え方は、別紙1のとおりです。

3 改正告示の公布

消防庁では、意見公募の結果を踏まえて検討し、改正告示を平成 31 年 4 月 18 日に公布しました。

・改正告示の概要 <u>別紙 2</u>

・改正告示の新旧対照表 <u>別紙3</u>





(事務連絡先)

消防庁予防課 塩谷課長補佐、田中係長 村田課長補佐、池田事務官

TEL 03-5253-7523 (直通)

FAX 03-5253-7533

【消防用設備等の点検の基準及び消防用設備等点検結果報告書に添付する点検票の様式の一部を改正する件(案)及び消防法施行規則第三十一条の六第一項及び第三項の規定に基づく消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類及び点検内容に応じて行う点検の期間、点検の方法並びに点検の結果についての報告書の様式の一部を改正する件(案)に対して提出された御意見及び御意見に対する考え方】

番号	御意見の概要	御意見に対する考え方	提出意見を踏まえ た案の修正の有無
No. 1	平成 16 年消防庁告示第 9 号(以下「16 年告示」という。)の別記様式第 1 に「防火管理者」欄及び「点検統括責任者」欄を追加してほしい。	16 年告示の別記様式第 2 に「防火管理者」欄及び「点検実施責任者」欄があり、また、昭和 50 年消防庁告示第 14 号(以下「50 年告示」という。)の各点検票に「防火管理者」欄があるため、これらの記載で足りると考えられることから、原案のとおりとします。	無
No. 2	防火対象物の関係者以外の押印の省略については賛成であるが、点検の義務者以外の者について、本人確認の必要がないのであれば記名そのものもなくしてもよいのではないか。	防火管理者及び立会者が、消防用設備等の点検結果 を確認していただくことは、消防法第8条に基づく防 火管理者の義務やより適切かつ確実な点検の実施等 の観点から重要であるため、引き続き記名欄を設けた いと考えます。また、点検者についても、適切かつ確 実な点検の実施等の観点から、誰が点検をしたのかを 明確にすることは重要であるため、引き続き記名欄を 設けたいと考えます。	無
No. 3	16 年告示別記様式第 1 に「点検年月日」欄を追加してほしい。	「点検年月日」欄につきましては、16年告示別記様 式第2号及び 50年告示の各点検票に記載欄があるこ とから、原案のとおりとします。	無

No. 4	16 年告示別記様式第 1 に「次回点検報告年月」欄を 追加してほしい。	50 年告示の別記様式第1の左上に点検報告年月日を記入することとなっており、消防法令に基づき特定防火対象物にあっては1年、非特定防火対象物にあっては3年ごとに報告をすることになっていることから、次回報告年月日は分かるため、原案のとおりとします。	無
No. 5	点検者については、16 年告示別記様式第1又は別記様式第3に記名することにより、50 号告示の各点検票への記名を無くしてはどうか。	50年告示の各点検票に点検者の記名欄があるため、16年告示別記様式第1の点検者の記名欄は削除することとしています。また、同告示別記様式第3は、消防設備士又は消防設備点検資格者(以下「有資格者」という。)が点検を行った場合に当該有資格者の資格の種類や交付年月日等の詳細情報を確認するためのものであり、有資格者以外の者が点検を実施した場合には添付されないことから、50年告示の各点検票の点検者の記名欄は必要があると考えるため、原案のとおりとします。	無
No. 6	防火管理者の記名については、50 年告示各点検票の 添付を省略する場合に添付している 16 年告示の別記様 式第2の「点検結果総括表」を利用して、点検票の省略 を行わない場合においても総括表を添付することとし、 50 年告示各点検票への記名を無くしてはどうか。	16年告示別記様式第2については、同告示第4に規定しているとおり、消防長又は消防署長が認める場合は、別記様式第2及び別記様式第3を添付することにより、50年告示の各点検票の添付を省略可能としているため、別記様式第2の添付をもって各点検票の記名を削除する必要はないと考えます。	無

r			
No. 7	印鑑の簡素化により、電子申請への環境整備・報告率の改善・報告負担の軽減等を重視するあまり、報告様式で重視すべき「責任を明示し責任履行を担保する機能」が減じられており、報告内容を点検する消防機関の事務処理の負担増につながり、結果として事業所や報告義務者の負担増になることを懸念する。また、届出者以外の押印者は必要最小限の者に限定することは望まれるが、本人確認を行う法的必要性はないものとして、「防火対象物の関係者以外の者(点検者、立会者及び防火管理者)」が明記され、これらについて押印は不要としていることについて、これらの者は、点検報告制度において本当に本人確認を行う必要性がない者なのか危惧される。	消防法第 17 条の3の3に基づき報告を行うことを 義務付けられている者は、防火対象物の所有者、管理 者又は占有者であり、消防長又は消防署長が報告書を 受領する場合には、報告を行う防火対象物の関係者か らの報告であることを押印により確認することが必 要ですが、点検者、立会者及び防火管理者については、 同法に基づく報告が義務付けられている者ではない ため、押印による本人確認は必要ないと考えます。な お、適切かつ確実に点検が実施されていることが確認 できるように、これらの者の記名欄は引き続き設ける 予定であり、本改正によって、責任が明示されずに消 防本部の事務量が増加するなどの問題は生じないも のと考えます。	無
No. 8	本改正案が即日施行されると、パニックになると考えられるため、3~6ヶ月の猶予期間の設定をお願いしたい。	御意見を踏まえ、改正前の様式についても本改正案 の施行後6ヶ月は使用できるように経過措置を設け ます。	有
No. 9	16 年告示の様式として、報告義務者の自律的な改善を促すために、不良内容や措置内容を具体的に記入できるように点検の結果に不良があった場合の改修(計画)表を追加してほしい。	50 年告示の各点検票の様式において、不良内容と措置内容の記入欄があり、報告までに措置できない場合は、改修予定を記入するなどにより対応することが可能であることから、原案のとおりとします。 なお、当該欄に記入しきれない場合は、任意の様式を添付し、報告することも差し支えありません。	無

No. 10	16 年告示別記様式第 1 について、「消防用設備等(特殊消防設備等)の種類等」欄において、現在考えられる設備がすべて列挙された様式となっているが、今後も消防法施行令(昭和 36 年政令第 37 号)第 29 条の 4 の安全性能を有する消防用設備の増加が考えられることや、市町村等の運用等で条例が定められている設備等について消防点検時に報告することもあるため、従来どおり空白とすることが望ましい。	御意見を踏まえ、「消防用設備等(特殊消防設備等)の種類等」欄は現行のとおり空白とし、欄の枠を広げることで対応します。	有
No. 11	16 年告示別記様式第2について、悪徳点検業者を無くすためにも、総括表は表示登録会員が使用できる様式であることを明記していただきたい。	16年告示第4に規定しているとおり、消防長又は消防署長が認める場合は、同告示別記様式第2及び別記様式第3を添付することにより、50年告示の各点検票の添付を省略可能としており、当該様式は一部の事業者のみが使用できる様式という位置付けではありません。	無
No. 12	16 年告示別記様式第3に「電気工事士等」欄を設け てほしい。	御意見を踏まえ、16 年告示別記様式第3に備考欄を 追記します。	有
No. 13	16年告示別記様式第3号について、取得後5年後に再講習を受講すると改めて免状が与えられ、再講習の受講年月日と交付年月日は同じ日付となるため、再講習受講状況は削除していただきたい。	御意見を踏まえ、「再講習受講年月」を「有効期限」 に変更します。	有

No. 14	点検結果報告書への「有資格者点検/要・不要」欄の 新設は、無資格者による点検を強調することとなり、資 格が無くてよいから自由に点検を実施しても良いとす る誤解等が生じ、適正な点検の実施に大きな影響を及ぼ す可能性や有資格者による点検の形骸化を促進させる 懸念がある。	改正案の「有資格者点検/要・不要」欄については、 平成31年10月以降、150㎡未満の小規模飲食店など に消火器具の設置義務化される予定であり、自ら点検 を実施する関係者の増加が見込まれることから設け たものですが、有資格者点検の要否については防火対 象物の用途や床面積から判断できること等を踏まえ、 削除するものとします。 なお、小規模飲食店などにおいて防火対象物の関係 者自ら消火器具の点検を実施する場合においても適 切に行えるように、写真やイラスト等を用いて点検方 法や報告書の記載方法を解説したリーフレットやア プリを作成しています。	有
No. 15	無資格者点検は点検者全員を記載しなくてもよいが、 有資格者点検では点検者全員について資格種別や講習 受講経歴等を詳細に記載することになっているため、点 検報告様式等に点検実施者の記載で不公平が生じてい る。	有資格者による点検は、資格の種類によって点検可能な消防用設備等が異なることや定期的に講習を受講する必要があることから、16 年告示別記様式第3に有資格者の情報を記載する必要がありますが、有資格者以外が点検を実施した場合はその確認をする必要がないことから、16 年告示別記様式第3は必要ないと考えています。 また、資格の有無を問わず点検実施者は、50 年告示の各点検票の「点検者」欄に記載することとしていることから、不公平が生じているとは考えておりません。	無

No. 16	動力消防ポンプ設備点検票の燃料欄等において、単位として筆記体のリットル(「ℓ」)が用いられているが、 国際単位系等ではブロック体のリットル(「L又は I 」)を用いることとなっており、ブロック体のリットルを用いるべきでは無いか。	各点検票において、ブロック体のリットル及び筆記体のリットルが混在していることから、ブロック体のリットル(「L」)を用いて統一的に記載するように案を修正します。	有
No. 17	50 年告示の各点検票の「点検者」欄の資格情報については、16 年告示の別記様式第3の点検者一覧表に記載するため不要にしてほしい。	御意見を踏まえ、50 年告示の各点検票における「点 検者の資格番号」欄を削除します。	有
No. 18	報告書の消火器の種類として、粉末消火器の「加圧式」 及び「蓄圧式」の欄を別々に設けてほしい。	蓄圧式消火器と加圧式消火器の点検項目にはほとんど差異が無く、蓄圧式と加圧式の設置数等の内訳については 50 年告示別記様式第 1 (その 2) の下段に記載可能であるため、原案のとおりとします。	無
No. 19	50 年告示別記様式第1中「耐震措置」欄を「転倒防 止措置」欄と修正してほしい。	50年告示の別記様式の各点検項目の欄は、点検基準の内容に従ったものであるため、原案のとおりとします。	無
No. 20	50年告示別記様式第1(消火器の点検票)において、どの消火器を放射試験したのか不明であるため、現在、消火器設置一覧を作成して対応しているが、点検票に加えて「消火器一覧」を創設していただきたい。	より適切な管理をするという観点から、現在運用されているように御意見のような任意の様式(一覧表)を添付し、報告していただくことは差し支えないと考えており、また、消火器の設置本数等は防火対象物の規模等に応じて様々であることから、法令上、提出が必要な様式として定める必要はないものと考えます。	無

No. 21	点検報告書様式及び点検票様式における印鑑の簡素 化及び点検報告書様式における記載内容の見直しにつ いて賛成である。	賛成意見として承ります。	無
No. 22	点検報告書における更なる押印の簡略化及び点検報 告書の電子申請化を強く希望する。	今後の検討を行う上で参考とさせていただきます。	無
No. 23	次のとおり消防用設備等に関する点検方法の見直しを希望する。 ・メンテナンスフリー消火器を規格化することによる点検方法の簡素化。 ・消火器における使用済みの表示装置の点検方法の簡素化。 ・屋内消火栓設備における逃し配管の点検方法の簡素化。 ・スプリンクラー設備における補助散水栓の放水量点検の簡素化。 ・泡消火設備におけるPFOS非含有泡消火薬剤に対する放射試験に代わるサンプリング検査の導入。 ・自動火災報知設備における感度試験の簡素化(試験感知器個数の制限、光電式煙感知器の対象除外)。 ・自動火災報知設備における音響装置の音圧・鳴動方式の点検方法の簡素化。 ・非常警報設備におけるスピーカーの音量調整器の点検方法の簡素化。 ・非常電源(自家発電設備)における負荷運転及び内	本改正の内容に関する御意見ではありませんが、今後の検討を行う上で参考とさせていただきます。	無

部観察等に代わる費用のかからない点検方法への改	
善。	

- ○意見提出者数:41件
- ※1 提出意見数は、意見提出者数としています。
- ※2 その他、案について全く言及しておらず、案と無関係と判断されるものが1件ありました。
- ※3 とりまとめの都合上、いただいた御意見は要約し、類似する意見をとりまとめる等の整理をしております。

昭和五十年消防庁告示第十四号 (消防用設備等の点検の基準及び消防用設備等点検結果報告書に添付する点検票の様式)の一部を改正する件及び平成十六年消防庁告示第九号 (消防法施行規則第三十一条の六第一項及び第三項の規定に基づく消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類及び点検内容に応じて行う点検の期間、点検の方法並びに点検の結果についての報告書の様式)の一部を改正する件について

平成31年4月消防庁予防課

【概要】

- 1 点検結果報告書様式及び点検票様式における印鑑の簡素化について 消防用設備等の点検結果報告書様式及び点検票様式において、報告義務者である 防火対象物の関係者以外の者にまで押印を求めているところ、当該者については消 防機関において本人確認を行う法的必要性が無いことから、当該者の押印を不要と し、即マークを削除することとした。
- 2 点検結果報告書様式における記載内容の見直しについて 点検結果報告書様式において、点検結果報告時に必ずしも確認の必要がない項目 や記載すべき内容が明確でない項目があったこと等の課題を踏まえ、点検結果報告書 様式の記載内容の見直しを行うこととした。
- 3 工業標準化法の一部改正に伴う改正について 不正競争防止法等の一部を改正する法律(平成30年法律第33号。平成31年7月 1日施行予定。)による工業標準化法の一部改正に伴い、各様式備考中「日本工業 規格」を「日本産業規格」に改めることとした。

【施行期日】

公布の日

ただし、「日本工業規格」を「日本産業規格」に改める部分は、平成31年7月1日。

〇消防庁告示第五号

検 防 \mathcal{O} 用 平 結 成 設 果 備 + 等 六 に 0 又 年 1 は 消 7 特 防 庁 \mathcal{O} 殊 告 報 消 告 示 防 第 書 用 設 九 \mathcal{O} 号 様 備 式 等 消 \mathcal{O} 第 種 防 法 兀 類 及 施 \mathcal{O} 規 行 U 定 点 規 則 検 に 第 基 内 \equiv づ 容 + き、 に 応 ľ 昭 条 て \mathcal{O} 和 六 五. 行 第 + う 年 点 __ 項 消 検 防 及 \mathcal{O} 庁 期 び 告 間 第 \equiv 示 第 項 点 + \mathcal{O} 検 兀 \mathcal{O} 規 号 方 定 に 法 基 消 並 防 づ U < 用 に 設 点 消

平成三十一年四月十八日

備

等

 \mathcal{O}

点

検

 \mathcal{O}

基

潍

及

び

消

防

用

設

備

等

点

検

結

果

報

告

書

に

添

付

す

る

点

検

票

 \mathcal{O}

様

式

 \mathcal{O}

部

を

次

 \mathcal{O}

ょ

う

に

改

正

す

る

消防庁長官 黒田武一郎

次 \mathcal{O} 表 に ょ り、 改 正 前 欄 に 掲 げ る 規 定 \mathcal{O} 破 線 で 井 λ だ 部 分 を れ に 順 次 対 応 す る 改 正 後 欄 に 撂 げ る

規

定

 \mathcal{O}

破

線

で

井

 λ

だ

部

分

 \mathcal{O}

よう

に

改

 \Diamond

る。

株式		審			芴	*		9	韞		×	叢			愀	56	朱	剛	ij.	Τ		Т	ju _r	r	浉	B	174		22
の 所 点 成 数	35	- 3	X # X	* 4				半・1/2/	计		金	用資			ᆌ		ini.					-	旗	ŧ	点檢種別				別記様式第1
の 所 点 成 数 整状 記 表 器 の 外 形 表 器 の 外 形 表 器 像 線 像 数 窓 画 世 本 ホ ハ 培 田 安 東 カ コ ロ カ 4 1 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2	の権犯権は、1 日は二様元成 は、用終の権は、1 のめる権は、1 分権では、15	新の大きさは、		# 14	¥	概	ħ	7.	1		・レズコ・	表示装	9	学	蕪	楍								134	器点				
の 所 点 成 数	数当するものに 無道大肆、巨な 合は〇甲、不良 数当事員に〇日 森の原存罪した	日本服業地名			半	38	*	蓉	X	1	48	MI F	2 4	36	斑		H	部	\exists	t t		+	所屬会社	亦	点接年月				
の 所 点 成 数 整状 記 表 器 の 外 形 表 器 の 外 形 表 器 像 線 像 数 窓 画 世 本 ホ ハ 培 田 安 東 カ コ ロ カ 4 1 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2	ころいて記入すないログン化物ないログン化物はの場合は不良の場合は不良の条件すこと。	1A42+5		+								+								88 C	服職の					•		88	
の 所 点 成 数 整状 記 表 器 の 外 形 表 器 の 外 形 表 器 像 線 像 数 窓 画 世 本 ホ ハ 培 田 安 東 カ コ ロ カ 4 1 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2	rること。Air 近火聯、Fiは 重聚を記入し			+	+	ļ						+		F					_	CT	判定							す	
の 所 点 成 数 整 式 器 人 器 の 外 形 表 器 の 株 表 数 数 数 値 間 本 安 安 金 田 安 東 市 大 八 培 田 安 東 力 ス 1 2 2 4 1 2 ま れ 8 1 1 2 2 4 1 2 1 2 2 4 1 2 3	(物末道火扉、 木道火扉やご 、不良内容畫)																			10'	Jan -	湘		TEL	?	立会者	描	-	
の 所 点 成 数 整状 記 表 器 の 外 形 表 器 の 外 形 表 器 像 線 像 数 窓 画 世 本 ホ ハ 培 田 安 東 カ コ ロ カ 4 1 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2	Bは指摘火撃 う。 ごその内容を	_		+	+	<u> </u>						+		<u> </u>				-		-		-							
数置状況 表			- 1																		3				ш				(F)
	界、Cは後化液 記入すること。	- 1																			静		<u></u>						01)

	部址			100		温薬	刑 2	Œ.	摊	1	7419	n ark	滥				冊	3	<u>.</u>	48	1	鞋	Z	9	100	×		il.			
O 4 10	10 -							銮			11年	KE.	×	披	Š	4	X	蓉	俶	Ħ	使用	益	31	外	q.	ДÜ	火車	並	報	存货	Þ.
地名 地名 地名 地名 地名 地名 地名 地名 地名 地名 地名 地名 地名 地	É			黨	\parallel			報			*	*	貀			サイホン		F 9	全事	力	高田	排	푯		9 3	H	叢	麻	$\overline{}$	$\overline{}$	ì
対点をは、この対象を表現である。	を開める。			1/4	L			10			_	-	9	孝	崗	*	2	37	金 井・(葬田権を)	100	済みの	H	1/2	ŕ	!	用ガ	*	111	쨈		7
	この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。 満火器の種別機は、数当するものについて記入すること。			75				侳			1		Ħ	需	EBI		4	止用	を含む。日		世		開閉式ノズル・切替式ノ	1	猫	X	練			塞	
(一颗市家株建文庫、 圧飾の確合は〇円、 円飾の確存、数温寿優以 では、「点検の原格性	難のない			1				共					亷			ガス導入管		岀		棚	表示装置	ħ,	\$17		し金	壽	业		絥		Ì
教験の教養	禁用				⊩	+		\vdash			#	悉	需	7	濫	mit.	1	微	#	器	囄	羋	NX	×	'n	貀	胂	筹	训	4	ģ
10日の3日本の日日の1日日の1日日の1日日の1日日の1日日の1日日の1日日の1日日の1日	本権	_	$\sqcup \sqcup$	数				校正年月日			7	\setminus	_					Ш											4	\dashv	_
はない。	機の			ĵ¤r				月日			7	\setminus	4																4	\dashv	_
にはハロケノ化物間火棒、には 不良の場合は不良個数を記入し、 CO印を付すこと。 Eした内容を記入すること。	日本産業規格A4とするこ 当するものについて記入す			藩				避				\setminus	\dashv					Ш						-					\dashv	\dashv	_
語しまり	43			樊				製造者名				$\langle \cdot \rangle$	\dashv					Н						\dashv			_		\dashv	\dashv	_
作業を	74	+		10>	╟	_		Н			\rightarrow		\dashv	-	-			Н			-		-	\dashv		-	\dashv	-	\dashv	\dashv	_
大教に	3.5							蒸盤			\vdash		\dashv	\dashv	Н			Н			Н	-	-	\dashv		\dashv	\dashv	\dashv	\dashv	\dashv	-
. 2				莽				- 14 - 14																							
	Aは粉末消火器、	\perp		樊		T		健			Г	П	\exists													П	П		\exists	\forall	_
東 ス 報	K#14			雉																											
報の	報			帝	lL			纠																							
**	BIX			(A)				校正																							
(近火棒をご)。 不良内容鑑にその内容を耐入すること。	Bは治道大器、	+		数据	$\ $			校正年月日			\vdash	\forall	\dashv	\dashv	\vdash			Н		\vdash	\vdash	\dashv	\dashv	\dashv	\vdash	\forall	\dashv	\dashv	\dashv	\dashv	_
19				age	⊩	+		泄																							
4	Cは幾化液			兼				離																							
Č.	完			羧	\parallel			者名																							

	新	\Box		100	-	8 議員	計運	神	1	24/9	n adt	滥				H	8 8	雜 .	4	# }	凿	Z	9	器	×	î	N.		
04 00	-				Г		38			THE STATE OF	簡単大田	×	放	Ň	ナナ	×	*	撰	Ħ	使用	遊	開閉式ノ	外	4	DC	火車	並機	報等 4群国	1年
所 消火 利 選 搭 火 器 交 於 圖	11			黨			器名	1		*	¥	器の	*		サン	y.	Εŋ	金井田	4	30		# / J		9 3	圧 用	滥	弃	筱	<u>K</u>
遊火器の種別鑑は、緊当するものについて肥入すること。Aは避火器、Dは二級化炭素治火器、Eはハロゲン化物造火器、Fは 別に置は、正常の場合は〇印、不良の場合は不良健康を肥入し、 地が置は、正常の場合は〇印、不良の場合は不良健康を肥入し、 場実限のある鑑は、緊当事項に〇印を付すこと。 権間内容量には、近後の影接面した内容を肥入すること。	この用紙の大きさは、	++	$+\!\!+$	174	\vdash	Н	田	4				3	-	ě	**		防止	全 弁 ・ 減 圧 (排圧栓を含む。)	灩	300	Ħ	ないか	1		K I	×		퍼	:
第20番 新田	5×8			郑						-			靐		ガス薬	+	\mathbb{H}	音楽	標	表示	力	切替式/		推し)d an	樂堂		妣	3
行成機関の動物の動物の動物を表現の動物を表現の動物を表現の動物を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	弾			囄	L	Ш	Ж	-		4	悉	性能	ħ	淮	八管	4	封板	H H	畿	装置	芈	NX.	×	金具	容器	<u> </u>	纬	北	4
出版の対象を表現の	*			潍			校正年月																						\top
、 撰当するものについて肥入すること 原業指文群、日はくロゲン化物質次群 場合は〇日、不良の場合は不良質繁を 場合は〇日、不良の場合は不良質繁を 、 撰当等属に〇日を付すこと。	日本工業規格A4とする			(Or			H																					\Box	\perp
だられている。	茶 A			亦	Г	П	港															_	_				_	_	4
、のだついて記入すること。 臣はヘロゲン化物道大器、 不良の場合は不良資数や指 へ同や付すこと。 した内容を記入すること。	4			潍			前	t				\dashv			Н	_						\dashv	\dashv			\dashv	\dashv	\dashv	+
化物流 化物流 不良館 と。	5.0		$\forall \top$	□þ	⊢	Н	治療	┥ .				\dashv		-	Н	-					Н	\dashv	\dashv		Н	\dashv	\dashv	\dashv	+
11大数 に、 非常 で、 一種 が で				莽			18					\dashv			Н						Н	\dashv	\forall		Н	\dashv	\dashv	\dashv	\dagger
FIL					L	Ш	190	•														_	Ц					_	4
	H	++	++	雅			槌	1																					
報が報				容			¥																						
の末直水線、Bは箔道水線、Cは壊化に近水線をいう。 に近水線をいう。 不良内容線にその内容を記入すること				Ш	H	Н	_	⊣ .																					
Bは治費火器、 う。 ごその内容を記	\sqcup	$\perp \perp$	$\perp \!\!\! \perp$	樊			校正年月			H		\dashv			Н	_						\dashv	\dashv			\dashv	\dashv	\dashv	+
# F				羅	L	Н	ш																						
Cは強化液 入すること。				兼			湖南																						
. E				继			100																						

海地			囄	辦	P	+ 1	**	Ħ	ΔtO					獅		*						霓	ju _r	þ	r	in.	野	14	
4			共		t t	4		· ·	先			×	Ħ	*	給	×	*	野				富	ent.	78 10		点檢種別	*	-14	
- I				_		坐 (禪	**										3	D _T		本	10		$\overline{}$	在	筷	-
1	łŧ	亷	計	絥	黨	IT.	36	無田	絥	*	3	7			*					9	it.		北く		天名	蒸器			
1	iii		纖			μ	器	*			Ħ		_t	位				*		9	ii.		4			*			
L				뇠	酶	1	X	•			9	¥			辮					I		型式	製造者名			385			
E	D		亷			×	V	電流			朱											4	者名			➾			
4	群	杏	続	芍	88	益	チ類	7	北	悉	26	盘	芈	羋		朱	#	藩	藩					所人	jir	浜蕨			
	T																	種別		種別				無余	撤	年月			压内祖父性散偏尽使崇
								V										Ξ	懿					羊	地	ш			1112
								7												経典権	jūr			住所	社名				HH
		種接地															_		ju _r	事の内容	亦	à	4	-1.					/ EM X
	4	蕃				A		A									m.3		241	-	/8 >	*	₽			#			MON.
																				地定	游	健	遊			ъ	N.	- 東京	체
┝	+	_					\vdash					\vdash							夢	K		其	造者				설분	儘	
																				加	湘	4#	174			= >	並	火者	
																				Z					H	`			
L	4																			₩					•	卅			
																					#								
																				1 1	#4 2±					Я			
																				1	*					ш			

報号 点検年月日 年 報告	接	 		Boly Apple App
	接	 		接
		日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	Remark	E 内消火柱設備点検票
E 内语火柱設備点検	E内消火栓設備点検票			
19 10 10 10 10 10 10 10	1月日 日日 日日 日日 日日 日日 日日 日日	り消火栓設備点検票 1月日 1月日 1月日 1日 1日 1日 1日	り消火栓設備点検票 日日 年 日 日 A	り消火栓設備点検票 日日
(全設備点検票 (全設備点検票 (主)		防管立 日 報 型 結 定 検 検 点 で を と と を まま は で な と と と き まま は りょう と き まま は しょう きゅう まま は しょう きょう まま は しょう きょうしゅう まま は しょうしゅう まま しょうしゅう ままり ままり ままり ままり ままり ままり ままり ままり しょうしゅう		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
	_	B B B B B B B B B B	B B B B B B B B B B	京都 型 型 型 技 で

01 22 4 10 権別・容重等の内容優は、数当するものについて記入すること。 判定機は、正常の場合は〇甲、不良の場合は×甲を記入し、不良内容機にその内容を記入すること。 場式数のある機は、数当事後に〇甲を付すこと。 権制内容機には、成後の影響的して内容を記入すること。

海外	36									阃			辦			þ	٠		l	ж			Ħ			加									3816
10 H	Ħ	\mathbb{H}	痼										4			Ħ			1			1.			Ħ						_				禁出
# [1	9	ħ	継	布	圖	*	1	*	型		4	1		先		9	蒜	#	đ	8				Ī		辮		ğ		æ	t .				別配様式第2
の圧倒の	77	*	*	部	7	減水	自動	×	平	南	連成	4 3	書	D	*	漩	盘	掛	П	4		開業開門		喪害	etta	副	喪	会第	福	¥	喪	前	藤	il.	10
当の用策の大きさは、日本権別・発責権の人を責任。	3	藩	禬	突蒙	1	響機	治 水	N y	*		# · E	4	承	贯			徽	淋	ਗ		機	起動用圧力タ	圧カス	藻	*	囲囲	滋	妝	*	囲用	襟	揪	*) 田 国	
	描圖	方 式	方 式	装置	ト 弁	装 置	装置	/ 類	禮	喬	压力計	天野	팑	群	悉	喬	#	팑	盐	悪	語	カカンカ	イッチ	恋	患	の状況	需	圳	悪	の状況	語	乳	悉	の状況	
選業技術A4とすること。 製当するものだついて記入すること		MPa	MPa						T	MPa L/min											作動圧力 MPa	MPa	設定圧力 MPa				専用 兼用								
																																			屋内消火柱設備(その2)

	輸	溟									페			批			÷	ļ-		Ì.	*			Ħ			加									뭰
2 W 4 10		Ħ	Ħ	凾									ì	廾			Ħ			Y			7.			H										別記様式第 2
直性調整	8 (1	9	力	揺	産	岡	拼	f >	+	Æ		Y		<u> </u>	先		×	K	學	Æ	ì				Ī	Ē	粧	F	ij	<u> </u>	Ä	1				搬
権別・谷属担係権は、 地定権は、 選択限のが	この用紙の大きさは、	7.			艢	7	英	Ė	ゝ	早	亷	連	y	響	回	李	嶽	掛	番	回	李		ぎ用り 肥料		喪運	医抗乳	福福	퍉	旅作	·福	āí-	먨	旅行	郭掖	라	N
単れる場合に関わるに関わるに関わるに関わるに関わるに関わるに関わるに関わるに関わるに関わる	大の味	8	*	*	뫷	ſ	*	働	1/			成 計	7											-		V.	_	→	₩	<i>></i>	ı.	÷+	Δlir	<u>ب</u>	亜	
産業ので	} N	9	齑	蕃	灓	,	螩	忿	\	*		•	4	ИK	熌			継	ИļЦ	肃		檨	動用	压力	機	李	周囲	蔟	ZIII	外	周囲	檨	#	*	西田	
新名を表現を表記される。	T H	益	方	方	拼	7	報	* *	Ž			\mathbb{H}	7,										起動用圧力タ	スイ			9				O				9	
が 単 談 印 写 温 温 温 温 温 温 温 温 温 温 温 温 温 温 温 温 温 温	日本工業規格A4	画	共	共	間	弁	数 置	置 禁	獲	齑	無	力 計	聯	楽	車	患	無	#	楽	華	患	能	カンカ	ッチ	無	患	状況	無	쉐	患	状況	能	쉐	患	状況	
11、12、11	業規本	Intil	24	24	星	+>	THE	Inti	MEH.	100	rin.	+	752		#	144	TTT.	-TIN	755	#	141.	_	4	-	mir.	(4)	AJ	mir	11	(80	-FI	TT.	211	141	-ALI	
海野・海軍争の79金編は、東ヨックものでつか、187~9 単近職法、圧縮の単位は0円、7里の場合は2円を行入し 瀬安駅のある権は、鉄油半減10円を付すれた。 指面内容慮には、点後の祭指面した内容を記入するにと。	\$A4										M											作動圧力		設定圧				専用								
***** **** ***** ********************	とする										MPa											力		力												
中。日に	1 °C										Ì																	兼用								
. 7. EX.	1		MPa	MРа						ę	ℓ/\min											MРа	MРа	MРа				#								
₩.υ ∀.υ	í .																																			
水谷谷		_			-																											_	_	\dashv		
蓋																																				jeju Listji
9.75																																				屋内消火栓設備
经																																				火全
と。 不良内容攤にその内容を記入するこ																																				
(1 Q																																				(₹の2
)2)

* 管 総 手		神	報達	后專	THE STATE OF	館苑	141	HE	ł	共	D	_	4	1	Ä	_	Elli.	4				48	幽	_	_	*	道		御			\Box	_	III.	喉	P	
管 継 手 日		-					27777	T + t		3	妆	~-	_	_	_	+				マー			啥	計	计技	-	_			-	消火		Ж	ď	×	I I	疄
管 継 手 日	御利海権の対策を担害	9					100	747	,			. [Will.			7	9		辦庫				5	×	1	瀞	_	_	$\frac{1}{2}$	松猫					I I	
世	辞しての報酬がある。	9	\top	T	谜		Н	Ė	\dashv	77				菾				*	th:	戕	*	逦		QI.				・ 戸郷田	αļn	垘		-	_	(Bi	7	l "	_0
世	機の機能を	沙沙			MI		田の田			8		ш	- li				H	ţ.						Яŧ				型海火型2号	畫			1	II.	el-k	v.	11	100
世	容様を報はははは、はなる。		+	+			500		H			m	*	鼠						눼				北	H	H		潜火整	×				E.	7617			徽
ホース ノズル径 mx 本 mm 上/min MPa L/min L/min MPa		社 数			手工)措置				*	<u>t</u>	- 1'	(ISS)	-	žı.	, li	祖 晋	!	4	悉			本		147	1	強火		븼	悉		略	圃	猫	I I	#
本 本	本の様々の様々の	古	+	\perp	ш		Г		\exists	T	1	T	T	T	\dagger	0	6	†	T	T			П	\top	Ť	T	T	삵	삵	T		П				П	
大ル経 本 皿	を発生を	4 1			製造場											п	Þ								基			B X	× ×								
大小径	なX即 はX即 こと。 E人才	1			省																				ine.				м								
新型 実 校正年月日	記入すること							L/mi	ŧ			Ť		1		į	ìr								Ħ			1 X X	×××								
大 校正年月日 型 大 校正年月日							H	D	ω	\dashv	B	ω.	+	1	+	١.	ŀ	+	+	\vdash		\dashv	\dashv	+	+	+	\vdash	BIN	B (54)	\vdash		Н				Н	
支援を施えるの内容を記入す	70° °	t	\top	T	腱			Ц			\downarrow	4	\downarrow	\downarrow	\perp)6		\perp	L	L		Ц	Ц	\downarrow	\perp	L	L			L		Ц				Ш	
1 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	## ## 77				ML																																
1章を記入す	40p	+	+	+																												$ \ $					
\$1\lambda \lambda \lambd	特內				正年月										\perp		L			L						L											
	**	1	4	╀																												$ \ $					
					者名																			- [

無光	蒸綿	測定	徭 兆	1	H B	ı)	커	7	† `	J	7.	ş	t		曍					44	益	/ok	術	×	ā	Ĕ	\mathbb{K}	翢					44	単	E
1 3 2 4 т		DX			# # # # # # #	11		技	^`	_	înî T	_	-					福上			廍	盐	卅	溢	7	_	ス・人	一 注 字	Γ	消火		凚	Ŋ	>,	써
この用 種別・ 種別・ 判定欄 単定欄 が表現表		8		3	国米人商万式。 用七米番方点	7	E G				uma		出田		鰕			国茶上数国			\equiv	豐		⊁	₹ 1	<u>"</u> "		<i>-</i>		消火栓箱					存金
独の大 独の大 全量等 空量等 に、正 に、正 である。		H	Ē	\vdash		按	74	*	≯	m 3	茲		····			藏	烘	炭	Þ	亜	方 法	ЯЩ	引		K		操作性 1 広範囲	車	MI	×	i	C	画	7	, m
この用紙の大きさは、日本工業規格44とすること。 権別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入するこ 担定欄は、正常の場合は〇印、不良の場合は入し、 選択技のある欄は、該当事項に〇印を付すこと。 指慮力容機には、点後の緊括電した内容を記入すること。		7	,	域圧のための措置	7	¥	35 9		Ħ,	. I	画		≯		蕃			引	- 1	囲 の	9			噩	の 理 用	À	易操作性1号消火栓・2号消火 栓・広範囲型2号消火栓	ii			Ⅲ	围	辦	7	J
は は は は は は は は は は は は は は は は ま の 事 器		以片十五	1	89	*	Ħ	益		ľ	- 13	州	# !	辦					211	- 1	ں تخ	贵	눼		噩	干		· 2号	⊁			· 注				9 金
この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。 権制・容量等の内容構は、数当するものについて記入す。 相定構は、正常の場合はC月、不良の場合は×印を記入 選択技のある構は、数当季度(この日を付すこと。 番表対のある構は、表もの条件難した内容を記入すること。		1	1	画面	曲	t	暉	Hip	3 5	ĕ	流	(#	圃	慾	囮	郶	ıŀ	⇉	炭	党	宇	Ť	ኋ			ř		夲	눼	炭	兇	啷	厢	猶	Įm
落 A 4 るもの で で り が 内 を 付 た り る ら の は の 場 の 場 り に り る ら り に り る り ら り ら り ら り ら り ら り ら り ら り ら り ら		-	-																				専用				ホース m	ポードル							
日本工業規格A4とするは、 は、該当するものについは は、同れ、不良の場合は× 当事項に○印を付すこと		10000000000000000000000000000000000000	† *											□⊳									≖				ж Ж	ж Ж							
こと。 (で記入 (可を記 (するこ	$^{+}$	DX	4		€/1	-		ℓ /min	-)III									無田				メズル径	イズル発							
		±,			/min	MPa	4	Ē.	MPa	-	⊳		_				\dashv				4		4	+	+	+	御画	(角目		L					
大東大大	+	H	-											掖																					
容 電		7																																	
4	+																																		
.と。 不具内容欄にその内容を記入すること		1X E + A E	i i																																
48	\top	対に自由	-																																

	ili k				絣	¥	淅	H		Š				^	· (r	4	~ >	÷					型	jur	in the fall	ly t	浜機	F	44	
	-	1 始		# #	9 1	2 3	事 減	· 3		港	5 (18		_	OI	*	米遍						備名	撤	100	ķţ.	点接種別	在	柒	
種別・幹量 判定費は、	子 倉 品	萊	警	ж	徽	rr u	悪器器	0	無田	批	*	周囲			ものを験	る水管を水源	(水道の用に食	ă			9			まじょ		氏名	機器			
	200		薬	才	商	1 X	3・スイッ	贯	半・商			の状	パルプ	戊 丑	少 本	船水道	*	*	貯水		TI N		型式等	製造者名			・総合			
、 数当 (0和、)	事 機構造器 A A Y	甚	続	芍	8 8	描	チ類	羋	無罪	곘	悉	72	/ 類	季	羋	装 置	块	量	藩	藩					所屬	海蘇	卓兼学			×
整体、数当するものだらい 合体O号、不良の総合は×	G Kt. A. A																		種別		種別・				北洋	会	月月月			ブリン
するものについて記入するこ 不良の場合は×印を記入し、	4 4 4	盡						1/m	V											器	・容量等の内容	jir			住所	社名	華			77-
C 01		種接地				A		i n	Α									m^3		ĵūr	内容	夢	内板機	商品市			Я			設備点核果
																				-	判定	数	製型	•			_	и	認御	家服
.と。 不良内容量にその内容を記入すること。																				- 遊・	人 史	果	包式等	製造者名			~	立会者	5 理 本	
の内容を																					内容					TEL	#			
大学																				ļ .	ä						Я			
٥. ١،																					1 to 4	7					п			

点 設備 奋 正被抽 点検種別 機 器 別記様式第3 거 计 1 この用紙の大きさは、日本工業販客A4とすること。
 2 種型・物量の内容を購は、数当するものについて配入すること。
 3 共次職は、正所の場合は○日、不長の場合は×日を配入し、不長内容業にその内容を配入すること。
 4 婦式市のある難は、数当事項に日和を中すこと。
 5 措護的容職には、点後の緊若難した内容を配入すること。 弁 筷)IIT ポンプ 氏名 鞜 徽 開閉器・スイッチ類 п 番圧計・電流計 亜 蓹 Ш 'n 齑 蘂 ᠴ 番号 · 游 心 製造者名型 式等 バルブ類 斝 í 9 쉐 刪 肃 ш 뭄ㅁ 掖 Ł, ¥ 朱 Ж 点 海 海 海 治 治 嶽 点接年月日 ant 猫 ĔŜ 443 滨 器 ᅖ 픏 丟 4 싉 # スプリンクラー設備点検票 種別 種別・容量等の内容 判 定 不 良 内 容 銟 住所 < 社名 r/m i n# 種接地 jh 徚 참 製造者名型 式等 防 火 管理者 立会者 蕪 ⊞ ~ TEL # 華 ш 軍 (その1) ш (11)

		審林	寒										ļ			5	Ħ			×			淋			Ħ		JII.	ŝ								湖底
co		_	Ħ	Ħ	涎											料			¥			Y			1			头									別配標式第3
五	業の	[1	9	t	絽	蕃	¥	罗	蓋	帝	■	*	1	*	県	,	1	1		爿		25	議	12	· 湯	季	8		[iii		辮	雪	Ř	t			38
***	18	無用の	77			12	常	*	200	需	2	黨	Ш	18	4	弃	爯	H	群	0	4	蒸	薄	群	群	[C]	*		鮮 曹		動式	Ш	5	(馬			_
Ħ	種別・辞書等の内容責は、	この用紙の大きさは、	8	*	*	N	*			驾	r	*	•	N			成計	y										X.疫 批画			剛用 水田装置		-		4		
9	9	Ob Ob	9	磁	蕃	-	*		*	舞	ľ	47	都	-	*		•	4	鄉	贯				200	椒	贯							藻	撰	*	周囲	
部中	特			7	7	y	辮			辦	7	袋	*	7			H											SP)	興	薬	起動用圧力	王ス				9	
Š		本語	益				_		_			辦	辮	1414		_	7	74		_		_				_	_	V III	出	_	H	9	_			朱	
Ę,	本	辦法	囄	共	共	益	鄘	纬	藩	剛	#	圃	囄	益	藩	部	7	팣	팣	群	芴	部	苹	#	팑	群	粝	大陸	貀	部	40		部	#	悉	26	
判所責は、用頼の総合は〇四、不良の総合は×印を記入し、不良内容養にその内容を記入すること。	数当するものについて記入す	日本産業規格A4																											専用	作動圧力		設定圧力					
合は	S	545														MPa													===	5		5					
Ě	d	[6																											兼用								
(B)	23	5		MPa	MPa										L	L/min													#	MPa	MPa	MPa					
ç	11	t		-				\vdash	\vdash	\vdash						_							Н							DO.	ρ	ED.		Н			
大型	1																																				
特別		t						Г	Г	Г					Г																						
77																																					X
9																																					スプリンクラー
特內																																					75
EZ.		Ī													Г																						
04																																					審
0																																					-設備(その2)
																																					2

4 選択表のある産は、製造事項に〇母を付すこと。 5 若面内容量には、点板の原茶面した内容を記入すること。

	編表	旟										Ī	11			絣			*			法			Ħ		JII.								
2 0 4	1	\mathbb{H}	Ħ	파		7	.tm	→		TEM	2.1.2	4 \	J	=	24	. 1		Į,	M		7		- 17	\ <u>\</u>	VIII mi	. 1	计		h	1124	/EII	20	44		_
種別・浴園等の区浴鑑賞、聚当するものだけで、 当店鑑賞、団託の場合は○印、片良の場合は×E 緑花田のも公鑑賞、緊当事遇に○四や午されて、	9	9	7.	樂	藩			徭	帝	圃	_	ر ا	*	厚	_	4		_	H		_	_	_	譲・	_		==	jii.		報 埋 共	學) T		. NOTE:	
桐田の石の	五	75	*	*	ス	绺	*	斝	##B	7	美	Ė	7.	展	帝	連	H	盘	田	*	縅	萘	掛	掛	回	≯	圃	_	_			雪	5世間	·专· :在:	
単、対部に対して	この月紙の大きさは、	3%	×		1/	*			郢	ſ	*	無	1			成計	7										兴感 妝腼			則用水的 独置		藧	世	_	_
のおりを	OA:	9	講	齑	Ì			*	響		峽	給力		*			V	έſκ	熌				禁	ИK	氘	-		澳	藩			織	XIII	46	西田田
当三、谷貞等の内谷を置け、 当に値は、川流の場合は○ はおまのやめ値は、 繋出す。	, 111	蓝	步	方	¥	摐			辦	7	蛛	头	J			Ħ	ブ										SP)雞	知	265	起動用圧	7				S
		剛	郑	걔	猫	岡		確	圃	半	拼圖	数置	猫	確	需	力計	뽥	鷝	書	歩	需	李	#	퍉	響	汞	変して提	器	刪		<u>پ</u>	癚	쉐	芴	女の
当、いず不可	業規	hrtit	0	CF	MI.	leriti	77	net.	lwiz	773	hetz	httt	AIII.	115	DD	+	74	-	₩	IN	BB	*	dL	74	#-	1111	7。原当	9/0		カク	力子	207	A)	1111	f
横型・容貞學の反容(横注、 数当をめるのぶんごただ人をめて 当)后着注、圧結の場合注○日、ド艮の場合注×日を哲入し、 随お甲のもと着注 繋当其届ぶ○日や午半ドマ	日本工業規格A4とす																											専用	作動圧力		設定圧力				ĺ
から 合き	% ₩														MPa													\mathbb{H}	E力		ĒЭ				ĺ
F X S	(1 Ø																											*							ĺ
記を	°,		MPa	МРа											ℓ/min													兼用	MPa	MPa	×				ĺ
マス			a	a								Н		Š	n				Н	Н	\dashv		\dashv	\dashv	\dashv	_			Pa	a)	MPa			_	H
Z.												Н							_	-			_	\dashv	+										H
蓋																																			
9																																			
为格																																			
と。 不良内容欄にその内容を記入すること。		<u> </u>										Н													+										Г
4																																			
0 .																																			
٥																																			ĺ

	主 主 3	型			48	徭	術	¥	要	: 25	1				#	本		預知報					(= 2)		П	术	ŧć.			鄉	啉	Ħ	
マ				対が開		(用方	21	助散水	X F	K	Ь.	· * と * と	周		放弁	田響	カス	ターディング	ルダ		警	水 分	16	標	1/2	⊞	쳹	水検知装				特金
MPa 設定圧力 作動圧力 MPa MPa MPa MPa MPa ボース ノズル俗 ボース ノズル俗	Mは、日本産業規 内容欄は、該当す			쉐	外 悲	周囲の状況	费		開開		患	쉬		の 禁		弁を含む。)	辮	ッチ	チャン	*	性		砸	悉	識	悉		譣	二次側配管			,	り金
	!格A4 cすること。 -るものについて記入する										ース ×エ ン林									MPa													

on #	v 10 ±	備考 1	鄩				#	維	茶	*	敦	ŧ ½	徭			#	琳			快知装俸 知					シン			Е	í K	#			4#	啉	围		4
選が区での金属は、※=学校でしば名にすって。 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入するに	種別・容量等の内容層は、数当するものについて記入すると 当定層は、圧縮の場合は○4、不良の場合は×印を記入し、 当起程でする語は、非共幸にこのはメルキャー。	この用紙の大きさは、日本工業	織		贵	降下装置 表 示 灯	タ	周囲の状	の表	쉬	帝	スプ操作	^	大	周囲の状	25	開 放 弁 (電磁弁を含む。)	減圧警報装置	響警報装置·表示装	圧カスイッチ	リターディング・チャンバー	バルブ本体等	쟑	未 警 戒 部 分	散水分布障害	量 麹 篠 宯	※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※	標識	州 州	別 州 の 用 周	瓣	流水検知装置二次側配管	逃 し 配 管	5 適 装 置	厳 ム ル ジ	支持金具・つり金具	等 · 管継手
OPPをNりょう。 した内容を記入すること。	鑑望・吟樂神やの宮吟馨式、微明さめものだらいて記人士めにた。 岩戸藩式、川邦の碁や江〇日、大田の寿命は太田を記入し、木岡内存養にその内存を記入すること。 岩石寿台、本書は、孝子春后に10日本日本・コ	日本工業規格A4とすること。											ボース / スル研 m× 本 III							設定圧力 作動圧力 MPa MPa		MPa															
	対容欄にその内容を記入すること。																																				and the second s

施松			HK.	- 穀油	- 73	· (' '=	KY	放型	羅					JHI.	一段事	20	7. 4	エスプ	祖籍3	#			
3 2 1	連結	大道	Ť	第大神			거		1 1.	뚔		油結	水道		部大学			H	, F	1 1	先		
10月 進紀・	料	方		共		漢	I		生活等	紅動油		거	Ж	#	二式	#	漠	放		正能等	名動性	İ	
紙の大きさは、日本容量等の内容欄は、 容量等の内容欄は、 は、正常の場合は(減圧のための措置	一斉開放弁	減圧のための措置	一斉開放弁	表示・警報等	圧のための措置	斉 開 放 弁	運転状況	電動機の運転電流	表示・警報等	加压送水装置	減圧のための措置	放 水 圧 カ	減圧のための措置	放 水 圧 カ	表示・警報等	圧のための措置	水圧力	運転状況	電動機の運転電流	表示・警報等	加王送水装置	総
ること。 いて記入するこ ×印を記入し、									A				MPa		MPa	**		MPa		A			合原
と。 不良内容欄にその内容を記入すること																							茶

主地			Ħ		- U V	· '/ '=	ΚЪ	放型	噩					Ħ	- 野	クレ	(' =	IK P	色盤田	E				뭰
5 4 3 2 4	部海	水道	ì	: 宋大雄	파		거		1 /			連結	水道		2.来水			片	一方	1 /	先			藤
10年の三年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の10年の11日の11日の11日の11日の11日の11日の11日の11日の11日の11	거	4	4	武士	4	浜	l		1部等	五動性	1	뇃	£	16	1 14 2	#	英	妓	4	中語金	定動性	t		別記標式第3
紙の大きさは、日本工業 容量等の内容機は、数当 は、正常の場合は○印、 である機は、数当事項に のある機は、武者の原措置	滅圧のための措置	一斉開放弁	減圧のための措置	一斉開放弁	表示・警報等	圧のための措置	斉 賱 放 弁	運転状況	電動機の運転電流	表示・警報等	加压送水装置	減圧のための措置	放 水 圧 力	減圧のための措置	放 水 圧 力	表示・警報等	圧のための措置	水 圧 力	運 転 状 況	電動機の運転電流	表示・警報等	加压送水装置	%%	
と。 記入するこ を記入し、 ること。									А				WРа		WРа			WPa		Α			合 点 検	
と。 不良内容儀にその内容を記入すること。																							独	スプリンクラー設備(その4

3	ě	所機器	運		3 #	窗			萨	*		爽		罗	主		
c1 c3 c3 4 13			100	蒜				水槽	相画			共	K	V	1,	先	
	4		1	tie e				4	万五		寒	被	被	4	語報	1000年	t
177日表示 衝突・容量 海に置け、 地状版のは ・ ・ ・ ・ ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を を ・ を を を を を を を を を を を を を	B		ž	Tri Control			寒	被	被	₩	H			鯔	商	妣	JU.
数のは数が	Ř,		Н	进			H			곘	9		*		季	礼	H
17日まで、200 横辺・経興等の引 地震調は、用種の 総代表のある 着間を経費だけ、	+						9		*		15	*	^	贯	*		湖
歯辺・脊側等の内容を 歯辺・脊側等の内容を 地が歯は、圧落の場合 端状限のある歯は、膝 ・歯咽内脊嚢には、点を	t C		2	H.			77 8	*			8	~) Pers		9		
(400元) 11年間 (400元) 11年の第4年で、東川村の第4年(0年) (12年) (13年)							9		Ħ	螺	9		Ħ	坅	贯	疄	*
1、0事態主義の事業	*		-	苓 用 用			蓶	l		襟	華				鶮	嶽	淋
	6		- 1 3				闸	1	7	4#	剛	胂	7	26	黑	48	岡
できるのの			-	建													
の事を			ì	神													
マンシュ マンシュ マンシュ マンシュ マンシュ	4		i	74													
rysource、 するものについて記入するこ 不良の場合は×印を記入し、 この印を付すこと。 した内容を記入すること。		\Box	100	蒜				_				-					
5 7			- 1	the contract of				L/min	MPa			L/min	MPa		A		
) (t			i	194				-	μ.				μ.		_		\vdash
と。 不良内容欄にその内容を配入すること			H	毽													
静囊								\vdash									\vdash
75			2	料													
<u>9</u>	Г		5	*													
特				#													
7			1	III													Г
04	Г	\Box	3	き													
6			ì	琳													
			1	THE STATE OF													

金米	測定機器	析	齑		Ē	苓	*	僰		思	徭	
	3	藤		i	大者	档 翀		커	t	Y	Υ.	廾
		器			式等	- A	減	汝	按	4	正語等	自動車
	1	<u></u>		英	漤	女 枚	· H			圇	栅	裁
	1	進		E 9		, H			⅓		要蒸	爿
		100		75	*	≯ .	77 28	*		团	9	
の用紙の大きさは、		가 œ		3		Ħ ₩	9		Ħ	莯	崩费	뺒
# H		X H		能		井				''	明	盡
この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。 毎回1、歩事紙でお売請す「数はする1のドインで記すす		校正年月日		圃	脚	# 力	岡	<u> #</u> II	力	Ä	摇	华
松山	-	_										
日本工業規格A4とするこ		製造者名										
	1	<u>裕</u>										
ů.		薬			6			2				
		器			ℓ /min	M₽a		ℓ/min	MPa		₽	
	+	_										
		地		\vdash								
		#										
f		<u> </u>										
		校正年月日										
大田石谷竈ごそで正次させてイストラー		數										
		□ 株										

審社	Г			辦	×	t i	*	H	加					避		×						慸	jūr	Ì	lt .	点接	BF	推	
10 1			74	2	4	1	1	(光			×	Ħ	*	常	*	*	霉				審	家	98 m	t	会種別	在	-36	
<u>*</u>	L		剛	辦	窜。	生ら	藩	9	례													\vdash			_	-	m	等	
この用策の大きさは、日2番目・公事等の内容離け	4	麻	警	揪	楽	rť	黑照	無田	揪	*	***	1			*					190	ir ts	4	ま ン レ		氏名	機器			
大き	論		雞			μ	器.	芈			1		₇	位				×			i i	健	i			٠			
St. 14	Br		厳	ij.	럐	1	スイッ	· 酶			の 鉄	y			辮							退武等	製造者名			総合			
	48	あ	湾	*	\$00 \$00	メ	ッチ類	消費	귉	形	70	番	<u> </u>	蝉	画	共	量	益	藩			-01	-	所見	jūr	点棱			
海兼規係A4とすること。		-	-				j	Ė		4			_		,,,,			種別						源	雅	年月			大明
A 4 2																		18	100	養別				羊	皉	ш			直接
40								<												***	ĵu _r			住所	社名				水噴霧消火設備点檢票
14																				等の内容		H.	Ц	٦,,					数編
						A		A									m^3		jur T	が	亦	3	蜂			#			海拔
	Г																		'	世		⊢	蒜			Я			無
	L	╄	$oxed{}$																东	ଳ	警	型式	製造者				立会	設御	
																				K		4#	者名			П	会者	火 者	
																				型型	湘				TEL	1			
																				壽						He			
	Г]	ä	ķ	1				丰			
																										H			
																				7	2 - 8-					ш			

R	接 部 ・ 総 合 点被年月日 年 月 日 ~ 年	株	株	部址				辮	7	+ 1	*	H	Ħ					圖		\star						霓	(Or		Ūτ	訓	B	174	
禁題	接 部 ・ 総 合 点被年月日 年 月 日 ~ 年	株		_						4		`				X	Ħ	*	郡	*	*	零					dt			養養	**	-36	
2		語・総合 点検年月日 年 月 日 〜 年 日 〜 年 日 〜 年 日 〜 年 日 〜 年 日 〜 年 日 〜 年 日 〜 年 日 〜 年 日 〜 年 日 〜 年 日 〜 年 日 〜 年 日 〜 年 日 〜 年 日 〜 年 日 〜 年 日 〜 年 日 〜 日 〜 年 日 〜 日 〜 年 日 〜 年 日 小 日 〜 年 日 小 日 〜 年 日 小 日 小 日 小 日 小 日 小 日 小 日 小 日 小 日 日 小 日 小 日 日 小 日 日 小 日 小 日 日 小 日 日 小 日 日 小 日 日 日 小 日 日 日 小 日 日 日 小 日 日 日 小 日 日 日 日 小 日 日 日 日 小 日		1			阃	辮	窜:	進 (藩	9	嚻											١.		-	,			-	m	-at-	ł
・総合 点様年月日 年 月 日 ~ 管理者 会者 部号		一		ク田戦	4	亷	群	揪	黨	L.	墨		揪	*	I	N			*							4	4	1.4	花				
日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本					亩		촳			μ	貀				1		ħ	1				*				⊢	·		聯				
「					_				部	[9	Y			辮								過過者		Ap.	24			
100 10	10円容 10円容 10円容 10円容 10円容 10円容 10円容 10円容 10円	2	では、		뚪ㅁ		槲			×	V				坅												174	-		\vdash			
19	19	19	月日 年 月 日 ~ 日 ~ 日 ~ 日 ~ 日 ~ 日 ~ 日 ~ 日 ~ 日 ~ 日	l	4#	畆	燕	4	器	瓣			排	悉	26	滋	4	4	阃	朱	胂	藩	**							兵機			
一	TEN	日	Table Tab	ſ																		種別		**	Г					Щ			
10 10 10 10 10 10 10 10	1	TEN	1	l								4										_	懿	. 160				\vdash		ш			
本 本 本 本 本 本 本 本 本 本	10 10 10 10 10 10 10 10	機	接続会会 本 田 田 本 本 会 本 を																					静塵傷	jur			班	土名				
「	T	注	1	l																	1		i ur	PA CO		ð	18			th			
所称 立	の	1	型 型 型 型 型 型 型 型 型 型	ļ	_	\dashv				A		A									n3			-	承					-TII			
大者 春 在 在 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中	大者 春 名 中 四 日 名 本 名 文 本 本 名 文 本 本 名 文 本 名 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	大雅 整	大																						280	_				Я	7	喉器	
		年	年 海 海 海 海 海 海 海 海 海 海 南 南 南 南 南 南 南 南 南	t																			AP	-	пе	뇃	造者			ш	会者	温	
	1	(年) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	作																						₩	4#	174			2	ang.	and N	ł
		# I I	一																						-				TEIL				

	審地	48	-	D	F			1										淋	ŧ		7	t		Ò	Ħ.			Ħ		UL/	ŝ				
co 6		鏰	族	8	><	文	疄	Ħ	Ħ	極								74			4			4	_	_	1			Ħ	atte			24.	
世紀	11 8					特金		9	力	継	薛	置:	*		*	早	\vdash	*	,,		Ħ			藜	9	西			144.3		業に動力		_	ZES SELVER	ans. I
和定職は、	重策		C	ĕ	1	加		+1	*	*	語	7	液水	曹	×	早	弃	連成	H	彗	п	*	藩	掛	盘	П	34						I I	式記 作曲	游響
電池・井岡寺5で井富さ、 当店職は、川純の総合はC	この用紙の大きさは、					:	疄	3	措	盡	冥	[*	常	1			1083	4									製炭	出	H	用水面架	333	塞	殱	¥
の事業	14		H	辮	7	0	整	9			潛	7	灎	*	y	*		·	1	χβ	贡			黨	χħ	鼠		SP3	夣	藩	起夕	ЩK			
正常の場合は〇印、	ш ¥					鱼		益	75	t	辦		辮	辮				力	74									登	当		起動用圧	4 9			
# N	粉	羅	龤		盐	Ħ	手		共	74	1	弁	■	阃	滋	蓮	需	+	팛	팕	彗	悉	需	#	팛	彗	悉	大地	韞	需	力力	T-Cl	需	羅	悉
不良の場合は×印を記入し、	日本産業退路A4とすること																												Ӕ	作動圧		設定圧			
資金・神輿を含る神臓は、愛山ののからでした。 生所臓は、肝臓の臓のは○母、片板の臓のは×E	424																MPa												専用	Ξħ		±λ			
X S	64																												兼用						
を記入									MPa	MPa						_	L/min												#	MPa	MPa	MPa			
	4	Н												\vdash	\vdash			Н			Н		Н		\exists						_		\vdash	Н	
で。 不良内容欄にその内容を記入すること。		L																																	
特蓋																																			
3																																			
44																																			
Z.		Н														Т																П		Н	
9																																			

超動 銀 銀 電 動 機 ボ ン プ 水 米 銀 置 体 機 を を か 回 動	大	大	大		審地	48	ŧ.	1	Ģ	_	팬	寒	L						H			常	Ť		À	÷		Ü	柝		_	Ħ		ZIII	5					
・ 一	数数 数数 数数 数数 数数 数数 数数 数数	数数 数数 数数 数数 数数 数数 数数 数数	数数			貓	族	5	35		警	Ħ	H	商	-	Timb8	4	¥ 2	4	B	1		1	,		,			20%	,ank					445	#1	h	ätt		_
E	W	版	B	電別・洋貫拿 制定體は、圧	この用紙の大		١	ĕ	N	金 具		17	*	*	語		漢大	自動	×		\vdash	連成	N			$\overline{}$	Н				_		辦書	拘集	動式	Ш	1	式胡作曲	游響	•
設定圧力 MPa	設定圧力 MPa	設定圧力 MPa	設定圧力 MPa (作動圧力 MPa (作動圧力 MPa (作動圧力 MPa (を)	おの様のはの日		1				り金		の措	方	方	辮		整装	水装	7		能	• 压力	74			形	詹	,,,,			形	関 質 SP〜ッ	感知	藩		エストル				A. 4. 100
WPa	WPa WPa WPa MPa MPa MPa MPa MPa MPa MPa MPa MPa M	WPa	MPa MPa MPa MPa MPa MPa Appa MPa Appa MPa MPa MPa MPa MPa MPa MPa MPa MPa MP	大学の語のできたし	集規格A4とす																							-							į	設定圧				
	H 6°	H C C C C C C C C C C C C C C C C C C C		くのである。	91.5								MPa	MPa						ę	ℓ /min												兼用	MPa	MPa	MPa				

			棄地	100	藩	ଳ	200	滩	ì	49	*	船出	有有力	,	4	t	¥	1	头			1		非大理		本	١٠١	知装置知法	水模力模	第一田		小賞
51		0 10					業器			黨	被	1	淵	黨	按	1	48	高品	色	胜			畫	×	幣	318	啉	Ħ	<u>_</u>	×	*	零
を開き	が圧撃され、	168	3 m				1/4			Ħ	**	妆	州	Ħ	Saltra-	本	鯔	商	妣	加		30	*	朣	*	放弁	蝴蝶	7	カーデ	1	轗	*
措置内容欄には、	34		策の力				醚			9 7	-4	-47		0 t	*	-44		野機	果	Ħ			~	Ш,	*		掛辦	×	4.7	7	* #	8
	養は	NG.	この用紙の大きさは、				纠			8	Ħ	38	疄	8	Ħ	灩	贡	9	٠	淅		楍	لا	藥		単年	·	4	4.	₩	夷	抬
兵権の	禁口	権別・辞書等の内辞職は、	H	H			-			9	¥	放	灎	9	ħ	放	失	道数	幣袋	* ※			V	48	# *	(電磁弁を含む。	报北	· ·	チャン	存	팑	裏
雅華	を発	9 9	本産業				校正年月			苗圃	4#	#	4#	措置	4#	#	26	電流	4#	ATT BE		剛	_	施	喉	0,3	表示装置	A	778-	43	8	咁
した	の印	1 4	施基等	L			ш			-	-										郡											
点検の原措置した内容を記入すること。	1912年19日 1912年、中央の参加はヘアの間へで、 第世界のある離れ、野地争協立〇章を存在した。	数当するものについて記入するこ	日本産業規格A4とするこ				製造														ΠÞ							設定圧力 MP				
大馬	7.7	17	400				造者名														-							ω .				
01	28.20	(E)	(r	Г			嶽)Or							作動压力		*		
i.e.							器名			\vdash	┡	┡	_					A	Н	\dashv							_	MРа	Н	MPa	Н	_
) A	i jr		\vdash		\vdash	健														撤											
	***	1					,				Т	T	Г						П	\exists									П			\exists
	7	4					14																									
	1	il de					校正年																									
	→双乙非確される乙非の問人をのこの。						校正年月日				\vdash	\vdash		Н		\vdash			\vdash	\dashv									Н	\vdash	\vdash	\dashv
	0	H.		Г			-																									
	0	-					製造者名																									

Ni N		en en	藩	価	遊	摊	i	48	*	# :	基北	,	4	t	Y	1	先			W		###		中		为装署 知業會				画
5 4 3 2 1					総			黨	被	1	卅	黨	极	1	48	有語		t			叢	M	中	38	啉	H	46	×	*	樊
一の用紙の大きさは、日本種別・容易等の内容をは、 種別・容易等の内容をは、 判定機は、圧焦の場合は(過光版のある機は、販当3 番組内容機には、点後の別	L	╧			抽			田の	学	妆	业	田の	*	妆	鯔	海海	妣	DC		鷡	×	Œ	*	放弁	聯聯	t/	7-7	7	■標	*
の量、多量					陲			7.7				t	700		贯	蕃	北	H					沸	(商品)	製装置	×	177	y	H	\$
できるは、日本上来総参名4ですること。 の内容欄は、鉄当するものについて記入す 駅の場合は2月、不良の場合は×印を記入 欄は、鉄当事項につ印を付すこと。 は、水当事項につ印を付すこと。					纠			8	H	36	轜	34	H	36		9	· 瞬	**		描	الر	海	・無	(電磁弁を含む。		4	7.5	₩	夷	抬
横江 田本田 日本田 日本田 日本田 日本田 日本田 日本田 日本田 日本田 日本田		†						の描	ħ	放	樹	の措	t/	放	失	抗酶	岩	辮			y	48	*	含む。	表示装置	9	ナン	*	팑	蔓
日本工業規略A は、数当するも はO印、不良の 当事項にO印を					校正年月日			阃	4#	#	#	剛	4#	弁	26	第	4#	鄘	38	圖	7	施	疄	_	計画	4	î	4#	8	峅
「の出来の大きなは、日本上来級条A4をすること。 館別・身画等の内容のは、数当するものについて記入するに 製作書は、日常の場合は入口、不良の場合は入口を記入し、 過光限のある確は、原当事場に○印を付すこと。		_			製造者名 機														合 点							設定圧力 作動圧力 MPa MP	1 1	M		
(4					器名			\vdash								A	\dashv	\dashv								MРа		MPa		
3. K	r	†			健														撤											
経業だる					叫																									
(MO)	r	†																												
					校正年月日												\dashv	-												
と。 不良内容養にその内容を記入すること。					整造者名																									

		論地			[iii]	辮				Ħ	700					獺		*						型金	ÎIT		ķ	点檢種別	Ħ	1/4		AT HE SECTION OF
					, 34 ,		*	4	1		先			72	H	*	龤	*	*	專		Ì	ìr	1/4	雅	ń	9.	-	在	楪		
光素の	権別・容量等の内容責は、	この用紙の大きさは、	1.		[RE	_	_	± S			酶	15	_	N			*					я	į.	1	t		氏名	薬				
判定権は、正常の選択股のある権は	4	₹®	子窟	亷	響響	批	器	H H	・器間網	電圧計	批	4	周囲		ħ	位				*		¥	ń	_	4			號				
調け、	報を	OF T	Ho.		栗	뉡	酶	1	XX				9	7			辦					п		型式	製造者名			388				
数当事	童社		4#	あ	常	25	魏	メガ	ッチ類	電流計	곘	形	状 況	遊	100	1943		朱	胂	盡				4#	14			마			ざ	
利定義は、民間の場合は〇甲、不足の場合は×F 過光限のある義は、禁止导過に〇甲を存すこと。	禁止	日本産業規格A4とするこ			-	_			,33.81											種別		種別				所)Ur	in the			消	
総合はOF、不成の総合は×日を記入 、概当事後にOFを付すこと。	91	A 格								٧										Infi	藩	**		ā	8	服会	嶽	点接年月			×	
日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本	Sign	424																			100	事事	訓	7	季藤	产	_	ш			彈	l
型店畫式、用館の筆句式○三、 人民の筆句式×耳を買べて、 鑑式歌のある蓋は、類組事後言○日を存すされ。	該当するものについて記入するこ	 		種接地				A		A									m3		∌or .	等の内容		健		住所	许名				畲	
73	744	•																				世	嶽	共	製造者名			#			⊚ r	
			\Box																		被	耐	禁	-				_			京	
# Z																						K	湘	道	26				¥	- 第四	廽	
77																						(E)		4	通消火			7	立会者	型 火者		
SMS																						内容		料圖	橅		Œ				1	
P.		+	\dashv				\vdash								\vdash							74	ļ.	健				#				
今回的経費にもの内容を記入すること。																						ļī		共鄉	製造者名			<u>_</u>				
0,0																						3	7	409	ΠA							
																						÷	ğ.					ш				ľ

4 8 1. F.	記入	の内容を	 		、 入するこ 記入し、	るいた。 つて記り × 印を語	この用物の大きさは、田本工業機をA4とすること。 にの用物の大きさは、田本工業機をA4とすること。 維別・容量等の内容響は、数当するものについて記入するこ 単定欄は、正常の場合は〇年、不良の場合は×日を記入し、	主教は悪悪が	会は 大 は 日 本	大きさは、等の内容を正常の場合		進進した	S 22 L	施松
				+						全	-14			
						種接地	種		掛		旅			
									論	鉄級	許	剛	ᅫ	圃
									苎	쉐	ᄴ	絣		狱
									器	刪	業	: 窜	+	- 7
						⊳			が	ц 1	ſζ	# S	V	- i
								,,	ッチ類	開閉器・スイ	_	核		#
						A	V		電流計	電圧計・電	_	#		Ħ
									쉐		*	刪.	┼.	油
									悉		*			
									状 況	囲の	噩			
									猫	J	7		×	
									ᅖ	7	t.		Ħ	
									皿	7	企		*	溢
									圃	辮	¥		常	
									苯				*	×
						m.³			胂				*	
							90	種別	硾	<i>x</i>	*	"	滞	
				757	強	in.	機器	-						
-		内容	域	市不	逝	容を]・容量等の内容	種別・				3		
理 才 分	Ħ		無	裕	〜		Ņr.			=; =	斯 品	OŢ.		
式等	型式	滋爾	海合装置		八半	型式	HE. 502 1750		#	地共		⊢	備名	짾
者名	製造者名		泡消り		製造者名	類溢	明 學 装		*	製造者名	(l.		ĴΠτ
						住所	於許		(1)		兵名		第	1
		TEL				社名		Þτ		希	資格		\$	lt.
月 日	,	年	П~	Я	年		点検年月日	浜		· **	器	川機	点検種別	连
#			立会者										拍	퐈
(B)			防 火 管理者									21	春	₩
			脈	牽	河	齑	火 設	消	鸴					
(その1)											"	施	別記様式第5	జ

			瘤札	⊢	#	嘚	R		寒田	-									[ii]	ı y	鄉		*	-	おり		H	(*	bo	先							
5 茶圃	4 総元		1 20	祕	3	18	支持金具	·	9	压 力	連維	森	庫	米	f 3	*	픾		7		(H		\vdash	薬	季	商			-		絣	季		西		- Ju
な辞載に	お行動は、円色の8 総治界のその動す	・計画体	この用紙の大きさは、	7	ĕ	N	بب د د	疄	77 35 0	米福	米福	語文	7 -	減水警	自動指	N	早	帝	連成計・	7 3	掛	D	94	藩	群	群	п	*	※ 災装 置 感置	*		用卡	但 學 均 第 能	動的機	対け、	学 外	游
は、点機の	新り 新日本	(本) は、	8 8 12, E	配管	装 置	ブ 類	り金具	継手	の措置	方式	方式	祭 崇 圃	ナー井	報装置	水装置	ノ類	米 描	部	圧力計	ソド書	受部	贯	悪	能	継手	長期	煮 掛	悪	開鎖型SP	感知是	藩	起動用圧 カタンク	圧 カ スイッチ	能	識	悉	周囲の状況
・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 	古行憲は、月年の参加は〇王、今成の参加は<子を持くで、衛先等の学の確は、特別養品で〇四や年半にて	た、 製出する	日本産業規格A4とするこ	mili	intr	mi	ĀLL	-th	int	27	7	inti	-13'	ladi	ledt	mak	1300	te MPa	+	-04	-04	m	III	co	AL.	-04	101-	III	₹ SP	器 専用	能作動圧力	7 H	カ 設定圧力	cot	185	III	au
与容を記入す	ORDINAL Y	数当するものだついて記入することの あきの着なけくのなわる	A4とするこ							MPa	MPa						1	1 L/min												兼用	ე MPa	MPa) MPa				
Č. Li			5																																		
	〜双乙弁鑑される乙弁を持くすの10。	大山内の金属に																																			
	#UG 37	ではらる時																																			
	286/9 0	4 × ×																																			
	00	4																																			

			雅		44	喇	퍤		漢										画	1	批		×		法		Ħ		加									뺼
σı ,	ω 4	0 10	_	凚	Ŋ	>,	₩	喇	Ħ	Œ	파									¥	þ		4		А			Υ.	Ş	t								引記様式第5
蓝		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(1)				花金		9	力	樂	亷	岡	Xi	ŤÌ	*	早		Ą	, \	(4			蒸	费	曲				硼	拼	動		哲			能
加加	世が麓は、 ・	神神	この用紙の大きさは、	\subset	鄙	7	≕		77	*	*	ෞ	7	漢	₽	ン	平	庄	連	H	盘	П	外	機	盘	盘	П	外	英單				自動物	動器	丸 起作	曹	操	
整合	, 系 引 K	第一	e :				٠ ن	噪	8	潹	燕	뫷	ſ	大響	動給	1			進成計	Ā									災感 装置	全	田田	無 ※	開開	蒸	褲		\dashv	
7 1	離り込	£ 3	OH:	뼌	辦	7	S	黨	0 #	方	方	郷	_	燕	水炭	J	⅓		·		M	煮			業	ЦK	贯		图〈	懸出	瘷	起動用	ΉK	Sen-	A-0	-	囲の	
海を		種別・谷典等の内谷囊は、	, H	邮	厢	猫	金垣	##	華聞	打打	打打	拼犀	伞	推嗣	松岡	獲	薔	能	力計	판	丧	曹	形	龤	#	聫	曹	釆	閉鎖型SP	知是		起動用圧力タンク	こ カラチ	需	娯	汞	周囲の状況	
措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入する				ndt	links	ж	4	-Tit	hule	er.	CF	helit	73	luda	hida	ж	WHIT!	22.02	+	-	-	Н	141	DD	-db		Н	180	75 ¥	뫪	部	14 E		202	##	100	-24	
剛	₹ . 2 →	する	業規															MPa												専用	作動圧力		設定圧力					
. T	日 マラック	1 6	. ∀															_												#	Ę.		ĒЪ					
から 雪 (4 10 4	1000	4															ℓ/\min												兼用								
17 to	٠ E	2 2	(1 Ø							MPa	MPa						ę	in												#	MPa	MPa	MPa					
(1	門	127	ů.	Н				Н																											\exists		┪	
, L	5	数当するものについて記入するこの アリのはなけいのもだっ																																				
	→ M	1 00						Н																		_				-						-	\dashv	
	全成乙谷蓋さんの乙谷名哲人でる	ł																																				
	憲行る	る。																																				
	S) }																																				滔
	中	1		H																						_	_			_							\dashv	消火
	>	1																																				泡消火設備
	9	r N																																				
	ŗ	-																																				(その2)
				L																																		

審林 非常停止装置 設備に限る。) 防藤区画(高発泡を用いる設備に限る。) 治放射用器具格納箱等 別記様式第5 3 高 大 茶 白 栄 画・ 哲能大業性 泡消火業剂 一斉開放井 泡板田口 48 藤 華 郡 对 京器用 具 網 維 圧力被知業層 組合議画等 01 03 4 10 妣 计 選択版のある機は、販当事項に〇印を付すこと。 特置内容機には、点核の原格置した内容を記入すること。 判定機は、正常の場合は〇印、不良の場合は×印を記入し、不良内容機にその内容を記入すること。 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。 種別・容量等の内容機は、該当するものについて記入すること。 X M 消火溪凼貯藏槽 **音響警報装置・表示装置** * OF. * H X \mathbb{H} 並 リターディング・チャンパー 開口部の自動閉鎖装置 (電磁弁を含む。) M 1 7 Ħ 些 t × (高発泡を用いる 疄 被 ホースの層圧性能 **]** 7 븼 148 × 論 淅 临 亷 囲の状況 表 H t 鹇 4 Ħ 被 Y 橅 -禁 팣 浬 10 辦 存 辦 4 阃 4 # 븼 4# 4# * 啪 益 4 些 粝 粝 影 画 画 粝 ボース 設定圧力 m× Mpa 作動压力 ノズル館 MPa MPa MPa 治消火設備(その3)

	偏考	重
Ø	1	
種別・容:	この用紙の	珈
・容量等の内容欄は、	この用紙の大きさは、	盐
瀬口、		闸
数当するものについて記入すること。	日本工業規格A4とすること。	

判定職は、正常の場合はO印、不良の場合は×印を記入し、不良内容機にその内容を記入すること。 選択版のある職は、数当事項にO印を付すこと。 措置内容機には、点検の際措置した内容を記入すること。

ω 4 ro

車	烘	4 38	ぎ 性	収縮値・	出 器 工 法	吞	i III		非常停止装置 設備に限る。)	用いる問に限る。	防護区画(高発泡を	一斉開放弁		年装置知法				校出	ř.		作火茶口装票		角等		流步振	Š T	別記様式第5
瀬	쉐	遇	トス接続	/ スル ホースの耐圧性能	*	洲	等	帰周囲の状	上装置 (高発泡を用いる 見る。)	炎備 開口部の自動閉鎖装置)	区画资用	放弁(電磁弁を含む。	音響警報装置·表示装置	圧カスイッ	リターディング・チャンパー	バルブ本体	未警戒部	泡 放 出 障	外	加压送液装	薬剤混合装	外	バルブ	圧 力	消火薬	消火薬剤貯蔵	第5
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	ሻ	弁		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	形 ホース ノズル径 m× 本 mm	취	形	说	<u> </u>	裝置	4			チ 設定圧力 作動圧力 Mpa MPa	Î	等 MPa	₩ ₩	哺	形	置	間	形	類	計 MPa	剤 &		•
																											泡沫
																											泡消火設備(その3)

加田 法 末 護 担	加圧法 水装置 (本) 整 報 等 (本) 経動機の通転電流 (本) 高統治を用いるもの (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	加圧送水装置 機・	加圧送水装置 表示・響報等 4 4 4 4 4 4 4 4 4	施 乾	正機器	烂	淅	畲				:大器	の泡油	3式の	移動							育	计大型	かる温	rt式 G	計画				
加圧送 大 装 置 表示・響 報 等 報 等 に 動 級の運転 音 動 級の運転 音 語 動 級の運転 音 語 が お 一	加田送 水漿魔 表示・警報等 表示・警報等 a 動級の通転電流 A 選 転 転 状 辺	加圧送 水装置	加田 法 水 装 暦 表 示 ・ 警 報 等	22 1		- 1			- 44	架大式	岩面大	艿	¥		7	7	쏬	4	の式金	小槽卡	三张,	b}		거	H	+ \	₹ .	٧.	사	
選圧法 水漿菌 (表示・警報等) (表示・警報等) (表示・警報等) (表記意識) (表記意意語 (表記を用いるもの) (表記を用いる) (表記を用いるもの) (表記を用いるもの) (表記を用いるもの) (表記を用いる) (世氏送水装置 表示・警報等 A E動版の運転電流 A E動版の運転電流 A E 開 放 弁	((株成園) A (株) 第 A (水)	この用						緩	₩	***	4	精組	ឝ	舞	Ť.	48	#	Ŕ	I	無				I	4	正新金	所興年	i
関等流の弁のの置等流の固要等に出し、正正には、対象を変し、対象を変し、は、は、対象を変し、は、は、対象を変し、は、は、対象を変し、は、は、対象を変し、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	日 本 本 部 画 学 流 況 画 等 等 暦 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	(株 度 度) (株) (2) (大) (3) (大) (4) (4) (4) (4) (5) (6) (7) (8) (8) (8) (9) (1) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (1) (2) (3) (4) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (8)	(株成園) A (株) 第 A (水)	この用紙の大きさは、日本産業規格A4cすること。 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入することではは、「エキュー」では、「エキュー」では、「エキュー」では、「エキュー」では、「エキュー」で					のため						電動機のi) :	圧送	のた	高発泡を用	低発泡を用			王のため	高発泡を用	低発泡を用				训 ·	田送
大陸		製造者名機器名担	及	、日本産業規格A4とするこ		校正年月			描				もの措置		重転電流	燕	辩	もの措置	e-	C**		恭	の措置	いるもの	いるもの			重転電流	燕	辩
	源 8日	の				製造者	_								A													A		

無地	氣器	劉定		兼	瘇			雍	5大型	2 泡油	野式の	物型							政備	::大型	(名)	左式の	∯ Ш				
-[幾			一番	架木式式	市大市	洪	¥		1	٧	ᄾᡶ	4	2式無	十華ラ	三米十	jo}		뵛	. 7	۱ ۱	1	٧.	쏫	
-			器名			英	織	無	織	4	網組	亷	14 14	Ħ	华	隹	Œ	l	卅	滅	48 ±	¢k≰	l	4	市語組	有壓有	Ħ
			型式			圧のための	泡倍率	示 ・ 警 幸	泡倍率	減圧のための	運転状	電動機の運転電流	表示・警	加压送水	減圧のための	高発泡を用いる	低発泡を用いる	斉 開 放	示 ・ 警 幸	圧のための措	高発泡を用いる	低発泡を用いる	斉 開 放	運転状	電動機の運転	表示・警	加压送水
			校正年月日			華岡	#	報等	49	めの措置	況	云電流	華 等	装置	めの措置	540	560	*	掛谷	措置	360	360	: 弁	Ä	運転電流	華筝	装置
			製造者名									Α													Α		
			格器名																								
			型式																								
			校正年月日																								
			製造者名																								

	審林	48	1	8	A .	K	¥	\mathbb{H}	費	西	T			4	Ħ	*		¥	ŀ	撰		T.		些	×	,	ï	SMS			Τ	T		П		O _T	in di	Tr tt	严	100		· A	NI III
	- (1	H	¥	ł	州		壽	3	*	ŧ Ř	tt A	¥		4		Ħ		Ţ	F			¥,		H		3	ŧ	100			Ie u			١		林	州(東(重の)	10.00	在	薄		不番性ガス	別記律式第6
権別・容量等の内容擴は、技当 製定擴は、圧然の場合は〇印、 選択版のある擴は、技当事項に 維制内容擴には、点核の原格器 採用のおるものは、(その5)に	の用紙の大きさは、	双米画	100		油 米 調		器并		M N N			がない		開放装置 題 気 式	按出件	妆 世		圧力警報装置	被面畔。		图灰米画	谷 裕 井	8	安全装置		答器 并	% H 2	£ 13	+ 7		H		派 極 過			4.3	200 400	88				ス(二酸化炭素、	
り容離は、夢 の場合は〇月 は、腰当春月 点夜の際描 は、(その5)		#	館会共		安全性	ŀ	中全体		•	# # # P		事への当	ガス圧式	五叉五	文 馬	4 弁	演奏	·安全装置等	压力計	剤 量	五月	凼		安全在	1	4 × × × × × × × × × × × × × × × × × × ×	五	1 第		×	6		ш		所	jur	10	Þ				素の発	
対機は、核当するものについ、 場合は〇印、不良の場合は×印 数当事項に〇印を付すこと。 収扱の原搭網した内容を配入し (その5)に容器にとの点板を	日本産業規格A4とする																													T	300	20	総里・谷	1	遍	被地	孫族十万日					IG-55,	
弊職は、該当するものについて記入すること。 総合は〇印、不良の基合は×印を記入し、不良内 、 該当事員に〇印を付すこと。 点後の原接難した内容を記入すること。 、(その5) に容器ごとの点後指果を記入すること。	とすること。							1	*											kg							4	+			400 AV		中併の社会	亦	住所	11-11	+	Ħ				IG-541) 洲	
# # # # # # # # # # # # # # # # # # #							1	_	1	1	_	Ī	Ī	_										1		Ī		I			я	t A	É	齡			7	m				消火設備点検票	
と。 不良内容優にその内容を記入すること。 ること。																																X		湘		101	T T	7	立会者	管理者	St ·k	阿阿阿	
与常を記入		1	+	$\frac{1}{1}$	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	H			H						+	+	+	+	H	+	+	$\frac{1}{1}$	4	衛				+	Ħ			14.	>	
64																																	軍				7	=			TOWN ST. LOTEN		(₹01)
																																	常				I	П			///	٥	5

				瘤地	4	# 1	嘂	幹	X	10	4 3	H (P i	t				华	100	絽	華	}	3		霏	73	替	×		並			Γ				Or		点	所	100	-	K
	4			-	7	8	掛		俶		ቀ	*	H	陆	Ä		×	,	H	1	ğ	市			共		H		3H								基地		点棱種別	并	茶	-	不活性ガス
基準を分離です	選択肢のある欄は、	判定欄は、	権別・容量等の内容模は、	この用紙	ADX.	1	裾		H>		報	H	×	衙	部 階	7.	開力	英	攻	ш	压力	被	淮	雅力	神	T	安全	4	4		# :	李 三	т –	'	山	大名	Ť	御	滋		-		7 (
7	ひある		作事が	長の大	3%	群山	44.		州庫	l	中		路路	H		7	放装置	出井		5	圧力警報装置·安全装置等	面計	×	開放装置	器井		全装置	福 井		iii i	JI.	Œ	B	Ι.	型	-			器			1 2	學
	77	正常の場合は〇印、	の内容	のはは		画	_	+	_	+	_	×	-	\vdash	油	J	_	_	H	a)	置安	H	齊	K		\rightarrow	_	\vdash	×	×	•	S		1	Ш			步舞	**			2	茶得小攤
なら西	数当事項に〇印を付すこと。	合は〇		日本	動	冽		1	>	1	>						ガス圧式	AT .		***	全装置	力		ス圧	শ্রী	H	Þ	₩>			苗	*				9			➾				粉妝
			製造	(工業規	共	共	悉	H	*	H	70	甲	宗	悉	oriĝi	翻	24)	49	井	3	4	芈	中	廾	廾	表目	杉本	麻	表	即		克 芴	í	在		- 西 会	亦被		点棱年				5
巾花の唇等唯一キ七份のきょキストラ	が中を	長の	290	是格A4																													藩			分子	一	- 1	H H				10.55 10.55
日本の	441	場合は	220	日本工業規格A4とするこ																													318	容量等	200	住所	-	**					IG-541)
7+7	0	不良の場合は×印を記	該当するものについて記入す	37.9								*											kg							 				量等の内容	沙		"		華				- 1
,		記入し、	入する			\vdash	╁	+	+	t	+	71		Н		+	+	+	+	+	+	H	0q		Н	+	+	Н	+	n	+	+	Ņ.	40世	療							5	が開
							L	L	L	L													L					Ш				\perp	黨	所	艦				H			100	四/ 重報早期結本駅
		不良内容欄にその内容を記入するこ																																K	無				ш				曲.
		東にそ																																政区				12	}	立会者	190 次 管理者	以海河	
		の内容																																松					中	=jt	-R /	(設備方式:	1
		を記り				\vdash	\vdash	\dagger	t	t	\dagger	+	\vdash	Н	\dashv	\dagger	\dagger	\dagger	\dagger	+	\vdash	H	H	H	Н	\dagger	\dagger	Н	+	\dagger	\dagger	+	†	\vdash	菲				1			全城·	
		40																																F	嘲				Н			一周	,
		5																																	K							局所・移動)	
							l																					Н						i	掛	l			ш	(4)	(4)	要	١

		垂地			鼵					窜					鉪			剛	张铁	幓			岡		辩		靊		断			K	ii .		牟	*	Ġ	邂	
۵ م		1	4	制御	放	自動	崙	蔌	誻	烘	継	π	開門	曲	卅	*	၂百	啉	幸	*	八置	動物	闰月	Ī	il %	Ħ W	9 (4)	<u>t</u> 4	+ 5	# #	ł	T			噩			*	
世年書は、	種別・容量	この用紙の大きさは、	備	制御盤用音	田世	+	黨		华	N.	m).	11	報・	Į,			囲	甘	崰		自動・	自動・	火災	保 護	無	放出用・非常停止用スイ	音響警報起動用スイ	電 源	世	薬	周囲	i i			放鉄				
対しませる	4 A	X	₽¤	響響	審	動切	辦		蔽	쉐	曲	1	スイ	Ħ			9	嫐	響		手動均	手動	感	난	训	清悟	(起動)	*		帝	9	\vdash	b 		圃			*	
+ 界氏-	は露谷で	H. H.		報装	蘇	替機						X	ッチ				莯				自動・手動切替表示灯	手動切替装置	知装	70		:用スイッ	用スイッチ	쉐			莯	藪	*	ガス圧	電気	16	機	表	外
世 田 三). B 蒙	外無業	449	圃	ᇷ	需	圃	善	熊	4	器	類	猫	#	케	芴	況	燕	按	芴	Ħ	圃	睴	ĺ	Ā	ッチ	#	Ţ	케	湽	Ä	郡	芴	거	Ħ	芴	牆	쉐	炭
世)年書は、月毛の彩中は〇里、今成の彩中は<里名門へつ、始は用できた載く「紫光画品>〇四冬年~~	種別・谷重等の内容響は、数当するものについて記入するこぎが書き、上述では今はつの、とせては今はつの、とせては今はつのされば、	日本産業規格A4cする																					専用 兼用																
된	はいた。	U.A.					ኞ					Α		<									Э																
	いすること。																																						
双乙华富																																							
会域の発養であるのがあれる。のでは、	7 7																																						
单代門/	1																																						
000	4																																						
Ü.	-																																						

施 宣 世 警報装置 啤 別記様式第6 纏 辦 豐 湉 藩 并 苯 崖
 放 出 制 御 機 能

 制御整用音響警報装置

 予 備 品 等
 市邮 自動 式起動装置 表競爭自 カ郷 戦 鶴 踞 音音周外 別 器 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。 種別・容量等の内容機は、該当するものについて記入すること。 判定機は、正常の場合は〇印、不良の場合は×印を記入し、不良内容機にその内容を記入すること。 選択肢のある機は、該当事項に〇印を付すこと。 延 装 置動・手動切替機能 火災感知装置 自動・手動切替装置 自動・手動切替表示灯 拔 妣 Œ 放出用・非常停止用スイッチ 音響警報起動用スイッチ ഭ 涨 聯框 辦 雅 漸 # 止井 X 9 븼 禹 1 Ħ 叫 9 t 쉐 ₩ T 掖 疄 疄 郡 外表機外 ※ ※ ガス圧式 (o 苯 芣 宗 70 政 井 湾 離離 二 整 形 典 典 況 × Si 需 T 宏 쉐 准 芴 需 븼 书 宗 専用 兼用 移 < 不活性ガス消火設備 (その2)

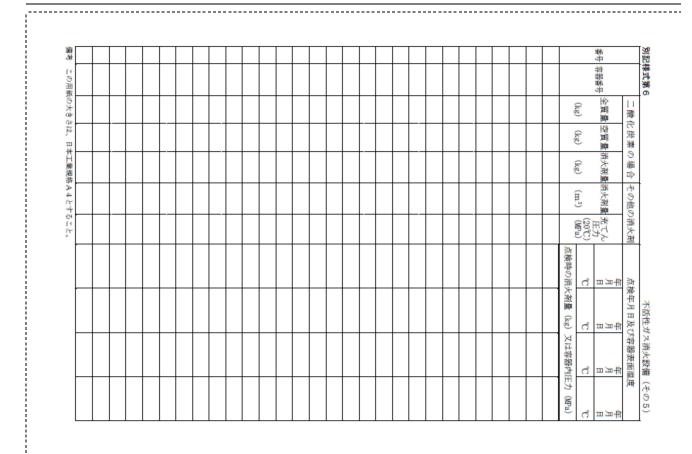
重 & 防護区画に隣接する部 分の 保 安 楷 置 配管の安全 装 置 等 別記様式第6 翼 区 麗 淮 48 曜 西 4 × 삵 非常電源(内蔵型) S 資料ヘッド 表示灯 火 剤 t 開の開置11日日銀子の動物を表する。 周 格 籴 器 管・管継 支持金具・つり金 充結 爺 訬 ₩ 瓔 H 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。 判定費は、正常の場合は〇印、不良の場合は×印を記入し、不良内容費にその内容を記入すること。 選択版のある費は、数当事項に〇印を付すこと。 F この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。 種別・容量等の内容費は、該当するものについて記入すること。 亷 . 警報装置 ΗΫ́ 消火剂排出措置放 出 表 示 灯 X 第 外 形 動電気で作動するもの # 国 华 痲 മ 安海 外拔 新御 啉 4 滒 ガス圧で作動するもの 出表示灯 ₩ 7 襲 × SŦ 禁 色整 澳 1 阙 1 * (移動式) U 描 日苗 噩 音響警報 F 強 音声警報 篙 掖 辦 新 融 눼 朱 路 器 浬 辦 福 描 # 华 7 7 Š 湾 pi. H 芴 板 # 表 当 按 # m 徭 쉐 芴 眦 B < 不活性ガス消火設備 (その3)

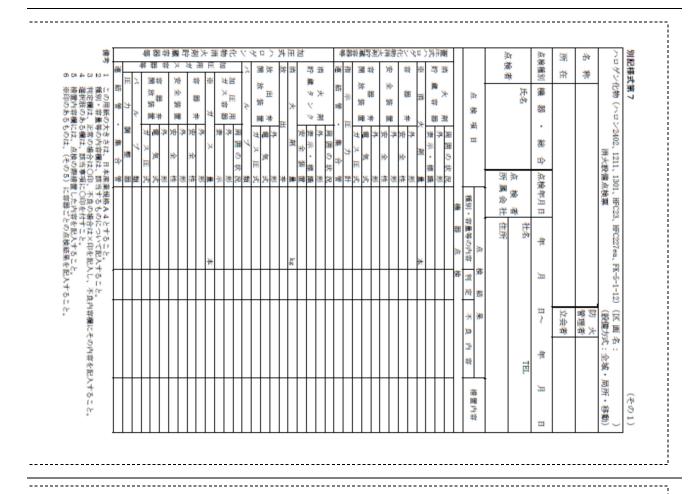
症状	器	嶽	ଳ	潼	批	畲	거	移動	거	거 E	· 核 · B	同所	1 • .	方式	⊞ }	英字	₩		別記格
1 こ。 2 種別 3 判別 5 措間				藧			兴	_	戊戊	牧田	馬斯	H	步	Ħ	汝	娸	₩		別記様式第6
この用紙の大きさは、 種別・容量等の内容構 判定欄は、正常の場合 選択肢のある欄は、 指置内容欄には、点核				器名			٧ .	1 X	問略	起動	蓼	放	配營	起動	開口音	谳	蟖		
大きない。 日本の内容の内容の内容の表記の表記の表記に、				型型			が 1 以	噩	・配管	動装置・	嬔	出表		起動装置。	開口部の自動開鎖装置等	至	瓣		
に、日本記書は、間 場合はCE 核当事の 検の類単				刄			掖縫	噩	接続部	選沽	拼	쉐	配管接続部	選択弁	莉鎖装置	絣	辮		
この用紙の大きさは、日本産業別終A4とすること 種別・容量等の内容構は、数当するものについて記 判定機は、正常の場合は〇円、不良の場合は×印を 過択肢のある横は、数当事項に〇印を付すこと。 措置内容備には、減分事項に〇印を付すこと。				校正年月			票	华	뽡	弁	圃	ኋ	聨	弁	4	圃	圃	鄕	
A 4 c 4 かめのにん を 4 を 4 を 4 を 4 と 5 を 4 と 5 を 4 と 5 を 4 と 5 と 5 を 5 を 5 を 5 と 5 と 5 と 5 と 5 と 5				月日製														₽	
この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入するこ 判定欄は、正常の場合は〇印、不良の場合は×印を記入し、 爆択肢のある欄は、該当事項に〇印を付すこと。 措置内容欄には、点検の懸拾置した内容を記入すること。				製造者名												谷		a.	
				機器															
った 。 数				浴														審	
と。 不良内容欄にその内容を記入すること。				埋															不活性力
の内容																			ザス消
を記入す				校正年月日															人設備
در رر م				製造者名															不活生ガス消火設備(その4)

別記様式第6 測定機器 縮 移動式 批 全城放出方式。局所放出方式 局所故出方式 Œ 英英 H この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。 種別・容量等の内容擴は、該当するものについて記入すること。 判定擴は、正常の場合は〇印、不良の場合は×印を記入し、不良内容擴にその内容を記入すること。 選択肢のある類は、該当事項に〇印を付すこと。 措置内容攤には、点後の原排置した内容を記入すること。 貀 ス・ホース接続部 × 疄 開口部の自動開鎖装置等 革 疄 配管·配管接続部 起動装置・選択弁 配管·配管接続部 起動装置・選択弁 M Œ 拱 黨 拱 型 噩 絣 辦 辦 348 븼 料 校正年月日 4 # 叫 庫 郡 製造者名 夢 渎 銴 報 家 1/4 型 不活性ガス消火設備(その4) 校正年月日 製造者名

..........

別記様式第6	番号 容器番号					1				_								
二酸化	全質量	(b.a)	8										_					
酸化炭素:	空質量	(bea)	É															
の場合	消火剤量	(104)	28															
その他の消火剤	全質量 空質量 消水剤量消水剤量 充てん	(m ₃)	(III.)															
消火剤	がいた	(20°C)	(mi a)															
`r.	中月日	င	点検時の消火材料															
検年月		<u> </u>	1 火材料		T	t												t
古生ガス日及び名	年月日	ငိ	(kg)			+												
本活生ガス消火設備(そ 点検年月日及び容器表面温度	年民日	င	又は容器内圧															
画(その		<u> </u>	4			Ť												1
5)	年月日	င	(MPa)															





語	19	一	館光 1	iii _	_	事	離	裕					出		Ŕ	Į,	_		_	_	正論		示	益	-	排	縮統	摄}	_	_	松地	7 7.	_	1) *	主式	_					X			点検種	所 在	名称	i
(設備が大・金	(表)	15 15 15 15 15 15 15 15	0	群		22	* #		1	,			*	K,		,	l	E	Ę		Ų		W.	×		ŀ	Яı		嘂			部	8 8	iii		⊁		Ι΄		H	釆	T.	浴		E	7	
(設議は (設議は 対	(設備方式: 全域·	(次) (次) (元) (元) (元) (元) (元) (元) (元) (元) (元) (元	巻の大き		7	Įi	半	\dashv	阃	1	_	4	F	ᇷ	_		⊢		\dashv	Œ		_	7	_				_	_	+	_	Н	-	*	_	_		ı									,
(設議は (設議は 対	(設備方式: 全域·	(次編が大: 会域・局所・ 100	34.	概		71		1							9	¥	×		~		強	HÞ	쉬 •		⊞ 9	4	٠	×						₩.		± S	I	1		<u> </u>	3		dĺπ				消火
(設議は (設議は 対	(設備方式: 全域·	(次編が大: 会域・局所・ 100	· 		猫		뇃	患	床	悲	À.	悲	m ->	步山				片	步	#	- 1			- 1		nii :	- 1		步步	前	憲	扉	步	- 1					_	ľ	平			- 点検			設備点柱
(設議は (設議は 対	(設備方式: 全域·	(次編が大: 会域・局所・ 100	規格A4																																		痲	E.						ш			漁馬
(設備方式:全	(設備方式: 全域·	(設備方式:全域・局所・ 管理 水 立会者 日~ 年 月 7 及 内 容 措置	アキペ																																		e)e				住所		社名	併			
(設備方式:全	(設備方式: 全域·	(設備方式:全域・局所 管理 水 立会者 日~ 年 月 7 及 内 容 措置	r									-	H							ė	ķg													H				L	- in					_			
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	カ 金 で で 数 ・ で 数 ・	大: 全峽· 週頭· 1EI																																													
· 共	方: 公会	文: 全族 - 週所 - 1EL																																				ı							立会者	だり	(設備)
																																						Æ						串			가:

ín 此					蹛	_	_	寧										н	想		瑚	辦		P	西				油平			#	渃			1					_	Æ.	-	斯星			뭰륜	
004001	4	1	1	1 1	襺	掖	誻	贵	継	ιτ		曲	贵	*	覀		拱		f	攤	商		圃	焼き	的俚	124	一	H)		百	1	:	櫃			#			量砂		<i>y</i>	ł}	À	N	*	Ħ	撕	蒸出
にの選出のに発見の発生を表現を発達している。 は、関係を発展である。 は、他のでは、 は、他のでは、 は、他のでは、 は、他のでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	備	1	#		准		滋			ļı	開器・				囲		が開			熚	(vo.	保 護	拱	#	瓣	雷瀬	表	薬	周囲		É	!	職業			A		A	祖出 社 社			计相		出	Ħ	核	理	様式第7
で大きさは、日本 野学の内容構は、 圧純の場合は〇 に純の場合は(な機は、該当事 製には、点板の服 そのは、(その	믑	音響警報 装	迪	要	兟		接	쉐	雷	۱ پر	スイッチ	Ħ			の 挟	幸 市 喾	嶬	*	手動切替表示	動切替	感知嫉	カバ	쉐	常停止用スイ	起動用スイ	表示		斧	9 栄	機		ガス	Ť	* 2	_	_		#		, %	安全	**	-	_	К	表	_	
確核色質器(5 業当、20mm	48	1	需	1 1	暉	去	擔	苎	器	類		芈	눼	炭	컜	趭	機	悉	示灯	開業	暉	1	苎	シチ	シチ	埼	눼	雒	ŭ	部	炭	郑.	34	3 歩	恶.	; }i,	忠	붜	걔	炭	帝	悉	帝	炭	岬	쉐	炭	
この用紙の大きさは、日本保業装務 A 4 とすること。 信知・発量等の内容等は、指当なものにつって記入すること 却で義は、日常の場合はの日、不具の場合は×日を記入し、7 選出版のある機は、核当事は、0日を中でした。 活量内容構では、成功事項は、日本の中でもでした。 活量内容構では、成功事項は、日本の保証した内容を記入すること。 ※日のあるものは、(その5)に容器ごとの点核結果を記入す					\$					A		Ψ									専用 兼用																								*			
ること。 し、不良内容欄にその内容を記入すること。 ² 入すること。																																																ハロゲン化物消火設備(その2)

症 此		接 毎 毎 報 一番 毎 報 一番 日 報 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日														. }	里	浙				溶	.		#	苯	儷		が 起動用ガス容器等																		
138400	7		放		漸	掖	雅	贵	辮	LL,	麗	卌	贵	×	亜		推		お車	製物	西西		叫	(批)	斯里	坦	一型	H)		新七耳	1	171	H		Þ	ŀ		噩)	#	ij	*	*	Ħ,	世帯	į
こ種判護措施の別定状置印		当路	Œ	型						14	男器				H		辦		員	1	火	剁	表	放出用・	離離		贵	瀶	厝	H H		\$						茨服装	H	1	1	8	E I		W.	別記様式第7	1
用・構設内の紙をはの容め	備		無	#	黨		纀				•						睴		動・:	雪.	X	嶽		# • #	하는데	黨			Ħ	井井	-		前		₽	r		まる		1	明	71	*	Ħ	松器		
大等正るにももの無視はの		邮機	御	學				눼	H	1	Ж	\mathbb{H}			9	빠	빠	4	手動切	手動	澳	χ	쉐	亊	断	贵		市	9	森	×		· 串 子	2 🛱	Ť	_	1	T	_	+	, 39		*	ŀ	_	9	
されていまれば容易、点、調合数条で、	80	嶼		切替	辦		掖			×	ユジ				ૠ	甲	嗾		櫛	臣	知	,	71.	停止用スイ	픮							м	b				\ HE	ik 4		lux.		n×		Х			
100円はは日本では、10円では、		微	嫐	燕							JI					巕	巕		表示	離数	揪	λ		7	ユジ	쉐			关			Ħ,	lit				189			(H)		全					
業が、に置いまれた。	華	岡	部	需	暉	书	終	苎	器	類	類	4	쉐	悉	Ä	搬	戡	悉		圃	岡	1	圴	4	4	芍	눼	徭	兇	需	患	<u> </u>	¥ 75	1 2	}	1 %	본	H	*	南	悉	亷	悉	岬	宗	悲	
を を の の の の の の の の の の の の の																					専																										
ないになる メンスにある。 メンスにある。 メンスにある。 メンスにある。 メンスにある。																					用																										
で用語の大きさは、日本工業規格、4 とすること。 種別・容量等の方を開け、該当するものについて記入すること。 相定構は、正常の参与はOFI、不良の参合は4 可能記入し、不見 相定構は、正常の参与はOFI、不良の参合は4 可能のよう。 連邦版のある機は、該当事項に○日を付すこと。 推置内容様には、た何なる記入すること。																					兼用																										
いするに入している。					₩					⊳		V																																Ħ			
∴ Σ+													-											+	1		1			+	+	+	+	+	H	-	H	-							+	+	
容欄にその内容を記入すること。																																														ベロダン危物消火設備	
るな																																														15	
を記入																																														物消	200
400																																		1													
Ů.																																															
																																														(÷02	
																																									L]	

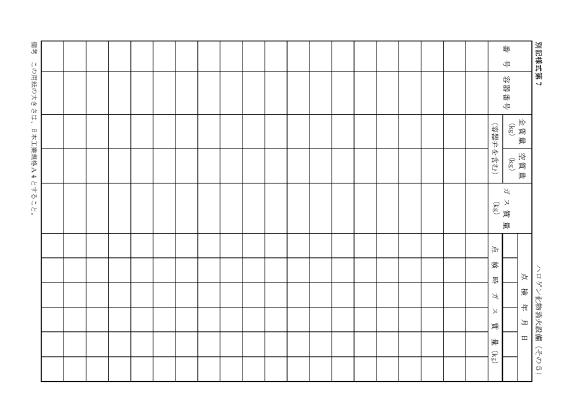
・ 同 # # 金 具・つ 9 金 次 会 数 個 4 # 出 措 1	・ 音 業 年	・ 音 業 年
世	世	世
であるかのつ。 安	で、、安康 歌 妻 女 女 女 女 女 女 女 女 女 女 女 女 女 女 女 女 女 女	で、、安文 敬 様 様 金 全 女 校 葵 林 様 様 田 田 徳 珠 珠 接 様 様 様 様 様 様 様 様 様 様 様 様 様 様 様 様 様
金()、野野豆(切り)のおお、田田(閩(桃)、紅(木)(貫)(大)(「山)(大)(「山)(大)(「山)(大)(「山)(大)(「山)(大)(「山)(大)(「山)(大)(「山)(上)(「山)(上)(「山)(金()は、「おりなっている。「おっちょうなって」は、「おいって」は、「おいった」は、「はいって」は、「はいって」は、「はいなった」は、「はいって」は、「はいいしょ」は、「はいいしょ」は、「はいいしょ」は、「はいいしょ」は、「はいいっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっ	金()、皆ります。なっている。のの形で、圧置置続況箱スルルチ)、置すり、質がして、でいるのの形が、圧置置続況縮スルルチ)、置きには、これをして、では、は、これをして、では、これをして、では、これをして、
金()、野野豆(切り)のおお、田田(閩(桃)、紅(木)(貫)(大)(「山)(大)(「山)(大)(「山)(大)(「山)(大)(「山)(大)(「山)(大)(「山)(大)(「山)(上)(「山)(上)(「山)(金()は、「おりなっている。「おっちょうなって」は、「おいって」は、「おいった」は、「はいって」は、「はいって」は、「はいなった」は、「はいって」は、「はいいしょ」は、「はいいしょ」は、「はいいしょ」は、「はいいしょ」は、「はいいっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっ	金()、皆ります。なっている。のの形で、圧置置続況箱スルルチ)、置すり、質がして、でいるのの形が、圧置置続況縮スルルチ)、置きには、これをして、では、は、これをして、では、これをして、では、これをして、
E <	т	

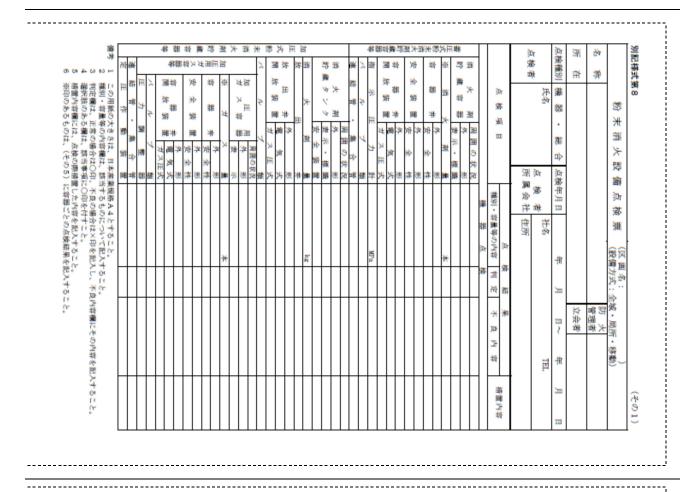
	輸光	博	表示		維	K 社	_ 삵	长落	亜	쏾	(型)	(V ((((((((((((((((((議	非常表表	*	圃	阿爾姆	羅	N N)E		放	Ħ	道	拼	配管	百等支支	1
2 種別・容量 3 判定欄は、 4 選択肢のは 5 措置内容権	- 1	觙	·	Х		ſ	31		囲					741			開口部の自 動閉鎖装置		画	;	:	Œ	力上	火 剤	岡	の按	持金	
・谷里等の 震は、圧落 状のある株 大谷鶴にた	この用紙の大きさは、		標識(7	Ж	Х	ſ	老	9	薬	画	鞹	子				_	*	澇	放	*	₩	昇防	推	華接	安安	二	1
種別・容量等の内容欄は、該当 判定欄は、圧落の場合は〇印、 到定欄は、圧落の場合は〇印、 選択版のある欄は、該当事項に 措置内容欄には、点後の緊指電	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	措	移動式	累		1			萍	掖	絣	辦	画			ガス圧で作動する	電気で作動する		浬	射 障		쉐	止措	出播	撫	粉織	う 9 金	
2011年版の東京に 日本 現場 日本 国 国 連 出 に 国 書 に 国 書 に 国 書 に 国 書 に 国 書 に ここれ に ここれ に ここれ に ここれ に こうしょう しょうしゅう	林田	圃	~	*	7	7	К	緇	Ä	擔	圃	圃	Æ	训	炭	560	60	炭	444	珊	炭	対	酮	圃	憇	剛	浬	,
福安・帝華等の石谷郷は、黙当するものについて訳入するにより治療は、日名の通合は八日、不見の場合は又日を記入し、不見強決策のある難は、緊当事員に〇日を行すこと。 指慮兄谷廉には、点後の緊指面した内容を配入すること。	見格A4とすること。						m						V															
と。 不良内容欄にその内容を記入するこ																												
すること																												

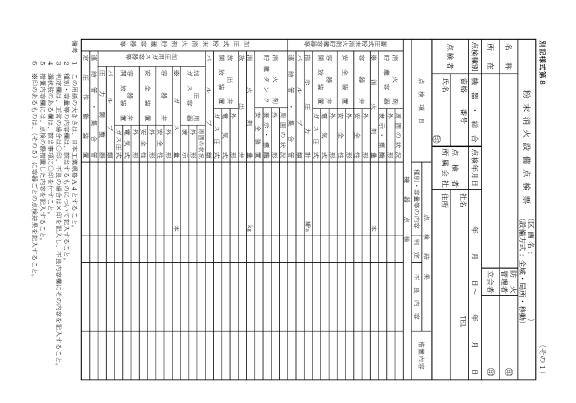
並	料	則定機			茶			畲	共	移型							· 校田			
_			藧						計	_	_	校出			_	H.F.	域校:	_		4
7			900						И	Ж	門鄉	加働	黎	校	門僧	起動	噩	承	嶙	
田舎の			名						· 4	7	曹	微圖	燕	Æ	· 100	滋園	悪の時	淄	滋	
X 14			憷						1 1	噩	哪		辦	炭	礖		自無日	粧	姘	
Ä			겨						被餘	噩	被绝	選択	ин	눼	被统	選択	閉鎖装	ин	ИIT	
対極			校正。						聘	华	퍍	华	圃	芍	팑	华	闸	圃	阃	4
機曲器			年月日																	
この用紙の大きさは、日本産業規格A4~すること			煙																	
28.0			者名															变		
			級器																	1
			₩ 40																	
			型																	
			겨																	
			校正																	
			年月日																	
	T		泄																	
			告者																	

症地	機器	計運			煮	ī			龠			丹豐	移型					■ ·)	方式	かか、対対円	全球		
22 12			癜									삵)	万式	放出	局所		۲	田方	域於	₩]
			器									۱ لا	Ж	門鄉	起動	拠	汝	門部	用便	噩	滿	婡	
この用紙の大きさは、日本種別・容量等の内容欄は、			44									· 삭	1		辩	燕	Œ		摐	響の	黨	螆	
大きがある			槌									٦ ۲	噩	問晉	聞・	عدان	羰	配管	叫	自働	عدلة	224	
がは、松野			거									被終	噩	扱続	選択	辦	눼	掖蟾	選択	閉鎖装	辦	姘	
a (1)			林用									뺭	栄	聘	#	阃	苎	퍉	#	圃	睴	酮	
の 単規格			年月日																				1
A 4			-																				
工業規格A4 cすること。 咳当するものについて記2			製造者名																				Ι,
35 75		\dashv	- - - - -																		\$		
4			器																				
7			₩																				١,
ĺ			悒																				ľ
			겨																				
			校正年月																				
ŀ			泄																				
			揃																				
			格名																				

排巾											
· · · · · · · · · · · · · ·											
全質量 (kg)	(容器弁										
空質量 (kg)	(容器弁を含む)										
ガス階	(kg)										
)IT										
ior	檢專										
点	H H										
平田	ス質										
ш	量 (kg)										







起動装置 選択弁 別記様式第8 巕 操作管・逆止弁 手動式起動装置 噩 卅 ~ 起ガ ₩ 容開 | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | ** 热 茶 茨 器 被 動物 雛 絣 华 伴眮 圃 無进 外安外宝手外表機外電ガ外機 専用 兼用 粉末消火設備

別記様式第8	加火	_		_		_	_		-		_			架1下官		#	_				_	叫	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	丹山				<u>=</u>	×	烘	_	刑期	ιτ	追樂	4	
汽第 8	型版	Ħ	.		₩	×		₩	Š		₩					薬	表	西源	音響警報	放出用·非		器	學 :	學							_					備
	# %	×							手 動	\$	表	К	外	燕	Ĭ	帝		表示	起動用スイ	常停止用スイ		Ĭ,	野山株	動切替表	外	嚩	BH				H	イッ		碘	1	80
	想) (1)	炭	序	悉	性	悉	廾	볏	炭	쉐	- 1	患	需	光	維	쉐	芍	シチ	シチ	Σ	1	tit				l	ž	炭	쉬	뿌		類	器		
		2																															7			TANKET VARIETY
	t	м																													7					
粉末																																				
粉末消火設備	F	+																				+														
(その2)																																				
超对 ※ 容 按 容關 本動人 容器 人名 智慧 全 器 接 器 接 工工	深 谷 女 谷 部 本 部 の の の の の の の の の の の の の の の の の	辞	在 安 容開 本 企 器 表 器 表 器 表 器 表 器 表 器 表 器 表 器 表 器 表 器	本 調整 按 按 按 接	かな 容開 本 部 表 語 表 語 表 語 表 語 表 ままままままままままままままままままま	容 器	#	本 年 動	本体表外	本体表		開放装置 截 気	期 放 装 置 笔 気 ガ ス 圧		開 放 装 置 電 気 ガ ス 圧 操作管・逆止弁 機	照 抜 装 置 第 気 ガ ス 圧 横作管・逆止弁 続 の 状	開放装置 名 気	編	図	図 図 図 図 図 図 図 図 図 図	開 茨 茨 隆	編	図	探	図	開 放 装 置	無作館・逆止弁 祭 形	##	探作管・逆止弁 探 気 気 気 気 気 気 気 気 気	##(育・逆止弁	# 作音・逆止・	操作管・逆止弁 探 天 天	操作音・逆止弁 一	We	# 1	操作器・近比弁 一
本	本	本	中 安 容開 本資 器 张 器 张 器 表 显然	按關	を開いた。 ・	容 器 中 例 類 放 装 圏 車 気 質 単 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗	在	本	本	本体表数	森	開放装置 亀 気	開放装置 電気 ガス圧	開放装置電気	開放装置 電気 ガス圧 操作管・逆止弁 <u>様</u>	開	開 抜 装 暦 無 気 ガ ス 圧 操作管・逆止弁 頻	開	関 抜 装	開放装置	開 放 装 置 電 気	関	開	開 抜 装	開	開放装置 電 気 式	開 放 装 圏 館 気 式	開	開 抜 装 圏 電 気 式 ガ ス 圧 式 オ ス 圧 式	開 放 装 置 電 気 式 第 作音・逆止弁 様	開 抜 装	#	#	# 依 狭 彦 僧 寛 気 式 # 作音・逆止弁 極	#	#
新聞	京 谷 安 安開 本 安	本 谷 谷 田 女 女 容 語 語 報 報 報 語 語 数 名 女 女 女 女 女 女 女 女 女 女 女 女 女 女 女 全 電 女 全 全 全 全	在 安 容開 本語 数 器	按關 本	不容開本 本語	な	在	· 本 ※ 在 中 中 来 秦 条 全 电 图	本本本本数率	本体表級外	秦冬		ガス圧	ガ ス 圧 ※:	ガ ス 圧 ・逆止弁 機	ガス圧 逆止弁 外 機 * 周囲 の状	ガス圧 ・逆止弁 外 機 周 周 の 操 作		を	ガス圧 操作管・逆止弁 頻 頻	ガス圧 操作管・逆止弁 機	#作音・逆止弁	#作音・逆止中	#作音・逆止弁	横作管・逆止今	操作管・逆止弁 祭 形	#作答・逆止弁	#作管・逆止字	# 作音・逆止今	# 作音・逆止弁	操作管・逆止弁	# (** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** *	横作音・近止弁	# 作音・近止弁	# 1	# 「
大	 ※ グ カ	# 2	#	Yaman	2	#	#	中	本	本	編 版 接	#作音・逆止弁 株	職作音・近比平 機 能	四 囲 の 状 辺 数	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	大	大 歯 瀬 瀬 木 六 灯 村	新 音響響報起動用スイッチ 数 放開・非常作用スイッチ 度 表 デ カ バー 保 護 カ 浜 圏 専用 兼用 の 日	##	R	1	「	1	 株 技 圏 中 場 器 報 	#	音 m 響 機	Manual Amage	数 数 数 数 数 数 数 数 数 数	状	無	開	が は	継		一	接
2		# 本	中 会	次 金 教 画 表 女 全 教 画 表 女 全 教 画 表 女 全 教 画 書 教 女 全 教 画 書 表 子 本 主 画	#	#	#	# 十 動 式	本 体 表 示	本	 機(作音・逆止弁 機(作音・逆止弁 機(作音・逆止弁 機	#作音・逆止弁 株	 操作音・児正平 機 能 操 常 	図 囲 の 状 辺 数	## # # # # # # # # # # # # # # # # # #	# 漢	大 値 瀬 瀬 木 六 灯 村	等数 放出 ・	#	日	株 株 株 大 大 大 大 株 株 株	「	大阪 1	数	 機 装 画 市	音 m m m m m m m m m m m m m m m m m m	Man	大学 (本学) (本学) (本学) (本学) (本学) (本学) (本学) (本学	 	 	数 本の スペータ 発 数 数 スペース () () () () () () () () () (**	継 表 示	싉	接 進 裝 置自動・手動切替機能	接
2	************************************	## 1		次 全 茨 岡	1	#	39 次 (*** *** *** *** *** *** *** *** *** *	Fig. 2	本	編	#作音・逆止弁 例	# F	1	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	大	大	 () 音響響報起動用スイッチ () 接げ用・非常停止用スイッチ () 大川・非常停止用スイッチ () 大川・非常停止用スイッチ () 大川・非常に用スイッチ () 大川・非常に用スイッチ () 大川・非郎に関する。 () 保藤 カ バ 「	##	Fig. 2 Fig. 3 Fig. 4 Fig. 4 Fig. 5 Fig. 7 Fig. 6 Fig. 6 Fig. 7 Fig. 6 Fig. 7 Fig. 6 Fig. 7 Fig. 7 Fig. 6 Fig. 7 Fig. 7	「	数	Total Part	接換 接換 接換 接換 接換 接換 接 接	数数 数数 数数 数数 数据 数据 数据 数据	面 面 面 面 面 で	A	株 株 株 糖 糖 株 水 単 理 理	状状 機能 原本ペインイン・報酬 機能 機能 機能 開題 機能 限期 内力 次 後 後 後 後 後 後 後 後 後 次 2 2 3 4 5 6 7 8 9 9 <th< td=""><td>田 田 田 田 田 田 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日</td><td>田田 田田 の の の の の の の の の の の の の の の の の</td><td>を</td><td>継 電 表 示 接</td><td>裁 示籍 樂 接</td><td>班 装 置 外 手 數 切 替 級 能</td><td>延 装 置動・手動切替機能 備 品 等</td></th<>	田 田 田 田 田 田 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	田田 田田 の の の の の の の の の の の の の の の の の	を	継 電 表 示 接	裁 示籍 樂 接	班 装 置 外 手 數 切 替 級 能	延 装 置動・手動切替機能 備 品 等
大	 ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※	#	# 2	2	2	#	## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	Windows Wi	株 株 株 株 株 株 株 株 株 株	編作音・逆止弁 操作音・逆止弁 操作音・逆止弁 操 作 強 気 八 八 八 八 八 八 八 八 八	#作音・逆止弁 20 元	報「「日・四に平 機 能	四 囲 の 状 辺	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	# 漢	大	 (株) (株) (株) (株) (株) (株) (株) (株) (株) (株)	##	R	1	1	1	数	報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報	B B B B B B B B B B	Manual Residence Manual Re	(本) (大) (大) (表 報 開 開 ままま は 発 ままま は ままま は ままま かく イン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##	田田田 田田 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	は ない は は は は は は は は は は は は は は は は は は	一	表 示 灯 結 線 接 続 掛 地	動・手動切替機	動・手動切替機 · 備 品
A	***********************************	#	大・	Ye	# 2	#	##	# 中	操作等・逆止弁 探 照 次 形 一	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	# 1	#作音・逆止弁 外 形	職作音・近比平 機	四 囲 の 状 辺	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	大	古書	新音響響報起動用スイッチ 数	世 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	R	1	1	The state of t	数数	 一次 次 面 中	音 m 響 樂	A	株 機 機 (2) (3) (4) (4) (4) (5) (4) (6) (4) (7) (4) (8) (4) (6) (4) (7) (4) (8) (4) (7) (4) (8) (4) (4) (4) (5) (4) (6) (4) (7) (4) (7) (4) (8) (4) (8) (4) (7) (4) (8) (4) (8) (4) (8) (4) (8) (4) (8) (4) (8) (4) (8) (4) (8) (4) (8) (4) (8) (4) (9) (4) (10) (4) (11) (4) (12) (4) (13) (4) (14) (4) (15) (4) (17) (4) (18) (4) (18) (4) (19)	決議 開 開 開 展 展 展 正 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	世 (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	Wang	は、 は	継 着 表 示 が 続 接 歩 遊 歩 機 歩 機 歩 機 歩 機 歩 地 歩			備品
大	2		# 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中	安全 接	1	#	第次 部	中	We constraint of the const	# 作音・近止・	編作音・逆止年 操 作	#作音・近止弁 例	報作音・思止平 機	四 田 の 状 没 表	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	大	本	## 放出 ** * * * * * * * * * * * * * * * * *	 (株) 次 (地) 中等所よ用スイッチ (株) (株) (株) (株) (株) (株) (株) (株) (株) (株)	R	6度	1	1 m	学業 表 所 日	# 機	音 声 響 報	Manual Conference of the c	A 大 表 大 お 1 1 1 2 1 2 1 3 1 4 1 4 1 5 1 5 1 5 1 6 1 7 4 6 1 7 4 1 1 1 1 1 1 2 1 3 1 4 1 4 1 5 1 5 1 6 1 7 1 6 1 7 1 7 1 8 1 9 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1<	 表表 IT	## ## F F F F F F F F	田	機 (C) コー ズ類 機 (R) 引 財 (R) 引 対 (R) 次 技 (R) 次 (B) 上 (R) 次 (B) ストラント (R) 次 (B) ストラント (R) ストラント (B) ストラント	継 能 能 器 表 示 表 表 液 液 地 層 座 表 地 自 か 手 面 各 子 備 品 毎 お * 1 この用板の大きさは、日本工業規格A4とすること。	表 示 灯	1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。	
近	※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※		中 中 中	安全装置	対		開 次	** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	本 本 本 本 表 表	本 (横作音・逆止弁 極	#作管・近止弁 例	##1音・処比子 機	四 田 の 快 没	# 様 作 箱	大	世	(2) 音響電視期用スイッチ (放出・年春信川スイッチ (放出・年春信川スイッチ (放出・年春信川スイッチ (大田・年春信川スイッチ (大田・年春信川スイッチ (大田・年春) (共) (共	職 大田田・本将原田スイッチ 保 護 カ バ ー 保 護 カ バ ー 保 護 カ バ ー	日	作	1	1	学 教 装 園 音 響 教 教 園 国 の 決 別 の 決 別 別 国 国 の 決 別 別 別 図 国 ア	* 微	音 声 警 報	図	水 水 表 ボ 品 田 田 田 日 エ イ グ 日 サ ボ ボ ボ<	世 田 田 田	## 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	開 明 語・ス イ ッ チ 類 A C コ ー マ ズ 類 A A E コ ー マ ズ 類	日	## ## ## ## ## ## ## ##		1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。 2 種別・容量等の内容構は、数当するものについて記入すること。 3 単定備は、工業の場合性にの、不良の場合は入めまれまし、不良内容欄にその内容をお入すること。	種別・谷圃等の名辞鑑は、数当するものだりいて謂入すること。 当定鑑は、正常の確全は〇日、不思の確全は×日を智えし、不思友校鑑にその表校を智入するトラ
Ye	次 次 大	密 部 中 外 光 安 全 性 外 光 安 全 性 外 光 報 会 性 米 性 報 日 会 大 表 期 技 世 所 会 表 期 技 世 所 会 表 財 期 所 会 会 会 財 期 所 会 会 会 財 財 所 会 会 会 財 財 所 会 会 会 財 財 所 財 所 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財<	中 en	安 安 演	学		開 次 一	本	本	本 本 本 本 本	横作音・逆止弁 機 音 気 天 天 大 横作音・逆止弁 機 音	#作管・近止弁 機	報作音・近上子 極	周 囲 の 状 況	# # 作 箱	大	世	新 音響報起動用スイッチ	 機 表	保護 カ パ 1	作 課 7 八 八 1 表 1 表 1 表 1 表 1 表 5 表	「	「	学 教 装 置 音 響 整 報	等 報 装 置 音 響 報 報 百 音 整 報 表 規 A 形 A 形 A 所 財 報・スイッチ類 A 世 報 報・スイッチ類 A 企 ューーズ類 A 技 報 報 報 報 報	音 声 警 報 A	周 囲 の 状 況 外	A A 表 E B E E A E A E A E A E A E A E B E<	世 田 田 田 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	## ## ## V ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##	開 男 部 ・ ス イ ッ チ 類	日	 継 鑑 器 表 示 灯 計 線 接 鏡 技 鏡 技 鏡 技 鏡 		1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。 2 種別・容量等の内容側に、数当するものについて記入すること。 3 判定側は、正式の場合に口い、不良の場合はX印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること 4 選択板のある側は、数当事項に○印を付すこと。	福到・松乗等の花存籠は、黙当するものだろうへだ入すること。 福到・松乗等の花存籠は、黙当するものだろうへだ入すること 当次義は、兄弟の場合は〇四、木坂の場合はX田を記入し、木坂内存鑑にその内存を記入すること 端衣歌のおめ離は、数当事品だ○田を作すこと。
次 2 9 3 用 外 元	 ※ ガ タ 全 様 ※ カ タ 全 様 ※ ク タ ボ ※ ク ス 田 大 ガ ※ ク ボ 瀬 瀬 東 市 ボ 瀬 瀬 瀬 東 市 ボ 瀬 瀬 瀬 東 市 ボ 瀬 瀬 瀬 東 市 ボ 瀬 瀬 瀬 東 市 ボ 瀬 瀬 瀬 東 市 ボ 瀬 瀬 瀬 東 市 ボ 瀬 瀬 瀬 東 市 ボ 瀬 瀬 瀬 東 市 ボ 瀬 瀬 瀬 東 市 ボ 瀬 瀬 瀬 東 市 ボ 瀬 瀬 瀬 東 市 ボ 瀬 瀬 瀬 東 市 ボ 瀬 瀬 東 市 ボ 瀬 瀬 瀬 東 市 ボ 瀬 瀬 東 市 ボ 瀬 瀬 東 市 ボ 瀬 瀬 東 市 ボ 瀬 瀬 東 市 ボ 瀬 瀬 東 市 ボ 瀬 瀬 東 市 ボ 瀬 瀬 東 市 ボ 瀬 瀬 東 市 ボ 瀬 瀬 東 市 ボ 瀬 瀬 東 市 ボ 瀬 瀬 東 市 ボ 瀬 瀬 東 市 市 瀬 瀬 東 市 市 瀬 瀬 東 市 市 瀬 瀬 東 市 市 瀬 瀬 東 市 市 瀬 田 東 市 市 町 田 東 市 田 東 市 市 町 田 東 市 田 東 市 田 東 市 田 東 市 田 東 市 田 東 市 田 東 市 田 東 市 田 東 市 田 東 田 東	数 数 大	存 会 値 次 会 性 次 会 達 億 次 会 性 液 会 達 億 次 会 性 液 会 達 極 未 多 液 素 類 点 点 点 点 未 多 本 本	安全 接		#	開 次 一	本	本 本 本 本 表	本 株 表 表 表 表 表 表 表 表 表	横介音・逆止弁 機	#作音・近止弁 例	報作音・処止子 極	周 囲 の 状 況	# # 作 箱 	大	社	新	 (株) 様 ボーボース・グライ (株) 様 ボーボース・グライ (株) 様 ボーボース・グライ (株) 様 (k) 様 (保護 カ バ リ 保護 カ バ リ 日	作 護 ガ バ ー	情報 大 校 元 次 元 次 元 次 元 次 元 次 元 元	(報 日	学 教	学 機 挟 置 音 響 整 機 機 管 整 機 内 声 整 機 機 型 内 声 整 機 機 型 人 人 少 チ 類 人 人 少 チ 類 代 当 一 次 類 A 日 日 日 2 年 月 日 日 2 年 月 日 日 2 年 月 日 日 2 年 月 日 日 2 年 月 日 日 2 年 月 日 日 2 年 月 日 日 2 年 月 日 日 2 年 月 日 日 2 年 月 日 日 2 年 月 日 1 年 月 日 日 2 年 月 日 1 年 日 1 年 月 日 1 年 日	音 声 撃 報	周 囲 の 状 況 外		世	開 田 田 田 計 V 開 別	開 明 語・ ス イ ッ チ 類 A A E T A A A A A A A A A A A A A A A A	日	 継 鑑 器 表 示 次 次		1 この用級の大きさは、日本工業規格A4とすること。 2 種別・容量等の内容構は、数当するものについて記入すること。 3 判定機は、正常の場合は〇印、不良の場合は×印を記入し、不良内容機にその内容を記入すること 4 選択扱のある機は、数当事項に○印を付すこと。 5 措置内容機には、点検の原措置した内容を記入すること。	福田)発電部の私存離は、緊当するかのバシット党入すること。 当近離は、圧純の場合は〇日、不良の場合はX日女門入し、不良市存職にその内容を哲入すること 端女既のお名離は、緊当事員ぶ〇日を作すいか。 指顧兄谷體には、原当事員に〇日を作すいた。

金米	型	粜		徘	К	_	计			(港)	(长捩	电源	非常	:	画	X	攤	駋)i		技	46	門會	郷 II	門手
10 14		示灯)	\	삵	弁	夲	亜	誻	充	£JJ	誻	裁	*		開 型口 別		X		*			9	女辞	啉
20.12	縬		Х		ſ			囲	344		31	1.				関ロ部の日		画		ŧ	Œ		配管の安全装置	# (de	門鄉
一番の元明の元明の元明の元明の元明の元明の元明の元明の元明の元明の元明の元明の元明の		標識	1/	×	Х	ſ	奎	9	纅	础	帯	7					*	浴	放	π, ≱	***	爱	超级	潕	叫
大事をの	華	(移)	彌	^	IJ	'	<u> </u>		蒰	辮	姘	刪			ガス圧で作動するもの	電気で作動す			***		Ni.		₩	J	
マロ は		動式	界		1			并							師する	674		浬	福		눼	藻	辦	9	禁
本、 施黎 業 辿	睴	0	弁	7	7	К	徭	Ä	熊	酮	厢	H	宗	悉	9	9	悉	48	珊	炭	*	斑	圃	沖	#
規格A するも																									
977																									
おけるとしること						m						V													
Ů.← (4	\dashv																								
-	-																								

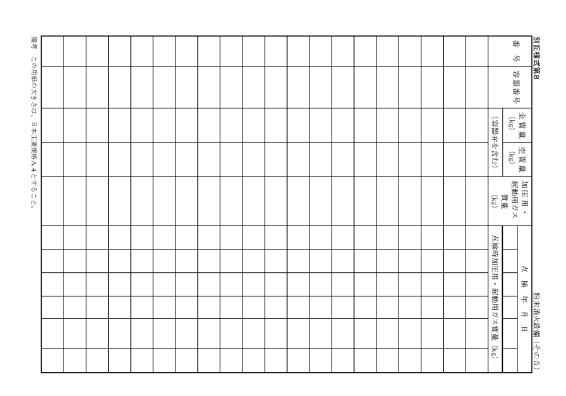
症 兆	尋	洲		徘	К	_	计			(世)	(玉頫	電源	###	:	画	X	#	S	χÎ	弱	技	48	配台	4 I	門	25
c1 c2 4 t0		出)	`	끍	삵	箈	珊	結	充	臣	離	炭	外		異型口配		×	7	军 〉			数の	*	珊	別記樣式第
10月 種別 単定権 選択服 番買用	濉		Ж		ſ			囲	714	_	Su					開口部の自動開鎖装置		回	(ž	Œ		配管の安全装置	存金		第8
独容が見るない。		燕畿	7	Ж	74	ſ	瓷	9	樂	曲	帯	7			_		外	浴	敖	7. ' 2	世	豪	附	海・	聯	
大等正をにきの点を内容を行る内部を	莊	~ 移	噩	^	u		22+	0	菝	辦	辦	画			ス圧で	電気で作動す	,	142	**************************************	,		^,	₩	J	mel5	
は容易、点、欄合数検目はは当の		動式	噩		ſ			՛ᡮ	710	761	751	54			ガス圧で作動するもの	動する		浬	平		눼	塘	拼	り 金	藻	
本、〇事際工数印項措	岡	2	*	7	7	Х	徭	況	続	圃	酮	Ŧ	쉐	悉	560	80	炭	4#	珊	炭	苎	茂	剛	海	#	
この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。福豊・ 名集等の内容翻は、数当するものについて犯入するこ単に確は、 戸港の寿命会は、四、万年の寿命は不同を記入し、過去数のある棚は、数当事項に〇日を行すこと。 お電内容欄には、成後の緊治値した内容を記入すること。																										
40の場合ではいいません。																										
- 8-15 語 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2						B						V														
記入すると記入し																										
ű, í																									-	
w E G																										
と。 不 良内容爛にその内容を記入すること。																									,	de
0 左 4																										計末消
· · · · · · · · · · · · · ·																										粉末消火設備
4 8 (1																										
ů.																										(その3)

館地	蘇錦	計運		析	龕	봿	麥里				明朝			· 技宝				星星
514321			藧			삵	/	方式	放出	局所		본	出方	城校	₩			藤
い角性顕布			뫪			ا لا	Ж	問	卍	製	按	問	档	噩	襺	姎	1	別記様式第8
の別定択置用・欄販内			₩			î		1	動装		Œ	単	要拼	製の			1	ω
領容はの容の量、お僧			⊢港			· 计	7	퍤	叫	斑	卅	門	叫	9 🗎 🖠	延	報		
大学正のこれの信仰など						ı لا	噩	礖	•	辦	ЯĦ	叫		選	辦	拼		
は容易が点			式校			掖	垩	接続	選択	AIT	쉐	被総	選択	目動閉鎖装置	ALT.	ип		
本、の事品			Æ			行出	#	喪	全弁	暉	苎	悪	· /	卸律	剛	圃		
運該印項 指業当、に置			正年月														滤	
規す不〇し格る良印ね			III 464														90	
4 ちのかり 4 の場件 谷			趣造														_/	
かったと			古名														마	
この用紙の大きさは、日本産業規格A4 さずること。 種別・容量等の内容構は、数当するものについて記入す 種別・容量等の内容構は、数当するものについて記入す 判定構は、正常の場合はC日で用を記入 選択機のある構は、数当事項にの印を付すこと。 推復的容欄には、点後の原指度した内容を記入すること。			藤												₩			
大部といった人が			器														ÿ ī τ	
			W W															
が、東	\vdash		槌														漸	
拉蜂			陞															
7.5			挕															~14
K.			校正														1	表
俗			併														1	治人
記入			月日															粉末消火設備
と。 不良内容欄にその内容を記入するこ			製造														- 1	
0.L [A			和														- [(₹04)
			₩															

主 北	慈昂	型河		a	男式	物里			大田分	馬斯							멸
4 23 24 13			機		芬	\	方式	校出	四甲		거	出方	域放	₩			別記様式第
			器		ſ	Nr.	퍰	茁	鞹	椞	뺌	茁	쌢	渖	唊		担解
の関係を開			始		×	Ж	顺	靊		TE	顺	靊	口幣				00
組みばる客			槌		ðf-	7		拼	典	Ħ		拼	9 É	並	燕		
の最ら開大等正るに			μæ		ſ	噩	晤	圃		粜	門	圃	動				
きの常棚はさ内の内で			겨		Х		管按	選	辦	×.	管按	選	閉鎖	辦	辮		
は容易、点 欄合数核					掖绕	噩	辨	€ 択		쉐	辨	男	口部の自動閉鎖装置等				
この用紙の大きさは、日本工業態格A4とすること 種別・容量等の均容構は、数当するものについて記 単定構は、正常の場合はCの1、不良の場合はX日全 選択肢のある構は、該当事項にO印を作すこと。 措置内容欄には、点核の緊措置した内容を記入する			校正年		뺭	华	뺲	弁	睴	苎	퍉	弁	野等	硱	睴		
工数印项指集当、记置			Э											П		縿	
規す不〇し格る良年だ			ш													203	
Aものを内 4の基件器			製造者														
とに合する			1													₽	
2 × 3 ×			7,4														
が出るので			嶽											母		in.	
が大き			部													741	
2 64																	
と。 不良内容欄にその内容を記入する																∕液	
松谷			怈														
蓋																	
4			井														卷
Ĭ,			ΧÌ														禁
15/4 14/4			校正年月														7
Z ^a			Н	<u> </u>											\vdash		粉末消火設備
Ø4			製造														
U.C.			告者														(その4)
,			₩ ₩														4
		_												1			1

......

琳											
中											
容器番号											
(kg) H	(容器弁を含む)										
Ü	を含む)										
起動用ガス 質量 (ke)	(kg)										
吓	点檢										
第二	点検時加圧用・起動用ガス										
#	世										
世世	動用ガ										
中	西田										
(ba)	(kg)										



神			辮	7	÷	淋	H	70					疆		×						郑)Ur		ी	河	F	174	Γ
F		大画		* : : : : : : : : : : : : : : : : : : :	単っ		· 罗	光雕			X	H	*	都	*	*	罗		and the same of th	r	論	雅	×	\$ ₩	点接種別	在	茶	
4	麻	常	_	~ .	r.		10 10 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 1	州	*	3	N			*					灌			t.		兵名	藩			İ
子 龠 品 縣		灘			μ	· 罄甾甾	压計			1		ħ	Ø.				*		站	À		1			器.			l
품미		亷	ᆌ	部	l X	219	· (8)			の状	7			辮					ш		健	機道			38			
4#	态	湾	当	懿	瓣	/ チ類	流計	拺	悉	122	遊	1063	rep	■	状	*	禧				共	製造者名			卟			
																	種別		種別・				野園	河蒙	点接年			
							V											羅	・谷田				風会社		FЯI			
	产																	100	の毎	jur			住所	社名		t		
	種接地				A		A									m^3			郷の内容	雅			70	ΠA	#			
																		}Ur	些		ı	ek .						
_	\vdash	\vdash	_	┝														撤	京子	警	3	季			Ħ			
)D-	湘	他	耀			ш	ы	m2 27	l
																			7		共鄉	造者名		_	7	立会者	認 火 者里着	١
																			斜		439	114		TEL	#			t
_	T	T		Т															ä	į	1							
																			[iii]						H			l
																			2	+					ш			
																			₩	ł					_			l

	主地			圃	拼	×	- 1	₩	Ħ	ДП					灣		¥						蝦	ĬT.		D _Ţ	点檢	平	₩		멸
01 W 4 10				거	7		Y		<	先			7.	Ŧ	*	諮	¥	¥	押		l ,		金		l .	琳 郡	検種別	7.			別記様式第 9
新	T 0.						≝ 5			睓	٠.										1		2	/#	_		三機	疳	答		第9
種別・容置 地定欄は、 選択肢のは 措置内容権	の用組の大き	Ť	掖	結	表	辮	71	開開開開	田田	表	外	周囲	1	力	位	*			*		yê M		_ \	(氏名	資格	器				-
単、お棚におりに	s x c	備		線	쉬	刪	ſ	У.	뿌			0	Ų	J	7	狱			^		ייג 		109			睇					
(等の内容欄は、数3 圧落の場合は○印、 心欄は、数当事項() 引には、点検の際措置	(1)	晋□		檢			Ж	1 35	電流			朱									"	"	型式	製造者名		卷中	絲			TEH.	
棚合数様にはいる。	Д,	华	甚	続	灯	器	猫	ッチ類	流計	쉐	悉	況	湽	+	+	岡	苯	胂	齑		50		46	1/2	(4)		☆			*	
	日本工業規格A4と																		種別		種別・				严麗	点徵	点検年				
iするものについて記入す 不良の場合は×印を記入 1〇印を付すこと。 [した内容を記入すること	規格								V											薇					風分社	地	月月日			益	
ものを内の場件をに合する	A 4 &		抽						7												容量等の内容	浜				_				×	
ジャン str	3.5		種接地				₽		A									m.3		器	芝屋の	<i>~</i> ,			住所	社名				猫	
おおいるかに	5.		-																	ЭT	進	蘅					4			蝦	
17. T																				療	— (所	쏾	五	#			Я			亷	
# °.																				/#×	K		50 DX	P			ш			汃	
乙俗																					垭	無	埋	想			П	 	陀御	∕蚕	
蓋																					ⅎ		式等	製造者名		ļ	}	立会者	防 火 者里者	濉	
K.																					俗		40	IIV		TEL	年				
华																					17.	ŧ					711				
と。 不良杓容欄にその杓容を記入する																											Я				
(4																					3										4
ů																					à						Ш	(<u> </u>		(その1)

審外		4#	mir.	7		寒												絣		\star		ì	*		H		è	3							
-	族	Š	X	¥	疄	Ħ	Ħ	極								×							•			(
Ľ,						9	ħ	湘	亷	置	*	1	*	Ā		Y	1		先			藩	#	商		The last			_					Ì	Ät
の用権	~	Ğ	7	'n			*	*	需	7	被 7	<u> </u>	×	平	布	連点	H	群	п	*	蘿	盘	彗	п	¥	用プログ	三	700 王	팑	÷ 8	ii ii	圖	팣	音道	东南
Ke.	III.	el-	v		mit		藩	藩		1	疄	常	1	7				VIII.	,			200	C/B	**		漩	跳舞	ΞĮ	藩	揪	¥	I	藩	搬	¥
Ok	C.	707	1	3	識		4	4		7	機等	*	y	*		Ħ	`	γÞ	pit			196	γÞ	pu			阻压力	121				題の語			
TIII	疄	圖	避		#	mil	料	料	mil	#	長置		避	藩	需	力計	팤	팕	盘	悉	需	#	팑	盘	悉	需	9:13	79	需	1K	悉	状況	需	곘	形
																										作	П	愛	_						
雅志本															F)											脏力		班	集用						
A 4															po											ď		ď	Sec						
44							5	15							L/m											M	6	М	無用						
5	H				L		B	B			Н			L	in		Н	Н				Н	Н	\dashv	\dashv	8	Pa	B		L	┡				
٠																																			
	⊢														H							H	-	\dashv	-		Н				\vdash				_
	L				L										L							Н	Н	\dashv	-		Н			L	L				
	1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とするこ	述 し 配 管 1 この用紙の大きさは、日本	ろ 過 装 置 逃 し 配 管 1 この用紙の大きさは、日本	パ ル ブ 類 ろ 過 装 層 逃 し 配 管 1 この用紙の大きさは、日本	支持金具・つり金具 パ ル ブ 類 パ ル ブ 類	管・管線手 支持金具・つり金具 バルツ 類 ろ 過 装 層 逃 し 配 管 1 この用紙の大きさは、日本	田のための装置管・管線手 支持金具・つり金具 パルッグ類 ろ 過 装 置 透 し 配 管	圧力水槽方式 圧のための装置 管・管盤手 支持金具・つり金具 パルプ類 ろ 過 装 置 透 し 配 管	高架 水槽 方式 圧 力 水槽 方式 圧 のための装置 管・管 維 手 支持金具・つり金具 パ ル ブ 類 5 過 装 置 3 1 記 管	性能試験装置 高架 水 槽 方 式 圧 力 水 槽 方 式 圧 のための装置 管 ・ 管 継 手 支持金具・つり金具 パ ル ブ 類 パ ル ブ 類 が 単 質 質 質 質 質 質 質 質 質 質 質 質 質 質 質 質 質 質		数 数 数 数 数 数 数 数 数 数	調整 調整 表 表 表 表 表 表 表 表 表	水 パ ル グ 報 自動給水装置 面 ク ー ト 日 ク ー ト 所 架 木 槽 方 田 力 木 槽 方 田 力 大 番 手 大 方 力 要 方 一 五 五 方 一 五 五 方 一 五 五 方 一 五 五 方 一 五 五 方 一 五 五 方 一 五 五 方 二 五 五 方 二 五 五 方 二 五 五 方 二 五 五 方 二 五 五 方 二 五 五 方 二 五 五 方 二 五 五 方 二 五 五 方 二 五 五 方 五 五 五 方 五 五 五 <td>平 平 水 槽 水 7 類</td> <td> 住</td> <td>大 7 連成計・圧力計 性 能 能 呼 呼 水 槽 水 日動給水装置 ※ 減水警報装置 同 フート 升 住 能 試験 装置 声 架 水 槽 方 式 圧 力 水 槽 方 式 圧 力 水 槽 方 式 圧 の た め の 装置 管 ・ 管 継 手 大特金具・つり金具 バ ル ノ 類 5 過 装 置 透 し 配 管</td> <td>式 グランド部</td> <td> 数 受 部</td> <td>対</td> <td>対</td> <td>## 第</td> <td> 一</td> <td> 数 数 炎 部</td> <td>20</td> <td> 20</td> <td> 1</td> <td> 1</td> <td> 画 </td> <td> 10</td> <td> 1</td> <td> 法 接</td> <td> 1</td> <td> 10</td> <td> 1</td>	平 平 水 槽 水 7 類	住	大 7 連成計・圧力計 性 能 能 呼 呼 水 槽 水 日動給水装置 ※ 減水警報装置 同 フート 升 住 能 試験 装置 声 架 水 槽 方 式 圧 力 水 槽 方 式 圧 力 水 槽 方 式 圧 の た め の 装置 管 ・ 管 継 手 大特金具・つり金具 バ ル ノ 類 5 過 装 置 透 し 配 管	式 グランド部	数 受 部	対	対	## 第	一	数 数 炎 部	20	20	1	1	画	10	1	 法 接	1	10	1

			垂地		#	啉	픱		漠									叫			拼		¥		ì	*		\mathbb{H}		ž	#								┒	설
ÇII	4.	w ro		凚	Ŋ	λ	써	邮	\mathbb{H}	\mathbb{H}	驷								Ħ	,		7	ŀ			Į		1	(2	il.								別記様式第
							栾		9	力	樂	産	岡	Ä	Ť	¥	展		4	, \	(H.			燕	专	醐			岡		j	拼		型		Î	批		
恒区	第状版のある蓋は、	単の離れ 単の かん と と かん と かん と かん と かん と かん と かん と か	この用紙の大きさは、	~	颱	7	金具		ħ	*	*	艢	7	漢	Ė	>,	早	性	連	H	曲	П	斘	機	書	盘	П	*	八田は	別用 小田 田田	加里	팑:	旅行	葩	渐	먨:	第 作	掖	剛	9
中 を	34.5		1 C E	_			٠ ن	哪	ò	確	離	跸	ſ	水牛	動給	7			成計	7		_			· .			Ì	嶽	$\overline{}$	压力	嶽	表	李	画	嶽	戕	¥	亜	
17	5 蓋江		04 - 04	鬥	辮	Ų,	S	業	の装	方	步	験 装	_	热	*	Y	木		Ħ	ソー	M	雰			継	ĄŅ	熌		,	掤	カスガ	.,			の囲				回回	
河被	双 [種別・必貫等の内が無に、	Ŧ	啉	剛	猶	金垣	#	世間	카	, 뭐	湖	弁	滋園	装置	湽	齑	刪	力計	平野	鴠	盘	炭	離	#	뺭	書	炭	需	起動用圧力タンク	\s^1	需	쉐	寒	周囲の状況	需	训	炭	周囲の状況	
措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入する		(等の内容偏位、数当するものだらいで記入すに新の場合について記入する)			July 1	July 1	,m	10	H.A.	₹ NPa	NPa	144	VI.	pulp.	11.0	, mux	T E	E MPa ℓ/min	†	ß	В	#	ın	DADA	110	D.	#	III	修 作動圧力 MPa	<i>y</i> NPa	チ 設定圧力 MPa	専用 兼用	AI.	In	-1	DAD	NI.	111		
\$ (1 %)	3	- 0	1																																					
	The partition of the party of t	だ。 代明内容描字がの内容を言えずる。																																						屋外消火栓設備 (その2)

被	報業	劉定		寵 妣	75.57	4	34		,	万式	4	4 7	Ł			3				4#	格箱	消火	多国			
- 0 0 4 10			藩		7	Ħ	米米	寒	故	披	4	語語	種科	世			站		茶	@		\	T		開筆	
ご復言が推			鍯			式・圧力水槽	*	H			¥	100	栿	þΩ		100	*			屋外消火		7 7	-		超水水脂	
二の用策の 種別・幹量 判定責は、 対定責は、 過失限のお			11/4		300	曹放	放坡	9 t		*	贯	夢機	곘	Ħ				滥	雜	*	3	計	*	₩	*	(V)
の量、お欄大等正なに			陲		Œ	×	* *	34	*	_	Dit	9		淅		苗	栿	×		ľ	m	. [ľ		ľ	
11の国策の大きさは 種別・雰囲等の内容 地震調・ 野田等の内容 地震震は、用物の等 過光限のある蓋は、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・			纠		7.3	*	H	9		Ħ	笫	遍数	響機	水装		41	训	茶 38			9	HING.				周囲の
一 職 中 報 布			校記		減圧のための措置	100	. 7	措置	量	力	26	電流	4#	湖			*	開弁	鞖	惠	状況	スの耐圧性能	粝	븼	粝	囲の状況
日本産業規格A は、該当するも はの印、不良の 当事項にO印を の原辞書した内			E年月		1-4-				-						-080	,	_				-		计			
機を取りて			ш												388								XX			
A 4 A を の を の を の を の を の を の を の の の の の の			機甾												0>								*			
(産業規格 A 4 とすること。 数当するものについて記入す 契当するものについて記入す の一、不良の場合は×印を記入 項に〇印を付すこと。			者名			L/min	MPa		L/min	MPa		-											ズル部			
			藩		\vdash	n	D.		n	B		Α			jūr								- 194	\vdash		_
C 01			鍯																							
₹			174		\vdash			\vdash							被											_
¥8			健																							
蓋			料																							
と。 不良内容欄にその内容を記入するこ																										
特			校正年		\vdash			\vdash																		_
£X3			ĦĦ																							
			製造																							
ů.			者名																							

施地	数器	判定等	1	批	畲	万式	出	III		2	万古	γ,					車				(4)	格箱	消火	屋外			
			藧			24	Ή	米	漠	放	茨	4		的動作	_			始		徺	屋外			1		国流火	1
			器名				式・圧力水槽	善力	9			漸	電重	炭	Ju [濉	働			屋外消火		7	^		国外指	2
_	+	+	型型) E)	技	模	47	*	*	堺	動機の	·	用米			类	消し	煎	外	亜	¥ í	华	₩	*	位置
						減圧のための措置	*	*	8	,,	Ħ	朱	運転	嚩	*		華		火栓			9	×				٠.
			共			&0.¢		Ħ	益			T	哲	橳	狱			쉬	羅羅			洋	の耐圧性能				周囲の状況
			校正年			醋	胂	Ł	瓸	痶	力	Ä	流	华	圃		圃	芍	#	孌	悉	Ä	需	患	爿	患	365
			年月日													鄕								当日			
			煙																					ス× イ本			
			製造者				ℓ/\min			ℓ/min	-					□⟩								K			
_	-	-	26				nin	MPa		nin	MРа		Α											益			
			機器													河											
			26																								
			型													審											
			料																								
			校正年																								
			E年月日																								
			-																								
			製造者																								

	審林	'	1	1	4	ŧ			8	100	装	簿	2					· 1	學		340	Ň	7	+	III				電影	ìr	AN I	Tr B	海鄉	Ðf	174	
w N	-	#	7	光ソ	#	*	冕	辦	*	5	胜		林爾答	3	iii iii	*		孔・媒木口	等技人		常	*	*	專	III		àn.		會会名	\$		妝	点接種別	在	华	
世世世	0 1			1		.	100	剛	世	Ł		$\overline{}$	$\overline{}$	4		-			_	_					9		海	Γ	₩			共名	藩			
権の一体制	用無		器	自動停	薀		対	*	30	प्रो	#	雡	HB -	* 5	£.	5	繭	採水口	×					*			金	ı	存			Th4	懿			
報り	5×a		Sin.	一	華			担フ	H	舼	辦	4	2						 					^	朱)DH	H		耀						響
(神の気針蔵は、数当)	양			止スイ	_		辮	7	1 4	絣		酶					- 1	6 7 6	>						56		-	y	Ļ	製造者名			346			,
神神	Ш	9	雄	ッチ	뽀	存	囄	4	4#	阃	阃	H	蒜	i ஆ	# 3	#	報	t T	F	26	阃	苯		藩	48			4	Į.	ija			□>	1		
郊	大													Τ	Τ		Τ		Τ	Γ							種別・	1			黑		点接年			滥
(するものについて記入することをの場合は、)	規奏																									銮		ı			属会社	被	利用			ST
00	A 4				Ш																						俳			ł	_		ш	+		*
5	40											4											m.3			26	を を を は の内容	τ			住所	社名	-			4
4	5	Н	_	Н	Н	Н	\dashv	\dashv	\dashv	+	+	1	+	+	1	+	+	+	+	+	\vdash	Н	. 00	\dashv	\dashv	jur	進	\$					#			Y
742	この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。																										(65)						L			翠
N K					П	П	\Box	T	\dashv	T	\forall	\top	\top	Ť	Ť	†	†	Ť	Ť	T	Г	П	П	П	\neg	撤	器 	1					700			亩
D "					Ш																						X ex	В					_	14	-0.000	
																											7	ı					7	立会者	切 火 者 工者	洫
ķ e																											学	ı				=		пķ	大賞	療
al al				Н	Н		\dashv	\dashv	\dashv	4	+	4	+	+	+	+	+	+	+	+		Н		\dashv	\dashv			1				TEL	#			业
ě					Ш																						益	ı								
+																												ı					Я			
大きの物質でその内的や言え十ストレ					Ш																						3	ı								
																											壽	ı					ш			

症地		J	1	-	H			8	盟	燕	然	2	7					FI \$			烁	ă	,	ᡮ	进			Τ	焽		-	D _T	海	星	₩	
2 1	作	락	· 兴	棋。	K	7/4		行		洒		蓄電池		賦	燃		1/4/1	は、対対・	推		徻	本	¥	野	囲		~		縮名		5	來	点檢種別	台	答	
この用紙の大きさは、日本権別・谷書等の大谷書は、			7	배	1	#	÷⊢	地理	┨-	_									_		7				Ø		点後	Γ	ŧ	+	氏名	浴浴	銴			1
世典		韩	目動停止	薀	É	K	는 보 1			型	雡	睭	*	論		蔝	3	林大二	吸管	周囲	*			⅓) 状		通		Ī	Ŧ		L LIAN	器			
の用紙の大きさは、		**-	出	· i	á		1	i H	Hi	2011		解		,			-	₩	按		辦						,aa,	r	挹	煙		維北	•			世
- 04 - 74			メイッ			拔	A	1 *		1	珊						噩		X	≉					況				共	製造者名	(练企			七
Ш	#	溢	ッチ	座	Ħ	戸	1	4	阿	岡	Ħ	液	芴	畄	李	饗	弁	#		党	岡	苯	胂	齑	筝			4	4107	П	學	<u></u> Dr	<u> </u>	+		溢
日本工業規格A4とするこ																											種別・				風火	藩	点検年月			127
P格A																										瘷					ř	啉	月日			法
4とす																										器	ル 容量等の内容	ī			住所	1				6
	L					1					<				Е								III.3					ŧ					併			4
ů.																										泙	担									翠
	H				t	t		+	t	\vdash																檢	100	4					Я			論
																											米虫							<u></u>	ļ	1 . "
																											A A						- ₹	立会者	形 火	迪
																											俗					TEL		πk	スポー	1
	H				+	╁	+	+	\vdash	\vdash					_						_		_				華	+					血			胍
																											圃									
																																	Я			
	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1				l	1	l	l	1	1			ı		1	⅓	1			1	1	1	1	1	1

金米	機器	測定		析	寉	走	×	ŧ	吸	嵐			皿片	器	典	蝨		#
4 С С 4 п			機器名			行	不住馬	<u>b</u>	*	费		破壊器	莊	ノスル等	・と一半	吸 管·	辦	垃摊
この用紙の大きさは、日本 種別・容量等の内容欄は、			型型			性	放	技术	帝	朱		具その他	ζ.	ホース	16	ストレ		· 滞
いるは、日の内谷棚に			共校				*	Œ ,				e 端		の耐圧性能	炭	ーナー	Ú	松被
1本産業規1、該当す			校正年月日			能	皿	力	粝	况	謻	二	L.C.	無	火ーボ	-	畲	画
)大きさは、日本産業規格A 4 cすること。 毎の内容欄は、数当するものについて記入すること。 正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入するこ			製造者名								宀				、 ノズル径 1× 本 m			
ではスセスート			機器名								点				a pa			
			地								嶽							
			大校															
容を記入			校正年月日															
チタイト。			製造者名															

#	機器	計運	桃	畲	卅	3	44	笳	鼡			紅田	器	费	潢		#
		500				H	得到本件				破壊	爭	ノスル	· 代	吸管	쐤	II.
		7			章	被	放	*	熌		綿皿		非长		K		Fi
		н			麻		, *	強	苯		20	ζ.	l K	*	7 7		y this
		7			m	*	H	(TTT	7		他の		の耐圧性能		ſ		対数
		Ž F			## 175	胂	力	刪	辺		器具	n,	性能	悉	ナー	畲	ī
		3								部				ボース日			
		X in								_,				×			
		±								卟				女 人 人 単 温			
		38								j¤r				= 150			H
		‡ ±															L
		H								亦							
		}															
			-														
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·															
		4 6															

編 端 郷	後に機能を	予備電源・非常電流(内臓型)	名所原原原原
※ ※ ※ 図 図 ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※		 	名 第 原
アナログ式		gs	藤 元 敬 哈 哈
本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	日本 中華 電波	部
アナログ 一 信号 表 表 画 画 表 の 表 の 表 の 表 に、日 だ に 日 が は に に だ に 日 が かっぱき に こ が かっぱき に こ が かっぱき に こ が かっぱき に いっぱき に いっぱき かっぱい こうちょう こうしょう いっぱい こうしゅう かいしゅう かいしゅう しゅうしゅう しゅう	四巻 河北 「京佐 河北		## DN
がいる。 がいる。 がいれる。 のののでは、 ののでは、 ののできます。 ののできまする。 ののできます。 ののできます。 ののできます。 ののできます。 ののできます。 ののできます。 ののできまする。 ののできます。 ののできます。 ののできます。 ののできます。 ののできます。 ののできます。 ののできまする。 ののできます。 ののできます。 ののできます。 ののできます。 ののできます。 ののできます。 ののできまする。 ののできます。 ののできます。 ののできます。 ののできます。 ののできます。 ののできます。 ののできまする。 ののできます。 ののできます。 ののできます。 ののできます。 ののできます。 ののできます。 ののできまする。 ののできます。 ののできをもをもをもできをもできをもでをもでをもでをもでをもでをもでをもでをもでをもでをもでをもでをもでをもでを	統 況 形 示 置計 類 類器 灯 置 统 地 置 式 述	形示圧置置	362
大 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)		養別・	点檢年月 点 檢 所 属 会 型 式 等
944		報業	
が い い い い い い い い い い い い い い い い い い い		京都を対の内容を対し、	住所 花名
4 		東谷 大 世	冊
ê		音后被	
		果 央	日
		3-	防 水 管理者 立会者 TEL
		- 本	冊
		in in in in in in in in in in in in in i	Я
		松俗	

世 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)		無光		-		_	뫪	_	Ì	*		-				_	藤		副	_	_	β L	4	.1	I.	iiii	鈍 (1)	光色	源内式	a細(计				点報 畲	lŢ	京産		点檢	퐈	24	
日 動 火 災 報 知 設 備 点 検 票 	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		4	感知		回	À	≪ ¥		×	-		圣	擌	※ 踏	画	卌	* *	LZ	٨	H	1		+ *	亜	※	*. t	<u>*</u>	※ 註	卅	Þ		ì⊪	1		₽			点検種別	疳	养	
大	種別・発興等の内容審賞、吸出するものだり 地店鑑賞、用語の場合賞の印、不良の場合賞 題君罪のする書学 「裴は貴屋ごの日を存す」	の田海	畲			器	à	14		次数4	÷		凲		쑕	畑			ħ	7		11.	1		囲									-1	AM		氏名	海	藻			
大	東田を開るのでは	の 大さ きた		檉				L	_	#	}							刪	ſ	Ų	H				9	樂	脚	華	7				浀		ᇓ			mix!	ΙI			
大	の場合	- 0x - 74	ᆱ	9			×	Jul 1					拼		掖	狱			X	4		H	ı		*	接	摐	摋	皗				_					亦	ıll			
知 設 備 点 検 課 日本 日本 日本 日本 日本 100 日本 日本 日本			华				1 -		フ ま				丽	地	推	ᅖ	 ±	盐	猫		므			表	34	絹	岡	屈	Ħ	쉐	患			-	_				Н			
知 設 備 点 検 課 日本 日本 日本 日本 日本 100 日本 日本 日本	i . i	業規本					ľ		†								_			T	T	Ť	T	Ť								癜	種5	1	地域	世代进			点接年			
知 設 備 点 検 課 日本 日本 日本 日本 日本 100 日本 日本 日本	《浄の乙学書は、家山であるらって、古人団体の場合は〇年、木成の場合は×日や哲工前の場合は、大成の場合は×日や哲さ言されて、「「「「「「」」	§A 4																														rNa	•	1	441	4			田			"
京	× :	14																														4/0	= 等	Dr		f	Ĥ	竹				
京		, C.																	A		<								V			in:	かれる	蓼			-0	П.	ΙI			뿿
京 京 京 京 京 京 京 小 上 田田 日田 市 日田 市 日 日 田 市 日 日 日 日 日 日 日 日 日			Г					t	1	1										l	t		t	t					Н		Н		ш	14.6								童
東 没	が東京大		L		_			+	+	+	\dashv									H	H	+	+	╁		_	\dashv		Н		Н	漸	\vdash	111					I			jIh
大器 2	容量に																																7	₩				_	田~	Ķ	尼御	亷
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	と。 不良内容欄にその内容を記入するこ																																					E		± ₩	外者	业
元 期	容を書							+	+	4	4									F	H	+	╀	╀			4		Н		Н		\vdash	+					前			
	シャン																																	-1					Ш			
	5. (4																																<u>z</u>									

	ā	推	*	※ 略	ĮI	採用	щű I	#		蒸	讪	继					綿			至	ŕ			湨			
7 6 5 4	ω 12 H	1	[1	斯排	湿	啉	景	*	贵	華	贵	李	亜	凝	*	*	能出领	※薊#	器	10 年		*	Ä	≒	英	峽	*
海指目類果	進 (進	1	献							一			_	類型	100	>>	谷	Х	粱	性	谷士	X	機	漸	感	#	
適択肢のある欄は、 措置内容欄には、『 自動試験機能を有一 自動試験機能を有一 書類を添付すること。 課中※印の欄は、『	記・経済を経済を	1	2007	黨	動		4			Æ			⊞	験機前	※多信号感知器	爂		头。	9	熟電対式	枡	뀾	TEL .		9	巕	
お棚後すの場合に能を開いる場合に	は、一番に	9	卓			Ħ			눼	٠			9	94 95			噩	y	抻	対式	溪	9	**	吞	知	典	
開まるにまる。は、有してまる。	1821歳5人のでは、14 種別・谷豊等の内谷攤は、 判定攤は、圧落の場合はC	7 7	嶽	蒸	方		苯			送受			*	遠隔試験機能を有する感知器	複合式感知器	笛	p+#:	7	薬	熱半	单	,	平	5.1	×	왕	
総技肤のある権は、数当事項に○ 結画内容衡には、点後の祭指画し 自動試験機能を有するものにあっ 臨め旅行するいた。	は、調味、調味、調味、調味、調味、調味、調味、調味、調味、調味	口 * · · · ·	鏪	需	料	##	謆	炭	芍	話器	训	悉	災	該知器	感知器	糊	槌	型	型	熱半導体式	洪	型	畊	亩	嫨	9	患
印を付すこと。 た内容を記入すること。 ては、異常の発生状況、	(1977年)、日本年をかけなましょうとして 種別・谷豊等の内容難は、数当するものについて記入する2 判定翻は、正常の場合は〇日、不良の場合は×日を記入し、	1			一斉 区分 相互 再鳴動											赤外線 紫外線		イオン 光電 アナログ				差動 定温(再) 熱アナログ					
入 無																											
異常が発生した箇所の整備状況等を記録した 入不要、	と。 不良内容欄にその内容を記入すること。																										

	主地	*	※ 聯	Ī	推断	雌工	ij.		蒸	立	Ж					器			¥				湨			
7 . 6 5 4 3 6	-	[1	聎	乖	啉	概	*	炪	華	ᄴ	*	亜	凝	.w.	* *	影出器	※薊#	器	砂田		*	況	芣	棋	蟖	*
a	11	前							U H			⊞	易試態	/信号	100	B	Х	憑	型		Ж	縅	漸	與	#	
構成内武彦※	田 第		益	學		4			\$				遠隔試験機能を	※多信号感知器	澳		共	甪	海殿	Hà	쏬	悉		世	映	
当成者の 地方を 地方を 強大限のある機は 結構内容像には、 指揮内容像には、 自動試験機能を 自動試験機能を 自動試験機能を 自動式を が付すること 頭中※印の欄は、	この用紙の大きさは、	中			Ħ			爿				9	を有す			羅	y	-	熟電対式・	溪	્	55	孙	"	典	
いのは、有と、	14 14	蘂	嶽	方		芣			光炎			≉	する層	複合式感知器	笛		7	鐷	熱半導体式	平	7	郵		冈	뺭	
はの日本 できる できる できる できる できる できる できる できる できる できる	HXH	需	需	洪	华	燕	患	圴	話器	쉐	悉	朔	る感知器	類器	器	型	型	型	体式	式	型	마	亷	娦	33	悉
当に離れ、「活の場合は、18、18、18、18、18、18、18、18、18、18、18、18、18、				一斉 区分 相互 再鳴動											赤外線 紫外線		イオン 光電 アナログ				差動 定温 (再) 熱アナログ					

予備電源・非常電源 受信機の火災表示 受信機の火災表示 受信機の注意表示 受信機の注意表示 受信機の注意表示 受信機の注意表示 受信機の注意表示 を	予備電源・非常電源 受信機の火災表示 受信機の火災表示 受信機の推進の制薬態・電路 感知器回路・ベル回路 線 接 節 の 慰 度 原知器回路・ベル回路 線 語 の 恵 度 虚 対 験 語 の 恵 度 整 計 験 語 の 音 圧 整 計 験 語 の 音 圧 整 計 験 語 の 音 圧 差 対 験 語 が 験 語 ※ 記 か の 音 に の 音 に の 音 に の ま た か ま か ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま	・ 十価 電源・ 非常 電源	予備書源・非常書源 受信機の火災表示 受信機の火災表示 受信機の治療素高器 反信機の治療素高器 反信機の治療素高器 反信機の治療素高器 反音響・接触の音圧 全音響・接触の音圧 全音響・接触の音圧 (本音の表皮皮) (本音の表皮皮) (本音の表皮皮) (本音の表皮皮) (本音の表皮皮) (本音の音圧) (本音の音圧) (本音の音形) (本音の形を表して)レージ験器 (本音の内容調は、数当するものについて記入すること。 (本音) や変量等の内容調は、数当するものについて記入すること。 (本音の内容調は、対象の内容調は、数当するものについて記入すること。 (本音の内容調は、数当するものについて記入すること。 (本音の内容調は、数当するものについて記入すること。 (本音の内容調は、数当するものについて記入すること。 (本音の内容調は、数当するものについて記入すること。 (本音の内容調は、数当するものについて記入すること。 (本音の内容調は、数当するものについて記入すること。 (本音の内容調は、対象の内容調は、数当するものについて記入すること。 (本音の内容調は、対象の内容調は、数当するものについて記入すること。 (本音の内容調は、対象の内容調は、数当するものについて記入すること。 (本音の内容調は、対象の内容調は、対象の内容調は、対象の内容調は、対象の内容調は、対象の内容調は、対象の内容調は、対象の内容調は、対象の内容調は、対象の内容調は、対象の内容調は、対象の内容調は、対象の内容が表した。 (本音の日本句に対象の内容調は、対象の内容の対象は対象の内容の対象は対象の内容の対象は対象の内容の対象は対象したの目を分配する。 (本音の方を変) (本		血 妣		器		刑			畲	* *	峇	×	亘		浦		家 疬	黎	選 選	# III	
非常電源 大災表示 注意表示 注意表示 注意表示 注意表示 注意 表示 表示 表示 表示 表示 表示 表示 表	非常電源 大災表示 注意表示 注意表示 注意表示 注意表示	- 非常電談 - 大災表示 注意表示 注意表示	非常電源 人 災 表 示 人 災 表 示 社 意 表 示 社 意 表 示 社 意 表 示 日		_ \	サイン・カー	運感知器用感度試験器	外部試験器	試驗	蒸試験	器			神樂	感知器	時		獭	感知器回路	扊	_	受信機	受信機	予備電源
#月月日 製造者名 接 器	徳 合	部 合	参 合 原 語 日日 製造者名 機 語 ターゲーリン 機能連絡 A 4 c すること。	対域の部別 対域の部別 対域の部別 対域の部別 対域を記述 対域を	大きさは、						抖		÷	9	e	作		蔡	λ.	知	の制御機能	注意	* *	井館
日 製造者 名 検	日 製造者名 機 器 名 東 参	日 製造者名 機 器 名 型 式 機 器 名のごいて記入すること。 するものについて記入すること。 するものについて記入すること。 つれ更の場合はメロを記入し、不具内容側にそのののできっと、	日 製造者名 機 器 名 型 式 校正年月日	※は、 表出 今は〇日、 を出事過ご 変出事過ご	日本産業								费			動	総	需	四路	糊	細路			電源
10 10 10 10 10 10 10 10	京	横	点 検 器 名 型 式 校正年月日 検 が	福野・発賞学の内発館は、駅当するものだらいて記入 単点糖点、圧信の場合は〇四、不良の場合は×印本密 緑光餅の多る機は、駅出手項に〇印を付ってと。 括臘内発養には、減増手項に〇印を付ってと。	規格A 4 こするこ						製造者						➾							
	を	京	京	い記入することのを記入し、不	0.5				炎感知器用作動詞	4ーイニータード							浜							

		症 此) (4)			析	童	※ ※	掛	*	耳		浦		飯 缙	零	哭 5	中中		別記
77	5 4 6 章 章 章 章 章		販光フィ	煙感知器用感度試験器	外部試	加煙試	加熱試	機器			縣	区	煙 感:	H H		茶	感失	爂	(iii)	枫	湖	4	別記様式第11
順中※の鑑は、	選択版のある種 措置内容量には 自動試験機能を 自動試験機能を	の用紙の別・谷里に産品で	-4111	感度試験器	大験 器	(験器	散器	名			□⟩	聯拼	知器	畴		樂	知器回路		機·中継器	信機の	信機の	備電源	=
は、自動	で は は だ に は は だ は は だ は は だ さ は か か か か か か か か か か か か か か か か か か	この用紙の大きさは、 種別・容量等の内容権 制定欄は、正常の場合						型式			帝	間の	等の。	作		檨	λ	知	受信機・中継器の制御機能・電路	泊海	火 災	· 岩箔	
武験機能	製当事場後の緊指	を を を で で の で の の の の の の の の の の の の の						校正年月日			#	音圧	感度	曲	ant.	能	帰回ル	器	能·電路	表示	表示	重源	
を有す	間の問題となった。	日本工業規格A.4 c は、該当するものに はO印、不良の場合													絲								
自動試験機能を有するものにあっては記入不要	緩疾疾のかる機正、鉄出事項に〇印を付すこと。 括画的均嫌には、近後の緊括画した内均を記入すること。 自動軟機機能を有すめものにあっては、異常の発生状況。 類を派件するに、	この用紙の大きさは、日本工業規格A4cすること。 種別・容量等の内容響は、数当するものについて記入するこ 判定響は、圧等の場合は〇日、不良の場合は×印を記入し、						製造者名							□⟩								
がはいる	-ること 発生状況	:と。 (記入す を記入				炎髮知器	7-4-	藩							泗								
入不遲。						炎感知器用作動試験器	メーターリレー謝験器	器名							検								
	% #	E E				쇎	細	型型							₩¢								
	フ が 編	響うため						共															自動:
	箇所の整備状況	と。 不良内容欄にその内容を記入する						校正年月日															自動火災報知設備
	異常が発生した箇所の整備状況等を記録した	4 21.4						製造者名															情(その3)

			3					器	1	繫	-	-	٠	3	雜	Ī	ij	×	jà.			翼	1000	#	質	南流	Ļ		П		党	in the	-	Ωτ	in	PK.	1/4	
	. 1	co	10 1	١,	H	投	D	A	墨	麻	器	画	愀	徽	LL,	×	商	疄	栿	*	I	L	(他要	K.)					a		5	蔀	点檢種別			
à	新	世中	黨 [4				×							μ	4		夷区			H	壽	光	雪	雑	絥	*		3	Ūτ	-	本	-	#	-	在	茶	
WAY AND	9	世份養計	特	H 1	ii i	*	器	縮	M		雅	糀		_			_	媽				雅	酶	嚹	4					荪		in the		开名	蒸器			
200	Y	HI ME	事等の	+ 1	b	妣	4	7	辦		麻	辮	곘	酶	1	13	H	の批			9	_		-32					"	N N	1796	藤			•			
Total R	7	ら	を持ち	* '		м	-	妣	707		ЯR	7611			×	4		쉐			炔	亷	辮	辦	商				п		趣	耀維			286			K
7	新名字の学の画子 特別書の字の字や字とで	正常の場合は〇印、不良の場合は×印を記入し、	100mmでくつので、エキ国家Manica no ですで。 種型・経典等の支援養は、製造するものごうでで記入する	4	北	ij.	画	눼	繭	去	響	剛	4	総	益	益	芈	が 画	쉐	粝	26	響	圖	圃	H	爿	粝				其鄉	製造者名			пþ			×
を受けることのではできた。 第二十分のでしてできましょう 「Co	1	明、光	対して		7	T		Г	T		T	Τ								Г		Г						藩	種別					;¤r	点檢			識
To shall		É O	01 1	4																									**				景		年月			れ火
1	1	中のな	3	-																								懿	14	jur			-	mit.	ш			×2
	۲	×	77	4											A		4								V				量等の内容	,,,			住所	产名				疄
		Ž:	ξ:	+	+	\dashv		\vdash	\vdash		\vdash	\vdash	\vdash		-	\vdash	7	\vdash			\vdash	\vdash			7		Н	j ur .	世	雅	-	-			#			機器
			ارد ارد																									亦		壽	7	蒜			Я			亩
	2	Di N	0																									(8)	K	無	_	8			_			(Dr
		10);III-	-	型式	製造装			=	K	電響	蒸
		40																											3		4#	者名		豆	,	立会者	防 管理者	No.
		粉岭		+	+	\dashv		L	┞	┡	╀	┞	L					┞	┡		L								聯						#			
		不良内容量にその内容を記入すること。																											i	耕								
	1	11																												## ∑-					H			
																														*					ш			
				L	_				_	_	_	_		_	_	_		_	_	_											_	Ш				L		

中央 中央 中央 中央 中央 中央 中央 中央	機器・総合 566年月日 (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4)
・	在
	中

北	定機	進		批	痽	蕊	玈	П				圃	淅		拱	疄			器	当	。檢	罐 2	Ж	H
		加	癥			1 "	泊	_			巕	蓹		Ħ	阿	典法	声警	빠	帝	光	苯	夾	嚹	1
		ガス章	器			□⊳	×	平			裁狱	X		Ж	啉	増幅	型	*		薇	壓	费置	*	
		加ガス試験器	26				渜			Ļ	圃			審		器	4		1000	無		場所	嚩	
		410	慥			余	警	作		過	啉	取付	*	九 表	Ħ				梗		첫	i· 瓔	梹	
			共				辦			N N	Ħ	† *		쉐		操作	≒			郵		岡	퍉	
			校正年			轡	屆	●		娦	40	戀	炭	灯	449	警	郷	炭	48	明	帝	位置	3	
			年月日						鄕															Ī
			製造者名						□⊳															
			藩				ф		抑															
			糊						"															Ī
			₩						撤															ł
			挹																					
			거																					
			校正年																					
			₹月E																					Ī
			製造者名																					

	9	藏	Ħ	遳		淅	畲	郡	徳	回				圃	쐤		燕	蓼			郡		が検		И
				加ガ	癜				坐				蟖	徳		Ħ	画	珠锹	声警	啉	帝	完	莯	烖	蓼
				ガス	器			□⊳	×	平			機機	檢知区域		Ж	뺘	遊	型	*		瘷	層	雰囲	#
				ス試験器	174			-/	蒸	41			圃	浜		劃		點	4			需		貓	疄
	-		\vdash	5/6	_			命	蟖	命		乖	啉	受	*	ħ	Ħ	-	-		轡	DD	孙	班	長
					地			TIT	典	711		學	Ħ	辛		表		亦	苯			郦		開	퍍
_								NAME.	拼	1070		×		苯	J	平 /		命						Ř	
					校正年月			轡	圃	专	恭	蒸	华	源	悉	灯	华	꽑	振	炭	44	珊	帝	圃	\$
					Я						665														
					煙																				
					製造者						□⊳														
	_			<u> </u>	₩				۵.																
					蕪				₽		抑														
					器																				
					₩						癥														
					挹																				
L			L		片																				
					校正年月																				
					年月						1														
	\vdash				III																				
					製造者																				

の名の名を表現 は	編 鑑 火 災 警 報	備考 1 ご 2 種 3 利	を行り装置	館消の消費	紫暗の合理	編館火災警	阃	絣嚩	i mit	1117	8 S	# 74	ķ			38	ii.		ī	Ti.		>	d)s			ì	lr .	亩	近郊	京 養	,	点檢種別	所 在	名等	
大 災 警 報 京		この用紙の大きさは、日本 種別・容量等の内容欄は、 相定欄は、正常の場合は○	作動状	定格電流容	*	周囲の状	Ħ	付 状			警			審品	度調整装		楽療	亦	舞浴	4 1 X	イッチ	源表示		囲の状		×	i i	型式	i i		氏名	器・総			
		産業規格A4とすること。 核当するものについて記入 印 不きの場合は×印を記		A						A					定值					A					***	・容量等の内容				風会社	都 地 二	檢年月日			災警報

A
器
器

症 北	98	定機	_	桃	a	(編)	啉	肇	帝	
3 2 1			癜			の表別の	崰	刪		
ての用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入するこ 当は帰納・ エゲの担合はつの 「アドウルはなけっぱます」			器			常幅の説	摐		靊	
後の対象を			₩			野野の	岡	炭		
なられる			地			電子を	の一番	川	橹	
大田						新竜火災警報器の作動と運動 して電流の運断を行う装置 	Ħ	力	囲	
			校正年月日						Ī.	※
規格A			_						%	
4 2 4			製造者名						}	
7 - 7			浴藤				₽		%	
			部							in in
			*							
	+		悒							ケ
			共							
			校正年月日							
			ЯE							
r			製造者名							
			神							

測 定 機 器 書 表	析	a	罐つ	叫	鯔	#
藏山以公4元			電で火電火電	職		
に 御 当 職 指 の 変 反 求 順			影響の流	姘	酬	靊
器 名 型 式 校正年月日 製造者名 懐 器 名 型 式 校正年月日 製造者名 懐 器 名 型 式 校正年月日 製造者			瀬電火災警報器の作動と連動して電流の遮断を行う装置	岡	₩	
大学日の意味では、大学日ので調整には、大学日のできません。			つ 作 を 介 を 介	9	Sti	爋
お内で内のは、			からい	빠	쉐	
校正年 次 日末日 次 日末日 次 日末日 表 の 原油 単 品 表 の 原油 単 品 表 の 原油 単 品 表 の 原油 単 品 表 の 原油 単 品 表 の 原油 単 品 を しゅう かんしゅう			世 世	Īī	芍	囲
日本 日本 日本 日本 東当 東当 東当 東当 東当 東当 東当 東						ī
格と東西 本とよる A A A ともと						%
製造者のあるなどである。 製造者のようであるについる。 での参いは、 での参いすこのできる。						$^{\%}\sim+$
名 (1) 2 2 3 3 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7				8		%
蒙した。とは、おいた。				ъ		
。 ご d						
60 公司						
地						
式						
校正年						
数型						
は、大きない。						

主						Į.		*	Ħ	#	<u>t</u>	à		×	25	>	+								30	DT	3Dr	平	17/4	
· -	_			存					_				₩					蒲			4					恭	養養			
[1		要は 単数 関係	高		串	離	手動	画	麻	57.00.00		4	17	批	4	7	充	Ė	飾	齽	絥	*		}¤r		ůţ.	2	在	茶	
この用紙の大きさは、日本		100	他火		型	養音	西	整備	先	8	e e	**	μ			1	商	啡		雅				嶽		五名				
\$ *	通路無	遊	弥	樂	H	Ħ	絣	H	鄙	任	# 1	309	1			9	(trep	49		900				區			藩			
海山	終了後		答時の	中華	~	毒袋	剛康	_	嫐	動起	動起	晋	,				辦	辦		蔽				1111			100			
	の耳		266	書機音声情報送出後の呼返	藻	泰	先機	*	藻	動機	季業		×			朱														
į	<u>~</u>	ൎ	報機統	100	部	需	部	靐	需	語	圃	4#	猫	ᆌ	悉	20	圃	圃	\mathbb{H}	燕	崇	粝				Or	海藤			
神古神																							蕃	200	順		年月			
																								91		妣	Ш			
																							糖	谷	住所	社名				
																								AC AC	70	Па	Hir			
													A						٧				jur	版内内容			#			
																								進			Ж			
																							撤	縮定			ш			
																								東不			7			
																								(III)		臣		立会者	野里	
																								Z-			#	皉	火者	
				Ш																				学			<u>_</u>			
																								華						
																								順			ш			
																								**						

作	雇 兆				#		Ī	il	×	Ť	Ţ.	ä	Ē	ii K	×	8		*	滇	曲	齑.	4				П	jū ₁		執学	所	*	
(音) (万 楼 関 へ 通 架 す る 火 災 報			単派性へ	(二) 油		#	琳	#	ı	飗	ì	Ī	4		炭	*	· <u>i</u>	充	Ė	_			*		->r_				種	疳	祭	
画 報 する 火 災 報 検 年月日 年 月 放 者 担	1の用巻にの用巻		。) を重要	が発生				動起重			231200.00	事 表	余	μ			囲	па	mitt		***					- 1	氏名	資格				==
通報 する 火 災報	の大きさは、 重単の内容を 、圧消の遂行	通話終了後の	Ęģ	不応答時の通	蓄積音声情報透出	_	情報	り装置優先	# C	恭	動性	動起		I X													æ.	番号				防機
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	120年 120日 120日 120日 120日 120日 120日 120日 120日	一河河	韓	報継続	美の軽返し			機能			機肥	狱	华	猫	训	悉	況	暉	岡	Ħ	続	쉐	悉			ł	அ :	D _T				
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	黒規格A 当するも 二、不良の																							機			NÞ.		年月			l
	を さい かいかい ない かい																							器		∃1÷			1			
) こと。 (有を記)													Α						V				声	の内容				年			
現では、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	F 94																							被	土				Я			봻
京都 京都 京都 大 一部 会 女	。 因 必 其 経																							/av	-	無		_	$_{\mathbb{H}}\sim$			環
である。 ・	ディック ア																											ΈL	白	立会者	初 大 和 料	ĵ⊔ _t
人。 か。	ち容を記																									4						
	入する																									- 1			В			

の 日田 日田 日田 日田 日田 日田 日田 日田 日田 日田 日田 日田 日田	A	(特殊次) 切 密報 (特殊次) 切 密報 (特殊次) 切 密報 (特殊次) 切 密報 (東京) (東r) 備 考 測定機器	页瘟	\$ 哲場	(災期	- 01 -	中幣自	8 (i∉	の機能	温器				岡	狱	#	\$ 6	<u>#</u> i	×	$\stackrel{\succ}{\prec}$			
型 20 20 20 20 20 20 20	型 大 校正年月日 製造者名 機 器 名 型 型 大 校正年月日 製造者名 機 器 名 型	空 中部 中部 中部 中部 中部 中部 中部		纒		颠	燕		TÚŲ		Ж	争	装置	誰	裸袋	=	剛》	松雪	雅 斯	镧	₩		
10 2 2 2 2 2 2 2 2 2	型 20	型	44	蘸	NO New Mil	斯塔		_		*			11 世界	14 通		*	楼	炭	外			限る。)	(特定大災 連携装置に
		日 現 責 者名 機 番 名 世 大 大 大 大 大 大 大 大 大		꽳		外		無法	~					製業票減勝回	*						4 -	計回	£1
□	型 類語	世		灯		悉	湾	燕	Z.	悉				置等との接続	悉	悉	能	亦	悉			9	聯
	100 100	照 名 型 大 校正 第)																				
		大 及	等旧																				

測定機器電表	雇 	贝疵	其出學	火災却	- Ot ~	一點自	Æ ⟨iĕ	2 森品	##F				圃	辦	#	ĖĖ	Ħí.	送	\times		
5 4 3 2 1		襈		逦	癜		III)i		発	444	装置	能添	鎮	Ш	剛及	营业	海紅)	₩		
D),		亷		Ĭ.	部	0%	¥.	李	<u></u>		+	į		*	癜	粜	*	<u>II</u>	4	最ら	企業
部 名 関 哲 名 関 哲 名 関 語 名 関 語 会 関 語 の 円 報 の 大き さ 世 の 無 報 の 大き さ 世 の 無 報 方 次 き さ き で か る 糖 で 正 が 着 で 正 が 素 で 正 が 素 で 正 が 素 で 正 が 素 で 正 か る の 素 で 正 、 こ 本 で 本 で ま か と か ま か と か ま か と か ま か と か ま か と か と			1 1 1 1	学		H	₽		⊞		予備電源	i f						囲	11	-	《特定火災 通期抗器/
等 名 望			<u>⊒</u> i;	*	縫	ー	猫			市			7					н	W.	曲	<u>a</u>
大等用のご		鞸	-ap	7		费			9			激素	_					Ō	ľ	語回	ä
式 校正年月日 製造者名 機 第 式 校正年月日 製造者名 機 第 大きさは、日本工業規格A 4 とすること。 大きさは、日本工業規格A 4 とすること。 大きさは、日本工業規格A 5 のについて記入す 正常の場合は〇日、不良の場合は、いた記入 本書日 物生集貨に〇日をイエン印を記入 の書目 物生集貨に〇日をイエン			校		掖	起動	4		≒		蝉	回線終端装置等との接続						块	, -	瓣	
日間						瘱	A				絣	£03							縅	の保	20
1.年月世界工業 大工業 規模 化单元 电子 化二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二		力	Ť	悉	擔	舱	7	炭	Ä	Ⅲ	圃	2005	芴	芴	™	눼	悉	況	粝	椊	鞹
双止年月日 日本工業規格 は、数当する はの印、不良																					
授 A 4 4 と あった。																					
7 4 1																					
(1)																					
·																					
2000年																					
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·																					
I I I I																					
郊上																					
1 1																					
製師																					

施			1.	7	7	,	#	74	g		Ш	٠	7		7.	3				(H2	類性	Z -)	宣	西	1				75	UT	3	Ĭτ	in.	34	174	
10 1	対	١	_	¢ • ;	_		剛		➾	產	٠	팤		游			_	_		游	楽	遊	雑	妣	16			- 1	È		8	t	点棱種別			
当の圧策の	ı	#	啉	費	*	4	亷	禁	絥	震	L.	×	(11)	批	¥	藩	批	*	I								ju _l	-	PA 2	\rightarrow	ı	林	118	在	茶	
8 · 18		100		4		-		**			μ	4							Ш	纖	部	啡	4				潮		神谷神田	茄		氏名	藩	1		
発量などの対	¥	9	Ħ			窮		980	训	æ	ſ	3	Ħ						9								냂		##	1			100			*
三の用紙の大きさは、日本種別・容量等の内容機は、		¥		朱		Ho		麻	***											亷	辮	辮	酶				ш		\neg	\neg			-			34:
拉爾											X	Ŧ							芣										<u>#</u>	製造者名			源	1		疃等
(等の内容機は、抜当	2	14	4#	虁	芴	4	菡	熊	当	鍯	鑑	避	4	排	悉	語	곘	芴	26	統		圖	\mathbb{H}	곘	悉			╝	Œ	14	FF.	-n-	+	+		
日本産業規格 A 4 とすること。 は、数当するものについて記J		704																								藩	種別	-			斤属 ⊹	亦	点接年月			推
OF A		f ES																										-			北		EJI E			輲
017		盐																								貀	谷庫	-		+			+	+		m
200		西																									8	Ωτ			住所	白	4			×
K産業規格 A 4 とすること。 数当するものについて記入するこ		再鳴動									A		٧										٧			泇	等の内容	部					#			ď
H	Г	T	Т	Г	Г	Г			П				П					Г	Г		П		П		П		逝	韓	diam'r.	Ė			7			霗
~	L	╀	┖	L	L	L			Ц				Ц					L			Ш				Ш	撤	ut	OH:	器							畲
																											K		进	總			7			àn.
																											(II)		掛	製造者名		TEL	4	立会者	記 大 者 型者	201
																											Z	ľ	este :	П-4			#	哋	火者	
	L	╙	L	L	L	L			Ц				Ц					L			Ш		Ш		Ш		辯	↲								业
																											苗	- 1					Э			
																											剛						ш			
																											区									

		98	離		(, -	, , , , ,	۲.	ζ ή	, `	画	共嫌	<u>₩</u>	被		喪	7	不	λ.	34		#	Ætt		臧	_		_	非洲)Ir		II _T	点	平	卷		뭰흾
4 10		10 +	-	贵	心	邮	_	۲ <u>۱</u>	4	華藤	_	·	強	ıπ		冊	_		-	_	9	画	豁	光	印	離	拱	*		١,	Dr.	備名	嶽		群 地	点検種別	在	蔡		別記様式第14
選択取のある種は、影当事項に○甲を付すこと。 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入っ	世に離れ、	10/25元/パロロディニ 猫四・経典組の大経典は	9 #											ц	7							囲	蘂	刪	替	子				1	都	_		氏名	海	豪				# 4
からの		がいる。	*	눼	學	Ħ	4		備		樂	爿	珊	1	હ	Ħ						9								3	Ħ	複合装置	語・	П.		器			#	
単位、単位	が、一部に	が対対の	の用級の大きさは		方		莯		Bo		掖			×	4							朱	掖	辦	嶽	雷				1	ш	型	_		器	쏾			∃ 0}:	
後の後			- 1	4	거	4#	嶽	湯	4#	芸	滌	4	銟	猫	猫	134p	끩	*	. 78	케	表	Ä	擔	雕	睴	E	눼	炭				式等	製造者名	⊕ F	L	中			疄	
増置し	二、元	1 報	日本丁業描数 A 4 ア		村																								癜	種別・				所属会	浜蔘	点檢年月			热	
で内が	ののは、	8 1	₩ A 4		区分																								器						빺	月日			路皿	
1、数当事項に○甲を付すこと。 点検の際措置した内容を記入す	正常の場合は〇印、不良の場合は×印を記入し、正常の場合は〇印、不良の場合は×印を記入し、	<u>)</u>	4 4 4		相互目																								910	容量等の	河			住所	社名				, W	
7784	12年記7	18 J	7		再鳥動									A		<										V			泗	内容	厳					併			Ğ	
		, ,	Ī																											判定	雒	器	華			Я			羁	
	て 末		ŀ															H											掖	K	-	型型	画			ш			龕	
	横行み																													本		붠	製造者		TEL	\ }	立会者	防 火 管理者	<u>}⊓</u>	
	の内容																													E		华	₩		E	併	神	火槽	検票	
	を記入		ŀ															_												1000	菲					H			개배	
	OA A																													1						_				(A)
	Ů.																													1	太俊					111	(1)	(P)		(その1)

		備考		選べ	嶙												龕			羁			ĵ.	Ж			放											
4.10	ω 10	1	₩	B6.	Ц	贵	_	Ą	_	t.£	X						4	ļ.			器			酃			ij	ŧ						Į	瑚 爿	ž ž	百	1
			藧	*	崖		叫	湿	咖	聗	₩	£	4	⅓	빠	回	※	401 111	强	2	回	掖	쏾	烘	7	無	ſΥ	剁	Х	辜	絥	₩	圉	員員	*	苗	*	周
現場	京 屋	.ø,			囲		珊						7	**	卅		瓣	砯	麗	Ľ.							μ		L.				囲	奶火	発信機	C		H
選択肢のある機は、骸当事項に○印を付すこと。 措置内容欄には、点検の緊牾置した内容を記入すること。	容は	海の				뉡		靊	L	4		備	4			怨	地	#	操作	<i>o</i> 4	器		鐷											{報失	280	ðίε		
おに増れ	等正の常	*			9		괦		Ħ	36			П	啉	嶼		行余	放送	嘂	操				쉐	嘂	睓	i	攤	હ	\mathbb{H}			9	最级	非常	¥		S
選択肢のある欄は、談当事項に○印を付すこと。 措置内容欄には、点検の祭措置した内容を記入すること	種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入するこ 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、	この用紙の大きさは、			≉		概	Tr.		*		믐ㅁ	计	立	機	画	※柏藤勢予磐等に係る板送辺器	送切	9	作	選		掖				Ж		4				≉	自動火災報知設備との連動	绝	٧.		Ħ
数金当の	1000年		需	寒	遊	<u> </u>	器	护	搬	態	釆	俳	ç	坤	뺘	绺	200	四齊	連動	部等	烘	去	旓	苎	猫	罪	猫	按	猫	ᅖ	싉	米	29	運動(問題	催	米	375
計量	黎色	極対	50	***		L,	4,0	. ,		244		•	_	4.	-,,	-	-70	-/-	_				1 (44		,,	7,0		/~·			71.	***	-	_	,,	٠,	***	-
77	するま	日本産業規格A4cするこ						파																														
10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1	5 de 9	§A 4						区分																														
1 %	いた。	62						西西																														
\$ Y	E X							再場動																														
(1	おおれ	ů.						***																			Þ			V								
C.F.	するに、スペー																																					
	μι Α΄ Κ-																			Н	-		_				4	_			-							H
	E.																																					
	蓋																																					
	ή Θ																																					
	内容																																					
l }	と。 不良内容欄にその内容を記入す																																					
i	オする																																					
"F	(1 Ø1																																					
0 =	° C																																					

し ボ タ 信機・非 動火災報知歌値 囲 の	州 田
押しボタ 発信機・非常 動火災繰知設備と 周囲のお 水外	
し ボ タ 信 機 ・ 非 常 が が が が り 大 り 大 り 大 り 大 り 大 り 、 も も も り も り も り も り も り も り も り も り	III
ボ タ 機・非常 (報知設備と	""
非常にを発売して、	
年 24 34 37	9
	朱
海のが	
等語動況表	兇馬
	\perp
	\perp
_	が

測 定 機 器 値	桃	產	- 1	啪	
				音響装置・	
<u>4</u>			□⊳	К	
第			企	ピーカ	
,				ΙíΙ	
語 名 型 式 校正年月日 製造者名 機 器 名 型 式 校正年月日 製造者名 機 器 名 型 式 校正年月日 製造 での用能の大きさは 日本産業債券 A 4 / マスマン			動	の音圧	箈
現日					
地位					□⊳
一					
離					্টা
79					
					蕪
月					
校					
校正年月日					
煙					
· 按想					

一	測定機器 選	析	龕	郡郡
スピーカーの音圧 動	3 2 1			
作 動	では、 1 世			بر ا ا
第日	が、などに対し、などに対し、などには、ながない。などには、ながない。などには、ないには、ないには、ないには、ないには、ないには、ないには、ないには、ない			1 1 1
製造者名 機 器 名 型 式 校正年月 1 表 校のについて記入すること。	次に年月日は、大田・			# H
	製造者名 終済 44 とする あものについ			
A 型	家。			
	36			
校正年月	地			
	校正年月			

	3						存			H			п		\$	B					貓	5	ΚĎ	91	里達	B	Т		慸	慸		in .	jur	F	174	
4 00	o =	A.	書	口機	4	十一十	5 λ 4	\rightarrow	$\overline{}$	蘇	150 13	\$ #	智量	0	T.	밀	27	_	i ii	推		黨	1 3	312	游	慸		in .	阃			被	点棱種別	在	茶	
型所書は、圧搾の基合は〇円、不良の基合は×円を記入し 単光限のある書は、禁止手指に〇円を付すこと。	11の王朝の大の名は、日本服果起路A4とすること。11の王朝の大の名は、日本服果起路A4とすること。	0 9 7 17	ΠÞ	1 - 7),	4	いっ国	故	ープと推	#	1	基を	海	9	3	響響	0)	,	O)			点	П	п	퍼	剛貓		被	暴所	爾路		ж Ж	+		31	
田館の場合は〇甲、不良の場合は×甲を記入し、 の機は、製造事員に〇甲を付すこと。 である種類は、製造事員に〇甲を付すこと。	のは、日ののは、日のののは、日ののでは、日ののでは、日ののでは、日ののでは、日ののでは、日ののでは、日ののでは、日ののでは、日ののでは、日ののでは、日ののでは、日ののでは、日ののでは、日ののでは、日ののでは、日ののでは、日ののでは、日ののでは、日ののでは、日のでは、日	命料	ıı	本 体	毐		の公開	宣赞	の頻響性	ţm '	2	MO In		相果地	>	参	-		5	審	鞭		3	鷝	童								郡			繭
〇月、天皇 春頃に〇月	14年13年14年14年14年14年14年14年14年14年14年14年14年14年14年										T	T	T		T											500		編9			所屬新		点接年月			蘿
の施合は	44427																										總	経典部の内容	т		À	地	ш			器
と、印を記	012.		Ц					_	\downarrow	\downarrow	1	1	1	_	\downarrow			L		_		L					<u>_</u>	-	\$		住所	3	#			Жm
λι, *	* * * *		Ц						\downarrow	\downarrow	_	1	1	_	\downarrow			L				L				_[7	世 帝					Ж			∭r
反內 辞畫																										5)	東東					=~	_	-0.779	夢
不良内容欄にその内容を記入すること		L	Ц						4	4	1	_	\downarrow	_	\downarrow			L				L					- 1	松				E	#	立会者	防 火管理者	湘
幸を記入																												描圖					<u></u>			
425																												3					ш			
٠																												耕								

			審林						存			*			įn		409	H					3	i	ΚĎ	9	里達	1			ሜ	ሜ		D _T	点檢	J.	174	
4 1	co	63	<u>_</u>	4	- Ti }	報道	4	II)	5)	4		藩	4	ě	鄰	\perp	11	C	Ē	Į į	聯	#	1	南	100	348	游	楚			Circles .			基	接着			
			[f	Š	譫	П		#	4	展	Ę.	谳	T.	湿		1	٥	픠	2	K P	日前	落 灣	Ř							ĵū _r	圖			妣	種別	在	栾	
光光	沿	3	O.H	3		1	7.		7.		3)	M		3	費	L					20	ᅱ		**	mil I		本	貓		洪	X ()	藻			Ī
9	77	粉	東の	커	mh				0	×	100	<u></u>	,	藤の	藩	-	J	鸜	П	Þ							뮴			둺	B	醒	17/4	郡	tke Ma			
端光限のある差式	用雞	449	大き	T _q	마	4	s	4	画の	S	用具の	#		画	薬	*	70	基子	¥ ÿ	4	1	it.		Ю	图			貓					1	彬				
14	多糖	特	の用紙の大きさは、	卿		₩			B		腰			整		þ	Þ		ľ	~							黨			_				di	98			南
禁止	中は	権別・背量等の内容機は、	Н*	'n	뽡	Ħ	赛	3			類群男	'n	Y	뽲	需	表	n a	各	4	ß -	4 5	~ 3	長	苦	3	뽲	4#	4					(4)		➾			Her
総式策の多の鑑賞、緊ਘ無過ご○母の存すれて。 前限は多値です。だすと質益限、するある君とすれてす	判定機は、正常の場合はO印、不良の場合は×印を記入し、		H			Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	П	П	T	T	Т	Т	Т	T	T	T	Т	Т	Г	Г	П	-	装	心影				泖	海療			響
COE	¥	核当するものについて記入する	工業規格A4とす																								$ \ $	ľ		•			減 供		#			
日本十	9	560	AA.																								$ \ $			2				皉	ЯĦ			報
1	9	3	3																								$ \ $	ı	据 4	ik jir			_	_				
	X	200	Oi.																								$ \ $		3	点 検 変量態の内容			住所	社名				Жm
4	香幣	70	r.	H	L	⊢	┞	⊢	╀	⊢	╀	\vdash	Н	\dashv	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	┡	┝	Н	_		_					#			
	7	4																									$ \ $	ľ	-	世 語)Dr
		11		H	\vdash	⊢	⊢	⊢	⊢	⊢	⊢	\vdash	Н	\dashv	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	⊢	\vdash	Н	\dashv	-						H			
	不良内容欄にその内容を記入すること。																		ı								$ \ $	9		東市					ш			家
	特重																		ı								$ \ $		- 1	Zł.					5	и	mile 1019	
	S.																										$ \ $		- 1	*				E		立会者	防 火 管理者	濉
	P P			\vdash	\vdash	┝	\vdash	\vdash	\vdash	\vdash	+	\vdash	Н	\dashv	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	╁	\vdash	Н	\dashv	F	描				,	#	nit	大声	
	100																										$ \ $			min								
	ž																										$ \ $								H			
	Oi.																										$ \ $			7					_			
	0																										$ \ $								ш			
																														**						(1)	(1)	

		審林	韞	薬	重	36	摊	1	莽	100	總	П		t,	1	なさ	支	٠	j n :	中有	į.			7	Ŧ		₩			'n		100	88	
						寨			1	38*	'm	l	3	林舒守省	7	14	>	D	₩	프	赟		煯	9	F	枚		4.	८ पा	ч шіз	W146		蕭	清朝
	· · · · · ·					総							2	ď	唐	커	F	_		_		2	덱	譫	保護装置	黨	*	2	D.	亷	覊	2		亷
	進空・ 進行権	9				山					9		莽	莽	\blacksquare							8	₽		置	*	体布	3	#		本	*	₩	
報報	推开	策の				Ш					赟				5			ଳ	茶	費	幸	Ti C	鼓	_	新聯	-	致	Ţ	搜	_	微	T T	鞋	_
権制的発揮には、	1 日 48	大き									幸		老	老	法の							淼	*	中	の割	中	原即	淼	*	中	#	藩	*	₽
Tr.	を登録	この用紙の大きさは、				共					4		朱		妣										(斜降式の核助袋に限る。)	件	び展張部材				4 9			
(本 (A)	発展等の内容離は、 は、圧然の場合は(Г	Г	女			套	커	4#		28	湽	쉐	鱡	攤	쨅	팑	팑	μm	需	粝	팑	100 Miles	팑	材	需	粝	팕	4#	需	粝	팣
権権政治権には、兵権の緊接権した民族を記入すること	篠辺・母戦等の内容養は、校当するものについて記入するい対抗値は、川常の場合は〇印、不良の場合は×印を記入し、当時間は、川常の場合は、明年のではない。	本産				校正年			Г	Г	Т	徽		Г														Г			Г			
1 C	F F	維油				ЯΠ																												
184	900	A 4				膛						_																						
· ·	1000	53				製造者名						마																						
70	E X X	Oi.				1/4																												
Or.	記を記れ	ů.				薬			\vdash	\vdash	\vdash	jur	H	\vdash				\vdash		\vdash	\vdash				_			\vdash	\vdash	\vdash	\vdash		\vdash	_
Ç.	74					86																												
			_			1/4			\vdash	\vdash	\vdash	1																	\vdash		\vdash			
	と。 不良内容蓋にその内容を記入すること。					脞						撤																						
	# 77																																	
	4			_		共																												
	25 49					校正年			Г	Г	T	1		Г	Г			П		Г								Г		Г	Г			
	(45 (50)					ш																												
	7		_	H	\vdash	111																												
	[1					継通																												
						者名																												

施	能	*	后	2	神	in a	苔	100	100	П		t		在搜	支	•	шЗ	取件				7	À		₩			'n		90	E .		Т
	\vdash	Π	Т	藩			1	300		l		故独非治	1	10	>	The	本	⊒	赟		糖	ě	Ŧ	效		4	६ पा	чш	m Her		蕭	消期	
 この用紙の 種別・容量 				総					μn		1	7	使	ᅱ	F	_				J	4	游	重新製物	黨	*		D	亷	鼮	2	딕	麻	3
10円紙の大きさは、日本番別・投票等の内容が付				1/4					9		落	夲	Ħ							*	*			5	存布	3	*		34	3	P		5
が	\vdash	H	\vdash	健					景				75			高	茶	季	4	퍨	ŧ.		劉		N.	,	嫯	١.	放	Ţ	鼓		•
大き				[res					4		老	老	法の				-			藩	¥	₽	の表	₽	足期	淼	*	中	#	淼	*	中	
をは				共					4		朱	-	妣										(網絡式の表別袋に限る。)	哔	漏				4 9				l,
	Г	T	T	_			推	ᅱ	4#		26	槛	쉐	攤	攤	羅	뽡	实	'n	靐	粝	팑	類が	뽡	惠女	需	粝	팑	4#	需	悉	響	4
# # H				校正年月			Т	Т	\vdash	38		П						П											Т	Г	Г		t
)大きさは、日本工業規格A4とすること。 (等の内容機は、数当するものについて記入するこ				Яп																													
A	Г	Т	T	耀																													l
6				補						마																							l
01				者名																													l
į,	Г	Г	Г	藩			┡	_	┡	300		Н						Ш		Н	\dashv						_		_	_			L
				懿						jur																							l
14				神			⊢	L	┞	-		Н	_					\vdash		Н	\dashv	_					L		L	L	L		H
	Г	Γ	Π	陲						旅																							l
	L	L		料																													
				校正年月			\vdash	\vdash	⊢	\mathbf{I}		Н	_					Н		Н	\vdash	_					\vdash		\vdash	\vdash	\vdash		╁
				#																													l
	L	L	L	ш																													l
				繼誦																													
				告者名																													

施						2	Ť		#			35								į	ìr	ju _r	BF	1/4	
	#	藤	新書業	*	外	緣 眯	- F 7	点検ス	光		宗 年 篇 凝			1778 - 西小园	注解・ 仕れ			海		Ŕ		檢種別	Ħ	斧	-
	8	密	強続	74	悪	接統	・メ類	イッチ	強	藩	サ	外 形	表示	外 形	視器障害等	養質	藩	=				蒸器			誘導
重業規格 A ま、該当す す、不良の																	4	推開し							灯及
日本産業規格 A 4 とすること。 容欄は、該当するものについっ は〇印、不良の場合は×印を書				t													-	を開発を	jur	ЯÞ	雅	点接年月日			び勝導
と、いて記入されて記入さ																	ĵūr	の対象を	夢	社 住所	社名	ш			小海頭
すること。																		判定	警			年月	计分	影響	沙
編 たその																	嶽	K 収	無		TEL	=~	业	理 火者	业
内容を記																		松祥			,	4			
rること。 不良内容欄にその内容を記入すること。																		描画	1			Э			
ů.																		Z W				ш			

金地					4		#			36								3	lt .	jur	平	17/4	
2 1	事事	辦	* 前	200	r	亦被	ж		# # *			. H&42	Z Š			39	C _T	×	к ₩	檢種別	쓮	斧	
1の用紙の大きさは、日本工業を11、6年末である。		激		獙	μ [×			養健			BICCO	# 1 #				斯副	氏名	資格	_			
(海水村、		亷		亷	×	7		藩	按	4	并	*	晕刺缩散	徶	薬	1			nda.	*			2714
H*I	靐	籌	悉	湾	益	4	礩	需	븼	悉	京	悉	4年	益					中	188			防導
日本工業規格A																	温泉	(4)					XI X
A4E	<u> </u>														韶	1	· 計	所人	ļir	養堂			Ç
するこ																器 4	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	か社	撤	年月日			1967年
1.															沖	帮 帮	被格	t 住所	社名				深麗
規格A4とすること。																進	歌	71	114	#	La	-20-1770	Þ
	<u> </u>	_														所	₩			Я	立会者	防火 管理者	京州
															薇	不良			TEL	=~	nik	mk X.	94
																內容				年			
																	車			Н			
																	Z- 8			ш	@	(4)	

	主	韓	事	图 症	É	審 北				聯	藻	*	38	,		
2 賞型・料 3 当店童店 4 報光報の 5 時間公司 5 期中※日 20条の3 11年遊駅下 7 期中※後 8 期中※後 6 期中※6	1 20				機器名			※※※岩 鉾		***	<u>ж</u> ж г	※ 第 画	※ 世 半	禁光	滋	*
籍別・辞載等などの内容儀式、 対応儀式、圧落の場合は〇月、 対応機式、圧落の場合は〇月、 語表院のある機式、数語奉展に 審職内容儀式は、成客の基準展 原中※月のあるものは、指訪的 年30条の3数44度数3号の2及0 年30条の3数44度数3号の2及0 年30年の3数44度数3号の2及0 年30年の3数44度数3号の2及0 年30年の3数40日かあるものは、絶象 原中※※目のあるものは、絶象 更中※※目のあるものは、絶象	この用紙の大きさは、				型式			海路		獙	μ ſ	場所の	国の	X #	*	
の の の の の の の の の の の の の の の の の む は 様 様 日 の の も の の も	# #			\vdash	_		藩	淵	*	亷	×	ら 温	崔	涠	啉	
報告の を を を を を を を を を を を を を	日本日				校正年月日		需	귉	悉	靐	퐯	网	陣	霊	4	恶
は、江東市市の関係の日本での日本での日本での日本での日本での日本での日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の																
権別・容量等などの内容養は、該当するものについて配入すること。 対定量は、圧気の場合は〇印、不良の場合は×印を配入し、不良内容養にその 過光能のある量は、該当事項に○印を付すこと。 接面内容養には、成後の膝括面した内容を配入すること。 乗中※印のあるものは、指数が施行規則(総和36年日治省令数6号)第28条 第28条の3第4項第3号の2及び第10号に規定する基光式膨等機震、「膨等打及 11年前時庁根に握く9、第5第3号(5に集合する高速度表光式影等機震に限る。 東中※沿口のあるものは、超気エネルギーにより光を発する誘導機能に限る。 東中※※沿口のあるものは、超気エネルギーにより光を発する誘導機能に限る。 東中※※沿口のあるものは、超気エネルギーにより光を発する誘導機構にのる。	日本産業規格A4とする				製造者名											
ついて記入す。 印を記入し、 。 すること。 136年自治省年 る蓄光式誘導 高輝度蓄光式 り光を発する	28.				機器名											
不良内容 不良内容 (陲											
第元で第3番で					共											
権別・容量等などの内容機は、該当するものについて記入すること。 対応機は、正常の場合は〇印、不良の場合は公印を記入し、不良内容機にその内容を記入すること。 対応機は、正常の場合は〇印を付すこと。 維護のある機は、該当事項に〇印を付すこと。 権置内容機能に、成者の原務権間した内容を記入すること。 原中崇印のあるものは、指防治施行規則(限和36年自治省合第6号)第20条の2第1項第3号へ並びに 要中崇印のあるものは、指防治施行規則(限和36年自治省合第6号)第20条の2第1項第3号へ並びに 11年前防庁告示第2号)第5第3号(同規定する維予式標準模擬、「標準打及び標準模擬の基準」(平成 用中海流行のあるものは、絶気エネルギーにより光を発する標準模倣に関る。 原中液治印のあるものは、絶気エネルギーにより光を発する標準模倣に図る。 東中液液治印のあるものは、絶気エネルギーにより光を発する標準模倣にある。 東中液液治印のあるものは、絶気エネルギーにより光を発する標準模倣のうち、内積短の絶滅を有する					校正年月日											
(すること。 第3号へ並び (の基準] (平5 の電源を有する					製造者名											

遊所 薬 財 執	確 机			3	鞮	瀟	#	58	6		
87 654321 薬			* *		※※書	** r	※ 第	**	蒜	器	7
器名 型路 名 型 (10月) (***		300	L.	剛	넭	光	糊	
原名 型 支 にの用紙の大きさ 高度 会社 の 高度 会社 の 高度 会社 の 高度 会社 の 高度 会社 の 一定 の 一定 の 一定 の 一定 の 一定 の 一定 の 一定 の 一定			39} (#6		獙	μ	貓	뮴	×	-	
原名 型 式 校正年月 にの用紙の大きさは、日本工業 無型・容量等などの内容機は、 構型・容量等などの内容機は、 過式機は、足常の場合は〇印、 過式機のある機は、数当事項は 指面内容機には、成後の発達 原中の3第4項第3号の2及 年週時庁告示第2号)第5第3 東中級後日のあるものは、億数 東中級後日のあるものは、億 東中級後日のあるものは、億 東中級後日のあるものは、億 東中級後日のあるものは、億 東中級後日のあるものは、億 東中級後日のあるものは、億 東中級後日のあるものは、億 東中級後日のあるものは、億 東中級後日のあるものは、億			強	\square	薙	1	所の	9	94		
なの場では、 中でものでものできません。		藩	卅	*	ж	×	選	英	洇	啉	
校正年月日 校正年月日 は、日本工業版 の内容機は、料 数音はつり、不 数音をはつり、不 数音を取りり、 が成の原発機にし がは、消防炎派 3号の2及び集 号)第5第3号 5ものは、億気エ		需	곘	悉	擔	益	网	楎	墨	48	悉
機 様 大 八 万 間 当											
大・マート A 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4							_	_		<u> </u>	
38 名 型 式 校正年月日 製造者名 機器名 型 式 校正年月日 製造者名 福路 名 型 式 校正年月日 製造者名 福路・背重等などの内容機は、居本工業規格A4とすること。 10月紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。 10月紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。 10月紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。 10月紙のある機は、既当事項に口印を付すこと。 10月紙のある機は、既当事項に口印を付すこと。 20月紙のあるものは、前路が施育規則(昭和58年日治者令第6号)第28条の2第1項第3号へ並びに集中祭印のあるものは、前路が施育規則(昭和58年日治者令第6号)第28条の2第1項第3号へ並びに集中祭の3第4項第3号の2及び第10号に規定する番組式誘導模職、「誘導打及び誘導模職の基準」(平成第10分のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導模職のの3号、内構型の電源を有する 10月間 20 10月 10月 10月 10月 10月 10月 10月 10月 10月 10											
またの題の記録を行っている。 カントゥー・カンドゥー・オー・カンドゥー・オー・カンドゥー・カンドゥー・カンドゥー・カンドゥー・オー・カンドゥー・オー・オー・オー・オー・オー・オー・オー・オー・オー・オー・オー・オー・オー			\vdash				\vdash	\vdash		\vdash	
機器名と。 いて記入すを記入し、 を記入し、 ること。 毎日活金、 番光式器 業氏器光式 実成者光式 の光を発する							$oxed{oxed}$	$oxed{oxed}$		$oxed{oxed}$	
から 会議 教養 ひの りゅう の 職業 業 変 の 回り 日田											
養養 薬(の) など ない ない ない ない ない ない ない ない ない ない ない ない ない											
第一日本の表現ののののののののののののののののののののののののののののののののののの											
型 式 校正年月日 製造 3 名こと。											
年月日 製 造者 名 なを記入すること。 第1項第3号へ遊びに 第4項類の基準](平成 内集型の電源を有する											
製造者名 入すること。 第3号へ並びに 第0基準」(平成の の電源を有する											

3	-	器	藩	后		39	î		24	数 入 米	mig.	帰幕	雞			*				in R		点檢種別	所	1/4	
432					蒸器			貓	□ }	探+	燙	3	쏾	*	*	毒		ì	r	nò	ţ	[16]	在	茶	
1976年87人のので、 種別・辞典等の内容様 判定義は、正常の総合 絶式版のある義は、8	H H	4	_		1/4				32	*	疄	m	*					À	\$		氏名				
の 正常の 音楽なる 一般 単名 音楽 音楽 音楽 音楽 音楽 音楽 音楽 音楽 音楽 音楽 音楽 音楽 かっかい ちゅうしゅうしゅう	+				他				-		斑	9				*		ž				藩			
1971年8月2日の日本、日本福安・辞職等の内容を行って、日本金子(用作の総合行)		\perp			共				35		×	纬	辮					п	•			26			
110日					校正年月			鞖	#	体	п	26	剛	朱	胂	益			-	int	\n.	ille			Ti.
「2018年2人の19年、19年間東京町は10ヶの16。 福辺・鉄車線の内外選兵、製造するもの方とった門入すめいで。 製作選兵、用紙の場合は〇円、不良の場合は火田を門入し、不良内容置にその内容を門入するいで、 増光限のある選手、 再注券後に〇田を付きいマ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	# EE EE				E, H, E			Г									淼	種別		所屬会	遊	点接年月			55
5000					離師												100	· 学		羊	皉	月日			Ħ
200	4				者名												400	中华	迦	住所	社名				*
EX4		T			藩										m,s		jur	の内容	撤			#			沙
1100					器名			\vdash			-	\dashv	\dashv	\dashv	to	\vdash	_	当	離			Я			燕
	r	\forall			他			L					\Box				蒸	油							业
#47 ###					共													不良	湘			~	立会者	防火管理者	
2	\vdash	\dashv	\dashv															Z			TEL		華	火車	
8					校正年月			\vdash				\dashv	\dashv	\dashv				谷田	t		1	#			
	\vdash	+	\dashv		選													[10]				Я			
Č.					製造者名													2							
					174			1										*	8			ш			

3	*	藤	衙		*	濟		24	数 × *		异菜	瓣			*				j0		点檢	BF	1/4	
(4 (3 4 10	-			*			\vdash					346	¥.	~	-				(東		種別	在	筰	
· 養 性 湯 椿 香 光 春 四 光 空 四 光 四 記	9			器名			貓	□ <u>}</u>		吸	3	龤	*	*	严)n	T	_		1	111	21.	
無別・容量を表現の表現である。	H		⊢	\vdash				噩	*	臓	1	*					藩	\$	氏名	海				
種別・容重等の将昇量は、 対定量は、圧然の場合は(対定量は、圧然の場合は(避状形のある量は、既当)	・う田教ラナキルコ			悉						斑	9				*		岩	À			寨			
はのなり	ir T			共				36			45	辮					ш			聯	糖			
・欄合数検にはは はまる			\vdash							×	朱								a	ψn				
(今)の内容をは、 枝当年後の内容をは、 枝当年後の場合は〇中、 「一種の場合は〇中、 「一種の場合は〇中、 「一種の場合は〇中、 「一種は、 「石柱、 「石柱、 「石柱、 「石柱、 「石柱、 「石柱、 「石柱、 「石柱	* 			校正年月			羅	#	存		26	阃	朱	1	藩		<u> </u>) 所	Dr	狮			当
第9、李重等の内容離れ、統当するものについて記入するこ 物企業は、圧焦の場合は〇甲、不良の場合はと即を記入し、 端実限のある鑑賞、既当事権に〇甲を付すいと。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	BR 表			ЯВ												藩	種別		Own	部	点横年			57
子をうかは				潍															产		月日			
であるのについて記入するこ 不良の場合は×印を記入し、 「〇印を付すこと。 「した内容を記入すること。	4			製造者名												100	谷	河	住所	社名				#
た で を さ た さ た た た た た た た た た た た た た た た た	4			-													8	SPIT	F	174				*
91.9 61.9				藩										m.3)Ir	内容	撤			華			≱Dr
2 6				器名			\vdash			-		\vdash		- 20			-	260			J			夢
と。 不良内容欄にその内容を配入すること	\vdash	┝	⊢	\vdash												撤	地方	壽			Я			38
200				粝			\vdash			\vdash		\vdash			\vdash		Ж	湘			ш			200
77				共													加				2	立会者	防 火 管理者	
ě	\vdash	\vdash	\vdash														¥			-		呲	火階	
報				校正年月			$oxed{oxed}$					Щ					斜			TEL	#			
7				ЯН													iii							
04				潍													[III]				Я			
0				香香													2	+						
Č.				造者名													2				ш	(4)	(4)	

# 2	中	200	所	河	O _T		ju _r	观				SŦ	神	画	権	辭	孝.口	英口		H		諈				鎷	9	藩	£ 5	曾 3	群耳		i	
# 2	# 2	茶	在	会種別				_	O _T	3				可數學		¥	4	辮	**	44	支		亷	生音曲	The Lat	揿			K	継	揪	游	接	4
# 2	# 2				开名				*	1000				$\overline{}$	蒸									洒	-		芈	٠	μ			纖		癣
# 2	# 短 数 備 点 模 要			ıı			\vdash	_				卍									本	`	無					7	1	商	쉐	麻		뭄ㅁ
短 政 編 元 侯 宗	無			-	àle.	B	造者名	廾				曜		悉	語		悪	能		悪	喪	7	喪		悉	井		4		器	4	湾	去	48
双 編 点 疾 寒 祭	数 値 点 液 深			-111	澎	原业				118	*																							
京	原 徳								泖	胂	88																V							
東京 中 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京 2000年 1 日~ 年 月 1日) 1日) 1日) 1日) 1日) 1日) 1日) 1日) 1日) 1日)			#					被	の内容	jūr																A		A					
不良内容 描	原			Я					龤		撤																							
一	本 月 月 月 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	松野	立						湘																									
<u> </u>	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	火階	啉	#	Œ					Z																								
				<u></u>																														

(株) (株) (株) (株) (株) (株) (株) (株) (株) (株)		畜外			圃	辦	密 3	£ 5	藤	9	飾				諈		100]	D)A	常. E	警	蟒	囲	阿阿	SŦ				霓)Ur	Ì		浜巌	Ħ	170	
横 陽 ・総 合 点検年月日 年 月 (4	亷	龤	揪	徽	rť			揪	Workel Sells	生金	麻		M	*	39	藩	*	*		可數量		Ti-		255	Ür					種別	在	茶	
	191・発車等の内容機 1分離は、圧落の場合					洪	繭	1	器・スイッ	平・商			周囲の	統	1 1	夲		9			9	操		囲の	南		×	基品	港源	南		各集	器・帯			
	は、数当するもは〇印、不良のは	日本工業規格A	4#	杏	統	苎	器	猫	攤	早	训	悉	26	聫	1	輿	悉	26	部	悉	35	館	悉	20	ポ	38	. 18			名	所屬会	海	点接年月			
	のだらいて記入す場合は×印を記入	4とすること。						A																			量等の				住所	社名	#			亩
東 東 東 東 本 会 東 本 本 中 日 11に 1 日 本 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音	200																									來	判定	壽								1-1
本 一	容蓋 ごぶらこ) <u>an</u> -	潪				TEL		立会者	防 火 管理者	
	り容を記入す	-																									**									

海外	器	藻	廥	**	39	游	D	m	醐	믜	弊		幣	9	英湖	常	٠	薬	南等	ŧ			# 5		
4004				藆					#		闸			EL SCORE LA			ð	RQ.		*		剛度	半動式		I
三の用紙の 種別・容量 相定機は、 対定機は、 適択形の3				100			ਗ	ਗ	薬の		*		鯆	2318 4	抽			野猫			>	1			7
				1/4					m	#	•			書	P D	藻	* ***	#	E	1	シドル		手動操作箱		ě
は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、				型共			35	朱	肅		器		Ħ	200	贯		力伝	MA.	贯		÷	烘	2	in the second	ě
存録を を は は は の は の は の は の は の は の も の も り る り る り る り る り る り る り る り る り る り				校正年			:24	200	画	Line	独		_			mb	達装置	書		38	1			周囲の状況	5
大きさは、日本産業規格A4とすること。 体の内容離は、該当するものについて記入する 正常の場合は〇円、不良の場合は×印を記入し 正常の場合は〇円、不良の場合はこと。 5種は、該当事項に〇印を付すこと。				-111			莊	26	龍	曜	藻	385		聫	群	部	[R)	-24	群	芴	4#	ᆌ	粝	58	,
(は、日本産業規格A4とすること。 対審機は、該当するものについて配入す)場合は〇印、不良の場合は×印を記入 (、該当事項に〇印を付すとと。 。 点検の原格館した内容を記入すること。				湿																					
(編巻 (中報 (中報 (中報 (中報				造者								₽													
(48) (開発的) (四) (25)				名機					_			(Ur													
7.78 1.485				***			\vdash		A																H
が大				神			L					撤													L
9 容 欄				健																					
7.70				共	•																				
と。 不良内容欄にその内容を記入すること。				校正年																					L
民人等				ЯĦ																					
(1				舞造																					

自 動 式 起 動 装 産	36 31	iii.	薬	라	奎	38	癬	D	鯔	酶	믜	幣	弊	5	医藥	常 1	•	蘇	南等	‡		剛!	群 蓍	斯里	
起動装置 周囲の状況 周囲の状況 周囲の状況 表								煮	煮	藻			煄	THE CONTRACTOR	10000000000000000000000000000000000000					*		100			5
本 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	東の大きのは、東の大きのは、東側等の内容の内容を 経典等の内容を は、用語の語の のある蓋は、数 経蓋には、点換	+	+		形式					消费品		常質		掛水	回		動力伝達装	曹承	煮	38	ンドル・レパー		×	周囲の状	西季米
	上来数率A4とする。 模型するものについて 現、不良の場合はXE 通にO母を付すこと。 着間した内容を記入さ				月日 製造者			74	3	त्म	(res	, the		Dil	10-	COD	1	Di	m	hu	-01	71	(M)	20	140
(本) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表		T			総					Α															
	8弊贏バボの内容を	† †	1		纠																				

38 38	報達	超后基		館 乾	3	7,	4)	×	楔	4#	哨	P	1	<u> </u>	l	7	* *	站 6	i i	I)	t B	Ŕ	Т			D _T	迦	野	1/4	Γ
ω to =		П	藩		1	米	ġ	要	×	À.	3	4	韓	(電磁弁を含む。)	本	淼	¥	愀	1	貓	₩	¥	I		ior .	5	张	点接種別	柏	茱	
当業性の		1 1	韞		瀬	疄		×			着	茶		1	英				H	摄			1		遊	-	开	_		<u> </u>	1
一 の用策の	+	+	174			类	灒	\$		7	- 1					$\frac{1}{2}$			9				9		西		138	薬			
大等正			他		描		-865	治	,	y i	*	Š	- N	数	西田 田					茶		Ш			, XIII			360 360			
1の用策の大きさは、日本指摘技術A4とす 第39。特別等の大きさは、日本指摘技術A4とす 第59。特別等の大きさは、民間・不良の場合は 気に備は、民間の場合は〇日、不良の場合は 発き取られる者で、日本を表示へのでも44で			共			팑	ш	*			`		櫱		の状で				失	箫			纬					400			
開見	1				I	*	咁	皏	影	鐵		111	HH 8	宗	4	需	影	눼	26	×	#	粝	26					àn.	1		H
遊散印練当			校正年月																					100	金	外属会	海療	点接年			3
製造祭 A 4とすること。 は対答 A 4とすること。 はするものについて記入するこ 不良の場合は×印を記入し、	_	\perp	Ш																				1		· 浴	北	妣	FAH			灵
日本産業規格A4とすること。 は、該当するものについて記入するこ			耀峰																					un d	B	-	_	+	†		×
X Z d			者名																					(Xi	がなる。	住所	住名				2
3.6	+	-	藩		L	╀	Н	4	4	4	4	4	4	+	1	L	\perp	L	Ц		Ц	Ц	_	244	1444			#			Ħ
4 2		1 1	100																					- 1	<u></u>			<u></u>			W
- A K		Ш	11/4		L	_	Н	4	4	4	+	4	4	+	\perp	\perp	\vdash	\vdash	Н		Н	Н	_	- 1-	計響						
3			他																						K F			ш	Rt.	1 S	×
養			共																					ľ	D.			1	立会者	図 火 管理者	N
§ –	+																							- 1	2		Ē				1
特內			校正年月		L	╀	Н	4	4	4	4	+	+	+	+	╀	\vdash	\vdash	Н		Н	Н	\dashv	ŀ	NA .			#			
755 755			月日																						苗			ш			
と。 不良内容欄にその内容を記入するこ			燃																						剛			-			
i.			製造者名																						内容			ш			

	審外	100	2 后藤		JH.	讓	睪	76	4)	*	쨓	4#	m(g	H	1	1		#	共	(iii)	I	3	÷ č	*	-			Ωτ	浜蕨	3	174		=
01 W 4 R	-			藩			1	米	ġ,	要	*	, 5		叫	-	世立	1	恭	女女	H I	疝	₩	*					or W	養種別	在	茱		禁式
海 並 を が が が が が が が が が が が が が	11			韞			澜	轉		*			10000000000000000000000000000000000000		0	一な 悪 及 半				1	瑕			m		亦	兵名	ř –	_				別記様式第19
権別・辞書 対定義は、 対定義は、 維状版のが	亜角	+	+	174	-			类	潜	\$	1	e de	1 世	1 113	⊢		-			9				9		基	174	蒋	藻				
	大き			悉			益	207	曓	枱	,	1 1			藩	*	囲風の				*					<u></u>		畴	器				
(等の内容離は、数3円等の場合部の場合は〇円、 の離れ、数31号後に	04 74			判				뽡		*			り金				が			朱	總			牙			_	ďμ	40.0				
を発し	III	\top	T	校正年	1		圃	8	啪	W	表表	ii (i	車	1	需	粝	44	*	长規	1 20	×	*	芴	20		_	(4)		àn.	-		Ä	
整	日本工業規格A4			年月																						18	沂屬 会	液	点接年			都	
する。	海	\perp	_	ш																				1790		***	か。	谳	H.			喪	
F側は、核当するものだったで記入することではつ印、不良の場合は×印を記入し、 核当事項での印を付すこと。	40			離																						報言の	住所	详				*	
E XX	94			李																					ign .	対対の対象を	4	174				观	
の記入		\top	\top	藩	1		Н	\dashv	\dashv	+	+	+	+	╀	╀	Н	+	+	+	+		Н	Н	200	ᄣ	· 養			#			亩	
オスト				100																				5	- 1	一部			-			≱Dr	
	\vdash	+	+	7,4			Н	\dashv	\dashv	+	+	+	+	+	╀	Н	+	+	+	+	\vdash	Н	Н	H	- 1	M Van						京	
整				粝																						州田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田			Ξ,	立	防 火管理者		
と。 不反内容量にその内容を記入するこ				ખ																					ľ	3				立会者	火脂	36	
9		\top		校正年	1																				- 1	**		Œ	#				
66- FE				年月			Н	\dashv	\forall	+	+	+	+	+	+	Н	+	+	+	+		Н	Н	Н	ł	益							
4	\vdash	+	+	ш																									Н				
5.5				離																						7							
				地																						₩			ш	(4)	(4)		

(株) (株) (株) (株) (株) (株) (株) (株) (株) (株)	2	## 2	## 20	施			1	辫	×		淋	H	440	ŧ			43	推	套	祚	'n	用器	*	老				H/K					观	įΩ _T	1	D _T	海水	哥	17/4	Г
横 器・総 合 点験年月日 整 葉 器・総 合 点験年月日	機 器・総 合 点検年月日 年	横 器・総 合 点検年月日 年 月 日本	機 器・総 合 点検年月日 年 月 日~ 年名 2 会者 2 会 2 s 2 s 2 s 2 s 2 s 2 s 2 s 2 s 2 s 2 s 2 s 2 s 2 s 2 s 2 s 2 s 2 s	10 1	_	_	_	_			_	_	_			格		AXA	di-		1		1	西荷	**	藻	*	16	Œ,		-in						1	在	李	
は は は は は は は は は は は は は は	・	合	(2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2)	編 塔の用策の大きさは、 の用策の大きさは、 の・発量等の内容機	/# D	3	整	ıĶ	商	μ I X	閉器・スイッチ	圧計・電流			囲の状		35	藻	外	囲の状	ホースの献圧性	タ 形・ 機	瀟	*	周囲の状				の 状		強	4	型式	基準		共名	業部			AT AN
原族年月日 原族年月日 京	(本) (権) (権) (権) (権) (権) (権) (権) (権) (権) (権	中 日 年 日 年 日 年 日 日 年 日 日 年 日 日 日 日 日 日 日	新		# d	左 :	書	4	器	描	益	뿌	果	悪	況	箱	弁	職	悪	26	語	*	鞮	悪	35	職	弃	悪	Н	*	種別		48	134			마			-
	(本) (権) (権) (権) (権) (権) (権) (権) (権) (権) (権	中 日 年 日 年 日 年 日 日 年 日 日 年 日 日 日 日 日 日 日	新	A4とすること。 ものについて記入す	THE CONTRACT OF	総技施				A												×									曫	点被	2	1			檢年月日			Territor That SA

金地			iii	₩	÷		苯	Ħ		ju = 0t			4	盖	街	箈	坤	用器	_			Ь.	□ <u>}</u>	_					設備)It	I	n Ā	点検種別	所	46		別記様式第20
3 2 1 生	7	超被	被給	享機	禁	_	9 羅	1	動表	無冬	皿	菘		2	#		1	# 	1	開放発用	*	蕪	₩	*	亜		ļi P	ī		葎	I	j#	種別	疳	答		丸男
が用の用が	骨備	ЯR	音線			μ	器器	圧計		7	囲	絢	噩	浉	*	1	31	*	浉	_	Ħ				(O) 阻		東		367	地里茶	氏名	浴格	蒸			浀	20
	品等	地	接続	斗	半點	Ж	スイッチ類	角流	· ;	一表	の状況	箱	閉弁	凝	表	囲の状況	の専用さ	形・機能	凝	表	囲の状況	識	体	表	状 況		п	3	型式等	製造者名	-	維元	器。			結送	
1十二十、多世終十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	存	曲	売	4	可信) (III)	XIII	-	7	178	72	台	#	幾	144	20	तर्क	m m	舜	187	Я	畿	**	(15)	兄	揻	種別·		TK		9		□⟩			水管	
1144		種						V										× * /×								器.	量容量	Į.			頭似	浜 養 者	点検年月日			(共同住宅用連結送水	
		種接地				А		Α										スル発								点檢	_114	檢結	1	** ** * こ よ	住所	社名	弁			月連結送水	
l																											十良	果	型式等	製造者名			Я п	立会者	防 火 管理者	管) 点	
										L																	内容		48	П,		TEL	1~			後順	
																											音画四	1					Д				(T CA) T)
l																											政	}					ш	9	(4)		!

4 唯門 別記様式第20 中間未糟等 圃 辦 * 淅 \mathbb{H} H 先 藩 舞 画 超動業會 支格 郡 01 4 10 10 1 族 中国大橋 ・智継手 **刹**匯裝合售 運運 祖 存 原 群回 * 藩 群 回字 直接操作部 串 灵旱 Ğí 7 × × 野 ∦ 嶽 運 Œ 装 ţm 学 外 形 配管の耐圧性部 7 R * * 疄 郡 Ш 1 0 鄉 贯 靐 雅 贯 * 描 大業 晋 辮 辦 Å 9 9 Y H 辮 朱 朱 金具 t 阃 阃 4 뽡 26 26 益 整 響 整 摆 略 益 4 画 苯 猫 蕃 需 粝 # 粝 需 粝 果 粝 基用 MPa 兼用 連結送水管 (その2)

議合部 議合部 議合部 議合部 議合部 議合部 議会部 議会部 議会部 表示 表示 表示 表示 表示 表示 表示 表	金米	텎		4	ļ I	4	西		- 4	節御	*	- 三	-							Į	硱	Ħ	Ť	¥		苯	F	Ħ	ДП						
帝 帝 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	-		凚	Ŋ),				7.	⅓	浴	-	<u>B</u>	1	接置	丰长	1		7	, \	< ·	ૠ			嶽	熚	刪				페	狱	響	煪	
(表 (表 (表 (A (A (A (A (A		濉										1 2	生	漠	Ш	>,	幂	Ħ		H	響	回	*	縅	盡	曲	囯	쑛	部	旅作	能配	₩	퍉	※作	掖
(京) (京) (田) (東) (東) (東) (東) (東) (東) (東			C	崮	7			_	7		*		_	ı		_				7									機	表	外	亜	機	贵	¥
が、		描			١		珊	7		Ħ		*	*	l		`	*			Ų.	鸠	雰			無	煳	퀽								
大		.,	100	粧	4		를		4		辩			ı		4				7.												l			
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		福	भीव	Title I	淋		王在蘇	#	淋	Ti și	TTÁS	₩	#			***	<u>*</u>	■			퍄	歩	#	- 1	44	莊	車	兼	勲	겓	刑	l	前	싀	汞
	-				,,	a	D.D.	""	,,	-1-	1-1-		"	1-1-	1-1-	,,	- Mag (00		~	-	-	-	55	-	3	H	***	00	211	***		55	217	***
																													中						
*#用																		MPa											#						
## I I I I I I I I I I I I I I I I I I																													巻						
																		₹/mi											#						
							-											E.																	

三 定機器 演	桃	畲	À	H A	出	1
1				#5 1	H	
器			Ī	t S		
الط			5	# #	1	
器 名 型 式 校正年月日 製造者名 機 器 名				· · ·	왕관	
校正年月日			5	ă S	§	1
製造者名						
泰				۵	>	
4						
						1
校正年月日					+	-
製造者名						

電運	崖
響	7
	押
9	
第 荣	筹
問題	
	24
⊳	

海外	409	据 雅	高	蓮		38		癬	***	繋	36	Ot	抽	1 湯	来	3	П		Г	(III	海蒙	哥	2/2	
4 01 02 4		Π	Γ	藩								C	拔	摐	*	I			ı	被推	会種別	ተ	茶	
当の確定を				器名						+		N.				H		jūr ent	\vdash	д Ж	_	m	24.	1
無ななのの		\vdash	╁	+					To			"	궦			9		被	ı	139	r			非常
この用紙の大きさは、日本産業扱祭A4とすること。 権勢・容量等の内容機は、該当するものについて記入するこ 物定機は、正常の場合は〇月、不良の場合は×印を記入し、 選択版のある機は、該当等派に〇月を付すこと。				健						阈	1	亷	711					,X26)	ı		華			T.
がは、 動像な 動像な が 動像な が		L	L	74								鄉				芣		_	ı		懿			4
日本語は、数は、数				校正年月					打	Ħ	報	貀	4		粝	26]					7
業当に記載する				∓月日						3							藩	16課	1					熒癬
田田 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本		T	t	+						H.	1						- 1			ni -h-	(In	1		(共同住宅用非常
はなった				製造者名						Aft.							韞	(中 (1)	. 3	阿蒙斯	撤			住宅
大田を		┡	┞	+						30								事の内容	Ī	地中	HH			EH!
大地大				滋能						~							;Ur	聚棒		1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1		華
				17.0													-	世書		" "	#			, n
と。 不良内容欄にその内容を記入すること。	Г	Г	Γ	健	1				\vdash	╀	+		Н	\dashv	Н	\dashv	-	価			-	¥	修理	4.
*** ***				14													- 1	** 下	1			立会者	理 火 者	テ雰癬)
404	\vdash	⊢	╀	农													- 1	7	ı	١.	. =			
報				校正年月														***		Ē				点棱
EX		L	L	H						Π								苗]		#			濉
Ot.				耀														圖	ı		ш			
ů.				製造者名														内容	ı		ш			
J	<u> </u>	_		1						_		Ш	Ш		Ш	Ш								

測定機器 簿 考	批	龕	益	謠	噩	O.F	海箱	ド 組	ĥ			ju	ī)II	平	₩	
3 2 2 1							##	*	퓀		in.	東伯		、検種別	弁	答	
部 名 型 式 校正年月日 製造者名 機 語 4 10 11 10 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11			回	7	墨	X			囲		嶽	氏名	斡 格				2 年出
単の対象大器				睭		下接	l		9		州						1
は は は は など は ながれ は は ながれ は ながれ は は ながれ は は ながれ は は ながれ は は ながれ は は ながれ は は ながれ は は は ながれ は は は は ながれ は は は は は は は は は は は は は は は は は は は				24		裤			*		Ш		維	蘇器			7 17
校正年月日本工業に対し、該当に			团	Ħ	ポ	部	111	悉	況					410			-
1月日 1				常用						蒸	種別	(設編(
製造 §A 4 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8											•	黑	ju;	点被			井回1
製造者名				V非常						410	原原を	所属会社	権者	年月			(共同住宅用非常
表表した。				<						≱ r	被容	1	- 24		1		非吊
端 名 公 2.7.8.4.6.4.6.4.6.4.6.4.6.4.6.4.6.4.6.4.6.4				П							世 部		74	併			とんと
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				Н	+		+		Н	ŀ	小果			_	상	影響	1
겨										- 1	** 下 見				神	防火 光	下設加)
										- 1	区砂		TEL	~			
年月日			\vdash	Н	1		-		Н	-		-	•	併			記食派
4											描圖			_			
製造者名											内谷				9	(1)	

	瘤坊	貀	藩	后		.Nt	譲	壽	動力	国人	140	iii.	卧	\$	嶉		雅 葉		槛	灩	籴				見審	(Or	ji Si		点接種別	牙	13/4	
· U U					蒸器				밀	3	SŦ	M				Ш	無反	*	妣	*	3		3	Dr	4	滋	n) de		種別	疳	华	
御別・辞書 対所書は、	の用象				1/4			激						7		*	反射終				Œ		'	莎	7-	漏洩同軸		氏名				
が開発	大の大				飕				C	潜	融	本	-0	die	盡	. 5	基裁				9		¥	副	IN	書			藆			
権別・辞職等の内容機は、 判定機は、圧然の場合はC 発出限でもと続く おぶき	さは				共			亷	Ů,	保	描	-3.		100		79	射終端抵抗器・キ				块		I		型式	製造者名						黨
Pit O	田米			Г	校正年			震	亷	7		專	獙	48	器	1	497	悪	排	悉	20				4#	古名			<u> </u>			薬
権別・発揮等の民発養は、核治するものごし 生活養は、肝経の基やは〇年、木気の基やは 結古界の作れ着は、非共振的ごのではする。	数据法				年月日				,	-		-	,,	-	1900	Ė		411	-	411		蒸	幽	Π			所属会社	河	点接年月			崖
なるのがある	格A4				製造																		別・著		ŀ	참			H H			前舗
(等の内容儀は、校当するものについて記入する) 円柱の総合は〇印、不良の総合は×印を記入し、 Pait #34を記てCSでもよう。	日本産業規格A4とするこ				造者名																	総	华皇等	ju _r		E E	住所	社名				事助
で記入	5				藩																	jūr	の内容	本	他	-	.		#			费
するこ					器名			Н		_				\vdash			Н				Н		常生	器	共舞	製造者名			Э			亩
と。 不良内容欄にその内容を記入すること。		_			極																	被	高		-							∭ T
特量																							不安	湘	-	ŧ	.		~	Kt.	10 50	家
400		_			共数																		Z		1			TET	#	立会者	防 火管理者	10
科					校正年月			H													Н		曫	L	他	岩	.		TII			
2443					ш																			華	共	製造者名			Я			
11					製造者																		3	2	48	134			ш			
					17/4 Trick																		=	N [*]					1			

京 京 京 京 京 京 京 京 京 京 京 海 海 神 谷 空 瀬 瀬 御 神 御 神 御 神 御 神 御 野 藤 柳 柳 柳 柳 柳 柳 柳 柳 春 春 春 春 春 春 春 春 春 春 春		
	莊	华
(20) (20		
1		消
器		蔡
京所の「田田」を発展の変更を変更を表現して、アントン・「日本の一般のでは、「おいます」では、「ままます」では、「まままます」では、「まままます」では、「ままままます」では、「ままままます」では、「まままままままままままままままままままままままままままままままままままま		並
田 神 平 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	1	_
社名 住所 住所 住所 住所 投合 作所 投信 投信 投信 投信 投信 投信 投信 投		8
「		Ŗ
		1
		þ
		宝 記師
	立 古 古 古 古 古 古 古 古 古 古 古 古 古 古 古 古 古 古 古	東 防御 水型 大者 大者 オール サード カード・ カード・ カード・ カード・ カード・ カード・ カード・ カー
で		

	審外	4	3	壽	亷	38	22	険	Ħ	調	少門	.牌	文書	EM/	ł		26	苯	庫	郑					뿿	ili,	į		点花	嵬	100	
so 1		1				300	"		識	님	揪	選出	4	丗	4	藻	照	换	*	×	Ħ		- A	Or	備名	撤	Si th	-	点検種別	在	茶	
が確は、	10円紙の大きさは、日本館の・公庫館の大きさは、日本	En	30	雅		器.	デ	H	靍	1		器・選							9		Щ		9	蓼	X	8		氏名	機器			非常電源
正常の	の大きさ	48	苗	亷	去	燕	4		総	メ数	ᆌ	器階	器						Wii	朣	9		"	iii	製文)洲	ŧ			*			
集合は	tt, 日本	(年円)	剛	震	(低圧)	斯器	+ -	器	(低田)	(年田)	7	(年)	益	汞	悪	羅	明	X	ᇓ	48	状況				型式	製造者名	所	êDr	中原			1 出来
河, 不算	この用紙の大きさは、日本産業規格A4と銀四・公庫等の大きさは、日本産業規格A4と	H	,			40	,	40.			_,		,,,,,,	24	411	A			-	平平	24	*	種別		48	134	Change	嶽	目旨事簿学			3.票号用
型所置は、開始の筆のはOB、米板の筆のは×日の間入し、	K産業規格A4とすること。 特当するものについて記ませる。																	自然 機械		ーピクル式 ーピクル式以外		186	・容量等・	河			住所	社名	1 #			(非常電源學用受電影偏)
を記入し		L								A								澳		X.M		jūr	の内容	強					Я)点效果
	1	L																				瘚	判定	警					П			票 (設備名
不良内容欄にその内容を記入すること。																							不良	湘				TET	2	立会者	防火管理者	用名
の内容を																							内容						#	-0.	-676	
記入する		Г																						華 韓					Я)
11																							2	Z-					ш			

			童地	4	曍	誻	掖	噩	Ш	澇	Ħ	調惠	即分	.膊	似鼯	EΠ	þŀ		完	朱	回	1 型					雰)Ir	j	D _T	迚	퐈	₩		뭰흾
o .ii 益 益		0 2		齑				黑	٧		業	rr h	炭	開 图 !	#	烘	*	痲	涸	攃	*	×	囲		1	D;	備名	葎		莎 妆	点検種別	弁	答		別記様式第23
恒内谷	世内蓋は、		の用紙の	₽	땞	簗		**	デ	Ħ	曲	I X	Ni	器・譲	n) m						9		田田			- 本	Ē	44 聯	氏名	資格	審器			非常電源	23
指別などの意味で、活動内容を行う、活	一円円の場	種別・谷嶼等の内谷囊は、 さか書く おぞらすくさん	この用紙の大きさは、	等 (/	華	掖	甚 ()	崩	ソサ		器	猫	쉐	逝断器 (器						碰	画	9 #			日	進	·····································		番号					
「横の際生			nı	(低圧)	置	纜	(低圧)	断器	` -	器	(低圧)	(低圧)	芍	(低圧)	猶	쉐	悉	響	男	政	쵠	##	Ä				! 式等	製造者名	(中国) 東西	ju _t	合 点検年			非常電流	
質問したが			工業規格A4とす																	ш-		## 1 1		檨	種別・				所属会社	強者	年月日			原専用を	
推薦内容欄には、点検の際措置した内容を記入する	・←成の縁句は×耳を背へし、 ・○告や年をとう	製当するものについて記入する。 ドロードロの道へはくいて記入する	1)																	然 機械		ビクル式 ビクル式以外		點	容量等の	点			住所	社名	弁			(非常電源専用受電設備)	
57.6	全部人し、	記入する。	Cr.									⊳								×##		1.9t		₹IIτ	内谷	検					Ш			点検票	
		1,1																						亷	判定	結					_			〔設備名	
	全成乙争 動き から乙 単名 哲人 よる	アパノ軍が																							不良,	無				TEL	} }	立会者	院 火 着理者	幣	
	の対象を表	を																							内谷谷						併				
	5 6 EV3	1 X 4 K																							Ī	祖					Э			<u> </u>	£)
	C																									2 1 分					ш	#	#		(その1)

金光	報 簿	別定地	Ĭ.	析		齑		Her	〈は特別	高圧す	寀	衛	掖	
0 1			豪					蔌	ſτ	噩	200			
この用紙の大きさは、			雛				画		μ	垩		痰	连	
選一	+	-	26				電気主任技術者		"	器	業			
+			健				長技術		1		曲			
			洪				单		×	賱	d)e	荊	斑	
			校正年				五			壓	90			
			[年月				26.25	法	猫	器	华	撓	抗	
			ш				氏名及び資格							
ロナ技術出表へん。小スト			搜 治 者				落							
			本										黨	
-	+	+	嶽											
			器						⊳			MO	р	
			名											
			性											
			₄₁											
-			内											
			校正年月											
			現日											
			塘											
			製造者名											

P,	機器	測定	Í.	桃	畜	2個用	は特別	高压区	棄	衛	掖	
			嶽			蔽	η	噩	W			
			器名		無		μ	垩		簗	甚	
+			型型		電気主任技術者		ľ	器	業			
			ļi.		卷		ĺ		珊	斑	斑	
			#		中		Ж	順更	器	**		
			校正年月		兵	善	蘆	器	443	推	標	落
			FЯH		氏名及び資格	[E	ж	din	TIME	- Ci		. 68¥
					資格							
			製造者名								海	□⊳
\dashv			菠									in in
			器				▷			ð	ಣ	201
			7,0									
			世									療
			料									
			校正年月									
												-
+			田畑									
			製造者名									

海		剛	辦置	福			軍業	治虧	學回		揪		26	芣		郑					观	jūr)	Ūτ	ju _r	所	174	
a to 1-	計	放棄	新用的 能 数	部田	茶店	* 0	蓋	装置	体桥	700		痲	溫	藩	*	×	**				舊名			y 数	檢種別	*	-346.	
神の三年	***	36	卧	*	*	杏	華	谷	9	夢					9		Ħ			ur 苏		(AK)	-	不	Ξ	在	李	
紙の大きさは、日本産業容量等などの内容機は、	#	36	潋		用醬	の 付	-	鳺	ジェー						0	THE	9			i i	*	季		174	-			光翔
この圧倒の大きさは、 復知・発養等などの別	100	莆	7%		商	河蒙	畄	7	. 4.	**					Mi		块		I		型式等	耀			器器・			非常電源
			3	悉	災論	器	***	ナン	配管等	海薬	机	攤	明	X	湖	48	26				糠	造者名			総合			(H)
対対対	<u> </u>	,	Ť	411		,,	,,,,,	,	-01	種類	21-	241			-	44	£	藩	養									家発電設備
日本風楽規略 A 4 とする 発養は、製当するものに														四線		11		nkin .	別・奢					ior .	jūr cht			秀癬
964			MPa							/				-34		される		1	量等	ĵūr			域		檢年月)点棱
こと。			_							KW.				機械		ル式以外		jūr	量等の内容	雅			-	injt	ш	.		业
EXTS	\vdash	\vdash	-							34									判定	離		10	住所	社名	申			(設備名
4	\vdash	+	\vdash															麥			_	遊遊			<u>H</u>	¥	記章	1/4
																			不良	湘	型式等	製造者名			ш	会者	型 火者	
																			力			114		TEL	1			t
	\vdash	\vdash	\vdash																						#			_
																				車					Я			
																				2 1 8					П			

		盆光		剛	拼售	各			接置	発電	學一		贵		況	≭	圃	焽					焽	j∏r	į	t	点	平	₩	
4 10 C			始	気備	割用力箱 設	名 門 に	※站	20	謹	拼圖	時份	原動		疝	涸	攃	*	X	噩)		備名		東		検種別	在	蓉	
第2段の名の第7、新権国内の第27年、京都国内の第27年、京	雑品を	の用紙の大きさは、	動 用 燃	酒 滑 油	金叉が	*	動用蓄電池	他の付属機	举	冷却ファ	ラジエータ、『	機・発					の 漫	囲	囲の妹			野山	¥	同	氏名	資格 番号	機器・			非常電源
東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東	という をおり はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい	日本工	*	猫	8	炭	設備	器蓋	猫	7	配管等	電機	쉐	孌	<u>#</u>	鮗	透	48	ジュ				等.	者名		号	総合			(回 (操
海沢政の8の憲江、※=申よてご思めた。この。 指置内容離には、点後の緊指置した内容を記入するに 誤日※年のあるものは、非知蟲派(描電池穀鑵)点後	製当するものに 不良の場合は×	镁規格A4			MPa							種類: /				自然 機械		キュービクル式 キュービクル式以外		器 点	種別・容量等の内容	点 検			所属会社	検	点検年月日			(自家発電設備) 点検票
ること。 点検票を添付する	記入する 人し、不				9							k#								奎		許	Ð	難明	住所	社名	半			(設備名
رد (با	こと。 良内容欄にその内容を記入す																				不良内	無	型式等	製造者名		TEL	月 日~	立会者	防 火 管理者	
	り容を記入すること。] 2	排 翻 子 分					年 月 日	0		

	語	宣 宣	窜		辦		阃		窄	4	*	30	*	12		等		严	禁	亷	部	Ħ	À	(F	3	3	4
の	 (株) 株) 株) 株) (株) 株) 株) 株) 株) (株) 株) li>	出有	善	嚻	愀	38	Lt,	艛			4	÷	褂	4		凼									1 .		
第 様 様 様 様 が ボ ボ ボ ボ ボ ボ ボ ボ ボ ボ ボ ボ ボ ガ イ バ ボ	(1) (獺			μ		766				*	7		鸢			潍		#				1 1	300	ョ
機	機 機 を		雅	烘			1	部		韞	4		*	*		4	¥					鯔	藩	#	Ш		
数数数 行 打 器 類 器 置 類 形 量 形 量 況 形 部 徳 地 能 況 気 止 止 置 等 類 複 と 上 上 置 等 類 理 に 対 ア コ コ コ コ コ コ コ コ コ コ コ コ コ コ コ コ コ コ	が、	3		Str		施			辮								描		亷		帝	肅		季	#	澔	E
数数红灯灯器 類器 置類形量 形量 说 形部 競地 能 3 気 気止止 置 等額 人名 1 世 医 等	数数数约 化 打 器 類 器 置 類 形 量 況 形 部 競 地 龍 紀 気 工 止 置 壁 擬	5		3II		严	×															朱		審	審		
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			跳	4	苎	総	雄	貀	圃	盘	粝	-	粝	1	26	影	奖	疄	靐	去	需	26	涿	Ħ	F	囄	4#
							Α							1													

	撤	4	氫	ન	ÌÌ	ı	Ħ	酟	菝	誻	퍨		#		Æ	₩	<i>M</i> ii 4	第 世	4	寐		剛		辦		審		鉪	
	2 -			F		ı	7						似		4	世	4	§			継	77	羅	炭	1	畜	Ą	**	西西
単八種は、上毛の参与はNEI、人民の参与はNEI、 過数限のある機は、数当事項にO日を付すこと。 指置方容響には、点核の緊指置した方符を記入す 順日※日のあるものは、非常鶴源(播電池設備)	この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。 種別・容量等などの内容機は、該当するものについて記入する。	齑	觗	Ħ		ı	ř X	靊		黨			파		y.	*	4	相		攤		ц	理器		瀕		動	曲	I
される動物である。	の用紙の大き別・容量等な			⊞-	#	牽	圇					沖	*	III	*	*	然	*	器		曲	ſ	•	쉐	₩	蒸	始	Earth.	9
活躍はるのは、	などのとは、	뭄ㅁ	莊	動	靊		熌	帝		掖		崖		(2) 囲			料貯			拼		×	揃		爿」		動	嶽	朱
言談検は	、内外田			ন্টা	ন্ট		苯							*			滅					^`	壓		20				
非際専門に関係を	大器(対別)	継	岡	Ħ	F	似	況	需	抽	擔	普	部	悉	Æ	車	芴	胂	炭	鐁	圃	器	猫	器	灯	Ϋ́	諺	睠	胇	斑
参台はOH、小及の場合はXE 数当事項にO印を付すこと。 蒸放の際措置した内容を記入っ 減の際措置した内容を記入っ がは、非常電源(蓄電池設備)	日本工業規格A4 容欄は、該当する 10分 デョケコ																種類												
のから、日本の、日本の、日本の、日本の、日本の、日本を、祖の、日本を、祖の、日本を、祖の、日本を、祖の、日本の、田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・	44																												
おいて記録しています。	というない																					⊳							
から 点記 こを 変	14														3		3			_									-
1を記入し、今辰の谷ろこと。	大才																												
本 な	F (+																												2
で																													2 0 0
, 5	1 4 }																												
∑ #i	}																												-13
Pi	1																												A Property and
9																													
, Le	-																												i t
																													`

·····································	蘇聯	整备	39	論			古名		麻藤	1 %	窥	阃	看搬	計	1111	澔	亷
1 この用策の 2 補別・容量 2 補別・容量 3 判定機は、 3 判定機は、 5 補関内容 6 興中後別の 7 興中後別の 7 第中後別の 2 7 第中後別の		機器名			電気主任技術者 負荷運転又は内	始動用	※	画贯	語語	※ 作业	788	始動	始動用3	※始動用	家発電装	獅	菡
10月間の大きさは、日本 第39、幹職等などの外等等 第5年間は、圧縮の場合はへ 総実際のある職は、原指の 総実際のある職は、原指の 総実際のあるものは、 原中淡田のあるものは、 原中淡田のあるものは、 原中淡田のあるものは、 がよいる電流・器の業符に係る をするがはすれる。		性			技術者 又は内部権	始動用燃料切替性能	電池切替性	哲替依	離機	荷運	辮	善 写 ※	空 気圧縮設	※始動用醬鑑泡製備	置の接	斑	蒋
1の無策の大きさは、日本選挙 は別・非量等などの外非選は、 報告課け、正常の場合は〇月、 選出課のある選は、既治事項は 議場であるる選は、既治事項は 現中※印のあるものは、非常 事の事項のあるものは、指 する選携性器の維持に係る予問		校正年月			氏名及び番号 B繋等の最終実施	在部	住部	語	48	氦	圃	阃	海	安審	統部	抗	抗
10用紙の大ささは、日本産業製祭A4とすること。 種別・非異等などの外辞職は、既当するものについて記入すること。 対定機は、原名の場合は〇円、不良の場合は×印を記入し、不良内容機に支 地が眠のある機は、既当事後に〇田を付すこと。 連大駅のある機に、既当事権に〇田を付すこと。 東中後印のあるものは、非常義家(播館池設備)点後原を添付すること。 東中後町のあるものは、非常義家(播館池設備)点後原を添付すること。 東中後町のあるものは、当該点後項目の最終実施年月を備事機に記入し、 だする場合性能の維持に係る予認的な保全類が課じられている場合は、当該を ・機能を添けするとす。		製造者名			電気主任技術者 氏名及び番号 負荷運転又は内部観察等の最終実施年月 (kW			1			MΩ	α Ω
こと。 つって記入すること。 つって記入し、不良内容量 すること。 ・成後順を指付すること。 ・成後順を指付すること。 ・大城年月を備考量に記入 にられている場合は、当		整路			冊												
ること。 不良内容優に 付すること。 お妻に記入 場合は、当		掛 料			Я)												
		校正年月日														_	
の内容を肥入すること。 型数額24数 2項(6) 言数 金額を翻じたいることを示		海															

- 7 0 5 1 4 3 2 2 1	 施	器	別定機	(批	確			空车槽辆		強	¥ ₹%	寂	厢	對談	名	Ш-	衛	掖	
振				器			電気主 負荷運		*	_		_		l	始動り	※始重	鑑	簗	塔	
版 抗 館 Q 原 原 原 原 原 原 原 原 原 原 原 原 原 原 原 原 原 原	の別定投置中口用・機販内※※	-		-			注服故又	動用券	推出		뽡	症		l	出)用	絣			
振	大学である種の印書大学にあるので						新店名内	大学	世也		簲		摐	要	H	推進	9	斑	斑	
## 日 日	をどれ聞すらる!そうとのは、ものは、ほの場、点のも!	-					親)替性	替性	帝					確機	他表	擔			
無 日	、内合談検はのいまない。			正年			来を	部	部	瘛	华	熌	圃	圃	畲	亷	뽡	柞	柞	
(工は印度推進の選業、、い間電数の			III			以及は終載を													部
日日	規数不〇レ原点:格当良印た(後になってのを内書できる。						着 号 補												黨	
2	1 日本学会のでは、1 日本学生のできません。			1 1			年月					_								ΠÞ
原 使	またのでは、 これでは、 これでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は			1 1			~					34			E			ð	ຄ	
年 月) 年 月) 大正年月日 見	で、 を記り を記り を記り を記り を記り を記り を記り を記り とり こくま (新典)																			Ņ.
型 式 校正年月日 見	大心 。 なを 一本人 一条 一本人 一本人 一本人 一番 一番 一番 一番 一番 一番 一番 一番 一番 一番 一番 一番 一番						併													
月)	2017年 7年 17世 17世 17世 17世 17世 17世 17世 17世 17世 17世			اظ																極
校正年月日 夏 でその内容を記入	25.5			74																
(東月日日 g				校用																
	校 銀																			
	24第2	-		-																
	(9) (1.5° (1			推名																

	審地		G	擎		部		H	锥			26	纬	剛	525						楚)Ur		<u>}0</u>	T	ju _r	平	170	
ω N		达	T	4	385	液漏	美孩	례	栿	*	貓	洇	藩	*	×	3)	D _T		140	遊		油		檢種別	弁	奪	
御室・料理 型併養は、	の用能	4#	楂	1		九警	韓							9		III		Ŕ	ķ .	ñ	ii.		鲱		氏名	塞	m	21	ĺ
	この用紙の大きさは、	光	曫	商	御	報用	製用	業						Mi	D	9		3	N	2 2%	经事件相	i	10		ΠA	100			非常電源
権別・辞載等の内容養は、利定義は、圧落の場合は(140	商	量	H	H	角極	商商	痰	爿	悪	羅	児	潋	涎	48	状況				_		_	**************************************						
さの母、		1.40	-	,,,,		tites	DACI	All	1.	411	jetr		_	FAC	44	24	-34	種別		型式等	製造者名	型式等	製造者名			鄱			(番毛泡胶油)
(等の内容養は、数当するものだらいて記入する) 日常の場合は〇中、不良の場合は×中を記入し、	規格A												部		μ]		*				114		Пл	-		➾			他設備
お中華の行し	424												養技		V>15		懿	容量等の内容	jur					平	游	点接年			
数当するものだらいて記入す 四、不良の場合は×印を記入	すること。			٧	4								運		クル式ル式ル式以外		ior .	內容	強					か 件		IJĦ			忌夜果
EXL.																	,	判定	群		画		計	住所	社名				(武備名
が原本																	撤	K	細		交換	5	維			#	¥	影響	75
特量行																		及		-	遊	_	地	.		H	本	理 大者	
₩ OP																		学		型式等	製造者名	型式等	製造者名		TEL	~			
報令間)																		38					2.			#			
.と。 不良内容欄にその内容を記入すること。																		Ī								Я			
0																		4								П			

ä	主動		[2	¥		删		E	悱			Ä	苯	圃	蝦						型	ĵū _T		į	h	点検	平	₩		멸반
	1	苾	鱼	4	絲	液漏	滅後	刪	烘	*	亷	涸	牽	*	×	周		3	D _T		盆名	極		¥ 6		倹種別	在	称		別記様式第25
雑別・容量等の内容を議は、送当するものに 神に義は、正常の場合は〇印、不良の場合 縁だ限のある難は、談当事頃に〇印を付す 縁だ限のある難は、談当事頃に〇印を付す 特置内容響には、派後の緊結菌した内容を	この用紐の大きさは、	华	疸	1	珊	れ警報	警報	韗						9	画	囲 の		R k	田田	2			州	氏名	資格	嫐				57
等の内容標準の内容標所にの場合 でではの場合	ときさは、	括	松	商	_	用電	用電		Ni.	L.	7700	_		74		朱		I	ш	Ţ	4	ē	¥		番号	部.			非常電源	
は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	# 1	曲	皿	Ħ	Ħ	癌	癌	後	눼	悉	澱	明	政	崧	半キュー	況	21	種別		型式等	製造者名	型式等	製造者名		-1-	總			(蓄電池設備)	
2 かまりにある 見しばる 見をしばる 見また たんかん をまたし	連格 A												西洋		1 1 27 1 27 1 27 1 27 1 27 1 27 1 27 1		蔟	到一部			110		Π,	(1)		□⟩			池設値	
うれていた でとは でとれて でとれて	日本工業規格A4とすること。			V	V								機械		ビクル 式クル式		器	量等の内容	点檢					所属会社	養	点検年月日			ii) 点検票	
1.7																		地定	쏾		画次		上 計 助	住所	社名	年			(設備名	
成成																	徹	K	果		将衛		曜			Я	京	防理	-	
蓋にその																		成長		型式等	製造者	型式鄉	製造者名		TEL	П~	坤	火者		
为容	-																	俗		447	各名	415	名		T				\neg	
と。 不良内容欄にその内容を記入すること。																			瑚							年 月				_
% (4																			大会							н	(((その1)

	形	別 語 ・		ボ 人 力 龍 圧 マ マ 荷 龍 田 カ 竜 田 田 カ 竜 田 マ マ カ 竜 田 田 カ 竜 田 マ マ 方 竜 竜 田 カ 竜 高 田 カ 竜 高 田 カ 竜 高 田 カ 竜 高 田 カ 竜 高 田 カ 竜 高 田 カ 竜 高 田 カ 竜 高 田 カ 竜 高 田 カ 竜 高 田 カ 竜 高 田 カ 竜 活 田 カ 竜 活 田 カ 竜 田 マ 財 語 5.5 カ 竜 田 マ 財 語 5.5 カ 竜 田 マ 財 語 5.5 カ 竜 田 マ 財 語 5.5 カ 竜 田 マ 財 語 5.5 カ 竜 田 カ 竜 活 田 カ 竜 活 田 カ 竜 活 田 カ 竜 活 日 カ 竜 音 音 活 日 カ 音 活 日 カ 音 活 日 カ 音 活 日 カ 音 活 日 カ 音 活 日 カ 音 活 日 カ 音 活 日 カ 音 活 日 カ 音 活 日 カ 音 活 日 カ 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音	備考	誻		Ī	祖 3	ř ř	交換	* X	 	H			圃	辮	櫢	溪	承				Ī	础	粕	É	刪	充			
形	形 示器 圧 流 替 地 形 示器 圧 圧 流 地 線 性 圧 流 上 流 型 銀 子 下 品 圧 流 上 に 単 本 上 に 正 に 正 に 正 に 正 に 正 に 正 に 正 に 正 に 正 に	形 示器 田 流 都 地 形 下器 田 正 流 田 正 流 田 正 流 田 正 流 田 田 光 本 地 形 田 田 海 数 地 形 田 田 古徳 宮 宮 立 2 4 4 5 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	表示 1 部 日 流 替 地 形 示 器 日 活 数 地 形 正 流 数 地 形 で 日 流 数 地 形 で 出版 が 地 田 に 液 数 地 形 で 日 流 数 地 子 で 2 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	形 示 器 圧 流 替 地 形 示 田 流 数 地 形 正 圧 流 型 型 が 点 田 に 流 数 地 形 正 正 流 型 は 日 に 流 型 は 日 に 流 型 は 日 に 流 型 は 日 に が と 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2		接	交	₩	充	充	衮	開	裁	外	掖	崖	衮	*	開	桊	16	桊	Ė	魚	萸	Ħ	苾	計	校	羅	炭	*
形	形 示器 圧 流 替 地 形 示器 圧 圧 流 地 線 性 圧 流 上 流 型 銀 子 下 品 圧 流 上 に 単 本 上 に 正 に 正 に 正 に 正 に 正 に 正 に 正 に 正 に 正 に	形 示器 田 流 都 地 形 下器 田 正 流 田 正 流 田 正 流 田 正 流 田 田 光 本 地 形 田 田 海 数 地 形 田 田 古徳 宮 宮 立 2 4 4 5 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	表示 1 部 日 流 替 地 形 示 器 日 活 数 地 形 正 流 数 地 形 で 日 流 数 地 形 で 出版 が 地 田 に 液 数 地 形 で 日 流 数 地 子 で 2 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	形 示 器 圧 流 替 地 形 示 田 流 数 地 形 正 圧 流 型 型 が 点 田 に 流 数 地 形 正 正 流 型 は 日 に 流 型 は 日 に 流 型 は 日 に 流 型 は 日 に が と 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	この用紙の	薬		淌	揺			Æ						摇	摇					働				48	過過	**			
形	形 示器 圧 流 替 地 形 示器 圧 圧 流 地 線 性 圧 流 上 流 型 銀 子 下 品 圧 流 上 に 単 本 上 に 正 に 正 に 正 に 正 に 正 に 正 に 正 に 正 に 正 に	形 示器 田 流 都 地 形 下器 田 正 流 田 正 流 田 正 流 田 正 流 田 田 光 本 地 形 田 田 海 数 地 形 田 田 古徳 宮 宮 立 2 4 4 5 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	表示 1 部 日 流 替 地 形 示 器 日 活 数 地 形 正 流 数 地 形 で 日 流 数 地 形 で 出版 が 地 田 に 液 数 地 形 で 日 流 数 地 子 で 2 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	形 示 器 圧 流 替 地 形 示 田 流 数 地 形 正 圧 流 型 型 が 点 田 に 流 数 地 形 正 正 流 型 は 日 に 流 型 は 日 に 流 型 は 日 に 流 型 は 日 に が と 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	無後			Œ	Œ	冊	刪	\succ					2	Œ	Œ					充	華	車	力	充	調当	\times			
表 正 編 電 観 電 間 電 車 電 電 車 電 田 正 選 田 正 選 田 正 流 田 流 田 流 数 地 形 示 器 田 活 数 地 形 示 器 田 活 数 地 形 示 器 田 活 数 地 形 示 器 田 活 数 地 形 で い 1 大 2 分 2 分 2 分 2 分 2 分 2 分 2 分 2 分 2 分 2	形 示器 圧 流 替 地 形 示器 圧 圧 流 地 線 性 圧 流 上 流 型 銀 子 下 品 圧 流 上 に 単 本 上 に 正 に 正 に 正 に 正 に 正 に 正 に 正 に 正 に 正 に	形示器 圧 流 替地 形 示器 圧 圧 滤 配 圧 流 数 地 で 日 流 数 地 で 日 流 数 地 で 日 流 数 地 で 日 流 数 地 で 日 に 数 地 で 日 に り り 日 間 で が りょう で で りょう かっと しゅう かっと しゅう で しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう	表示 1 部 日 流 替 地 形 示 器 日 活 数 地 形 正 流 数 地 形 で 日 流 数 地 形 で 出版 が 地 田 に 液 数 地 形 で 日 流 数 地 子 で 2 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	形 示 器 圧 流 替 地 形 示 田 流 数 地 形 正 圧 流 型 型 が 点 田 に 流 数 地 形 正 正 流 型 は 日 に 流 型 は 日 に 流 型 は 日 に 流 型 は 日 に が と 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	の大き 量等の	掖		Д	4	刪	曲	力					妆	Д	力					珊	#	110	曲	曲	・浴	Д			
形 示 器 圧 減 暦 地 形 示 器 圧 減 地 形 示 器 圧 圧 減 圧 流 型 減 上 影 開 圧 近 数 地 形 示 器 圧 圧 減 型 準本本本 は 1 単単性 複 返 2 2 4 2 4 2 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	形 示器 圧 流 替 地 形 示器 圧 圧 流 地 線 性 圧 流 上 流 型 銀 子 下 品 圧 流 上 に 単 本 上 に 正 に 正 に 正 に 正 に 正 に 正 に 正 に 正 に 正 に	形示器 圧 流 替地 形 示器 圧 圧 滤 配 圧 流 数 地 で 日 流 数 地 で 日 流 数 地 で 日 流 数 地 で 日 流 数 地 で 日 に 数 地 で 日 に り り 日 間 で が りょう で で りょう かっと しゅう かっと しゅう で しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう	表示 1 部 日 流 替 地 形 示 器 日 活 数 地 形 正 流 数 地 形 で 日 流 数 地 形 で 出版 が 地 田 に 液 数 地 形 で 日 流 数 地 子 で 2 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	形 示 器 圧 流 替 地 形 示 田 流 数 地 形 正 圧 流 型 型 が 点 田 に 流 数 地 形 正 正 流 型 は 日 に 流 型 は 日 に 流 型 は 日 に 流 型 は 日 に が と 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	おは			皗	刪	.,		ے						刪	删					£JJ				皗	1年3月	曲			
トリクル 浮動 定電 液 定電 正 電源機 海 2 年 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1	04			94 (1)	. 日.	続	掛	淌	Ħ	淌	Ħ	Ħ	器	쉐	悉	嶅	羧	循	Ħ	器	귀	悉	掛	荨	Ä	$\overline{\mathbb{H}}$	淌	\mathbb{H}		\mathbb{H}	錦	눼	炭
	04			94 (1)	産業規格A4 cするこ 核当するものについて												ŀ											,	リクル 浮動 電流定電圧				

別記様式第25 岡 変換 辦 模 狱 * 附 刪 五 誻 羅點 交流人 開閉器 ト リ ク ル ・ 泽 動 ・ 定電流定電圧充電電圧 2.の用級の大きさは、日本工業債格A4とすること。 鑑別・容量等の内容療は、数当するものについて記入すること。 鑑別・容量等の内容療は、数当するものについて記入し、不良内容療にその内容を記入すること。 判定機は、正常の場合は〇円、不見の場合は公司、不良内容療にその内容を記入すること。 過収股のある療は、数当年頃に〇円を付すこと。 情電内容機には、点検の緊措置した内容を記入すること。 消田 垩 专 # 流入 摇 쑕 * 寣 器 刪 睓 숃 椬 \mathcal{F} 嘂 六 Ħ Œ Œ 土 斑 ・運運 Ł t 掖 \forall Ł 七 删 電電圧 Ł 闸 揃 刪 刪 刪 刪 删 1 刪 珊 刪 删 臣 曲 華 牽 擔 Ħ \mathbb{H} 寣 Ħ 芸 × Ħ 寣 罪 눼 渉 去 樊 韞 눼 渉 去 哄 寣 Ħ Ħ Ħ 뫪 쉐 粝 トリクル 浮動 定電流定電圧 ٧ ٧ ⊳ ٧ Ηz Þ ⋖ 非常電源 (蓄電池設備) (その2)

(中) (中) (中) (中) (中) (中) (中) (中) (中) (中)	在	金光	器	藧	測定	PIK	淅	Ħ		A	魚	曲	桜	漢	嚩	刪	ſĠ	坳	衜	掖		4	雪	世	Æ	
新 装 装 装 装 装 装	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入するこ 				機器名			歪気主任	7	酬).		#		遊	芈	鐟		薬	地		蒲	珈	窜	7	
(表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表)	日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	この用紙の大きさは、日本産業規格A4cするこ				共			技術者	∢	童		燕		動	斑	辮		菽	抵		品	措	絣	問	南
機	機					校正年			Ŧ.	ſ	ı	囲	圃	剛	#		圃	押	拺	抗		43	酮	剛	#	無
が	1					煙			各及び資格											種	謻					
() () () () () () () () () ()	第 1 1 1 1 1 1 1 1 1					啉													ΝĎ	Ω	пЪ					
	2					と 器 辭															河					
	校正年3月					,															瘶					

(注) (注) (注) (注) (注) (注) (注) (注) (注) (注)
・ 配
F
海
校正 年 月 日

	海水		1	群	窜	进			革	薄	愀		26	芣		98					党	ju _r	1	ľτ	ju _r	BF	174	
	- 激	r			商	商	3	* 0	装置	冷 垣		貓	涠	磁	*	×	**		,		1 名	水	jā m		檢種別	在	华	
権別・容量等などの内容機は、 判定機は、正常の場合は〇印、	この用紙の大き	μ	36 36 36		獺		Ħ	他の	茶	90					9		Ħ		ji ji					兵名	-	m	24.	J.,
単年を	の大き	1		爿	妝	減	9	4 属	類フ	エカー						<u>III</u>	9		×			原品收割体验		24	機器			非常電
お職の	Or FF	×	高層	1	果		坅	機器	7	, E					Mi		朱		п			-			器・総合			¥
様などの内容を 円柱の総合はOEL	器 日本産業規格A4とする	#	**	4	4	빯	20	益	4	學會	븼	羅	男	旗	邎	48	26	*			型式	製造者						(松村電池改編)
	が													III)		中中山山			種別		4#	144 Min						の出の
第9・早期等などの内容養は、禁当中なものに、営品養は、団種の総合は〇日、不良の総合は<日本の総合は<日本の総合は<日本の総合は<日本のは、「日本の総合は<日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本の	1427													淳		12		188	・容量				野園		点接年			
1 A	11													装英		・クル 式 ル式以外			等の内容	浜			业件		FЯĦ			AN DELTH
て肥入す	·	A	_	╙	L											式外		ĵūr	-	養			住所	社名				
	L	\perp		L	L														判定	龤			-Ti	174	#			(京文)第七
ること。 不良内容欄にその内容を記入すること。																		撤	¥	浬					Я	立会者	防 火 管理者	
10 × 2																			良内						~	-,-	-3.71	t
4	L	\perp	\perp	\perp	┞														₩						#			_
入する																			1						Н			
55																			73 41						ш			

無兆 1 2	촱	阿	被噩	‡ : }#	審	世	III	省小	器葉		拱	亦	児照	共盛	置大	频区					設備)IT	独		点検	所	26	
	1990	h h	翌	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		[mt]		9		一件		744	344	/pm	^	1/1			į	Ιτ		茶	È		種別	在	答	
この用紙の大きさは、 種別・容量等などのP		н	器		薊		⊞	色の付	冷 却	ラジェ					9		⊞		Ŕ		J83471	茅	氏名	資格				
大きたと	曲	ĺ	· 藤	눼	炭	展	9	4 風	1 7	7					W i	画	9		à I		# YEA	秦光郎光明語			機器・			
の内を		Ж	严		爿		苯	蘇器	T	、配管					1.4-		苯		_	_	\vdash			卷号	첆			П
この用紙の大きさは、日本工業 種別・容量等などの内容欄は、	鰡	猫	器	苎	苎	鼵	25	猫	٧	44	训	騨	思	阆	湘	444	ř	嶽			型 式	製造者			□⊳			
\$規格/ 														ш.		キュー・			種別・		4	100	(1)					
日本工業規格A4とする														涤		77		器	ゆ				严風		点檢3			ш
17.24														藧摤		・クル 式 ・ル式以外			量等の内容	्रोग			遍 分 社		年月日			
i規格Α4とすること。 該当するものについて記入する		Þ												- "		以外		jūr	内容	嶽			住所	· 社名	_			
184)																			地定	雒			쫴	1/4	弁			
17																		徭	K	#					Д	立会者	防 大 管理者	1
																			中内						П~	啉	人者	1
																			俲						年			
																			ä						, H			
																			2						_			
																			ı,							9	9	

の	##	海北	90	燕島	图 信	順	34	癬	盘	審	窄	澔	麻		4	100	¥	亷	龤	P.		*		200	*	羋	5
	類 形					懿		龐気主任	嚹	Ħ	788	郭	莶		亩	澜	煮		蹇					111111111	型		
変格 企	1 () () () () () () () () () (田紙の大きさは、日本産業 ・容重等などの内容養は、				깯		技術者	牵	奋	辮	蒋	蒋		Bo	楍	亷		亷			*	1	季季	*	器	*
変格 企	1 () () () () () () () () () (H H				校正		冲	需	部	剛	挖	故		48	圃	部	去	部	疄	팑	悪	* %	频曲	悉	盘	100
が		大殿縣				-111		名及び						316										種類			
MAD	MAD 10 10 10 10 10 10 10 1							存					**														
(本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	(本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	-										5	ຄ	пр										_			
	DE					器								ĵūr													
	次 交 正 年 月 日 連													dit													Г
														,av													
						100																					

 	機器	南南		析	龕	母	单	ェ	艳	擌		7	싣	運	捘	锝	配		#		X:24	· 莱	<u> = 113</u>	
			器		電気主任	韓	F	護	蘂	抽		備	油	熌		線					4	A 計 相 財		
1			겨		技術者	亷	産	辮	抵	苺		뭄미	措	亷		接			來	回回の	料時	*	##	
(校正		果	栅	需	圃	抗	抗		44	岡	⊞	푬	続	普	部	形	状況		患	猶	
□ 計 □ 計 □ 2 □ 3 □ 3 □ 3 □ 3 □ 4 □ 4 □ 4 □ 5 □ 6 □ 5 □ 6 □ 7 □ 7 □ 7 □ 7 □ 7 □ 7 □ 7 □ 7			田		名及び						滤										種類			
6 点 被					商格					童														
器力支大大大大大大大大大下11111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111									MΩ	Ω	□⟩										ŀ			
A			蒸								泙													Ī
			名								÷													İ
校正年月日			槵								AHC													
			-																					
 			校正年月																					_
			-																					
			地																					

	瘤北	報源	創定		稅	諳	3	斱	L.C.	32	倭					TT .	jur cit	P.	17/4	
c) W 4	-			據					μ	38						林	点接種別	拍	茶	
種別・容量等の内容機は、 判定機は、正常の場合は(措置内容機には、点後の原	この用紙の大きさは、			器名			39	鄰	н	100	\blacksquare			Or		氏名	_		-	†
は、は、	第の			他					1	٠				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		174	78			
等の内に対しては、	オルル						窄	斑	×	族	D			-			마			
経験を変え	-			共 共	•				^	严										門海
1、 禁	本産			校正年月			766	75	盆	ᇸ	器				所属会社	海龙	点檢年月			30
篇別・非■等の内容叢は、枝当するものについて耐入すること。 気圧叢は、圧搾の場合は○印、不良の場合は×印を耐入し、不良内容叢にその内容を耐入すること。 将面内容蓋には、反称の影音面した内容を耐入すること。	日本産業規格A			ЯΠ				30;				380	善		発	妣	H H			R
の事のなる	4			製造者				\blacksquare				0>	種別・発		住所	社名				湘
A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	545			者名				M2非常				Δ _F	容量等の内容	ju _r	٦.		#			舜
ない の の の の の の の の の の の の の	5			藩	•			# E				jur	OP4	雅						偏名
さん				100				5						2009			7			I.
から	ŀ			名型								撤	地 定	警			= 7			
49				(REE									K	湘			-			
17.00				共)Di			TEL	#	立会者	防 火 管理者	_
李				校正年月									內容					TH.	大声	ł
人品				Ę,JI II										<u></u>			Э			
0.0	Ì			潍										il i			ш			
0				製造者名										2± 84						

記線 点検 票 (設備名)	[골 1	浜	Į ū τ				車	開	π	絶	尋	確	彬	[測定機器	
記線 点検 票 (設 備 名	# # # #	点検種別	検护		-			噩	Ч					1 1		
 (表) 様 県 (表) 備 名 (表) 様 者 (表) 様 者 (表) 様 者 (日) 日		Çî X	田 野路				用			蘂	熟			1 1		
2 線 点 検 票 (設 備 名		300		화) d		IEI		1	***	17			槌		
「		(c) ->	9		п				Ж	277	N-1			-		
名	1	点檢句	点所表展				路	器	類	荘	頀			校正年		
名		H H.	全省		種別	鄕				部				-		
(語名) (計画 名) (注画 A) (注		***	住所		· 1	□⊳								煙		
10 10 10 10 10 10 10 10	7	半		河	量等の					非常				-		
型 式 校正年月日 単 式 校正年月日 日		Я		藢	内容	्रोप				Sign (1 1		
大		ш		雒		套								\vdash		
大				無	-									槌		
	対 登理者	#			垭									-		
		H			1									交正年.		
														-		
	B			i)	À									製造者名		

4		co	10	療力 1				7	F					ŧ	+				90			電源.	章ag·	4				型金	ĵūr		UT 跡	点接種別	BF	2	
				[4	疄	絥	亷	部	批	LL,	×	部	盐	獅	絥	絥	*	=	禁	充	卤	難	絥	*		į	ir.	W.	撤	ń	*		在	茱	
KRX O 25	100	判定責任、	当・計画な	の用紙の大き	嶽	ᆌ		纖		μ	7		互通					1	獙	商	啡	7				強			Þ		天名	機器			
過党股のある難は、禁制争当に○事を打すこと。	7	正常の場合は〇月、	種別・容量等の内容機は、該当する	रहेडांद्र,	藩	藩		亷	果	ı ×	ッチ	Ħ	羅繼	作	果			の 状	亷	辮	辮	商				п		7	節音楽			* 総合			
米山争を担た	中氏曲	¥t±Offi,	野! 禁!	日本産業規格A	需	需	甚	禁	4	猫	猫	芈	Alt pill	喪	骐	爿	悉	26	続	置		H	井	悉				型具	製造者名	所屬会社	河蘇	点檢年月			部
Jartho.	Cont.	不良の数	17560	规格A4																					藩	種別・		48	A.			ЯĦ			企 操
37 56			かたっい	245																					100	聯	in			住所	社名	井			帝
		不良の場合は×印を記入し、	ものについて記入するこ	17.						A		V										V)Ur	量等の内容	療					Я			翻点
			33													Г		Г							亦	判定	齡					= >			本
		韓			\vdash										\vdash							Н				K	無					`	Lei		濉
		C¥OM3																								DD ZE					TEL	#	立会者	防 火管理者	
		幹を記)																								曫						Ж			
		不良内容欄にその内容を記入すること。																								10 国 10	il i					п			

			ii di					:	Ĥ					÷	+				猠		作为 ()性夏			4				影論	≱tr		点套	点検種別	严	名		別記様式第27
± 10			22 上離(巕	裁	瘢	部	烖	77	Х	珊	盐	灕	炭	炭	*	Ē	部	允	陌	雅	裁	*		3	1 - -	190	審		坤	重別	在	蓉		共第
権関内移動では、点	世内富み、 能効果でや		- の用物の人は19月~谷貴等の	H	燕	小		薬		μ	1		互 通					囲	樂	稇	誊	41				₹	荪	tic. II	Þ	氏名	海络	機器				27
		H F F T T T T T T T T T T T T T T T T T	が発	k F	機	檨		掖	쉐	l K	ッチ	Æ	甜袋	作	쉐			Ø #	菝	辦	拼	曲				Ď,		米一下殿	ì	(a)	卷	• 総合				
、後の際指揮した		Ď į	正年 一米発布は は、製出 中のや	*****	鹼	繬	善	熊	ኋ	猫	猶	빡	睴	聯	聯	쉬	悉	況	雜	睴	置	Ħ	쉐	患	蒸	種		型式等	製造者名	無	河藩	点検年月日			添伞	
、	→成の総合は×虫を指くし、 ○四や年半・>	9444	ころいの	Z-4-1 V																					器	種別・容量等	点			住所	社名	年			操作	
すること。	의술립시し、	110000000000000000000000000000000000000	〜⊆。 て記入するこ							Α		V										V)Ir	量等の内容	蘅					Я			瓣	
	→ 灰 区 4	H F	Ŋς																						╈	世分	結果					\mathbb{H}^{\sim}			檢票	
	#in A 3 734	難ではらまる																								万世					TEL	年	立会者	防 火 管理者		
	中代	함 산 변																								俗						Я				
	全成乙华金湾 有己乙华名 ガベン ゆいい。	オキスト																								田田田	組 士					Н	((9)		(その1)

對 所	症	菲				₹	Ŧ					*			
57 4 3 22 1 藤				4		運用		滥	뭽	世	並	5	縣 劣	*	部.
器 は 難 性 の 別 会 訳 京 訳 書		ⅎ			報 777 職 · 皿	支援	-	37			拙	湴	衝	生素	¥
選 発 発 名 の また				車	П	7	加	活動	樂	窜	MI	蓟		1 表	字
型大祭用を高齢を		帝			慰	7.	7	λΗ	_	_	idd	ICT.		草草	##
は ならない は は は は は は は は は は は は は は は は は は は		"		毌	蒸蒸	Х	У <u>ш</u>	XIII	瘷	纖	.	動機	265	替藤	事業
		學			無 無	機能		接肥	粝			- 1		四 替 機 能	46.48
器 名 型 式 校正年月日 製造者名 機 2 この用紙の大きさは、日本産業規格A4cすること。 種別・容量等の内容儀は、該当するのについて記入す 地定様は、正常の場合はOff、不長の場合は×印を記入 選択肢のある儀は、該当事項に〇印を付すこと。 非曹打攻者響には、計算の原格等した内容を記入する。			鄕				CID								Ď
#															
器 名 型 式 校正年月日 製造者名 機 器 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。			□⊳												
A A A A A A A A A A A A A A A A A A A															
機 器 だ。 記入する			河												
が かん かん かん かん かん かん かん かん かん かん かん かん かん			澎												
10 10 10 10 10 10 10 10			"			Ш									
世界の対象を表現し、対象の対象を表現し、対象の対象を表現し、対象の対象を表現し、対象の対象を表現し、対象の対象を表現し、対象の対象を表現し、対象の対象を表現し、対象の対象を表現し、対象の対象を表現し、対象の対象を表現し、対象の対象を表現し、対象の対象を表現し、対象の対象を表現し、対象の対象を表現し、対象の対象を表現し、対象の対象を表現し、対象の対象を表現し、対象の対象を表現しません。															
校															
校正年月日															
1 H															
名 型 式 校正年月日 製造者名															
。															

	金地	報	篠	计道	ğ .	妣	龕	컒					7	¥					ţ	+			
03 02 44 10					蕪					4			連用文換		溢	먭	建	並		悉	计棒	藥	
2491・容量等の内容離は、数当するものについて記入す 判定離は、正常の場合は〇印、不良の場合はX印を記入 遊校股のある離は、該当事項に○印を付すこと。 指面内容響には、点後の際指面した内容を記入すること。	(0)				器			中			ш-	御	7	(*	超			燕	洲	飯	粜	運	嫐
金は、おおりの、おりの、おりの、おりの、	進の				析					瘇	П		7	J))	也	糜	窜	मो	画	=	引	動移	搬
毎日をはいる。	**				型			牵		₽¤		陳	ザン	アージ	M	摄	機	栅	起動		切替	報切	停止
は 場合 数 増加 数 増加 数 増加 数 増加 数 増加 数 増加 数 増加 数 増	Ã		_	\rightarrow	#						断機	嶽	ス機	ション	接機	2650	266	瘷	力機	蕪	養機	一替機	蒸
# M 日 数 は 1 数 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	⊞ ₩ H				校正年月日			费		4#	無	粝	總	ン機能	需	粝	粝	粝	需	粝	粝	無無	疬
関いる 電が がった 関いる 関いる はいい にんしょう はんしょう はんしょう かんりょう しょうしょう しょうしょう はんしょう しょうしょう しょう	業規格				HH.				鄕														
のものがある。	の用紙の大きさは、日本工業規格A4とする				煙				->														
織別・谷重等の内谷鑑江、数当するものについて記入すること。 当尼職は、江茶の場合は〇日、不良の場合は×印を記入し、不良均容鑑にその内容を記入すること。 端式版のある鑑江、数当事員(○印を付すこと。 本番と名鑑だけ、該当事員(○印を付すこと。	243				製造者名				➾														
と いっぱい ない ない ない ない ない ない ない ない といい といい といい とい	(4 (4		+	_	蒸				洫														
ナスト					器																		L
2. 不					鱼				쑕														
为谷盡					⊢			-	1														
17 17				\rightarrow	片																		
各位					校正年月日																		
大記入					月日				1														
아	f				製造者名																		

Г		4	188	※	專	张些	大事	当	Ħ) Dit			48	· 200	表	忠連	網>	(進)	4 H	鲱		14-	-4	4 %					3	O _T	jūr	Ħ	按		温暖
		_		z K				_	×	*	州	消火	遊	×	1	Ni i	*		H Iv	消火	慸	揪	栿	*	3		2	Dr		ў	檢種別	在	华		別記様式第28
压力!	N	X H M	本	音音片	B	* ¥	スを	加压用	N	消火	*	無差男	出田	N	`	器	消火	5	拼相	無坐馬	阃	排			囲の			格面		开名	機器点機		71	>.	28
器	Y	安全	*	安全	4	×	烘	*	Y	縟	辮	養給	ħ	y	安全	*	濒	安全	*	養裕	貓				朱		1	ш			食・総合点検			V)	
報	讃	亷	悪	亷	悪	神	취	悉	益	철		器	**	塑	弃	悪	최	亷	悪	報	所	ሻ	才	悉	3%	装器	種別・容量等の	in.	景公共	点 被 始	点接年月日	•		ケージ型	
																										}Dr	の内容 判 定	檢 結	Ť		年 月			消火数	
																										→	不良内容	果			=~	立会者	防火管理者	縮点核	
																											Ī	拼 層 内		TEL	年 月			湘	(子)
																												# #			ш				(₹の1)

		#	器	威容	甲	* 剤	火蓝	消	共	H	加			#	部中	摄信	利	火薬	が消り	4 M I	财		<i>(</i> ;-	-41	٤ %					Þ	D _T	点検	珊	₩	
		441	(作品	ガス	ΉŒ;	岩匠	_			>,	*	按	消火	誰	ス	Ì,	B)	*	×		消火	뫷	表	表	梦	进		ì	h	ž ú		塩	74		
开 七 體	ズ	火 H 发 回	>	100	% 相 #	**	ガヘ谷苗	担用用用が必要	∄ ₹1 ⊞	1/	消火	₩	< 薬剤 貯	示 圧	JL	#		消火	H X T	Ť	く 薬剤 貯	置	귀			Ø ■		· · ·		氏名	*	別 機器点検	在	称	١ ٪
四 秀 铝	ブ 類	安全性	外 患	安全性	卒 患	ス量			芝	ブ 類	薬 剤	拼置	藤谷器	力計	ブ類	安全性	外 形	薬剤	安全性	外 患	蒙容器	場所	灯	示	悉	状 況		п	I		番号	1.1			ッケ
																											檨	種別・容量			浜 ╈ 者	点検年月日			1
																											100	量等の内容	点 検	住所	社名				型消
																											点	判定	結			年 月			火 設
																											簽	不良内	果			⊞~	立会者	防 火管理者	備点
								+																				谷	##		TEL	#			検票
																																Д Н			
																												ѝ	3)			"			

主教	劉定機器		析	確	计	/		4	K	-	삵	편	珠큐	即標	式起	半便	別記
3 2 1	蘇				1 1	Ж		\	/	计	삵		薇	粜	*	亜	別記株式第28
この用紙の大きさは、日本産業規格A4ですること。 点移結果の镭別等の内容欄は、繋当するものについて記入する 判定欄は、正常の場合は○印を、不良の場合は×印を記入し、	器				•	=		Ж		ースリ						⊞	男28
強用	松				计			7	ν.	リール	ſ					8	
**	地				И	噩		噩	Х	· 兴	'						
Ħ	거				披熊	噩	湖水	噩		スース						苯	
世代	校正年月				聘	#	緋	华	7	架	Х	啉	衙	爿	*	路	
禁措	年月日																
\mid		1					□⟩										
	製造者名																
L		-															
	報						≱r										
L	44				-												-
l	地						嶽										ズツ
	겨						無										ペッケージ型消火設備
r	校开	1															- 連維
	720																人設
_	一	-															
	製造者名																(202)

重 光	劉定機器	T	析	齑	뀱	>		4	К		}	围	野市	動態	美型	半種	밀림
432400	100	藤			ا لا	Ж)	1	计	计		機	無	*	珊	別記様式第28
こ点判選指案の核欠択置印	8	揺				7		Х		レスリ						囲	第28
用吉鵬皮雕の紛果はのいろのの、あはろんはろ	5	-			长			1/	\ \	ſ	ſ						
大権正常が開発を開発しても	H	#			Х	퐾		쨒	X	7. 7	'					9	
はの場がのまれての場が、内の数解の、	×	4			接続	噩	2016	肥		計						苯	
日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日日日日日日日日日日日日日日日日日	Ż.	향 원			幣	牢	総	弁	7	メ雑	Х	聯	舱	쉐	悉	Ä	
業がある。	1年月日	fit III															
各日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本を日本を日本を日本を日本を日本を日本を日本を日本を日本を日本を日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	12	\dashv					□⊳										
とするものに 場合に またと またと またと またと またと またと きんしょう だんま	发 百 百 6	# H															
がいった いること いること に経験	Ď.	-															
大語人の語人の語人の語人の語人の語人の語人の語人の語人の語人の語人の語人の語人の語	100 m	- 1					भाह										
、 し、 し、 し、 し、 し、 し、	Ď.	- 1															
が、大は、これの人が、これのい、これのいり、これのい、これのい、これのい、これのい、これのい、これのい、これのい、これのい	H	堻															7.
裕畫(y	а.					癣										5-
67.0	, X	-															ジ型
松谷	文 土 土 土																パッケージ型消火設備
記入																	受傭
この用稿の大きさは、日末工業債務A4とすること。 成故結果の種別等の内容欄は、数当するものについて記入すること。 判定機は、正常の場合は〇日を、不良の場合は×日を記入し、不良内穿欄にその内容を記入するこ 増産機は、正常の場合は〇日を、不良の場合は×日を記入し、不良内穿欄にその内容を記入すること。 推薦機には、点検の際の措置した内容を記入すること。 ※日のあるものは、(その3)に容器ごとに点検結果を記入すること。	发压合	世															(その2)
Ů.	à à	妆															2)

が 部		
・加圧用ガス 統果 一	・加圧用ガス 放射型 が原生用ガス 放射型 (Kg) (Kg) WPa (Kg又は3MPa) (Kg) WPa (Kg X(13MPa) (Kg) WPa (Kg) (Kg) (Kg) (Kg) WPa (Kg) (Kg) <th r<="" td=""></th>	
	加圧用ガス	

ľ			トサストト	^	1. 日本工業造数	この用紙の大きさは、	-
kg			MPa	(L)		<u> </u>	(I型・I型)
kg			MPa	(L)		· ·	(1型・1型)
kg			MPa	(L)		· ·	(1型・1型)
kg			MPa	(L)		<u> </u>	(1型・11型)
kg			MPa	kg (L)		· ·	(1型・1型)
kg			MPa	kg (L)		<u> </u>	(1型・1型)
kg			MPa	(L)		<u> </u>	(I型·I型)
kg			MPa	(L)		· ·	(1型・1型)
kg			MPa	(L)			(厘1・厘1)
kg			MPa	(L)		· ·	(1型・11型)
kg			MPa	kg (L)		<u> </u>	(1型・1型)
kg			MPa	kg (L)		_	(1型・11型)
kg			MPa	(L)		· ·	(1型・1型)
kg			MPa	kg (L)		^ _	(1型・11型)
kg			MPa	(L)		<u> </u>	(1型・1型)
kg			MPa	(L)		· ·	(1型・1型)
kg			MΡa	(L)		<u> </u>	(I型·I型)
(kg)	(kg又/tMPa)	H O	(MPa)	(kg (L))	(88×14-L)		(区分)
点検結 測定量 ガス	規定量	容器	語果 蓄圧力値	点検約 測定量	規定量	製造番号 (容器番号)	9
ガス	加圧用			消火薬剤			北

			48	韶章	摄	20	坐景	火変	Ĭ	其	H	ä					4	器学	黄	忠遊	瀬〉	近	井井	啡		6	_4	20	X.)	D _T	in the	JH.	174		AR LED
		48	1	*	S K	ŧ I	Ħ	DC	_			X	*	安		並	25		鏬	1	N .	*	*		消力	回	丗	*	商		à	Dr.		苏 秋	点接種別	and a	-		03 BC 186 34 38 CO
压力	18 N	200	本 籍 本	5	日 小 件 車	1	4 報	**		組格と圧	H	11	消 火	全	火薬剤貯	示 圧	N	放装置	器中		# #	消火	H 20	ř	火薬剤貯	時放			囲の		Ŕ	· 林 南	1	東京		弁	斧	18 9	
を開いる。	ブ類	機能	外影	安全性	外 馬	安全性	外馬	24			タ 表	7 \$	樂力	装量	9 騰 容 器	力計	ブ 類	操 自	外 馬	安全性	外 馬	瀬並	安全性	外 悲	宁 騰 容 器	外区域	北	悪	状 況		п				き・総合点検			4 -	
KID.	ж	COLD	III	111	1111	:++-	111		7	10 \	100	,ILE;	3	Tip.	260	+	ж	CHI	1111	111	100	34	144	III	-Sen	767	N:	III	3	***	種別・奢		通	浜 奋 始	点接年月日			- ジ型	Т
															*										*					88	量等の内容	海	住所	社名	Н			自動	
									Ī	T																				jūr	当 定	養器			Я			消火	Т
																														檢	不良	湘			≡~	立会者	防火管理者	型 症	
																															内容				#	ade.	all V	沙	
																															1	·		TEL	Я			夢雅	
																															73 AF	Z+ 84			ш				(11/11)

									滥	H F	出版					44	組成	旗	剤	八葉	消水	用式	丰		V.	_~	シア	>.				3	O _T	点検	単	26	
		48	罪	锹	S K	# #	H	加	_		7.	*	撰	滥	箍	>,	l	栤	Ì,	ð	*			淄	囯	表	*	亜		ą	Tr .		蓼	編	-21		
Fl	>,	理茨	裕器	l +	₩ ₩		附据	*	ガス谷	加田田	7	淄	₩	火薬	爿	7	放装	罪	#	E	ä	H	∳ Ĥ	火 薬	畢			Ħ		y X			ift I miss	別機	在	答	>.
+	7	被順	#		附		†>	¥	谷谷	# HH]`	火	,	強時	Ħ	`	圃	*	2	₽	⅓	ı	111	剤貯	放身			9)3	Ħ	氏名	海塔	機器点検			Ų
速速	¥	嶽	*	1	*	撰	*	К	炭	*	7	嶽	辮	癜	力	7	癜	*	撰	*	燕	揪	*	癜	翠図			≉		ı			聯				4
器	猫	ᇷ	炭	全性	炭	全性	炭	脚	쉐	炭	猫	单	岡	器	叫	猫	糖	炭	全性	炭	強	全性	炭	容器	英	쉐	炭	況				(*)	ф	総合点検			1
																													縅	種別		尼風	江	点検年			હ
																														٠.		無金社	接着	年月日			土地
																													器	容量等の内容	⊉r	住所	并名	П			皿
														₩										*						内容		半	124	#			靊
																													浜	世	蓹						溢
																														币	播			크			⊁
																													強	\forall	墲				W 4	管理	깷
																														皿				\sim	峅	火者	龕
																														内谷							訓
_				\vdash			\vdash			-	\vdash																	Н		-	<u> </u>		围	TÎŢ.			∕套
																														1				Д			濉
																														l '	** Zt						
																														Ì.	*			ш			

*	ШΕ	校出	\$	ţ.		#	块	選		H T	<u></u>		1			iii :	i ii	*	B .	Ī	財	F Dù	î W			回	拼	曹	1/4	温電
*	放	*	E 4	E	放装	俄艱		*		作	機	蕪	*	4	火	皳	裕	拱	禁	ſŢ	羅	刪	表	外	亜	丰	举	外	进	様豆
井倉			4	体	放装置	(弁開		*			_				篶					íц	開器				III	费			囲	別記様式第29
重源	Œ		支持金	等	瘯	*	嶽	贵	外	動	粝	Œ		金	卅		鍱	쉐	曲	ſ	٠ لا	Ħ			0	作			9	
×	平		東	管継手						b	避	力		昰	训		掖	70	limeth.	ľ	7	111			0	嫐				
び一門	1-51		S								1991	,		_	芍		718			Ж	ッチ				关	雑			苯	
禁	畊	悉	金甲	分岐管	刪	悉	需	쉐	患	##	珊	洪	悉	4#	半	甚	뺚	芍	器	灎	猫	<u>=</u>	쉐	悉	況	岡	半	悉	光	
									歯											Α		<								
																														3,9
																														4-
																														一型由
																														ジ型自動消火設備
																														一設備
																														1
																														(₹の2)

*	ΠE	校B	Š	ţ.		#	栄	選		- I	計	Ď È	Į.			圃 :	## 1	業 -	-	· [II	報 財	f Tu	i Xi			Ī	採	要 :	में	1 22
*	放	*	 ∰	张 斯斯 斯 斯 斯 斯 斯 斯 斯 斯 斯 斯 斯 斯 斯 斯 斯 斯 斯	放益	搬		₩		作	燕	蓹	*	4	⊁	掖	誻	卅	黨	ſΥ	噩	珊	烘	*	亜	#	羰	*	亜	凝記
#			4	推	放装置	2.		÷.							≋						噩				_	专			_	別記様式第29
常電	Œ		ХH	哨	\vdash	<u>™</u>	藏	存费	*		綥	Œ		畲			鏃			Ч	鰮				囲				囲	تو
源			花魚		藻	*	X	7#	7	靊					₩			爿	刪	ſ	Ж	Ħ			9	台			9	
及	寧		支持金具・	無							郵	¥		昰	쉐		掖				7					●				
Ck.	,		O.	7										_	苎					Ж	હ				芣	絣			芣	
配線	曲	悉	り金具	管継手・分岐管	粝	憲	需	爿	患	#	岍	垹	患	徘	44	善	雜	苎	器	猶	チ類	叫	训	悉	<u>2</u>	闢	쉐	患	75	
700		1111	-	-44	55	""	55	20	"	TIPE	(r)	21	///	70/1	70-1	[22	rut	_	410	дш	дш	7	20	""		PH.	211	""		ł
									亩											Þ		<								1
																														<u>ر</u> ق
																														7
																														「強
																														自動
																														消沙
																														操
																														パッケージ型自動消火設備(その2)
																														19
] ္

測定機器 瘇 別記様式第29 + パッケージ型自動消火設備の連動 縅 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 点検結果の管別等の内容着は、数当するものについて乱入すること。
3 担定機は、正常の場合は入れることの場合はメロを記入し、不良内容機にその内容を犯入すること。
4 選択板のある側は、数当事項に〇印を付すこと。
4 選択板のある側は、数当事項に〇印を付すこと。
5 特置機には、点検の機の指揮した内容を記入すること。
6 ※印のあるものは、(その4)に容器ごとに点検結果を記入すること。
7 ※※印のあるものは、(その4)に容器ごとに点検結果を記入すること。
7 ※※印のあるものは、(その4)に容器ごとに点検結果を記入すること。
8 がいあるものは、(その4)に容器ごとに点検結果を記入すること。
8 がいあるものは、(その4)に容器ごとに点検結果を記入すること。 糯 TII) 旗 Œ 촱 ₩ 栄 增 浥 鼸 排 絣 摐 버 鄕 校正年月日 페 酮 팑 4 啉 製造者名 □⊳ 機器)II ₩ パッケージ型自動消火設備(その3) 悒 癥 校正年月日 製造者名

金米	測定機器		雇	瞷	技	幽	>.	-11	ИŘ	爂		뭰高
7 5 5 4 3 2 1		縅					34					別記様式第29
26%※計圖世別に		器		#	ГГ		ージ型	***	Ť			第第
の検定状置印※規用結構技績の印定		Ø₫		1700	Œ		Ш-	継	1			29
殺果はのにあのすのの、あはるある		慥				荣	無消			鱼		
大種正る、もら配き別常欄点のも鎌				隷	膨		大農	辮	辦			
この用級の大きさは、点検結果の種別等の片刻に繰け、正常の場合がは、正常の場合は、意趣対版のある欄は、意趣対版のあるものは、(核の8米のあるものは、(、2年でする配換の点もで規定する配換の点も		垹					and 3					
この用絵の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。 成後結果の種別等の内容欄は、数当するものについて記入すること。 成後結果の種別等の内容欄は、数当するものについて記入すること。 現状版のある欄は、数当事項に〇印を付すこと。 特置欄には、点検の際の措置した内容を記入すること。 ※41のあるものは、「後のの が開発した。別表情23、別表情34人は別表情56代表をするよくに、 ※41のあるものは、日表情28、別表情34人は別表情56代表をする身に見定する影祭の点検票によること。		校用		御	팩	*	連	圃	圃	퍉	쑒	
大田 東田 日本 大田 田田 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本		年月										
機機機 機規格 表別 200 200 200 200 200 200 200 200 200 20		Ш										
A A A A A A A A A A A A A A A A A A A		耀									ΠÌ	
トナック あんの あんの かまり まっと かっと かっと だい だい ちゅうちょく かんりょう かんしょう おいり かん かん かん かん かん かん かん かん かん かん かん かん かん		製造者										
るだけらず点で		190										
.と。 パハて高 川和を高 こと。 活果を 1表第2		縅										
記入 記入 記入 : : : : : : :		糊									浉	
たい これの		₩										>
さい 大き		⊢进										パッケージ型自動消火設備
非。' · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·											葎	1
調 電		거										型白
の点		校正年										靊
容の		年月										火
(記)		⊞										受金
この用級の大きさは、日本工業規格A4とすること。 点検結果の種別等の内容欄は、数当するものについて記入すること。 点検結果の種別等の内容欄は、数当するものについて記入し、不良内容欄にその均容を記入すること。 制定欄は、正常の場合は〇日を、不良の場合は日を配入し、不良内容欄にその均容を記入すること。 過去投版のある欄は、数当事項に〇日を付すこと。 一措置欄には、点検の際の措置した内容を記入すること。 ※明のあるものは、兄妻では、別妻賞84又は別妻第55に規定する非常電源の点検の基準並びに別表第 ※※明のあるものは、別妻第524又は別妻第55に規定する非常電源の点検の基準並びに別表第		製造者										7
28년		叫										(その3)
無 第		₩										۳

半中	当火棋道の	種類	(6/24)	(I型・I型)	(I型・I型)	(I型・I型)	(1型・1型)	(1型・1型)	(屋1・屋1)	(厘1·厘1)	(1型・1型)	(1型・1型)	(1型・1型)	(1型・1型)	(1型・1型)	(1型・1型)	(1型・1型)	(1型・1型)	(1型・1型)	(陸11・陸1)
		(容器番号)		^ _	^ _	^ _	^ _	^ _	^ _	^ _	()	^ _	()	()	()	<u> </u>	^ _	<u> </u>	^ _	^ _
	i i	規定国 (kg又/はL)																		
消火薬剤	点檢結果	測点	(kg (L))	(L) kg	(L) kg	(L) kg	(L)	(L) kg	(L) kg	(L) kg	(L) kg	(L) kg	(L)	(L)	(L)	(L)	(L)	(L) kg	(L) kg	(L) kg
	 信果	蓋圧 力値	(MPa)	MPa	MPa	MPa	MPa	MPa												
	ŀ	谷番品品																		
加圧用ガ	a I	死任里	(kg又/tMPa)																	
ガス		測定量	(kg)	kg	kg	kg	kg	kg												
	点検結果	測定量 ガス圧力値	(MPa)	MPa	MPa	MPa	MPa	MPa												

自然		辦		×		淋		H		70	瓣						×				霓	jur	9	OT .	jur	BF	17/4	
, y			*		4			۲.		븼	×	H	*	器	*	*	專				畲			跡	点檢種別	-		
F	_	辦	窜	₫		9	藩	_	*	部									1	Dτ	17/4	_	1	*		在	栾	1
4	東	器	揪	徽	L.	32	無田	₩	*	3	N			*						*	١ ١	t		氏名	機器			
		獙			μ	器	7			Ħ		ħ	位				*		¥	Si)	⊢	4			Ш			l
			果	榔	1	X				9	Y			辮					п		型式	製造者名			388			l
B		亷			×	29	贈消			朱											4#	4			⊕ ess			
48	漫	震	埼	100	益	益	平	果	悉	33	益	羋	羋		纬	*	i	滋					čni	Se.				
																	種別		種別・		Ì		野園		海 被			
							4										Ξ	號					dk	遊	年月			
							7												- FE	jūr			中		ш			
																		jūr	容量等の内容				住所	社名				
	_	_	_		A		A									m.s		341		撤					#			
																			判定	壽	100	藤			7	¥	影響	
_	+	+	\vdash	\vdash	\vdash		\vdash	\vdash							\vdash			夢	K	\.	他	趣能				林	温	
																			300	湘	其	者名			=	祌	火者	
																			3		-			T	`			
	\perp	\perp	_																**					EL	#			
																			ŭ						Я			
																			Įi.	#8 2 -								
																			4						ш			

	祖		がと	t	*	7	淅		Ħ		加ポ	嵐	Ħ	*	旕	*	*	大野				费舗	ĵ¤r	ī Ē		点検種別	平	₩		別記様式第30
1 14	岡	Ä	ř	錮	世		9	燕	Ä	學	H			, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		,	,,					绐	磙	Ė	ŧ	鼶	Ħ	筷		担解
この用紙の大きさは、日本	予備品	接	結線接	表示	継電	メートス	開開器・スイッチ	電圧計・電流	表	<i>\$</i> 4	周囲の状	1 7	カ	位	水			水	藩	東	F 4	型式等		氏名 圓	資格番号	機器・ 総合			共同住?	130
#	4	杏	粪	灯	器	類	類	± nn	ોા	悉	拀	遴	<u>nin</u>	中	置	状	胂	槽	XART				-	平	-Tr	〕			出	
						A		V A									$^{\mathrm{g}}$	種別	器河	種別・容量等の内容 判	点 検	电影像		御	蓹	(検年月日 年)			スプリンクラー設備	
																			奞	定不良	結 旲	型	製造者名			月日~	立会者	院 管理者	盲点檢票	
																				松谷					TEL	, 年 月				
																				画 之 往	t					П	(P)	(B)		(₹∅1)

i i	4#			F		퍤	美					辦				×	+			Ĭ.	苯				H				44
	貓	族	Š	X	₩	疄	Ħ	Ħ	푣	料					R					1				1					4
					本金		9	力	米	薛	剛	樂		*	中	7 1	34/			=	先	藩	-ATIL	*	=	商		即業	
		_	ě	1	加	·	#	*	*	需	7	*	<u>⊪</u>	*	型	布	連成	7 3	掛	П	*	藩	盘	書		*		別用 本田 本田	
		_	4150		٠ ن	疄	8	蔷	蔷	第	1	疄	常	N	*		*	9 3	abo	裁			灎	MB.	ਗ		藩	起動用圧	100 / 3
		西	絣	7	3	識	の措	7	方	舞游	7	雄 45	*	y	^		Ħ	7	M	M			1994	740	101			t	
	羅	DIS.		猫	金具	#	1	共	共	THE REAL PROPERTY.	#	拼圖	岩庫	益	盡	需	力計	響	專	群	悪	部	手	喪	群	悉	需	カンカ	,
	1																										作動圧		
																MPa											压力		
																_													
								MPa	MPa						1	/min											MPa	MPa	
																													Ī
																										Н			
																													ſ

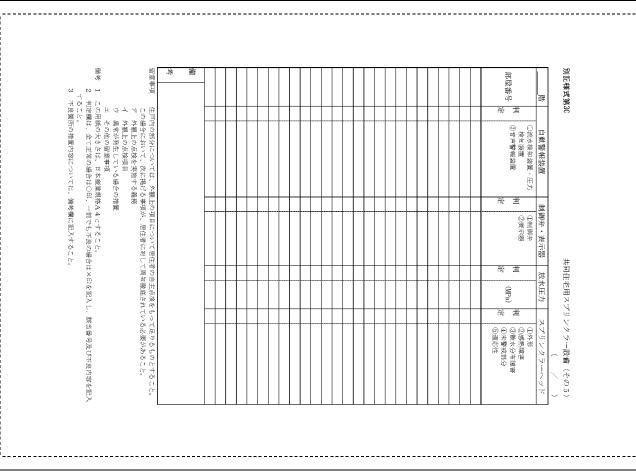
	1 無	##		щ	R		퍤	漢	圃				摐				¥	7			ì	#				Ħ				ΠÇ	뺼
01 & 4 10	ш 3	ᇓ	凚	Ŋ	>.	₩	順	Ħ	\mathbb{H}	과	거					<u></u> #					f				7					先	引記様式第30
海兰蔓莲	g					椛		9	力	採	亷	圃	揿		*	屏	4					先	蒌		专		睓			违	第
種別・容量 判定欄は、 選択肢のあ 措置内容標	カ田*		_	ভ	1	(4)	٠.	7		2511	惩	7	漠	Щ	7.	룏	棄	ー	H	盘	囯	16	機	盘	書	፱	*	田田	明用 表別 第	四年 曜	8
種別・容量等の内容欄は、 判定欄は、正常の場合はC 選択肢のある欄は、該当事 措置内容欄には、点後の影	Ę.		`		ì	無	聯		*	⅓	郹	,	*	動				₩.	7									機		Ħ	
の実施を	NA NA		TT	ALM		J	7465	8	磮	瀟	寮	1	蓼	76	1/	*		뿌	٧.	ΧŘ	쾘			絲	μļ	煮		2665	起動用圧	五	
容場、点欄合数核	Ŧ			拼	プ	5	禁	9				7	嬔	*	ブ	\ ^		Ħ	`	7.4"	3/11			rate.	7.44	D11			压力	メイ	
【等の内容欄は、該当 正常の場合は○印、 」 」 ○ 5 欄は、該当事項に 配には、点検の際措置	H H					₩		華	方	方	쐕		洴	洴				力	7.										7 4 5	1 9	
数印度増加、に置し、に置して	#L	缑	啉	圃	類	栗	-##	阃	共	붜	圖	栄	圃	罝	猶	齑	衙	芈	票	빥	盡	悉	灔	-#8	퍉	酃	悉	能	1/1	1	
編別・容典等の内容機は、数当するものだついて記入すること。 対定機は、正常の場合は〇円、不良の場合はX中を記入し、不 対定機は、正満な場合は〇円、不良の場合はX中を記入し、不 様式機のある機は、既当年頃に〇円を付すこと。 措置内容機には、点後の原措置した内容を記入すること。	日本工業規格A4とするこ																											作乗		弱	
の場合は存在を	4																~											作動圧力		設定圧力	
のはいの	4																MPε											Į,		ţ,	
み。田石	ů. (4																e														
入す; 記入! こと。									MPa	MPa						e	ℓ/min											MPa	MPa	MРа	#
7 7 6	r																														副住
と。 不良内容欄にその内容を記入するこ																															共同住宅用スプリンクラー
₩ 蓋																															スソ
ų.																															J.
± 25																															10
868 154 153																															
Ę, Ż																															設備
94																															À
ů.																															(その2)
						l				1			ı																		

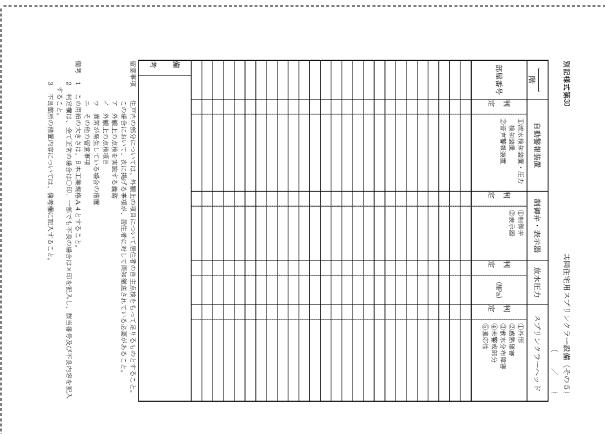
症 兆	ŧ	岡		摐		典		嶙		专		Ė		>	«		御弁	≝※	なく	>-	ノクル	(ニイ)	₩.к		*	找
この用紙の大きさは、日本産業規格A4cすること。 この用紙の大きさは、日本産業規格A4cすること。 種別・容量等の内容欄は、数当するものについて記入する) II	Ķ ⊭			Ä	ŭ ŭ		液性		K 19		×	#		亷	バル	漸	#	频	渜	*	煎	*	亜
1000	UA		1 1 1	讲 姓			X10型(水小X里)	# #		₩	開記	il St		2	łı			7		嶙	*	w///				H
			》	计			X E	详		岡	一田力	Ĥ		p p	le le			本体	引	長	Ħ	灣				9
	華	爭	疄	野	*	軪	卅	*	囲	Æ	_		画	世	育	*		•	517	**	告	平				9
		便	皳	4		患	∦		9	カスイ	リターディング・テャンパー	バルブ本体等	無機	制御弁表示灯	動表			付 属		部	平	1-65				栞
	暉	方式	叫抖	犬 態	患	藤能	蒸網	患	扶沒	9	チャンパー	(体等	計片	赤灯	州	患	兴	品品	亷	8	빠	빠	悉	鞿	悉	ž
										設定圧力 MPa																
										压力 MPa																
										台																
										作動圧力 MPa		MPa														
-	\dashv																									
	- 1		1	l .		1	ı	l	1	l	I	1	1					1			I	ı	1		1	1

施松	싣	岡		拼		恭		拠		動		Ш		>	Ķ		御弁	≝※	スペ	: >	ンクロ	(アリ)	ЖК		*	茂
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			» =	(⊭			X	ji Ti		横	検知装置	(• \$		×	H		蓮	バリ	漸	#	散	澳	*	蘇	*	进
	鮲		※田田申丧牧园	数数数			米市野(火小牧庫)	# 			開明			9	lı.			ルブ		疄	*					#
			×	ii H			E S	ř H		回		Į.		10	E			本体	3.7	英	分	漤				9
	蕃	湜	蟖	加	*	嚩	世	*	亜	Ħ			ăi		牵	*		*	₹.	芡	布	鄆				0
		動力	燕	付 1		恭	宗		囲	カスイ	リターディング・チャンバー	ベルブ本体等	無表	制御弁表示灯	動表			1年 風		뾼	平	795				共
	丽	5 式	車	状 態	汞	疲完	被完	炭	扶況	Y.	チャンバー	:体等	示灯	示灯	示灯	悉	縣	<u>}</u> n	ਜ	分	明	明	患	瓣	悉	光
										設定压力 MPa																
										压力 MPa																
										章																
										作動圧力 MPa		MPa														
I																										
																										_

設備 共同住宅用スプ 別記様式第30 # \mathcal{V} ႓ 機器名 この用紙の大きさは、日本産業規格A4ですること。 種別・容量等の内容欄は、数当するものについて記入すること。 判定欄は、正常の場合は〇印、不良の場合は×印を記入し、不良内容機にその内容を記入すること。 選択肢のある機は、数当事項に○印を付すこと。 措置内容機には、点接の緊牾艦した内容を記入すること。 票中※印のあるものは、(そのも)に住耳、共用塩又は管理人塩ごとの点後結果を記入すること。 減圧のための措置 * 減圧のための措置 * 49 形 動性 泄 넭 慥 换 菸 嵐 表示・警報等 電動機の運転電 流 加压送水装置 ¥ ¥ 羆 式 校正年月日 製造者名 嶼 \mathbb{H} 朱 \mathbb{H} 嬔 俳 ij Ł 力 続 □⊳ 機器名 ޤŢ MΡε MΡε 共同住宅用スプリンクラー設備(その4) 蓹 悒 炓 校正年月日 製造者名

	鉱地	報	嶽	币	湮	產	金金			7.1	<u>- 4</u>	. K	光 田	Ĥ Œ	1 #		5년 1년
0, 0, 4, 10, 0	- 1				蒸		番	米 木	南方	料	方		4	7	쏬		別記体以用が
種別・容量 地定欄は、 選択肢のあ 措置内容標 期中※年の	この用紙				器名		美田	*	世	滅圧	*	##	ਲੋਲੇ ਜੋ	专	甝		300
鑑別・希重等の方容無は、数当するものについて的人すること。 単定義は、圧光の場合は〇年、不良の場合はX年を記入し、不貞 増改版のある義は、数当事項に〇日を付すこと。 措置内容書には、点後の際措置した内容を記入すること。 選旦祭年のあるものは、(その5)に在戸、井用鑑又は管理人鑑	この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。				担		のための	放水	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	のための	放水	運転	電動機の運転 流	表示・	加压送水		
は、	日本工業規格				校正年月日		措置	圧 力	機	番置	压力	状況	運転電	警報等		恭	
環等の特等機は、繋当する場のについて飲んするとは実際の情報を構工、繋当する場のについて飲んする記入し、正常の場合は公田、不良の場合は公田を行うした。 の物質は、繋当事項に公田を行うした。 異には、成後の緊結難した内容を記入すること。 込めるものは、(その5)に住戸、共用選又は管理	A4とするこ				製造者名											□⊳	
記入すること を記入し、不 を記入し、不 つること。 重又は管理人	Ċ.				藤器名			MPa			MPa		Α			浜	共同住
1. 長内容欄にる					世代											╈	宅用スプリ
と。 不良内容欄にその内容を記入する へ塩ごとの点検結果を記入すること	•				校正年月日												共同住宅用スプリンクラー設備
21.4					製造者名												瘤 (その4)





		3	* 88		激		-0	ŀ	•		2000	藤	i	N)		绑		黨		Ħ	Mile Mile Mile Mile Mile Mile Mile Mile				面面	+				慸	jūr	ĵū _T		jur	所	1/4	
on 01	4 0	10 +	4	郑	*	*	*	4	亷	*	鯔	絥	*	L.	×	靍	疄	妣	*	I	L	_		K	_					亩		嶽		接種			
御田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	地定機は、	養生	9	闸	[0]	拼	×			瓣				μ	4	獭	英区			Ħ	*		*	*	絥	4		3		120	嶽	햊		168	在	斧	
搭開内容儀だは、 原中※印の儀は、	判定権は、正常の基準状態のある権は、	一、 発展等の内容を	11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11		l .	Dank	×	380		into.	郡	Mi	攤	,		ola	英				壽	充	雪	難				1	ii.	H 5%			八名	-21			#
調査に	日の一種	# >	+ ===	小道	1	弊	妣	辦		猴	辮	爿	高	ľ	9	絥	の世			9	濫	酶	啭	4				1		X				機器			A+
		復四・計画等の内容を行っている。	7	海	-	絥	귉	ATT		亷	ATT		line	×	4	븼	训			朱	麻	辮	辮	酶				١.	-	100	_			٠			Ĥ
記録	正常の場合は〇年、 る難は、数当事項に	F ;	48		1	ᆌ	4#	剛	去	霄	剛	4	報	猫	益	4	辦庫	ᆌ	恶	26	常	囄	剛	H	ᅰ	悉	藩			_	$\overline{}$			総合			th)
何夜の原格調り 中間関議議衙令	合は〇円、不良の場合は×F 製出量過に〇円や付すこと。	は、数当するものについて記入するこ	特	T	T													Г										論		型式等	製造者名			,			\blacksquare
なな	不良の場合は×印を記入し 〇印を付すこと。	94	N .																								sko	種別・			114	馬斯	ो	海			1111-
成績の原推調した民跡を記入すること。 白色覚蒙薬語や体するものにもっては記入不服。	440	2000	+																								100	経験				原原	į,	横年			想火
17.4	E X	100	ń.																									静内内線	jur			か 一件 血	tt.	ДΠ			× %
417	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	£74												A										V			(Or	壽	撤	Ш	Ц	住所	社名				拋
Z	5	7 19		T	T	Г	Г	Г	Г	Г								Г	Г			П	П		П			進	壽	共同世七/8001高號		38	Пq	#			百
棚	及为			╙	_	L	_																		Ш			ଳ	湘	20/03	À H				文	防火	翠
	報蓋																										撤	K		V 11 98	17048			H	*	防火管理者	確心
	3																											及		型式等	繼			=	推	映	夢
	4400																											**		#	製造者名		1				ル
	FE >			T	T																	\Box	\Box					ŭ	井	1			EL	#			
	不良内容権にその内容を記入すること。																											Ι.	il i					Н			
	Cr																												2 -					_			
					_	L	<u></u>											L										-	rof*	Ш				ш			

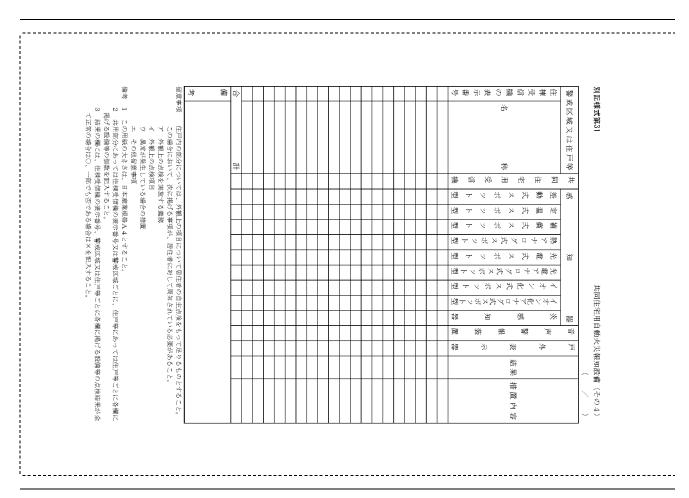
	備考	器		黨		-	-	٠		瘷		Ī	n)i		ЦK		蕪		Ĥ	黨	純純	半・乗		雇佣	}∜				焽)t	į	łr	点	所	25	
2 2 4		4	蝦	*	*	*	4	掖	*	畄	表	*	17	Ж	刪	響皮	卌	*	亜	\•/	· *	_	_		\.				齑		Ŕ	*	検種			
横四・総職等の内が横は、緊迫するものだしいて記入す 単定種は、川地の総合は0日、下泉の総合は×日を記入 増大駅のある種は、窓当単近70日を作すれた。 車番子後種に11本の長半種にも任後されてする。	この月	ĺ	定表	▣	Ħ	⊁	-		雒	muli		#6	μ	4	黨	XIII			囲					表	*		東		₩	-	ıì	_	閱	在	柊	
権別・谷貴等のF 判定権は、圧削の 選択肢のある種に 排棄因の糖では	この用紙の大きさは、	舗	表示	器	讏	**	運		盤	쨂	Ηl	継	ſ	્	烘	英の			9		充		離				± ±		中海		氏名	海路	₩			X
等正ろいる。	大きさ	믐ㅁ	前			*	쐤			狱		曲	ľ			垘				繰	冊	쵐	7				п		X)	å			機器			3
容易以前	Ħ		짺	排	無	케			掛				Х	#	쉐	比微			共	菝	絣	絣	刪			燕			自滅			輸	•			F
12番は、	¥	4	44	i	눼	444	圃	地	擔	硱	阵	器	猫	湽	ኋ	暉	눼	炭	Ä	纜	睴	睴	Ħ	눼	悉	***			型式等	煙		番号	総合			0
当 、 比 m 才 不 印 = -	業規格																										種別		#	製造者名	₩					1
ちのを示り場合の場合の場合の場合である。	日本工業規格A4とする																									#	· ·				严麗	〕	点検			į.
に合するではいるとととと	543																														사	穣	年月			>
r。 日人 別会 。	11																										量等の内容	্টা				啉	П			>
たするこれでした。													Α										V			्रीप		〜	世	-	住所	答				Alx >H
» س لا ۱۱																											世州	熱	五王尼				華	Lat	rea .	ž
と。 不良内容欄にその内容を記入するこ							\vdash												Н							華	K	果	共同王毛月受信機	A			Я	社会	防火管理者	PHI
悪行ん																										₩	巫		_	_				辨	理者	177
e E																											₹		型式等	製造者名			$\sim \rm H$			2
49 199 199																											谷		417	26		TEL	年			¥
入する																											111111111111111111111111111111111111111									
0-																											2						Ħ			
•																											ı,	à l					н	(1)	(1)	

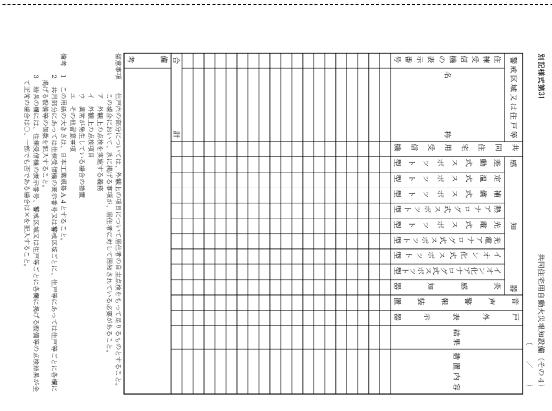
自動試験 ☆普声警報 装置 (補助 音響装置を 含む。) **☆共同住宅用受信機 ☆** 綿 知 澳 別記様式第31 関係者等へ報知する装置 ☆戸外表示器 感知器回路・音声警報装置回路 炎 棋 孌 * 4 亜 漤 扶 祝 珊 住棟受信機・中継器の制御機能及び電路 住棟受信機の注意表示 住棟受信機の火災表示 予備電源・非常電源 幸盛を恐行すること。 7 源中※印の瘻は、目巻式業務館を有するものにあっては記入不販。 8 原中☆印の鱧は、(その4)に生戸準ごとの点検結果を記入すること。 琳 この用紙の大きさは、日本産業債格へ4 とすること。 種別・容量等の均容療は、数当するものについて記入すること。 難別・容量等の均容療は、数当するものについて記入し、不良内容療にその内容を記入すること。 単定療は、圧焦の場合は〇日、八鬼の場合はメ印を記入し、不良内容療にその内容を記入すること。 選択版のある機は、数当事項との目を付すこと。 措置内容療には、減後の原措置した内容を記入すること。 措置内容療には、減後の原措置した内容を記入すること。 瘷 澳 澍 # Ш 黨 乖 專 緛 澳 隩 凲 通電表示灯 音声警報 作動表示灯 強 Þ 뺒 音声警報装置の鳴動状児 粝 坐 9 世 쉐 Ŀ 表 4 趆 ই 当 燕 芒 斑 福 游 × 4 밁 ≉ 4 * 퍍 粝 커 凞 4 4 ř # * 錦 常 帝 浜 # 岡 苎 猫 # 共同住宅用自動火災報知設備 (その2)

	無		Σ	\$ -		無	蘇	夢り	# #	Ш-	*	B C	神中	※ 選回 画	}	器		出		į	Ą		Σþ	縅	K inc	E 4	tW)	Ĥ ∃	# [X}	別記
8 7	深 山		35	指六年 W 口令		感知	魚	##	住木	7		50	音響装置を	装置 (補助	# ₩ 1/1	※	連	漤	況	≭	趆	轍	*	4	炭	Х	刪	炭	*	亜	別記様式第31
種別・谷興等の 地定欄は、圧減 地で棚は、圧減 地で限のかる機 地質以影線能名 自動式影線能名 自動式影線能名 自動式影線能名 自動式影線能名 自動式影線能名 自動式影線能名	(単の) (単の) (単の) (単の) (単の) (単の) (単の) (単の)		_			感知器回路・	住棟受信機・中継器の制御機能及び電路	横级人	棟受信	備商	棚					<u> ১</u> ৯৮	ध्रमा	<u> ১</u> ৯ল	嶽	涵	澳	#				7	猫			⊞	第31
福男・谷豊等の内容騰は 非に養殖は、用高の場合は、 避失版のある無は、数当単 措置内容量には、点後の息 自動対影機能を有するも 酸を添付すること。 要も添付すること。 乗中公兵の養は、目動数数 原中公兵の養は、(その4	「一報知する」の用紙の大きさは、	音声警報装置の鳴動状況	通	作動	外	音	基額の	高 蕿	藤	猫	益	湿	音声	取	*	澳	澳	澳	粉		田	草		渢	취	Ų.	ᄴ			9	
(等の内容欄は、数当 田常の場合は○印、 る欄は、数当事項に る欄は、数当事項に 能には、点海の際措置 能が有するものにま ること。 のこと、日動動験機能	オ <u>ー</u>	服装置の	世) 表		音声警操装置回路	機能	機の注意表	綴の火災	井倉	藧	靊	中	4		知	知	拍	郵	좕	図	英		摐		4	쉐			*	
経機・総長 は 動き は 動き は ある も も も も も ま かい かい かい かい かい かい かい いい いい いい いい いい いい		動物	쉐	쉬		機圖回	能及び	海表	戕	删		4	恭	朱								퍉									
20 表の 表の 表の 表の 表の 表の 表の 表		783	苎	灯	悉	器	騣	爿니	쉐	黨	悉	거	44	態	悉	綿	器	綿	珊	帝	英	\$	炭	圃	灯	溢	芍	쉐	悉	ÿ.	
福望・参議等の均容費は、数当するものだついて犯入すること。 当定費は、正常の総合は公司、不良の場合はと印を記入し、不良均容費にその均容を記入すること。 当定費は、正常の総合は公司を付すこと。 当を表したる費は、既等の優強費した内容を記入すること。 自動食製機能を有するものにあっては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した 動き製機能を有するものにあっては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した 類や次年の費は、自動的機構能を有するものにあっては犯入不要、 東中公年の費は、自動的機構能を有するものにあっては犯入不要、 東中公年の費は、自動的機構能を有するものにあっては犯入不要。	業捐格 A 4 とすること。																														共同住宅用自動火災報知設備(その2)

遳 畲 音声警報装置 含 む。) 別記様式第31 涆 × * П 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容重率の内容を削し、数当するものについて記入すること。
2 種別・容重率の内容を記入すること。
3 判定欄は、正常の場合性のは、不良の場合は×和を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択版のある側は、数当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点接の原措産した内容を記入すること。
6 自動軟験機能を有するものにあっては、異常の発生が出、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添けすること。 蔛 藧 加煙試験器 加熱試験器 煙感知器用態度試験器 外部試験器 邳 游 澳 器 TÎ, 敓 : (補助音響装置を の 音 圧 ₩ 뫪 響 9 櫏 क्रे 뫷 거 쩷 专 冲 零 校正年月日 额 製造者名 □⟩ 嶽 įπ 綿 共同往宅用自動火災報知設備 (その3) 亦 枌 型 커 校正年月日 製造者名

垂桃	\$18	j	蘇	Ħ	ŀ	渔	·····································	*	神色	*	П	
55 4 3 2 1 西		煙感知器	外喪	加煙	油 嫐	藻		郡	が警報装置 で。)	画原	#	
にの用紙の大きさは、日本工業施多人よとすること 20、容無勢の方容離は、数当するものについて記入される 判定職は、正常の参合は〇日、不良の参合はX日を記入し、不 過次販のある離は、数:半乗ばCの日を行すこと。 非離行容離には、直接の影響地でした形を必知人すること。 自動食験機能を有するものにあっては、異常の発生状況、異常		煙感知器用感度診験器	対郷	共繁	洪骤	器		40		凿	命	
の量、お欄様式大等正を開機に発売を開業に能		響器	器	器	뫪	₩		'	前助記	器	零	
はないは、はのの場合をは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、なが、は、なが、ないないと、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は						型式		帝	(補助音響装置を の 音 圧	<u>り</u> 誤	쨏	
本には、まりの事業の事業を表している。						校正年		#	置を圧	兩	骤	
は、日本工業規格A4とすること、 は、日本工業規格A4とすること、 は発謝は、援当するものについて記入する 場合は口印、不良の場合は×印を記入 、「教出事項に○印を作すこと。 点核の緊持難した内容を記入すること。 するものにあっては、異常の発生状況。						年月日						緿
A T A A P A P A P A P A P A P A P A P A						製造者名						□⟩
るかったこれにしている。といれば、						者名						
と。 記入す を記入 を記入 を記入 を記入						嫠						渱
といい。 いっぱい						器						強
と。 不良内容欄にその内容を記入す 不良内容欄にその内容を記入す						名						ANV.
置 (た (た)						型						
を						#						
9年 を開						校正年月日						
2人 大記 等												
こと。 、不良内容欄にその内容を配入すること。 、不良内容欄にその内容を配入すること。 具常が発生した箇所の整備状況等を配録した						製造者名						





主	100		当	•		9		*	髓	整 士	• 3	100	用类	III H	4x 4			楚	ju _r	ĵū _r		点	所	174	
10 H	**	闸	濟	50	朱	英	疄	*	4	批	×	商	揪	*	III			童		嶽		横艦			
黄き				藩	涵	癜	*				4	獭			##		įŪτ	134	瘶	婰		81	在	쑊	
この用策の大きさは、日本 権別・容量等の内容機は、	奧	奧	23	需		出	轏		300	St.							夢	F	Ŧ		开名				Ħ
大等のの	世	街	世		₹ 7	_	贵		辮	눼	9	州			9		当		10			機器			\pm
を存む、なない	15	10	15	#		M	喪		7677		4	県			朱	*	ш		⊞ 45						響
开开	總	懿	懿	啪	亷	娦	8	粝	庫	4	猫	*	北	粝	26	器点			il.			総合			X.)X.
機嫌機 技工学																撤	***	5	藤			-,			野火災戦知数備及び共同任治
日本産業規格A4とすること。 は、該当するものについて記入す																(佳 戸	90	型式等	魋	34.9	O _T	海			댓亩
4 2 4																Ħ	発車等	4	製造者名	ν (ακ ακ	胨	檢年			MU
19																自動	神の内容			中立	Mt.	Я П			岩
¥."																×	※			住所	社名				H
11																災機	進 濫			34	134	#			州非常
	_			_								_				出	東定						立	鼓步	3
																段(編)	K					Я	dk	防火管理者	電視双笛
																_)D }					ш	並	→	×
																	**				-	(品包
	\vdash			\vdash													蓝	l			ΕL	#			W
																	阃					Я			
																	7								
																	***					Ħ			L

## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##	(正) 月日 助火災戦知談 間 次 び 共同 日
	田 田 田 田 田 田 田 田 田 田

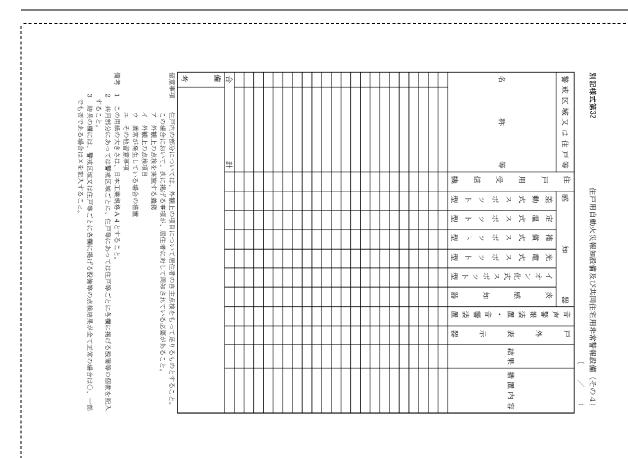
		艦桃	Υ.	7		, ,	+	거	雪	Ш-	•	ŕ	-	λ	∃0 }:	<u>411</u> 111		(地源	(-[灣區	明3味:	**		噩		2	}-		*	D\$>	业 姓	拼	\$)를 [ič
∞ ~ ₁₁	. o . 4		圃	摐		IÞ	掖	•	핃	the state	*	亦	岡	絣	靊	抵	雒	充	ſĠ	謠	烘	*		系		HOVE CORPLETE, CH	# 19 E		witt	含む。)	世郷装置や	英国・ 国鉄	音声音	別記様式第32
順日本田の蓋は、明日本田の蓋は、	選指自選択電動を	ご権性の	4	掖	稽	羰	辮	77	Ж	H	炭	*	蒸	贵	*	珊								審		100	相		土地		野田	中嶼		第32
本 四 四 9	皮内紋をある。	の用紙の大き 別・谷豊等の 別・谷豊等の に横は、圧気	龠		缕			μ	4	黨						囲	藥	曲	蓉	7				热	音声響	画	作!	*	益	湿	邮	專	*	
童童(を連続され、	大等正さらの常				쉐	刪	ſ	৩	卅						9	掖	辩	雑	剛			藧	知す	模装置	電 表	動表		*	動	声 警	4		
金の一般	まずず、数様な	この用紙の大きさは、日本種別・谷里等の内谷種は、 生の大谷種は、土地の場合は(晋□		掖			Ж	4	쉐						≉	7313	****	****	5-4			器	る数	音声警報装置の鳴動状況	· 引	쉐		嫠	Ѣ	脊製	朱		
戦機を	単のの	ははは	40	掛	粪	灯	罪	猫	爋	灯	川	炭	悉	쉐	悉	光	粪	置	置	Æ	赤	形	油	長置	狀況	妆	灯	釆	能	式	筝	癒	籾	
。 自動試験機能を有するものにあっては記入不要。 (その4) に生戸等ごとの点検結果を記入するこ	機疾病のある機宜、痰当事項(1)日本作さいで、 指面石谷繭には、点検の原指面した内谷を記入すること。 由製実膨緩能を有するものにあっては、異純の発生状況。	この用紙の大きさは、日本産業成格A4ヶすること。 種別・容量等の内容養は、数当するものについて記入す 単原養は、日紙の場合は〇日、不良の場合は×印を記入 組の得難は、日紙の場合は〇日、不良の場合は×印を記入																					檢											住戸用自動火災報知設備及び共同注宅用非常警報設備
サンド番	を対ける。	\$A 4 (の事)																					(共同											自動
の点を	下にた。と記入る	X X A A A A A A A A A A A A A A A A A A																					畄											火災率
おった	発生が	こと。 で謂入 で謂入																					宅用											長知穀
地別		かんだい	\vdash					⊅												V			非常									-	_	備及
イス度	異常が発生																						嶙											CK#II
, L	発生し	大 俗 童																					報設											五年
	施	17.40																					(備)											用非
	た箇所の整備状況等を記録した	と。 不良内容欄にその内容を記入する																																常警報
	帯 状況	記入																																段設備
	44	(4																																(A)
	· []	ů.																																(その2)

			無地	7	7	7	,	+	거	专	III-	•	ć	-	λ.	砯	非		陸製	(七計	海	純	#		噩		Σ	(}		*	14	业业	批准	\$	멸
8 7	## ⊙ ටා #	2 2 4	-	睴	辦		IÞ	複	•	퍈	444	#	藩	圃	牂	學	苎	裕	尭	ΕŒ	龒	**	*		深始		M / 77PAVINEE	± 10/1			含。)	世帯 後間を	ў В Іта	声	別記様式第32
		無 世 離	T a	4	掖	箈	炭	禁	ſΤ	К	删	贵	*	蒸	贵	*	亜								4		77.60	相		业		開きをある	神響	声警報	第32
¥ ※ 平 平	2 内侧形 化二甲烷 化二甲烷	種別・谷屋 地定艦は、	田舎	4		esc.			ц	7	猫						Ħ	禁	圇	華	子				滋	事	崖	作	*	積	乖	啉	型	*	`
駅中公印の鑑は、	でいるのでは、 指揮乙谷薫には、 由野実際蒸まや位 はな終年やめいて、	量、を発売される。	の用紙の大きさは、	齑		碟	爿	畾	ſ	ų.	₩						9								知す	磐装	勈	動			靊	重	4		ĺ
, t	は有いばれると	内の名詞を	CK CK	Bo		掖	71.	lv	, ×	4))						*	掖	摐	摋	錘			癥	94	間の	粜	赉		藧	斗	蝲	朱		ĺ
一巻変	が使るこのも	種別・谷里等の内谷種は、黙当 判定権は、圧消の場合は○日、 発出罪でやく種は、緊当責点に			_				ľ			Si.	L.		No.	L					Ĭ	Ni.	J	器	辩酮	音声警報装置の鳴動状況	训	示力	L.			機		ų.	ĺ
機能	が整点に	数印度	日本工業	华	甚	뺚	芍	綿	猫	湽	芍	눼	炭	粝	눼	炭	25	擔	岡	岡	王	宗	悉	河	岡	26	Τž	ΥT	炭	舱	共	44	続	炭	#
栗中※印の欄は、自動診験機能を有するものにあっては記入下栗。 栗中女印の欄は、(その4) に住戸等ごとの点検辞果を記入するこ	個でなったが無い、家= ディンドモニット。 措置内容響には、点検の際措置した内容を記入するこ 自動実験機能を有するものにあっては、異常の発生が 類を派付すること。		業規格A																					〜											戸用
コン番いる	4 内 は	するものについて記入する! 不良の場合は×印を記入し、 〇日やイオート	À 4																					(# [自動
も り 点 り 点	が記れば	- X X X X X X X X X X X X X X X X X X X	4とする																					同住											大災
がある	ッこで。 を記入すること。 異常の発生状況、	4 程 元 程 元	(4 (4																					#											報知
ではいる。	(学)	入す? 記入!	°						Þ												V			用非											設備
7.4.7.E		- 3 K 11 ,																						砯											及び
が通	75 X	, ex	ŀ																					響機											井回
0	# 5	必																						型											住宅
		49																						a											出光
	To 腰	内容																																	整理
	異常が発生した箇所の整備状況等を記録し	と。 不良内容欄にその内容を記入する	ŀ																																住戸用自動火災報知設備及び共同住宅用非常警報設備(その2
	氏 神 め	OA OF																																	· ·
	門際	UL.																																	8

漌 齑 定 啉 別記様式第32 音声警報装置・音響装置(戸外表示 器の音声警報装置を含む。)の音圧 磨寒 加煙試験器 加熱試験器 癥 外部試験器 瓣 煙感知器用感度試験器 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容機は、数当するのについて記入すること。
3 相に横は、正常の場合には、不良の場合は大い日を記入し、不良内容機にその内容を記入すること。
4 選択版のある機は、数当事項に〇印を付すこと。
5 措置内容機には、点体の原指置した内容を記入すること。
6 自動剤験機能を有するものにあっては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した
審類を続けすること。
7 票中※印の機は、自動剤機械能を有するものにあっては記入不要。 音響装置(八 ΠÞ 狱 罪 湽 叫 ₩ 乖 严 * 器の感度 빠 눼 機響機 璺 帝 9 4 慥 鄕 # 褯 4 芾 뻐 □♭ Пþ 癇 廾 Ħ 校正年月日 豐 苎 # 籾 渱 ju; 住戸用自動火災報知設備及び共同注宅用非常警報設備(その3) 玈 樜 (共同住宅用非常警報設備) (住戸用自動火災報知設備) 製造者名 藏 嘂 鱼 患 붜 校正年月日 製造者名

##・ 取 付 状態	考 測 定	※ 智器 ※ 神 総 龠	
京 検 (在 戸 月 自 動 大 災 検 (年 戸 月 自 動 大 災 検 (共 同 在 宅 用 非 痛 が なんのについておろこと 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	5 4 4 3 2 1) 剛烯縣叫
京 検 (在 戸 月 自 動 大 災 検 (年 戸 月 自 動 大 災 検 (共 同 在 宅 用 非 痛 が なんのについておろこと 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	数 語 器 品 と 語 は は は は は は は は は	(2) 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次	チ・サイフ:
京 検 (在 戸 月 自 動 大 災 検 (年 戸 月 自 動 大 災 検 (共 同 在 宅 用 非 痛 が なんのについておろこと 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	語 名型式 校正年月日 製造者名 機 強 試 験 器 電 試 験 器 電 試 験 器 電 試 験 器 電 試 験 器 電 対 験 器 電 対 験 器 電 対 験 器 電 対 験 器 電 対 験 器 電 対 験 器 電 対 し 本 1 本 1 業 5 巻 6 の について記入する 電 2 の 月銀の大きさは、日本 1 業 5 巻 6 の について記入する 電 2 の 月銀の大きさは、日本 1 業 5 巻 6 の について記入する 電 2 の 第 4 を 7 を 8 巻 6 で 1 で 2 と 。 単 2 数 2 を 9 で 2 で 2 と 。 単 2 数 2 で 2 を 7 で 2 と 。 ・ 電 2 で 3 を 9 を 7 で 2 と 。 ・ 電 2 で 3 で 3 で 3 で 3 で 3 で 3 で 3 で 3 で 3 で	- 1 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	4 版 音
京 検 (在 戸 月 自 動 大 災 検 (年 戸 月 自 動 大 災 検 (共 同 在 宅 用 非 痛 が なんのについておろこと 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	27日春春春春 第二大等正のに	世界 報告 の 音 の 音 の 音 を を を を を を を を を を を を を を	1 4
京 検 (在 戸 月 自 動 大 災 検 (年 戸 月 自 動 大 災 検 (共 同 在 宅 用 非 痛 が なんのについておろこと 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1、 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	大 会 懸 (で) (で) (で) (を) (を) (を) (を) (を)	1 24
	校校	式 竹 点 度 菸苗 動 点 圧 動	1 1 1
	年 操道に関		
	現 3 8 A A 4 複型		
	御りたり		
	型 加 数		
	1 4	#	
2			
数	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
	立		
	+5 + 6 +		

	維				П									₩			D	. Su
3 2 1 増																	Ž V	
こまる結ら 住こアイウェの用こ果を 耳の 用部とので														蓉			ž ×	#32
内線外外異を紙分。欄あの合無観常ののに、にものに上上が他大あいは場																	ş. H	7
(書字 住戸内の部分については、外額上の項目について居住者の自土点後をもって足りるものとする。 この場合において、次に掲げる事項が、居住者に対して周先されている必要があること。 ア 外額上の点後を実施する義務 イ 外額上の点後で実施する義務 イ 外額上の点後で実施する義務 ・ 大頭上の点後では、日本産業部格の措置 ・ この用紙の大きさは、日本産業部格の4とすること。 2 共用部分にあっては警戒区域ごとに、住戸等にあっては土戸等ごとに各種に掲げる設備等の信数・すること。 3 結果の機には、警戒区域又は住戸等ごとに各種に掲げる設備等の点後結果が全て正常の場合につむらのある場合はXを記入すること。		тир												华			1	Il
スプラン (は) が で が で が で が で が で が で が で が で が で が			\vdash	H						T		藩	Tiuli)AJA	#	II.		**
タ無。 場合の対 場合の対 まだとに まだとに なだとに				H	H			Н	П			地テ	٧	\ \	H M	角	# 3	作戸
版画	•											地テ	٧	Դ.	H M	前 油	ŧ.	計動
項目について居住者の自主点後をもって足りるものとすること。 が、居住者に対して周末されている必要があること。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					П				П			地ヶ	ঙ	头 :	式 7	章 章		住戸用自動火災類知設備及び共同主宅用非常警報設備(世界) は 国 古 戸 一
いて居在 等に対1 と。 あって1 た場げ												港ァ	હ	头)	1 개	い電	* 4	知数
注者のf して周失 さ住戸4 る設備4												地テ	ドシ	Z K :	₹ 5	(4 -		備及び
はなれる												器	坩		澳	×	* #	# I
食をもっている変												報 踵	職 🏻	‡ ·	装置	警報	H	中
。て足) S要が3 S要が3 Sをて												器	爿		M	*	`	山紫癜
) るもの 5 あこ と 5 数 編															指 無			報表
場合に () とする。															華福			· 華
数で、こので、一般を開いて、一般を開いて、															華聞 大谷			(&04) /)



施	L				貀		**		-0	_	•		藩	_	IN		X	4		_		美国	315	井・井瀬	No.	罐-	H			腱	灘	9		迹	B	174	
1 二の用策の2 種別・辞書	4	題出		0	※		*	÷		睪	亷	※ 計	áá X	H ×	ξ S	2 >	画	事 类		*	3	楽書	_	**	_	_	×	١,		型式名	製造者名	ž		点接種別	在	茶	
当の用紙の大きさは、日本権別・発展等の内容権は、	論	懿		器	int:		X XX	æ H		A		**************************************	開		μ	_		区域	Į		Ħ	100 P	杏	9	雑				斯				开名	藩			
要体の		2	눼				4		╛				4	ll a	9	9	H	9	,		9	*	職	啡	+1			,	ᆈ					***			存在
をはなり	Ho	9	,,,,,	*	丗	4		アナログ	畔	辦		游	iii.		>	44	À	まれ			朱	麻	辦	辦	10			1						386			4
日本産	48	表示	再集	l	곘	の信	信号式	口グ式	黨出		あ	二 作	8 2	1 10	E 20	1 当	100	総画	1	悉	26	常			HI.	ji j	規							1			規模
が発する	r	T		Г	П					1	1	†	+	Ť	Ť	Ť	T	T	T	T	П				1	Ť	3	種別	П			丹魔 张		点接年月			西政
AAC																											8	*	П			常		月日			H
9																												の指揮	jur			住所	在名				8
日本産業規格 A 4 とすること。 は、製当するものについて記入す															A	>	<								4		'n	製作の観	滋					#			X
4	Г	Γ							T	1	1	T	T	T	T	T	T	Γ	Γ	Γ	П	T	1		T	T	THE STATE OF	地定	計					Я			10人2年
	F	T		\vdash	Н			Н	\dagger	\dagger	+	\dagger	\dagger	\dagger	\dagger	\dagger	\dagger	t	t	H	Н	\dagger	+	\dagger	\dagger	\dagger	74	K	- I								形 Xi
)311					1.1		立会	防 火管理者	1
																												□ 3	1 1				E		皉	火者	東
		T			Н			П	\forall	7	7	\dagger	\dagger	†	\dagger	Ť	T	t	t	T	Н	\dagger	7	\dagger	\dagger	\dagger	†	\vdash	菲					#			
																												1						Я			
																													∑ ₩					ш			

特定小規模適談用自動火災報知設備点検票		主	ı.l	<u></u> T	7710	_	嘂		禁		Ŧ	_	٠	_	¥	_	_	Tu)i		βK	-134	Ala			电源	·純 (1)	. 表也 	馬派 (玉	宇宙				型式名	製造者名	Ş Ş		点検	퐈	26		
特定小規模 高設 用自動		(H	- 1	世		回	※ ∰		->	₹		野	掖	※ 許	画	拔	※ 禁	77		細		表	外	₩.	※ 참	×	* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	※ 能	# >	2	1	IIT	8	者名			点検種別	往	茶		COSE PERSONELL
小規模 施設用自動火災報知設備点検票	種別・容量等の内容構は、数当するものについて記入するこさに請う 上手によくさいの ドゥにょういいさい	の無途の	ෲ	-		器	恒		- 2	川		運		蘂				μ	_		娸			Ħ							×	蓹			氏名	資格	巌器			هند.	1
大規模 施設用 自動 人 災報 知設 備 点 検票 8 合 点		X W	Ξ,	##		嶽	edit.	Å4	4		玉井	粧				눼	曲	ĺ	y	Ħ				٥							'	,				鄉	-			涆	
 		77		୬		,	ИП		信号	ナログ	益	1571		ЯH				Ж	Ŧ					莯	掖	(計)	计制	睁			-	_			#	din	919			洪	
火災報知設備点検票 GB (BB A) 中 月 日~ 年 月 中 月 日~ 年 月 公会者 TEL V A A		ガー帯	##	۱ از	443	画	눼	勻	거	계	커	岡	书	擔	睴	ኋ	綿	溢	溢	뿌	岡	쉐	釆	完	擔	圃	III F	∓l ÷	₹		-						点檢			摇	
火災報知設備点検票 GB (BB A) 中 月 日~ 年 月 中 月 日~ 年 月 公会者 TEL V A A		数A 4																																			Э			∄	
接加設備点簽票		44																												188	を置る(沙			_					動	
招護 点	원 7. 수	7																A		V								<)In	が対の	一茶				_				**	
無																														強	進)	部					Д			普	
京 京																															1	一無					_			龕	
																															1					[1]	₹.	社会者	を 発 発 発 発	点被	
四 五 五				_																							1				\vdash	1				ζ.	#1			川	
																																					Я				١,

特定小規模施設用自動火災報知設備(その2)

	奎 松	*	**	ū	装量	職□	#		藧		発					器	知		澳			
о o a 4		11	琳	逓	畊	型	*	洲	革	卅	*	珊	逊	*	* *	※ 萬	※熱感知器	ř	苯	梹	巕	*
	は難さ	前							に			_	福武	多信:	**	Х	И	蒸	漸	礇	#	
選択版のある側は、 措置内容欄には、/ 自動試験機能を有・	この用紙の大き種別・容量等の対定機は、圧落		華	響		4			4			囲	遠隔試験機能を有す	※多信号感知器・	湨	႓	礼	_			嫏	
を記録の	の量の大等正	ф			${\mathbb H}$			爿				9	砂		267	٠	٠	意	쥰	畑	典	
開まをいば、有います。	はなる。	薬	瘷	7		苯			淅			状	- A-	複合式感知器	冶	`	`	郦	621	×		
政権を言めるも	1000円	, sauce							州間			Ħ	る感知器	式感)		7	7			' '	뽡	
単編語標品	本、 ○ 京産 製 数 印 で	粝	粝	커	筝	態	形	灯	綿	爿	悉	猊	那器	器	器	궏	ے	빠	亷	漢	Ħ	悉
選択版のある廟は、阪当事場に0円を行すべた。 措置力容費には、点核の繁培置した内容を記入すること。 自動試験機能を有するものにあっては、異常の発生状況。 館さ杯444km	この用紙の大きさは、日本産業規格A4ですること。 福野・将電等の内容費は、数当するものについて記入する、 単信費は、正常の場合はC日、不良の場合は×日を記入し、 15で書き、1年3、199、199、199、199、199、199、199、199、199、19			一											ØI.	7	差動 定쿁					
を内は付金を	A 4 4 6 4 6 4 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6			区分											赤外線	イオン 光電 アナログ	融					
で記さればあり	から と い な い な い な い に な っ に る に る っ に る っ に る っ に る っ に る っ っ っ っ			相互												曲	()					
する。	中での			. 再鳴動											紫外樂	741	熱アナログ					
決党。	ななる			動											-	Z L	M 11.					
無	3.7																					
λi #4	太後																					
TH C	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·																					
簡所の	40 k																					
り機介	解中																					
異常が発生した箇所の整備状況等を記録した	と。 不良内容欄にその内容を記入する																					
を	\$ 1.5°																					

表 本 事 未 事 表 部分 表 表 無 公 性
野 東 部 分 垣 下十ログ 点
差動 定量 (再) 熱アナログ イオン 光電 アナログ イオン 光電 アナログ ボ外線 紫外線 ボタ 区分 相互 再鳴動 一斉 区分 相互 再鳴動 について記入すること。 に、印度の場合は×印を記入すること。 たっては、異常の発生状記、 たっては、異常の発生状記、
差動 定量 (再) 熱アナログ イオン 光電 アナログ イオン 光電 アナログ ボ外線 紫外線 ボ外線 紫外線 ボーキ 区分 相互 再場動 ーキ 区分 相互 再場動 について記入すること。 に、印食の場合は×印を記入すること。 に、印度の場合は×り変を記入すること。 こかっては、異常の発生状記、こかっては、異常の発生状記。
差動 定量 (再) 熱アナログ イオン 光電 アナログ イオン 光電 アナログ ボ外線 紫外線 ボタ 区分 相互 再場動 一斉 区分 相互 再場動 一斉 区分 相互 再場動 について記入すること。 につ日空や記入すること。 造っては、異常の発生状記、 たっては、異常の発生状記、
差動 定量 (再) 熱アナログ イオン 光電 アナログ イオン 光電 アナログ ボ外線 紫外線 ホ外線 紫外線 ボーキ 区分 相互 再場動 一年 区分 相互 再場動 「ホールー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
禁アナログ

語 此	Ser	_		計 :		嶽	a	※ 遜	硱	亜※	亘		無	涶		蘇 牾	零	料	# m·
1 1の用乗の大きなは、日本産業機をA・4できること。 2 種類・好異等の内容響は、数当するのについて記入する 3 当点審は、日常の場合けら日、大泉の場合は入日を記入 4 雑式板のある機は、数当事項にの日を付すこと。 5 指書「好響には、成後の聚結園」に内格を記入すること。 6 自要対験機能を有するものにあっては、異常の発生状況・ 単雄を発行するとこ。	灰威知器用作動試験器	煙感知器用感度試験器	外部試験器	加煙試験器	加熱試験器	簽 器 名		□} ∞	区事業数	感 知 器	專		藥	费	感知器回路・ベ	感	受信機・中継器の制御機能・電路	受信機の	受信機の
大さされ、 大さされ、 単の内谷を 関門部の場合 に、 で で で で で で で で で で で で で で で で で で						3 洋 番		作	番の音	等の感	斧		機	藻	4・ベル回路	知	の制御機能・)注意表) 火災表
馬藤瀬本田 大瀬城、は 本川、田○は 下、田○は 下、田○は 下、田町 下、田町 下、田町 でいたい でいたい でいたい でいたい でいたい でいたい でいたい でいたい でいたい でいたい でいたい でいまし でいまい でい でいまい でい でい でい でい でい でい でい でい でい で						校正年月日		#	Ħ	夷	世	游	册	綥	超	뫪	路	뷔	训
「の用紙の大きさは、日本繊維素的A.4 とすること。 編別・給車等の内容響は、数当する6のだらいへ記入するこ 第四・線車等のお金は〇円、天原の場合は×印を記入し、 遊皮観は、日常の場合は〇円、天原の場合は×印を記入し、 遊皮板のある鏡は、数当事域に〇円を付すこと。						製造者名						₽							
こと。 て記入す						機						jūr							
						器名						〜							
り容欄にそ						型式													
と。 不良内容欄にその内容を記入す						校正年月日													
\$ 11 \$ 2						計畫書名													

					编		6	報 器	沿				畲	T			· -		·								1 20
					施光	>>*		*	加	- JII	檨	315	mr.	※ 恭	善	※ 确	回		浦	ー		骸 缩	黎	異	自動		뻅
7 熊士※の鑑賞、	6 四野紫塚		3 世に養は、			炎感知器用作動試験器	煙感知器用感度試験器	部試験器	煙試験器	熟試験器	器 名			□⊳	四階響機	悪 知 器	邪		線	動	感知器回路	製	受信機·中繼	受信機	受信機	予備電源	別記様式第33
をは、血糖を	19月15年間では、それの発見して白野貨験機能を有するものにある誰もほれたといっ	名の蓋は、原	、川洋の藤小	東半の内谷梅	の大きさは、	器	報報	9/0	9/0	中位	型式			作	置の音	郷の郷	帝		機	藧	· λ	知	受信機・中継器の制御機能・電路	の注意	の火災る	* **	
t験機能を有	なるのにあっ	※山申よう〇	*************************************	調は、該当す	日本工業規						日百十五分			動	Ħ	漫	费	部	能	ᇷ	器回りご	器	電路	表示	表示	海河	
※で終己りらして。 栗中※の欄は、自動試験機能を有するものにあっては記入不要。	4 5	歯皮及ののの重点、吸出中式で0円を付ってん。 補順内保護では、両権の緊補順一が内保を誇入さ	正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、 ×載は「排斗表信ご○印も4十~」	種別・容量等の内容欄は、核当するものについて記入するこ	日本工業規格A4とするこ						製造者名							卟									
ては記入っ		7	Pを記入し、	ご記入するこ	ů.						機器							河									特定小
畑	異常が発生										名							亷									規模施記
	EL#1		強によ								型式																用自
	異常が発生した箇所の整備状況等を記録した		不良内容機にその内容を記入する								校正年月日																特定小規模施設用自動火災報知設備(その3)
	2年を記録した		すること。								製造者名																受備(その3)

主								200	推	ill s	禁							ì	軍	0	車車	等			#	梅目	M	S				B jur		O _T	海藤	果	17/4	
o to ⊢		П							藆	9	飾						77	東	3	×	+ *	I	嶽	¥	III	1	三	TH			3	華		遊	養種別	在	-into	
黄色	1	原				剛	*	1	î î	d			55	蒜	r i	r I	2]		×	-		1			III			1	Ш	įΩ _Γ	\vdash	中			基	ш	樂	
世典を	5	#	4	麻	警	絥	黨	rť	38	商	椒	传笔	建	2	+				W						1	華	Z Z		Ш	燕		萬		氏名	懿			
大等である	帮	D	癬		雅				開閉器・				I	E	- I ×	16 黄	ŧ.	A	1	4	ř	9			9		H	1		區	\vdash	華						
この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。 権別・容量等の内容機は、核当するものについて記入することが連絡。 本種のはくなく まんしゅう	Ж	謂	품미		亷		部	1	メイッ	· 商			田	H	1				>			朱			朱		S	1		ш	田田				385			DICK .
# #	퍚	L	ı	甚			100	×	ッチ類	電流計	北	× 1	第 第	対映画		4 1	* 方	1 10			影響	OK.	and:	#	*	帝 そ	1	1	Ш		48	加	-		1			
機械を	-	100	100	(m	লে	_	win	ш		_	10	100	Tal I	3D 10	90 0	74 25	- 1	. 0	,	-	* ////	Cm	DB	100	Cul	DD V		1764	-31	**	+		所屬	(Or	浜藤			H
の A A																													蒸	種別・			사	雅	年月			ST
424																													総	≑ 8		.	产	₩.	ш			#
411										<																			-WALL	4 1	ir		住所	社名	7			俥
1. THE																													訓	の内容	L	\perp			#			飔
	L	L	L				Ц	A	_	A	4	4	4	4	1	1	1	\downarrow	╀	╀	╀			4	4	4	1	╀		—	1	浩						亩
Č.							Ш																						鄉	世 泊		藩			ш			<u>≱</u> hr
	\vdash	+	\vdash	\vdash	\vdash	\vdash	Н	\dashv	\dashv	\dashv	\dashv	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	\vdash	\dashv	\dashv	+	+	+	+		m ₩	HE HE				ш			京
)D	B 料	者名		[H	1	立会者	の 次 者理者	紪
							Ш																						Ш	7	ľ			-		竗	火者	
																														曫					#			
	Г	T	Γ		Г		П		\Box	\exists	\exists	T	T	\top	T	Ť	T	T	T	T	T		П	T	\top	\top	T	T	1	楍	1				Э			
							Ш																						Ш	圃					-			
							Ш																						Ш	Z					ш			
							Ш																						Ш	**								

機 器・総 合 点條年月日 年 資格 番号 月 日 日 日 日 日 日 日 日 日	機 器 ・ 総 合 点條年月日 年 月 資格 番号 点 検 者 社名 手	施地							DXX.	_		#							į	展	ΒE	廍	盐	ΠÌ	許	‡	阿里斯	防煙			- 1	点数)		点物	珊	*	
機 器・総 合	機 器・総 合	James .					TERR	دين				囲	H		 	l .m.	_	1	掖			¥	亜	燕	≱ .	iH.	可動塩	Ē	E	in an	- .				点検種別	疳	粹	
		羽 根 世 野 野 野 野 野 野 野 野 野	可見	# B	3	結 線 接	表示	響	アルス	開開器・ス	番圧計・		外	周囲の状	力伝達装	МIX	捫			ザンパ	本	悉	9 #	完 治		9 **	卒 藪	囲たの弁		魚	\$ L	涵蒸	10 所属	番号点	部・総合			
									Α																				in the	・容量等の内容 判	漸踏	(変数	住所		年			2 H X

備考		KW.	(H)										全 (1)									Ĭ	·運	Eε	悋冥	\$	П	宣文	於	河	港豐	八活	消化	外田	加	華
2	嫐	*	亜	<u></u>								瘷		删							*	掖	37	$\forall \dagger$	*	珊	嫠	外	亜	画		開口部		×	X	
この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入するこ			囲	型 公					Į	祖父	Ŧ	£ £	≝				敠	動	盡	Ξ			⊁			囲			囲			콾		画	画	蔛
田紙の量容・			6	न्ने	-	7	掖	雒	戕	禁	ſΤ	開閉器・	電圧計	卅	_	些筆		为 {				-as-s	¥						6	쨂	蕿	*	運	6	223	
大			O	盡	回	備		樂	爿	曲	Į1	器・シ	計・		外	周囲		伝達	ЫK	挪		熊	Υ.	茶		9			9	辦			囲 0	O	変	Œ
12.			朱	ЦK	們	뭄ㅁ		燕	יוכן	(mtd)	X	スイッチ類				の状		斑					>.			苯			苯	AIT			の状	朱	浬	
五大品	355	籾	況	퍉	雷	华	地	斧	苎	器	攤	チ類	電流計	ᆌ	芴	犬 祝	355	岡	惑	書	悉	퍉	í	팑	籾	ž	3 5	悉	ř	岡	盎	炭	Æ	況	4	□
4 甲条3																																				
													V																							
											Þ		Α																							
																										-										

			盆光		· 滨汉	H1									燕	1 企	ić.								ì	風油	9 ⊞	を気!	ŝ	Ε	图图	於)DT	港世	八活	活っ	用式	ПÇ	#	뒛륜
01	4	ω 12	1	蒸	*	亜	Ī]							癜	要	删							*	掖	罗	₩	外	噩	機	*	亜	澎		噩		×	冈		別記標式第34
描画	選択	推 廻	(1)			囲	表 送					Þ	安里	Ťξ	宣	#				薇	俥	軸	日			*			囲			囲			口部		圖	画	座	男34
内容機	表の表	調は調を	この用紙の大きさは、				扱		4	掖	雒	卅	箫	LL,	開閉器・	曲	炭	睷	些筆		力 ,					5							뫮	嶽	*	周				İ
100	が 蓋	単一のこれ	き犬			9	書	回	黿		纅	Si.		ų,	嘂	電圧計		*	周囲		伝 達	άK	熌		禁	ς.	茶		9			9	拼			囲	9	緻	Œ	İ
河南	(課)	対るの	A.			共	цκ	肃	뭄미		掖	쉐	刪	ı X	スイッチ類	酬			9		強機					>.			洙			*	жн			の 状	*	涶		İ
(の)緊	計	種別・容量等の内容種は、数当判定権は、圧消の場合は○印、	⊞ ₩	需	悉	Ä	뽡	書	4#	去	擔	芍	器	猫	牙類	流計	训	炭	状況	粝	岡	팑	盘	炭	퍍	1	뺭	釆	Ä	繪	炭	況	圃	惩	悉	洲	ži	#	п	İ
措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入するこ	選択版のある種は、数当事員に○日を付すこと。	種別・容量等の内容構は、数当するものについて記入すること 判定構は、圧削の場合は○印、斥艮の場合は×印を記入し、斥	日本工業規格A4とする													Λ																								
己入すること。	0	ゴするものについて記入する: 不良の場合は×印を記入し、	つること。											А		A																								
		対象を																																						
		と。 不良朽容権にその芍容を記入すること。																																						加生医排煙設備(その2

機器無	三 三	淅	龕	_=	黑	뱨	回	画油	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	#		鄩	Ī	ij	紺		靊	i	泄
4324	嶽				9	vie		¥				3	許商	洲	おります。	:		新士 馬 西 門	禁事
世紀の出	\$)8				噩	攸	堺:	# 3				源:		116	学り		_		
海谷社の	丝			響		漢		3	TIK I	蔛		i	コード	:	操作箱	H #	ンジャ	3	半導性
大学の発	槌				у Ж	\subset	32 3	¥ 3				華	ことできょう		_	_	+		
2000年	找							馬				- 3	# 1	١.		周囲の状況	3.1		外 炭
本、○華藤線の事業のは、	校正年月日			牌	范		華	¥ 1	蘇	蒸	慈	剛!	iii 4	¥ \	形し	岩	46	눼	表
裁り、	_																		
1の用係の大きなは、日本厳業院務A4とすること。 編別・容重等の方容養は、数当するものについて記入するこ 単定義は、旧名の基金は公司、大胆の基金は入し、 過ぎ取のある養は、数当事項にの日を行入し、	製造者名										□⊳								
型 な な な な な な な た る た る た る た る た る た る た																			
った。 で見る を記入す	藤							۵	>		}¤ī								
7 7 7	制																	П	
2000年	46			\vdash	Н		-	-			礆							Н	
臺	型																		
K C																			
と。	校正年月日			-	Н		+	-					-		-			Н	
7.4.2	_																		
(4 0.	製造者名																		

19	2	症 北	器	**	田	漌	淅	龕	픠	测	뱨	回	涶	刪	箈	#		重		圃		拼		響		柑	
手動		4								9	慀		4					·*	顧		- 12	世世			## 2	が 発売 しい	
マー・アイ・ マー・アイ・アイ・ マー・アイ・ マー・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・	次	l				"			靊	噩	凚	<u> </u>	N.	0	戾	画		圳州	9	>				-	_	_	_
19	(中) 日 製造者名 機					地					_	爼	朱					畨	動用	₩.	$\overline{}$			₹ /+ •			Т
(4) 11 製造者名 様 器 名 型 大	#11 製造者名 機 器 名 型 式 校正年月日					+-			概			恭	<i>1</i> 5		242	2		THE	動装置	レバーき	싀	进	囲の状況	7.	쇰	#	IGNAC OF
一						E年月日			HTM	-	_	×.	3		West.		쑒	-μ	,	40	211	""		ugt:	NI.	1111	-
一						_											пЪ										
一	(本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)					者名											-,										
Manual Nation	A 型 式 校正年月日													Α			卢										
地	型 式 校正年月日																檢										
	校正年月日					悒																					
					+	+																					
						正年月			L																		L

		施化					貀	_	徽		Ð	_			萘		n		揪	_			-		## ()他	漢・区域	()	+				電河		jūr	100	ir 2	N	199		77860
50 4				極知	要	_	** ##		** * * * * * 4	ž.	목	麻	※	画	妣	※ 業	Ľ	×	部	轉表	掀	*	234	_	**************************************		_	*		à	- 1	會 被必		被者	COMP.	THE OWNER OF THE OWNER OWNER OF THE OWNER OWNE	†	檪		COSE STREETINGS
諸宗教である意味、治諸宗教養には、治	対庁権は、	当の用紙の大きさは、日は 種別・容量等の内容機は、	100	器作			ènt		X	iii H	M		383	部			μ	7		区被			***							A	1	承		1	开 2					8
施行社	が、円額	の大き		響	넭			L							귉	飾	1	29	Ħ	© 批			9	1000	8 117	+				ž	ń	THE			400				強心	
海 泵	川純の藤全は〇甲、木泉の藤全は×甲を開入し、 本着子 表示兼ねて〇四を仕中にす	さは、「		報の報			愀	9	二信号	7+04	排消		亷	辮			×	Ŧ		밁			栄	蘇舞	141	部				ш					8				型居	
日本地の	が見	175	4#			崖	귉	舍	号式	少式	4 1	菡	湾	i iii	Ä	器	類	遊		拼圖	귉	悉	ĕ	事间		Ħ	才	悉			_	遊出	3	心理	D)	4			佳施	
「液性を気べつ中をわずれる。「液液の原格師した内容を読入すること。	大原の	日本産業規格 A 4 とすること。 は、数当するものについて記入するこ																											**	種別·		製価値名	i 3	本	孫 東 十 力	\$ Fr			6数用	
、深山争をおつりのですって。 点板の群権関した内容を記入すること。	施中に	9825																											\$8	警	ľ	est 11		推车	I				1111	
746	₩EX1	いること																												40年	jur		101	F I	并名				動火器	
5	記入し	742	L	L		L		Ц		Ц		L					A		٧	_	4	4	4	4	_	<			jūr	$\boldsymbol{-}$	亦				+	H			災報	
		5	L	L						Ц	\perp	L									\perp	\perp	_	\perp					嶽	1114	200				7				知殿	
	不良内容欄にその内容を記入すること。																													不良	湘				п	1 1		mg	龍河	
	240																													Zł.					TEL	H H	4	防 火 管理者	禁服	
	内容を		L	L		L		Ц		Ц		L										\perp	_	\perp						辫	╛			'	+	H	1			
	赵村																													古田										
	11																													2					7					1.500.11
								Ш																						₩	ŧ				T	0				* /

(株) 中国 (中国) (中国	株 株 株 株 株 株 株 株 株 株	株 株 株 株 株 株 株 株 株 株	株 株 株 株 株 株 株 株 株 株	株 株 株 株 株 株 株 株 株 株	株 株 株 株 株 株 株 株 株 株	株 株 株 株 株 株 株 株 株 株	株		輸光				_	湘	禁		-0				_	燕		nì		[k]	_				源	犯)	井・ 世裏	派石	·無御	14				河		O _T	浜梅	所	松		
(2) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	複合型居住施設用自動火災機	複合型居住施設用自動火災報知 年	複合型居住施設用自動火災報知 年	複	複合型居住施設用自動火災報知 年	複合型居住施設用自動火災報知 年 				4	1		旦	※ 注	- >	₹		翠	接	※ 踏	画	炭	※ 禁	ıπ	Ж	晒		拱	*	迚	_	_	_		_	-		-hr-					種別	拍	华		
様の できます できます できます できます おおいの できます おおいの できます おおいの できます おおいの できます おおいの できます おおいの できませい おおいの できませい はまま できまい 海 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東	複合型居住施設用自動人災機	複合型居住施設用自動火災報知	複合型居住施設用自動火災報知	複合型居住施設用自動火災報知	複合型居住施設用自動火災報知	複合型居住施設用自動火災報知	複合型居住施設用自動火災報知設備点檢票 1	記り・谷山企業は	の用徴	畲	ポ		器	amk	7,42	(A) 計		渢		微	器			11	7,		1.			Ħ	DH-	E.	g	∃(E					>	Ф	氏名	海	FI I				
宝 点 点所 製型 电形示压置置流免形示置計類類器 竹筐統地置式式式他示面等示率 江峽印湖	田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	田	田	田	田	田	主施設用自動火災報知設備点検票 (5) 水 (5) 水 (5) 水 (5) 水 (5) 4 (1) 小 (1) 小 (2) 4 (1) 小 (2) 4 (2) 4 (3) 4 (4) 4 		の大き		要			54h	4	1						l	刪	ſ	٧	Ħ	9			O	獭	ے	啉	41				屈	Ī	î.		幽					
宝 点 点所 製型 电形示压置置流免形示置計類類器 竹筐統地置式式式他示面等示率 江峽印湖	田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	田	田	田	田	田	主施設用自動火災報知設備点検票 (5) 水 (5) 水 (5) 水 (5) 水 (5) 4 (1) 小 (1) 小 (2) 4 (1) 小 (2) 4 (2) 4 (3) 4 (4) 4 	内容鑑は、繋当するものにしの場合は○印、不良の場合は○	O.	퓬	9		草	表	च्चे	アナロ		嶽		掖	摐			×	4		쉐			朱	扱	狱	摐	删				ш				j.	鄰			地	
施設用自動火 標年月日 (1設用自動火災報 検	1設用自動火災報知 株 株 株 株 株 株 株 株 株	1設用自動火災報知 株 株 株 株 株 株 株 株 株	1設用自動火災報知 株 株 株 株 株 株 株 株 株	1設用自動火災報知 株 株 株 株 株 株 株 株 株	1設用自動火災報知 株 株 株 株 株 株 株 株 株	設用 自動火 災報知 設備 点 検票			华			通	쉐	号式	12		岡	法	擔	岡	芍	器	蘆	猫	뿌	1	쉐	悉	况	続	固	圃	Ħ) H	表							-			Ĥ	
日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	自動火災報 (主) (注) (注) (注) (注) (注) (注) (注) (注) (注) (注	自動火災報知 年 : : (土)所 年 (土)所 (土)所 (土)所 (土)所 (土)所 (土)の内容 (利) (マンいて記入することにおったことによることによることによることによることによることによることによることによる	自動火災報知 年 : : (土)所 年 (土)所 (土)所 (土)所 (土)所 (土)所 (土)の内容 (利) (マンいて記入することにおったことによることによることによることによることによることによることによることによる	自動火災報知 主所 (注所 (注所 (注所 (注所 (注所 (注所 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	自動火災報知 年 : : (土)所 年 (土)所 (土)所 (土)所 (土)所 (土)所 (土)の内容 (利) (マンいて記入することにおったことによることによることによることによることによることによることによることによる	自動火災報知 主 社名 (出所 年 本	動 人 災 報 知 設 備 点 検 票	当する。	業規格,																											Ž	藤田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	# 2	洪	製造者/			(横年)			焽	
本語		Manual Manual	Manual Manual	(本) (***) (***)	Manual Manual	Manual Manual	2.	の事で	446																											E	計計	· 分 m	444	124		神	ш			⊞-	
		Manual Manual	Manual Manual	(本) (***) (***)	Manual Manual	Manual Manual	2.	は いって で いって で	17 84																												4407	ric A			住所	2	7			⅓	

周 囲 の 扶 況		※ 炎 感 知 器 赤 ※多信号感知器・複合式感知器	器 分 離 型	対が、対を関する。	知 型 熟電対式・熱半導体式		※ スポット型	況 機 能 障	· 技圖	夷 海 区	警 未 警 戒 部	%
9		知 器 複合式感知器	**	おり、とり、世上	熟電対式・	空気管	オット	能障		知	響	
9		知 器 複合式感知器		世上	熟電対式・熱半導体式	気管	ット	寧	찬		烖	
洋		知 器 複合式感知器		※ 機 性	*式·熱半導体式	平	7	寧	亭			
	する感知器		世	ア 健 健	熱半導体式					×	<u> 114</u>	
路馬	感知器		性	7	導体式	井	⊢					
LE 199	40		□ □	7	24	27	DE.	ᄜ	亷	英	(H)	患
		*				1 T	й₩	цп	HF	284	4	181
		赤外線		オン 光電			差動 定温 (再)					
		糖		A								
		整		ŭ			7+07					
												L
			紫外線	紫外線		紫外線	アナロ アナロ	製アナロアナロアナロ	製アナロ アナロ		禁アナロデナロ	※ 外 ※ アナロ

7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあっては記入不要。

7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあっては記入不要。

ii j	*	: >	(圃	狱	嘴口	ıł.		嶽	Dil	Ж					뫪			¥	j.		į	쪶				温
6 0 4 0 0	1.1	B;	# 3		丰	耿	李	表	華	裁	外	運	凝	**	*	負生器	※ 顧	綿	砂知		*	光	芣	梹	嶙	李	嫌
19.14歳の人の 種別・谷電等の 地定欄は、圧箔 地方欄は、圧箔 過抗肢のある機 増布置内容欄には 自動試験機能を 自動試験機能を	, <u>1</u>	,							しが			_	馬利	音音	tala	Æ	К	澳	陸台	Ψ¥	Х	嶽	欒	澳	#		別記様式第35
1. 一川 巨 民 重 動 別 化 ・ 欄 版 内 取 職 版 内 試 終 溶 名 は 奈 名 親 俗 代	H	Tild William	# }	學		4			A S			囲	漁機(※多信号感知器	**		先		潜出	枡	头				巕		5
「一の川駅が入せては、日本 種型・容量等の内容療は、 単定療は、圧容の場合は人 単大阪のある療は、繋当事 指面内容療には、点後の別 自動試験機能を有するもの 類を添付すること。	4	1			Ħ			쉐	٧.			9	遠隔試驗機能を有する感知器	器.	熈	平	٤	知	熟電対式	阆	٧	粝		知	戒		
いるない。 はなり、 はない、 はなり、 はなり、 はなり、 はなり、 はなり、 はなり、 はなり、 はなり	r i a	, j	# 3	#		≭			羝			34	有手	複合	\r_	冊	(樂			V	平	C/t	×	*		
1 専業 原本 一番 一番 一番 一番 一番 一番 一番 日 日 日 日 日 日 日 日 日	- 1	-							受話			芣	る限	複合式感知器	知		7	700	熟兰導体式	叫	7	led#		P1	书		
1、0事際の主教印度指に	† 	= =	8 2	4 .	#	戀	悉	灯	器	쉐	悉	瓷	器	知器	器	궏	槌	槌	法式	뫳	趣	畊	庄	英	分	悉	
第9、珍無率の内を確認、 禁止手上来が終れていること。 第2の ・姿無率の内を確認、 禁止するものだつ、べ配入する 当定議は、 圧発の場合は〇印、不良の場合は×印を記入し 議状版のある機は、 禁出事項に〇印を付すこと。 1番間内容機には、 点検の緊結値した内容を記入すること。 日 豊実験議能を有するものにあっては、 異常の発生状況、 鍵を添作すること。	1		١,	DA I											SU		オ				差動						1
14ものを内は4の場件の場件を			1	지 와											赤外線		1				定禮						
っていまする いっておれまりません。 として記される	+		- 1	益出													光電				(再)						
いて思いて思いて思いて日本記での名を記していません。	d l														紫外線		74				葱ア.						
。 記入 記入 こと。 こと。			2	再品更											洲		70 9				÷π#						複合
																											型居
	\vdash	+	+	+																							- 施
発売																											殺用
で発見																											自動
内で																											火災
報 門入																											報知
いと。 、不良内容欄にその内容を配入すること。 東常が発生した館所の整備状は等を記録した																											複合型居住施設用自動火災報知設備(その2)
20 電																											20
7.																											2)

受信機の火災表示 受信機の注意表示 受信機・非無器の創創機能・電路 感知器回路・ベル回路 動 機 節	受信機の火災表示 受信機・中業器の創御機能・電路 慰知器回路・ベル回路 慰知器回路・ベル回路 歌知器回路・ベル回路 歌知器回路・ベル回路 歌知器回路・ベル回路 歌知器回路・ベル回路 歌知器	受信機の火災表示 受信機の注意表示 受信機・中養器の創棄機能・電路 歴 知	金米		機器	定	莲		— ※ 恋	法	·※ 顧	囯		浦	涶		₽₽ 5	な 海	맺 년	# I
9 代 災 表 示 9 注 意 表 示 2	の火 災 表 不 の 注意 表 示 の 創御機能・高路 知 知 器		i i i i i i i	煙感短器用に減光フィ	外部製	商	漤		郡	风邮	澳	_		- Test	VIII	湧			Иß)(I)
1月日 製造者名 機 1日 製造者名 機 1日 製造者名 機 1日 製造者名 機 1日 製造者名 機 1日 製造者名 機 1日 製造者名 機 1日 製造者名 機 1日 大学ること。 1日 大学の発生状況、 1日 大学の発生状況、	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	生 食 表 示 主 食 表 示 主 食 表 示	この用紙の大きさは、日本産業患器A 4 ごすること。 福賀・容重等の内容歯は、数当するものについて配入すること。 半の機は、圧性の場合は〇日、不良の場合は×日を配入し、不良 選択版のある機は、数当事員に〇日を付すこと。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		霽器	霽	郷	26	□⟩	拼	器			700	b	單回	*	後・中継器の	機の	蒸
1月日 製造者名 機	1月日 製造者名 機 日月日 製造者名 機 日月日 製造者名 機 日月日 製造者名 人 で で	F月日 製造者名 機 #規格A4 にすること。 **するものについて記入すること。 **可必要合は×日を記入してのおを持合なもの場合は不日を記入してのた何容を記入すること。 **との「大り、異常の発生状況」	を有するも を有するも					洪	徻	9	9	帝		췛	機	ž Ž	=	制御機能	強性	×
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	京、一大学の一体を表現しています。 一般 大口 に は 大人	本産業規格本産業規格、数当するのの、不良の可、不良事項にの印を関係が開したののであって					交正年月 日	動	1		专	蒜	需	無	四器	鰡	器器		
京	東 昭 名 型 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	点 検 器 名 型 式 校正年月日 人・ケーリン教器 器 名 型 式 校正年月日 人・ケーリン教器 と記入し、不良内容欄にその内容を記入と記入し、不良内容欄にその内容を記入といた。 異常が発生した箇所の整備状況	A 4 とすること ものについて言 ものについて言 の場合は×印る を付すこと。 内容を記入する は、異常の発										□⟩							
	・	型式技工年月日	記入すること。 記入し、不良内			炎感知器用作動試驗器	メーターリレー武骸器	198												

	盒 此			機器	祔!	遳		畲	- ※ 恋	掛	*	回		浦	ー		宗 培	李黎	型 奖	<u> </u>	Т
安 信 様 の 火 災 表 示 安 信 様 の 注 意 表 示 安 信 様 の 注 意 表 示 安 信 様 の 注 意 表 示 安 信 様 の 注 意 表 示 密 知器回路・ベル回路 動 複	5 5 4 5 5	漢光	1 推翻	* *			薇		练	×	蔛										_
	(の用来の大き点は、1年上来 福里・珍典等の内容値は、数当 当所値は、日本の場合は〇日、 、 過失駅のおろ値は、数当事員に 過失駅のおろ値は、数当事員に 増商内容値には、点後の懸措値 世間内容値には、点後の影措値 世界で発掘部を有するものにあ	3.5	加番川	異り数			n)(m			啉				. دد	vm		澳	湖			
	用いません。現代を対しており、	123	(S)	# 塚			4/0		□⊳			#		無	S	器		平			Æ
10 10 10 10 10 10 10 10	の量、お天等正ろ	. 1	教館	· 報	器	綿	谷										>17	器器			
か	10 内内には 20 円子 20								≑			常		嶽	銴		-	制御			7
・	を合数にはは、はない。		+	+												7		練			
が	大田の田田の田田の田田の田田の田田の田田の田田の田田の田田田田田田田田田田田						ᄩ		靊	Ħ	渾		箈	栅	ෞ		綿	調			
(1)	親すている。						H														
フ · ()	からの かんかん かん かん なん なん なん なん なん なん なん なん なん なん なん なん なん						製						□⊳								İ
・	では では で が で が で が に の に に に に に に に に に に に に に						坤														İ
・ (4	15.5 15.5 15.5 15.5 15.5 15.5 15.5 15.5		+		**	*							įūτ								ĺ
(中国) 1 日	サる.				長知器用	- jr - i)															H
2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	が、東				卡動対	アー賞							披								
製にその内容をを記	内容		+		路相	##							707								İ
ウウ	、不良内容響にその内容を耐入すること。 、不良内容響にその内容を耐入すること。 ■ 4 ***********************************																				ĺ
一	e K						校正														
	199 199 198						#														H

				金地			庫	辮	×		#	Ħ	70				700		_		*	_				悉	OT		O _T	海遊	早	170	
5	4	3	2	-		_	庫	雅 :	新 5	± (3	5 5	ā	1	_	۵	Ħ	*	郡	*	*	꾸				備 名	滋		本	点模種別	在	茶	
措置内容儀には、点核の原措置した内容を記入すること。	過択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。	判定機は、正常の場合は〇印、不良の場合は×印を記入し、不良内容機にその内容を記入すること。	権別・容量等の内容機は、該当するものについて記入するこ	この用紙の大きさは、日本産業は	予 傭 品 等	療	搭 萘 豪	表示灯	推薦	フェース数	開閉器・スイッチ類	亀圧軒・亀流軒	黄	冬 悲	周囲の状況	ルノ類	E 力 #	位計	水 装 懂	*	Þ	*		36 32 11	基础	*	ポンプ 製造者名		共名	薬器・総合			特定駐
た内容を記入すること。)印を付すこと。	、良の場合は×印を記入し、2	でるものについて肥人するこ	日本産業規格A4とすること。						A		V A									m ³	雅別	藩 器 点	種別・容量等の内容	点検			所屬会社住所	点板者	点検年月日 年			. 車場用泡消火設
		5.是四种囊节	ů.																				夢	判定	結果					Я	立会者	防火管理者	備点後
		その内容を記入すること。																						不良内容 相 图 四 #	1	型式每	製造社名		TEL	日~年月日			300

一次	(哺考 1 この用数の大2 種別・容量等		╈	岡 部 継	*************************************	金貨	生 77	開開器	田 舞 電圧計	超数数数		周囲	バル	 木 位	**************************************	*	*	野 水	京	\$	٤	亦	5	TT 蓄 地	資格	点検種別 機器	界 在	
世 世 漫	(さるは、日本上美規)	事		葆				У.	・電流	쉐	悉	抶	,			状	車				型式	製造者	(f)		号番	· 彩 中		
本 本 本 本 本 本 本 本 本 本	形 A 4 とすること。 るものについて記2								V										容量等							点検年月日		
では、 一	くすること。						Α		А								m ³		容判	検 結	世典家	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	所				炒	百姓百
																			良内		型式等	製造社名				?		

3 判定職は、正常の場合は〇印、不良の場合は×印を記入し、不良内容職にその内容を記入すること。4 選択状のある機は、数当事項に〇印を付すこと。5 措置内容職には、点核の販措費した内容を記入すること。

				龠									Ī		Ħ	Ť	2	¥		淅		Ħ		加				25.0
OI	4	ω	10	備考 1	Ħ	勯	性	圖	¥i	Ť	*	具	Y		\	<		4.	檨		专		曲	岡	姘 }	难 動	i	別記体式先30
措置内	選択肢(判定権は、	種別・3	この用	Ъ,	米	舱	7	媄	<u> </u>	>.	平	帝	連成	K	車	旦	外	檨	軸	雪	亘	笋	火災感知 猿 置	開装置	5水圧開	哲學E	30
措置内容欄には、点検の際措置	選択肢のある欄は、該当事項に	正常の場合は〇印、	種別・容量等の内容欄は、該当	の用紙の大きさは、日本産業規格A	水槽方式	水槽方式	対 寮 技 暉	「ア	水警報装置	動給水装置	ルブ類	水槽	能	支計・圧 力計	ランド部	乐	転軸	釆	能	継手	受影	- 曹	米	感 知 器	燕		圧 力 スイッチ	
点検の際措置した内容を記入すること。	該当事項に○印を付すこと。	不良の場合は×印を記入し、こ	数当するものについて記入するこ.	i規格A4とすること。								L	MPa L/min											専用 兼用	作動压力 MPa	MPa	散定压力 MPa	
		不良内容欄にその内容を記入すること。	ů.																									特定駐車搬用
		すること。																										特足駐車締用沿洞火設備(その2)

				童光				阿	Ħ	f i	*	77-	置り		妝		2,	* ⅓	蘇	淅	學	Ħ	曲	加置	姚	動 徴	+	濒記
A		ω	23	1	Ħ	凾	強	hwelt	м		/s ⁻	193	.4		Ì			√ lò	湖ボ		· ·		Feet	大災感知				別記様式第36
- NOV. CASE	が出た戦	判定機は、	種別・発	この用紙の大き	力 水	架水	能對	7	被火	自動	ス	平	南	連成	y	軸	回	外	檨	軸	軸	回	×	報 難	開装置	円水圧開	哲學B	36
Dell. Co. Co.	ゲベ 重!		は金銭車	の大き	確	強	対験	ſ	K 警 報	的給水	1/	水		計・	ラン	ХB	劑			継	烁	叀		襃	檨	刺刺	王	
3	1 4 4 4	正常の場合は〇印、	種別・容量等の内容欄は、	OX FF TH	方	方	辩	ト弁	数質	一	ブ類	薔	湯	压力計	ド・戦	部	軸	悉	能		新	軸	憲	当	m.	動用圧力 ン ク	1 9 5	
1 4	異様でつ			E本工業規格A4	౫	共	間	ינד	щ	jeja P	ж	115	DD.	+	50	ß	#	III	DID	113	ß	#	III	器	能	д	t F	
+ i	歯お罪をやと置い、 はは、 はずななない はない はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい	、良の場合	該当するものについて記入す	格A4と									MPa											専用	作動圧力		設定圧力	
年月子の書です。 下本の書番目、今日のようでで、「「」」「「」」「「」」「」「」「」「」「」「」「」「」「」「」「」「」「	4	·a×E	2000	とすること									Ω.												. 为		Э	
í		不良の場合は×印を記入し、不良为容欄にその内容を記入すること。	記入するこ									L	L/min											兼用	МРа	MPa	МРа	
		不良为洛	Ú.																									
		機にその																										華
)内容を記																										特定駐車場用泡消火設備(その2)
		スするこ																										用泡消火
		Ĉ.																										製舗(も
																												(202)

on 4	- w		備光	一	华	州青州	※ 知	感		東地震へど		基律	オペ	(後)	水溶液	開		《黑姓 統 居用 拋稿		銀確美	些罪妻	:大潔:	省				*	眷	围	1				英田	別記様式第 36
・ 措置内容機には、点検の際措置した内容を記入する			この用紙の大きさは、日本	板 弁 (亀 撥 弁 等 を含 む)	適 応 性	未 警 戒 部 分	感知障害	外	未 警 戒 部 分	放 射 障 害	外 形	適 応 性	未 警 戒 部 分	放 射 障 害	感知障害	外形	加压送液装置	泡消火薬剤混合装置	タ	バルブ類	圧 力 計	消 火 薬 剤	消火薬剤貯蔵槽	標	混合装置試験弁	末 端 試 験 弁		医二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二	i -	ろ 過 装 置	ループ	持金 具・つり金	· 管 継	のための措置	第36
J 下 本 17 : へ	「良の場合は×印を記入し、不良内容機にその内容を記入すること。 いの4 (++・)	1.1	4とすること。																																特定駐車場用泡消火設備(その3)

477		 輸光	噩	448	市市	100 半	爂		度 題 まんり		出华	マビ	銀谷へ	不容	開省		2.素剂混川压 送油		(権)	些 不被	:大熊	Ğ				4B I	够	門				滅圧	別記様
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入す		 この用紙の大きさは、 箱川・将量等の内容素 	坂 # (臨 寮 # 準	審	未警费	感知	外	未 警 戒	放射	*	福	未警戒	放 射	感 知	94	加压送液	泡消火薬剤混	*	ž Ž	压 力	消火	消火薬剤	標	混合装置	未端試	流水検知装置二次側配管 (予作動式のものに限る。)	逃 し 配	る歯機	バル	支持金具・	一件	0 to 35 0	別記標式第36
兵検の緊措置 した	10 公理無所線	は、日本工業規格A 幹欄は、	1.7	体	部分	音	米	部分	海 害	炭	帝	部分	神	事	炭	辩	? 合装置	悉	ブ 猫	라	薬剤	貯蔵槽	織	試 験 弁	験弁	1次側配管 7年限る。)	嘝	剛	ブ類	つり金 具		措置	Ī
たり年を記入すること。		 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。 番別・名量等の内容響に、数当するものについて約入すること。																															特定駐車場用泡消火設備(その3)
																																	€03)

別記様式第36

特定駐車場用泡消火設備 (その4)

別記様式第36 鑏 迣 讔 強くシア 流水検知装置 鄠 亜 予備電源及び 滔 漢 音響警報装置·表示装置 リターディング・チャンバー バルブ本 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。 判定欄は、正常の場合は〇印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。 非常電源 覵 \mathbb{H} Ħ 汝 t 뺒 ൎ 9 \mathbb{H} 描 ΕE スイッ 電源の自動 切 替 機 能 痳 増子電圧・容量 * 朱 孤 뾼 摐 硱 4 類 4 襜 濫 ℍ 硱 炭 設定圧力 MPa 作動圧力 MPa MРа 特定駐車場用包消火設備(その4)

措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

		龜地					瞵		窜		型					重	75	٧ >	道	圃	辮	1 注	\$ ⇒	+ §	ŭ.
3 判定 4 編技	2 種別	1 20		# 1	#/ *	皳	豁	裁	π	Х	7	無	鹂	外	픮	i de	*	渔	*	漠	邮	H	7	1) 3.	>,
判定機は、 選択肢のあ	種別・容量等の内容欄は、	の用紙の大き	WITH III.	- 岩田宛汉 ()	4 単語		緞		ц	7	曲				Ħ	俶	巕	妝		Ħ	警報装),	ŀ	ーディ	ルグ
日語のは	事の内に	大きさ		_				小	i	ッ	п_		Ħ		O	蕃	戒	Ħ		警報	圃	>		イング・テ	*
※ かいこう できる できる できる できる できる できる できる できる できる かいしょう かいりょう かいりょう かいりょう かいりょう かいりょう かいりょう かいりょう かいり かいりょう かいりょう かいりょう かいりょう かいりょう かいりょう かいりょう かいりょう かいりょう かいりょう かいり かいりょう かいりょう かいりょう かいりょう かいりょう かいりょう かいりょう かいりょう かいりょう かいりょう かいり かいりょう かいりょう かいりょう かいりょう かいりょう かいりょう かいりょう かいりょう かいりょう かいりょう かいり かいりょう かいりょう かいりょう かいりょう かいりょう かいりょう かいりょう かいりょう かいりょう かいりょう かいり かいりょう かいりょう かいりょう かいりょう かいりょう かいりょう かいりょう かいりょく かいりょく かいりょく かいり かいり かいり かいり かいり かいり かいり かいり かいり かいり	幹 養証、	홍대, E 제	增子電圧·容量	切替機能	値自の順雷		接		X	Ŧ	品				*	圃	部	平		₩	表示装	7		チャンバ	*
)印、不	製出し	K工業規	容量	機需	自動	地	維	灯	類	類	等	쉬	#	形	況	, -	分	串	形	置	表置	7	Ŋ	<u>بر</u>	44
当所攤は、用茶の締合は〇円、不良の絡合はX印を酌入し、不良七谷攤にその内谷を酌入すること。 維改取のむめ攤は、款当事成に〇日を仕すこと。	該当するものについて記入すること。	日本工業規格A4とすること。																				MPa MPa	設定圧力 作動圧力		MPa

	桃	龕						T	
				2 5	悉		放	洪	
				% 猫	泊	強俗	津	働	
				出	fi		H	牵	
				畢	币	輸	H	粝	
				噩	率	承	力	华	
									籌
									₽
				Sec	昏	%	MPa		빩
									礆
 	·*	 		 1					
 	W	YW		 ٠	7 2	党		週	
 	·**	iii		ò	r č	※) - -	週	P
 	. **	 iii		 6 AB		*	2 年	. 生	P
 	·*	Yell		 à à		大 谷 重 湯	上海	1 田田	
	·**			 à à		大 谷 重 湯	上海	1 無	
	·*	 ii		à à		大 谷 重 湯	上海	1 無	學 年 老 年
	***			à à		大 谷 重 湯	上海	1 無	学 年 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	***			à à		学 年 歳 英	好 圧 力	明 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田	季 辛 光 称
	が.			() () () () () () () () () ()		学 年 源 坂	大	明 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田	学 年 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	**************************************	THE STATE OF THE S		() () () () () () () () () ()		学 年 源 坂	大	明 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田	季 辛 光 称

製造者名

この告示は

1

公

布

 \mathcal{O}

日

か

5

施

行

す

る。

ただ

し、

日

本

工

業

規

格

を

日

本

産

業

規

格

_

に

改

める

部

分 は 平 成 + 年 七 月 --- 日 か 5 施 行 す る。

2 \mathcal{O} 告 示 に ょ る 改 正 後 \mathcal{O} 消 防 用 設 備 等 \mathcal{O} 点 検 \mathcal{O} 基 準 及 \mathcal{U} 消 防 用 設 備 等 点 検 結 果 報 告 書 に 添 付 す

+年 九 月 \equiv + 日 ま で \mathcal{O} 間 は な お 従 前 \mathcal{O} 例 に ょ ることが できる。 点

検

票

 \mathcal{O}

様

式

別

記

様

式

第

か

5

第

+

六

ま

で

に

規

定す

る

様

式

は

前

項

の 規

定

に

か

か

わ

5

ず、

平

成

 \equiv

る

〇消防庁告示第六号

又 年 消 は 消 特 防 防 庁 法 殊 消 告 施 防 示 行 第 規 用 設 則 九 備 号 等 昭 消 和 \mathcal{O} 三 種 防 類 法 + 六 及 施 年 U 行 点 自 規 検 則 治 内 第 省 容 三 令 第 に + 六 応 ___ 号) じ 条 て \mathcal{O} 第三 行 六 う 第 点 + 項 検 --- 及 条 \mathcal{O} 期 び \mathcal{O} 六 間 第 三 第 点 兀 項 検 項 \mathcal{O} \mathcal{O} \mathcal{O} 規 方 定 規 法 に 定 並 基 に づ 基 U に < づ き、 点 消 検 防 平 用 \mathcal{O} 結 設 成 果 備 + に 六 等

平成三十一年四月十八日

0

1

7

 \mathcal{O}

報

告

書

 \mathcal{O}

様

式

 \mathcal{O}

__

部

を

次

 \mathcal{O}

ょ

う

に

改

正

す

る。

消防庁長官 黒田武一郎

次 \mathcal{O} 表 に ょ り、 改 正 前 欄 に 掲 げ る 規 定 \mathcal{O} 破 線 で 囲 λ だ 部 分 をこ れ 12 順 次 対 応 す る 改 正 後 欄 に 掲 げ る

規 定 \mathcal{O} 破 線 で 井 λ だ 部 分 \mathcal{O} ょ う に 改 \Diamond る。

被		T	T		防用	選び!				货 被	火対	- 37			176				1642		SH 82	į
3 为 2 1		※			防用設備等)の種類等	100 miles			洪	Я	ň	14	所在		下記のの				消防長		別記様式第1	
この用紙の大 請防設備士又I 式第3に配入し、 対防用設備等3		*	\vdash		確 (4)	茶 茶 並			海	部	77	肿	甚		030				(洲防		-	
この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。 前原設備土又は前原設備点検資格者が点検を実施した場合は、点 第3に配入し、添付すること。 1050日に 30、14分割前原用設備等ごとの点検罪を添付すること。		*							古						下記のとおり消防用設備等17条の3の3の規定に基づき				(消防署長)(市町村長)	消防用設備等		
3本産業規 糖点複資格 5こと。 55日投資		楽館							38										町村長)			
者が在後 者が在後 年ごとの1		南							古っ						・ 珠消防 ・ します	西部	开		E 選	特殊消息		
すること。 を実施した 伝教服を前		*												155	日間の	電話番号	20	所	ł	(特殊消防用設備等)		
場合は、									201						(株) のた						1	
点換を実施した全での者の情報を別記模 と。									が、対						の点検を実施したので、					点検結果報告書		
ました全て		楽童							**						描した。					報告書		
の者の情		à#																		Я		
*															-107	- 1	1 1					
変									B. 2						消防法第	ļ	a			ш		
多肥養									m 2					<u></u>	坊法第	l	()	2		ш		
291四日韓									m 2						坊法第		(3)			ш		
- SFIELE	**			故		<u> </u>		·		in	登 港	数	农 犬				9					
8 × 5	編章 1 1の 3 講習 4 ※四		W.W.	dig.	海	平	由	海	等防用設備等 防用設備等	清	幸造		20 大平平 名	.	17			消防長				
8 S	⊔ 03 W 4				河 茶 資 茶	兵		本理		落蓋	構造・規模	Ħ	四名	ł	17			消防長(消防署)		別記様式第 1		
os >	⊔ 03 W 4		本	治 資	京教資格 投籍工具	名		本理	等防用設備等 防用設備等	天 茶 差 四 千	構造・規模	Ħ	2000年	ł	17			消防長(消防署長)(市町		別記様式第 1		
os >	⊔ 03 W 4		災 付 艦	海 (京教資格 投資工 甲	円 必 道		審	等防用設備等 防用設備等	不	構造・規模	Ħ	2000年	ł	17			(消防者長)(市町村長)		別記様式第 1		
os >	⊔ 03 W 4		本	治 資	点核資格 段音计 無 蓋	不 名		本理	等防用設備等 防用設備等		構造・規模	Ħ	2000年	ł	17	長 名	<u></u>	消防長《消防者長》(市町村長) 駿 届 田 者		別記様式第 1		
8 S	⊔ 03 W 4		火 付 整 ※網 過 #	道际版 簡 期 循点被 資格者 特·第1·第2編 9	が	元 名	甲	本理	等防用設備等 防用設備等		構造・規模 造 地上	Ħ	2000年	-	下記のとおり消防用設備等 (特殊消防用設備等) 17条の3の3の規定に基づき報告します。	長 名		(消防者長)(市町村長)	A B YELL CALLS AND MAN YOUNGERS. TO SEE THE YELL CALLS AND AND AND AND AND AND AND AND AND AND	別配株式第1 消息性 医乳腺性 (複味)		
8 S	⊔ 03 W 4		双	道际版 簡 期 循点被 資格者 特·第1·第2編 9	が	不 名	甲	本理	等防用設備等 防用設備等		構造·規模 遊 地上 階	Ħ	2000年	-	下記のとおり消防用設備等 (特殊消防用設備等) 17条の3の3の規定に基づき報告します。	展 名	<u></u>	(消防者長)(市町村長)	A B YELL CALLS AND MAN YOUNGERS. TO SEE THE YELL CALLS AND AND AND AND AND AND AND AND AND AND	別配株式第1 消息性 医乳腺性 (複味)		
6 X	⊔ 03 W 4		双	 	数値	元 名	甲	本理	等防用設備等 防用設備等	来国資 中 月から 年 月また(構造・規模 造 地上	Ħ	2000年	-	17	長 名 銀棒巴	<u></u>	(消防者長)(市町村長)	A B YELL CALLS AND MAN YOUNGERS. TO SEE THE YELL CALLS AND AND AND AND AND AND AND AND AND AND	別記様式第 1		

備考 1 三の用						8	20	点接種別 獲器	所符	発	
良・不良 良・不良 この用紙の大きさは、日本産業	4	東、大田	及子及	康· 不康	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	世	京藝	機器点格・総合点板・(数 循路製置推符計画による 点後)			
段 日本保険扱係A4とすること。						不良内容	会 結 果	る 点接年月日			
0,						1	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		点 檢 英脂 在 者	防管理大者	
							圣	年月日~			
							\$	年月			
						1	bit	п			(₹∅1)

別記様式算
25

所在地

点版実施 責 任 者

₩

祭

防衛人者

(11)

議路点巻・後令点巻・(仮 点後種別) 編等数置維持計画による 点像)

点検年月日

Ħ

Ы

Ξ~

Ħ

ш

ш

鹨

畜 Ď

)Dr 析 亷

無

華 剛

Z

袎

K

炒

皉

並

不良内容 誻

東・米良

東・禾良

見・大見

良・不良

消防用股備等(特殊消防用股備等)点檢結果総括表

(₹Ø1)

(4)

(4)

(11)

(11)

(11)

信等 1 この用紙の大きさは、日本工業気格A4とすること。2 判定機は、正常の場合は「良」に、不良の場合は「不良」に〇印を付し、不良内容機にその内容を犯入すること。3 措置力容機には、点検の募措置した内容を犯入すること。

(4)

第 3 1												5	8
+													ii Yr
D大きさは、日 正常の場合は	が、	が、	· 朱	身・木泉	· · · ·	が、大	な・大田	が、	4米	が、	が、	世后	ĵū _T
本産業規格A4とす 「良」に、不良の場												不良内容	蒸 器 果
この用紙の大きさは、日本海業規格A4とすること。 判定機は、正常の場合は「食」に、不良の場合は「不食」に○印を付し、? ること。												1	游 順 大 後
不良内容欄にその内容を記入												3	(その2)

にその内容を記	不足方的產	この用紙の大きさは、日本工業系格A4とすること。 単定義は、正常の場合は「曳」に、不良の場合は「不良」に○日を付し、不良均容義にその均容を担入	*工業規格A4とする「良」に、不良の場合	大きさは、日本正常の場合は	編ははりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりり
#				应 子 更	
#				身·	
9				· 长	
**				・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
9				· 人	
9				良· 不良	
9				户· 不良	
9				是· 不是	
#				是· 大良	
a				是· 不良	
®				・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
) j	×	帝 区	不良内容	世治	萩 舗 名
	+	-	檢結果	্টা	i

(点 後 者	3				資	100	2 編	Ė	雅2・中	難2・申	第2・山	甲 養	論	英		住 所		18.0	謝		# >	1 in 10	1 1		甲・乙種	#2・申	幕2・由	難な・出	新2・田	1	質	社名	住 所	
点 検 本	高 検 者	10				格	tit.	7 0	CI	4	ω	10	- 3	排	格						ш		1	+	0	51	4	ω	10 .	- 4	1	恭			
1	株	4	4	4	交付年			中 中	中	年	4	# +	中中	交付年			-	Dr	华	中	de	交付年		4	中	10	4	作	4 -	4 4	交付年				No.
1	(Я	4	Я	HH			m In	20	я	20 3	20 2	m in	HH					Я	Я	L	300		H	200	H	я	H	200	m h	H H.				
京 後 本	大 名	=	12	=		消防	-	E E	13	Ξ	III 1	III I	120				5	25	111	H	ш	17000	1386	н	ш	H	H	III I	E 1	E 1		$\frac{1}{2}$			茶
株	機				交付金	設備点								交付番号	消防設							交付者	で								交付番号	消防設			
作 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中	本 本 本 本 年 月 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日				64	檢資格	ŀ	+	H	Н	+	+	+	X	備士	海部海	1	崃				44	部 経 器	H	H	-	Н	+	+	+	×	+	無結番	6.	华
本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本	課	ł	+	+		者								付知事		4	D4		\vdash		Н	╣	堆								付加事			124	
コ コ コ コ コ コ コ コ コ コ コ コ コ コ コ コ コ コ コ		7	r sp	中										韓田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田					析	年	di.										調				
		Я	2	20	が記									長牌年月					Я	Я		最									300				
\$\frac{1}{2}																	- 1																		
第 論 か	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	L																	L																╛

注	a * * *			Ē	ŭ F	20		住所			H H					余 界			1	職 恭	701		住所	
A B B B B B B B B B	にのは にの格響 にの格響 にの格響		宣布を	前防器		金出	37			資格を指	世界の世界の							国際を対象を	的表		金	37 27		
株 名	等 4 原の大きさは、 単名及び鶴島森 は、重数形屑よ			莽	搬	益	益		11		特	盤	當	遊					莽	雅	當	遊		jūr
(特殊指的用設備等) 点颌者一聚实验	日本工業選挙	- 1	383	凿	猫	都道 府県	交付知事		11	額	鬱	猫	都 道 時果	李田知事				鬱	鬱	蒼	推 真 是	交付知事		àt
(本) 点線者一覧表	第 号 \$A.4とすること (検帯が会社(会	年月	年月	月	交付年月日 交付番号	# H	交付年月日 交付番号	社 名電話番号	甲	年月	# J	番出	H.	交付年月日 交付番号	電話番号	*	年月	年月	# 5	AM	月	交付年月日 交付番号	哲 名 维兹基中	
	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・				再譯習受讚状況 受 講 年 月	都道 府県	講習受講状況 講 地 受講年					再譯習受讚状況 受 講 年 月	弁	器 器 型 必 型						再講習受講状況 受 講 年 月	年	報 報 例 当		

) 附 : 則

1 分 ک は \mathcal{O} 告 平 成 示 \equiv は + 公 年 布 七 \mathcal{O} 月 日 か --- 5 日 施 カ 5 行 す 施 る。 行 す る。 た だ 日 本 工 業 規 格 _ を \neg 日 本 産 業 規 格 に 改 \Diamond る 部

2 \mathcal{O} 告 示 に ょ る 改 正 後 \mathcal{O} 消 防 法 施 行 規 則 第 +条 \mathcal{O} 六 第 項 及 \mathcal{U} 第三 項 \mathcal{O} 規 定 に 基 づ < 消 防 用

設 \mathcal{O} 結 備 果 等 に 又 0 は 特 1 7 殊 消 \mathcal{O} 報 防 告 用 書 設 備 \mathcal{O} 様 等 式 \mathcal{O} 別 種 記 類 様 及 式 U 第 点 検 か 内 5 容 第 に \equiv 応 ま じ で て に 行 規 う 定 点 す 検 る \mathcal{O} 様 期 式 間 は 点 前 検 項 \mathcal{O} 方 \mathcal{O} 規 法 定 並 に び か に 点 か わ 検

5 ず 平 成 三 + __ 年 九 月 \equiv +日 ま で \mathcal{O} 間 は な お 従 前 \mathcal{O} 例 に ょ ることが できる。